

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

朝鮮總督府編纂

朝鮮法令輯覽追録

帝國地方行政學會朝鮮本部發行

320

122

朝鮮總督府編纂

朝鮮法令輯覽追録

帝國地方行政學會朝鮮本部發行

内閣文庫	
和書	一冊
八〇五三九号	



朝鮮法令輯覽追録 昭和八年

編纂例

- 一 本書ハ昭和七年六月二日ヨリ昭和八年六月一日ニ至ル間ニ於テ公布又ハ發布セラレタル法令ヲ輯録セルモノナリ
 - 一 昭和七年六月一日以前ニ公布ノ各法令中ノ一部改正ニ關スル法令ハ只其ノ改正令文ヲ順次列載セリ其ノ他ハ本輯ノ編纂例ニ依ル
 - 一 昭和七年本輯中本期間ニ全文ノ改正、廢止又ハ消滅ニ歸シタルモノハ各輯目錄ノ次ニ改廢表ヲ附シ對照ニ便セリ
- 昭和八年六月

朝鮮總督府

事
類
別
總
目

第十三輯 法務

- 第一章 司法裁判
- 第三章 辯護士
- 第三章 供託

第十四輯 民事 刑事 監獄

- 第一章 民事
- 第二章 登記
- 第三章 刑事

第十五輯 學事

- 第一章 學事
- 第二章 通則
- 第三章 朝鮮教育令
- 第四章 小學校 幼稚園
- 第五章 普通學校
- 第六章 師範學校
- 第七章 實業學校
- 第八章 養成所 講習所
- 第九章 學校ノ認定、指定及檢定
- 第十章 學校ノ文庫、學會、講習會
- 第十一章 氣象、民曆

第十六輯 産業

- 第一章 農業
- 第六章 米穀
- 第七章 穀物及叭檢査
- 第八章 蠶絲業
- 第九章 畜産
- 第十章 商業 工業
- 第十一章 銀行、金融組合、無盡業
- 第十二章 商工會議所
- 第十三章 信託業
- 第十四章 商品券
- 第十五章 工業
- 第十六章 鑛業
- 第十七章 漁業
- 第十八章 漁業

- 第二章 水産製品及水産物
- 第六章 組合
- 第八章 勸業
- 第九章 獎勵
- 第十章 特許、意匠、商標
- 第十一章 意匠

第十七輯 交通 電氣 附瓦斯

- 第一章 通信
- 第二款 內國郵便
- 第三款 外國郵便
- 第四款 郵便爲替
- 第五款 郵便貯金
- 第六款 內國電信
- 第七款 外國電信
- 第八款 電話
- 第九章 運輸
- 第一款 道路、橋梁
- 第二款 鐵道
- 第三款 船舶
- 第四款 船員、水先人
- 第五款 船舶信號及通報
- 第六款 航路標識
- 第七款 航行及港灣

露光量違ひにより重複撮影

第十三輯 法務

- 第一章 司法裁判.....三
- 第三章 登記.....三
- 第三章 供託.....三

第十四輯 民事 刑事 監獄

- 第一章 民事.....一
- 第二章 登記.....一
- 第二章 刑事.....一

第十五輯 學事

- 第一章 學事.....一
- 第二章 通則.....一
- 第三章 朝鮮教育令.....一
- 第四章 小學校 幼稚園.....一
- 第五章 普通學校.....一
- 第十章 師範學校.....一
- 第十三款 實業學校.....一
- 第二章 養成所 講習所.....一
- 第五章 學校ノ認定、指定及檢定.....一
- 第六章 經學院 文廟 學會 講習會.....一
- 第九章 時氣象 民曆.....一

第十六輯 産業

- 第一章 農業.....一
- 第六款 米穀.....一
- 第六款 二 穀物及叭檢査.....一
- 第七款 蠶絲業.....一
- 第八款 畜産.....一
- 第二章 商業 工業.....一
- 第一款 銀行 金融組合 無盡業.....一
- 第四款 商工會議所.....一
- 第五款 信託業.....一
- 第六款 商品券.....一
- 第七款 工業.....一
- 第三章 鑛業.....一
- 第四章 漁業.....一
- 第一款 漁業.....一

第十七輯 交通 電氣 附瓦斯

- 第二章 水産製品及水産物.....四〇
- 第六章 組合.....四〇
- 第八章 勸業.....四〇
- 第二章 獎勵.....四〇
- 第九章 特許 意匠 商標.....四四
- 第二章 意匠.....四四
- 第一章 通信.....一
- 第一款 内國郵便.....一
- 第二款 外國郵便.....一
- 第三款 郵便爲替.....一
- 第四款 郵便貯金.....一
- 第五款 内國電信.....一
- 第六款 外國電信.....一
- 第七款 電話.....一
- 第二章 運輸.....一
- 第一款 道路 橋梁.....一
- 第三款 鐵道.....一
- 第四款 船舶.....一
- 第五款 船舶 水先人.....一
- 第七款 船舶信號及通報.....一
- 第八款 航路標識.....一
- 第九款 航行及港灣.....一

第二輯 官規

露光量違いにより重複撮影

第二輯 官規

第一章 官制

第一款 朝鮮總督府

- 朝鮮總督府官制中改正(昭和七、七、勅令一八二)
- 朝鮮總督府土地改良部設置及臨時職員增置ノ件廢止(昭和七、七、勅令一八四)
- 朝鮮總督府臨時職員設置制中改正(昭和七、七、勅令一八三)
- 同上(昭和七、九、勅令三三八)
- 同上(昭和七、一〇、勅令三〇七)
- 同上(昭和七、一二、勅令三七七)
- 朝鮮總督府事務分掌規程中改正(昭和七、七、勅令四六)
- 同上(昭和七、一、總令六六)
- 朝鮮總督府內務局出張所名稱及位置中改正(昭和八、四、總令三二)
- 朝鮮總督府林野調查委員會官制中改正(昭和七、七、勅令一五四)
- 朝鮮總督府林野調查委員會事務規程中改正(昭和七、七、總令四四)
- 朝鮮總督府林野調查委員會規程(昭和七、七、勅令一四〇)
- 朝鮮總督府農林振興委員會規程(昭和七、九、總令六六)
- 臨時朝鮮米穀調查委員會規程(昭和八、一、總令一八)
- 特別檢査森林處分審查會規程(昭和八、五、總令一八)
- 朝鮮總督府選信官署現業員共濟組合財產管理委員會規程(昭和七、一、總令七三)
- 朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合財產運用委員會規程(昭和七、七、總令四一)
- 朝鮮警察共濟組合財產管理委員會規程(昭和七、一、總令七六)

第四款 朝鮮總督府地方官

- 朝鮮總督府地方官制中改正(昭和七、八、勅令二〇七)
- 道ノ位置、管轄區域及府郡ノ名稱、位置、管轄區域中改正(昭和七、六、總令四八)
- 同上(昭和七、八、總令七五)
- 同上(昭和七、九、總令九二)
- 朝鮮地方待遇職員ノ加俸及定員ニ關スル件中改正(昭和七、七、總令六二)
- 朝鮮道立醫院官制中改正(昭和七、八、勅令二〇八)
- 朝鮮、關東州及滿洲警察官吏職務應援令中改正(昭和八、一、勅令一)

第五款 朝鮮總督府警察官講習所

- 朝鮮總督府警察官講習所官制中改正(昭和七、七、勅令一四八)

第六款 朝鮮總督府遞信官署

- 朝鮮總督府遞信官署官制中改正(昭和七、七、勅令一七三)
- 朝鮮總督府郵便局、電信局及電話局事務分掌規程中改正(昭和七、六、總令四〇)
- 同上(昭和八、三、總令八)

第七款 朝鮮總督府鐵道局

- 朝鮮總督府鐵道局官制中改正(昭和七、七、勅令二〇二)
- 朝鮮總督府鐵道局鐵道手定員中改正(昭和七、七、總令三八二)
- 朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程(昭和八、五、總令二二)
- 朝鮮總督府鐵道局事務所及工場ノ名稱、位置及所管區域(昭和八、五、總令一九五)

第八款 朝鮮總督府專賣局

- 朝鮮總督府專賣局官制中改正(昭和七、七、勅令一三五)
- 專賣支局出張所名稱及位置中改正(昭和七、七、總令三七九)
- 專賣支局及專賣支出張所ノ販賣所ノ名稱及位置中改正(昭和七、六、總令三七七)

第九款 朝鮮總督府稅關

- 朝鮮總督府稅關官制中改正(昭和七、七、勅令一三六)
- 稅關出張所ノ名稱、位置中改正(昭和七、一、總令二〇)

第十款 朝鮮總督府裁判所

- 朝鮮總督府裁判所職員定員令中改正(昭和七、二、勅令三六九)

第十一款 朝鮮總督府監獄

- 朝鮮總督府監獄官制中改正(昭和七、七、勅令一三七)
- 委任及列任待遇朝鮮總督府監獄職員定員令中改正(昭和七、六、總令六〇)
- 同上(昭和八、四、總令三三)

第十二款 朝鮮總督府營林署

- 朝鮮總督府營林署官制中改正(昭和七八、勅令二〇六)
- 朝鮮總督府營林署事務分掌規程中改正(昭和七、八、總令四九)
- 同上(昭和八、一、總令一)
- 朝鮮總督府營林署營林主事補ノ定員(昭和七、九、總令四八三)
- 朝鮮總督府營林署ノ名稱、位置及管轄區域(昭和七、八、總令七一)

第十三款 朝鮮總督府營林署

- 朝鮮總督府營林署官制中改正(昭和七八、勅令二〇六)
- 朝鮮總督府營林署事務分掌規程中改正(昭和七、八、總令四九)
- 同上(昭和八、一、總令一)
- 朝鮮總督府營林署營林主事補ノ定員(昭和七、九、總令四八三)
- 朝鮮總督府營林署ノ名稱、位置及管轄區域(昭和七、八、總令七一)

第十四款 朝鮮總督府濟生院

- 朝鮮總督府濟生院官制中改正(昭和七、七、勅令一四七)

第十五款 朝鮮總督府農事試驗場

- 朝鮮總督府農事試驗場官制中改正(昭和七、七、勅令一四七)

九、勅令三三九

第十六款ノ二 朝鮮總督府殺物檢査所

- 朝鮮總督府殺物檢査所官制(昭和七、九、勅令三六四).....八
- 朝鮮總督府殺物檢査所事務分掌規程(昭和七、九、總訓六一).....八
- 朝鮮總督府殺物檢査所ノ支所ノ名稱、位置及管轄區域(昭和七、九、總令一〇一).....八
- 朝鮮總督府殺物檢査所支所ノ出張所ノ名稱、位置及支所及出張所ノ所屬檢査指定地(昭和七、九、總令五一五).....九

第十六款ノ三 朝鮮總督府種馬牧場

- 朝鮮總督府種馬牧場官制(昭和七、二、勅令三三〇).....二二

第十七款 朝鮮總督府中央試驗所

- 朝鮮總督府中央試驗所官制中改正(昭和七、七、勅令一四九).....二二

第十八款 朝鮮總督府獸疫血清製

造所

- 朝鮮總督府獸疫血清製造所官制中改正(昭和七、七、勅令一五二).....二二

第十九款 朝鮮總督府水産試驗場

- 朝鮮總督府水産試驗場官制中改正(昭和七、七、勅令一五一).....二二

第二十款 朝鮮總督府林業試驗場

- 朝鮮總督府林業試驗場官制中改正(昭和七、七、勅令一五〇).....二二

第二十一款 朝鮮總督府各學校

- 朝鮮總督府各學校官制中改正(昭和七、七、勅令一三九).....二二

○同上(昭和八、五、勅令一三四).....二二

○朝鮮公立學校官制中改正(昭和八、三、勅令二〇).....二二

○朝鮮公立學校職員定員規程中改正(昭和八、三、總令二九).....二二

○京城帝國大學官制中改正(昭和七、七、勅令一三八).....二二

○同上(昭和八、五、勅令一四〇).....二二

第二十二款 拓務省

- 拓務省官制中改正(昭和七、二、勅令三四二).....二二

第二十三款 陸海軍

- 憲兵令中改正(昭和八、五、勅令二一〇).....二二

第二十五款 宮内省

- 宮内省官制中改正(昭和七、六、皇室令一).....二二
- 勅任待遇委任待遇官内職員職制中改正(昭和七、一、宮令二).....二二
- 勅任待遇官内職員職制中改正(昭和七、一、宮令三).....二二
- 同上(昭和七、一、宮令七).....二二
- 同上(昭和七、一、宮令七).....二二

第二章 官等等級俸給

- 高等官官等俸給令中改正(昭和七、六、勅令九九).....二四
- 同上(昭和七、七、勅令一五六).....二四
- 同上(昭和七、七、勅令一八八).....二四
- 同上(昭和七、七、勅令一九三).....二四
- 同上(昭和七、七、勅令一九三).....二四
- 同上(昭和七、八、勅令二二二).....二四
- 同上(昭和七、八、勅令二三四).....二四
- 同上(昭和七、九、勅令二六〇).....二四
- 同上(昭和七、一〇、勅令二八六).....二四
- 同上(昭和七、一、勅令三三八).....二四
- 同上(昭和七、一、勅令三四四).....二四
- 同上(昭和七、一、勅令三五〇).....二四
- 同上(昭和七、一、勅令三五八).....二四
- 同上(昭和八、三、勅令二二).....二五

第三章 諸給

第一款 手當

- 朝鮮總督府鐵道局勤勉手當支給規則中改正(昭和八、五、總訓一九).....二六
- 陸接國境地方ニ在勤スル朝鮮總督府及所屬官署職員臨時特別手當給與規程中改正(昭和七、二、總訓七二).....二六

第二款 諸給

- 宿舍料支給規程中改正(昭和八、四、總訓九).....二六
- 被服代料支給規程中改正(昭和七、二、總訓七〇).....二六
- 朝鮮總督府巡査及朝鮮總督府道巡査給與品及貸與品規則(昭和八、四、總令三六).....二六
- 朝鮮總督府巡査及朝鮮總督府道巡査給與品及貸與品規則取扱手續中改正(昭和八、四、總訓一一).....二七
- 消防手續規程中改正(昭和八、三、總令二八).....二七

第三款 旅費

- 朝鮮總督府旅費規程中改正(昭和七、九、總訓五七).....三五
- 同上(昭和七、一、總訓六九).....三五
- 朝鮮總督府鐵道局職員旅費規程中改正(昭和七、二、總令二六).....三六
- 朝鮮總督府指導事務ニ従事スル道職員ニ支給スル月額旅費ノ土地ノ等級(昭和七、九、總令一一).....三六

- 同上(昭和八、五、勅令八〇).....三五
- 同上(昭和八、五、勅令一〇三).....三五
- 同上(昭和八、五、勅令一三五).....三五
- 朝鮮海濱滿洲樺太及南洋群島在勤支官加俸令中改正(昭和七、六、勅令八九).....三五
- 警部補ノ俸給及給與ニ關スル件(昭和八、八、勅令一八).....三五
- 巡査給與令中改正(昭和八、二、勅令一七).....三五
- 宮内官官等俸給令中改正(昭和七、六、皇室令二).....三五

第五章 待遇分限服務

第一款 待遇

- 朝鮮、臺灣、關東州及南洋群島官立公立小學校長等優遇令(昭和七、九、勅令二六).....三九

第二款 分限

- 文官分限令中改正(昭和七、九、勅令二五三).....三九
- 文官分限委員會官制(昭和七、九、勅令二五四).....三九
- 朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、樺太廳及南洋廳部内ノ巡査並ニ判任官ノ待遇ヲ受ケル朝鮮總督府道及關東廳消防手ノ分限及懲戒ニ關スル件(昭和八、二、勅令一六).....四〇
- 巡査分限令(昭和八、二、勅令一三).....四〇

第四款 休職

- 戰時事變ノ際巡査看守休職ニ關スル件(昭和八、二、勅令一四).....四一

第五款 賞罰

- 巡査懲戒令(昭和八、二、勅令一五).....四一
- 朝鮮總督府巡査及朝鮮總督府道巡査懲戒規程等廢止(昭和八、三、總令二七).....四一

第四章 任用採用

第一款 通則

- 奏任文官特別任用令中改正(昭和七、七、勅令一五七).....三八
- 同上(昭和七、七、勅令一九四).....三八
- 同上(昭和七、一、勅令三三九).....三八
- 同上(昭和八、五、勅令一〇四).....三八
- 朝鮮總督府林業試驗場主任任用及給與規程(昭和七、九、總令八四).....三八
- 朝鮮公立小學校及普通學校ノ學校長及訓導ノ補職ニ關スル辭令式(昭和七、九、總訓六四).....三九

第二款 試驗教習

- 高等試驗令第七條及第八條ニ關スル件(昭和七、六、文令一三).....三九

改廢表

頁	公布	種別	番號	件名	備考
一	昭和二	勅令	一三七	朝鮮總督府土地改良部設置及臨時職員増置ノ件	昭和七年勅令第百八十號ヲ以テ廢止
四〇	大正一四	總訓	一二	朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程	昭和八年總訓第十三號ヲ以テ改正
四〇	大正一四	總告	六六	朝鮮總督府鐵道局出張所、運輸事務所及工務事務所ノ名稱、位置及所管區域	昭和八年總告第百九十號ヲ以テ廢止
四一	大正一四	總告	六七	朝鮮總督府鐵道局工場ノ名稱及位置	昭和八年總告第百九十號ヲ以テ廢止
五九	昭和四	總令	九四	替林署ノ名稱、位置及管轄區域	昭和七年總令第七十一號ヲ以テ廢止
一二〇	明治四四	總令	八	朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則	昭和八年總令第三十六號ヲ以テ改正
一八五	昭和四	勅令	六	朝鮮公立學校校長及朝鮮公立普通學校校長俸遇令	昭和七年勅令第百六十一號ヲ以テ廢止
一九四	大正九	勅令	三六二	東海總督府、朝鮮總督府及關東總督府ノ巡查及朝鮮總督府員ノ懲戒ニ關スル件	昭和八年勅令第十六號ヲ以テ廢止
一九四	大正八	總令	一六八	朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查懲戒規程	昭和八年總令第二十七號ヲ以テ廢止
一九五	大正二	總令	一一九	朝鮮總督府待遇ヲ受クル朝鮮總督府道巡查ノ懲戒ニ關スル件	昭和八年總令第二十七號ヲ以テ廢止

第二輯 官規

第一章 官制

第一款 朝鮮總督府

朝鮮總督府官制中改正

昭和七年七月

勅令第百八十二號

於朝鮮總督府官制中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第九條中「左ノ六局及一部」ヲ「左ノ七局」ニ改メ「殖産局」ヲ次ニ「農林局」ヲ加ヘ「山林部」ヲ削ル

第十條中「各局及部」ヲ「及各局」ニ改ム

第十一條中「局長 六人」ヲ「局長 七人」ニ改ム

「事務官 專任三十四人」ヲ「事務官 專任三十二人」ニ改ム

「視察官 專任五人」ヲ「視察官 專任四人」ニ改ム

「編修官 專任五人」ヲ「編修官 專任四人」ニ改ム

「通譯官 專任九人」ヲ「通譯官 專任六人」ニ改ム

「通譯官 專任九人」ヲ「通譯官 專任六人」ニ改ム

「通譯官 專任六人」ニ改ム

「通譯官 專任二人」ニ改ム

「通譯官 專任一人」ヲ削ル

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則

朝鮮總督府ニ土地改良部設置及臨時職員増置ノ件

昭和七年七月

勅令第百八十四號

於昭和二年勅令第百二十七號朝鮮總督府ニ土地改良部設置及臨時職員増置ノ件廢止ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正

昭和七年七月

勅令第百八十三號

於朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中左ノ通改正ス

第一條第十六號ヲ左ノ如ク改ム

十六 耕地調査ニ灌漑及開墾助成ニ關スル事務ニ從事スル者

事務官 專任二人

技師 專任九人

附則 專任三十七人

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則

同上

昭和七年九月

勅令第百三十八號

於朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中左ノ通改正ス

第一條第一號中「土木事務官 專任四人」ヲ「土木事務官 專任三人」ニ改ム

「技師 專任二十四人」ヲ「技師 專任十八人」ニ改ム

「技師 專任十八人」ニ改ム

「技師 專任二人」ニ改ム

「技師 專任一人」ニ改ム

「技師 專任一人」ニ改ム

「技師 專任一人」ニ改ム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正

昭和七年七月

勅令第百八十三號

於朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中左ノ通改正ス

同條第十號ヲ左ノ如ク改ム

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正

昭和七年七月

勅令第百八十三號

於朝鮮總督府部內臨時職員設置制中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府部內臨時職員設置制中左ノ通改正ス

同條第十號ヲ左ノ如ク改ム

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

技師 專任一人

朝鮮總督府事務分掌規程

附則
本令公布の日ヨリ之ヲ施行ス
朝鮮總督府事務分掌規程中ノ通改正ス
第八條 殖産局ニ商工課、鑛務課、水産課、燃料課、研究所及商工獎勵館ヲ置ク

朝鮮總督府內務局出張所名稱及位置中改正

昭和七年七月
大正十四年朝鮮總督府令第十五號(朝鮮總督府內務局出張所名稱及位置)中左ノ通改正ス

朝鮮總督府林野調查委員會官制中改正

昭和七年七月
朝鮮總督府林野調查委員會官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府林野調查委員會事務章程中改正

昭和七年七月
朝鮮總督府林野調查委員會事務章程中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

臨時朝鮮米穀調查委員會規程

昭和八年一月
臨時朝鮮米穀調查委員會規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程

昭和七年九月
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程

昭和七年九月
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程

昭和七年九月
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程

昭和七年九月
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

五 局內他課ノ主管ニ屬セザル事項
土地改良課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 土地改良事業ノ監督ニ關スル事項
二 水利組合及土地改良事業ヲ行フ會社ニ關スル事項
三 國有未墾地ニ關スル事項
四 農業ノ目的ヲ以テスル公有水面中沼澤及干涸ノ埋立ニ關スル事項
五 第四項第二號以外ノ土地改良事業ノ補助ニ關スル事項
水利課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 水利組合ノ設置及水利組合ノ事業計畫變更ノ認可ニ關スル事項
二 水利組合ニ於テ行フ土地改良事業ノ補助ニ關スル事項
林政課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 林政上諸般ノ調査ニ關スル事項
二 森林令ノ施行ニ關スル事項
三 森林令及林業試驗場ニ關スル事項
四 國有林野ノ造林事業ニ關スル事項
五 森林振興委員會ニ關スル事項
六 薪炭ノ運材、流筏、貯木及製材ニ關スル事項
七 材木及其ノ製品ノ處分ニ關スル事項
八 漂流材木ニ關スル事項
九 第二條及第十三條ヲ創ル
第十條ニ關スル事項

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府通信官署現業員共濟組合規程

昭和七年十二月
朝鮮總督府通信官署現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程

昭和七年七月
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程

昭和七年七月
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程

昭和七年七月
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程

昭和七年七月
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程

昭和七年七月
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府事務分掌規程

附則
本令公布の日ヨリ之ヲ施行ス
朝鮮總督府事務分掌規程中ノ通改正ス
第八條 殖産局ニ商工課、鑛務課、水産課、燃料課、研究所及商工獎勵館ヲ置ク

五 局內他課ノ主管ニ屬セザル事項
土地改良課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 土地改良事業ノ監督ニ關スル事項
二 水利組合及土地改良事業ヲ行フ會社ニ關スル事項
三 國有未墾地ニ關スル事項
四 農業ノ目的ヲ以テスル公有水面中沼澤及干涸ノ埋立ニ關スル事項
五 第四項第二號以外ノ土地改良事業ノ補助ニ關スル事項
水利課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 水利組合ノ設置及水利組合ノ事業計畫變更ノ認可ニ關スル事項
二 水利組合ニ於テ行フ土地改良事業ノ補助ニ關スル事項
林政課ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル
一 林政上諸般ノ調査ニ關スル事項
二 森林令ノ施行ニ關スル事項
三 森林令及林業試驗場ニ關スル事項
四 國有林野ノ造林事業ニ關スル事項
五 森林振興委員會ニ關スル事項
六 薪炭ノ運材、流筏、貯木及製材ニ關スル事項
七 材木及其ノ製品ノ處分ニ關スル事項
八 漂流材木ニ關スル事項
九 第二條及第十三條ヲ創ル
第十條ニ關スル事項

朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス
朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規程中ノ通改正ス

朝鮮總督府農林振興委員會規程
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス
朝鮮總督府農林振興委員會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

特別綠政森林處分審査會規程

昭和八年五月
特別綠政森林處分審査會規程中ノ通改正ス

第四款 朝鮮總督府地方官

朝鮮總督府地方官官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第二百七號
昭和七年八月

- 朝鮮總督府地方官官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第二百七號
昭和七年八月

道ノ位置、管轄區域及府郡ノ名稱、位置、管轄區域中改正

大正二年朝鮮總督府令第百一十一號(道ノ位置、管轄區域及府郡ノ名稱、位置、管轄區域)中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百九十二號
昭和七年九月

朝鮮地方待遇職員ノ加俸及定員ニ關スル件

Table with 2 columns: 職名 (Job Title), 定員 (Number of Positions). Lists various administrative and technical positions.

朝鮮道立醫院官制中改正

朝鮮道立醫院官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百八號
昭和七年八月

朝鮮、關東州及滿洲警察官吏職務應援令中改正

朝鮮、關東州及滿洲警察官吏職務應援令中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百三號
昭和八年三月

朝鮮總督府警察官講習所官制中改正

朝鮮總督府警察官講習所官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百四十八號
昭和七年七月

朝鮮總督府郵便局、電局及電話局事務分掌規程中改正

朝鮮總督府郵便局、電局及電話局事務分掌規程中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百四十一號
昭和七年六月

朝鮮總督府鐵道局官制中改正

朝鮮總督府鐵道局官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百三十二號
昭和七年七月

朝鮮總督府鐵道局鐵道手定員中改正

朝鮮總督府鐵道局鐵道手定員中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百八十二號
昭和七年七月

朝鮮總督府遞信官署官制中改正

朝鮮總督府遞信官署官制中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百七十三號
昭和七年七月

朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程

朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百三十二號
昭和七年七月

朝鮮總督府鐵道局鐵道手

朝鮮總督府鐵道局鐵道手定員中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百八十二號
昭和七年七月

朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程

朝鮮總督府鐵道局事務分掌規程中改正ノ件ヲ裁可シ
勅令第百三十二號
昭和七年七月

- 一 森林ノ保護ニ關スル事項
- 二 森林保護區ノ廢置分合ニ關スル事項
- 三 火田ノ整理ニ關スル事項

●朝鮮總督府營林署森林主事補ノ定員

昭和七年九月
勅令第四百八十三號
朝鮮總督府營林署森林主事補ノ定員ハ百八十人トス

別表

名	位	管轄區域
寧遠營林署	平安南道寧遠郡寧遠面	平安南道寧遠郡
新義州營林署	平安北道新義州府	平安北道新義州府
渭原營林署	平安北道渭原郡渭原面	平安北道渭原郡
江界營林署	平安北道江界郡江界面	平安北道江界郡
中江營林署	平安北道中江郡中江面	平安北道中江郡
厚昌營林署	平安北道厚昌郡厚昌面	平安北道厚昌郡
成興營林署	咸鏡南道成興府	咸鏡南道成興府
新豐營林署	咸鏡南道三水郡新豐面	咸鏡南道三水郡
惠山營林署	咸鏡南道甲山郡惠山面	咸鏡南道甲山郡
茂山營林署	咸鏡北道茂山郡茂山面	咸鏡北道茂山郡
會亭營林署	咸鏡北道會亭郡會亭面	咸鏡北道會亭郡

第十四款 朝鮮總督府濟生院

●朝鮮總督府濟生院官制中改正

昭和七年七月
勅令第四百十七號
於朝鮮總督府濟生院官制中改正ノ件ヲ裁可シ

第十六款 朝鮮總督府農事試驗場

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

支所ノ名稱、位置及管轄區域

名稱	位置	管轄區域
朝鮮總督府農事試驗場	京城道	京城道
朝鮮總督府農事試驗場	仁川府	仁川府
朝鮮總督府農事試驗場	全羅北道	全羅北道
朝鮮總督府農事試驗場	全羅南道	全羅南道
朝鮮總督府農事試驗場	慶尙南道	慶尙南道
朝鮮總督府農事試驗場	慶尙北道	慶尙北道
朝鮮總督府農事試驗場	平安南道	平安南道
朝鮮總督府農事試驗場	平安北道	平安北道
朝鮮總督府農事試驗場	咸鏡南道	咸鏡南道
朝鮮總督府農事試驗場	咸鏡北道	咸鏡北道

●朝鮮總督府農事試驗場支所ノ名稱、位置及管轄區域

支所名稱	位置	管轄區域
仁川支所	仁川府	仁川府
京畿支所	京畿道	京畿道
全羅支所	全羅道	全羅道
慶尙支所	慶尙道	慶尙道
平安支所	平安道	平安道
咸鏡支所	咸鏡道	咸鏡道

第二輯 官規 第一章 官制 第十六款之二 朝鮮總督府農事試驗場

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

昭和七年九月
勅令第四百二十九號
於朝鮮總督府農事試驗場官制中改正ノ件ヲ裁可シ

別表

名	位	管轄區域
京畿道	京畿道	京畿道
全羅道	全羅道	全羅道
慶尙道	慶尙道	慶尙道
平安道	平安道	平安道
咸鏡道	咸鏡道	咸鏡道

第十六款之二 朝鮮總督府農事試驗場

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

昭和七年九月
勅令第四百二十九號
於朝鮮總督府農事試驗場官制中改正ノ件ヲ裁可シ

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

●朝鮮總督府農事試驗場官制中改正

支所名稱	位置	管轄區域
京畿道	京畿道	京畿道
全羅道	全羅道	全羅道
慶尙道	慶尙道	慶尙道
平安道	平安道	平安道
咸鏡道	咸鏡道	咸鏡道

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張所出, 張所出) and their corresponding locations (e.g., 延白郡, 延白郡). Includes a vertical label '排勞面公須里'.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張新所出, 張南所出) and their corresponding locations (e.g., 瑞興郡, 瑞興郡). Includes a vertical label '延白郡'.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張江所出, 張西所出) and their corresponding locations (e.g., 延白郡, 延白郡). Includes a vertical label '延白郡'.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張天安所出, 張全義所出) and their corresponding locations (e.g., 延白郡, 延白郡). Includes a vertical label '延白郡'.

支所名	支所位置	支所管轄地	支所管轄地
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面

支所名	支所位置	支所管轄地	支所管轄地
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面

支所名	支所位置	支所管轄地	支所管轄地
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面

支所名	支所位置	支所管轄地	支所管轄地
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面

支所名	支所位置	支所管轄地	支所管轄地
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面
張所出	全羅北道	益山郡 益山面	益山郡 益山面

第二輯 官規 第一章 官制 第十六款之二 朝鮮總督府發物檢査所

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張所出, 張所出) and specific locations (e.g., 張所出, 張所出). It lists various provinces and districts under the supervision of the Korean Governor-General's Inspection Office.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張所出, 張所出) and specific locations (e.g., 張所出, 張所出). It lists various provinces and districts under the supervision of the Korean Governor-General's Inspection Office.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張所出, 張所出) and specific locations (e.g., 張所出, 張所出). It lists various provinces and districts under the supervision of the Korean Governor-General's Inspection Office.

Table with columns for administrative divisions (e.g., 張所出, 張所出) and specific locations (e.g., 張所出, 張所出). It lists various provinces and districts under the supervision of the Korean Governor-General's Inspection Office.

Table with 6 columns and 4 rows, detailing administrative divisions and locations. Columns include names like '張成所', '張陽所', '張安所', etc., and various regional names.

Table with 6 columns and 4 rows, detailing administrative divisions and locations. Columns include names like '張成所', '張陽所', '張安所', etc., and various regional names.

Table with 3 columns and 4 rows, detailing administrative divisions and locations. Columns include '張光所', '張長所', '張海所', etc., and various regional names.

Table with 3 columns and 4 rows, detailing administrative divisions and locations. Columns include '張宜所', '張文所', '張晉所', etc., and various regional names.

Table with 3 columns and 4 rows, detailing administrative divisions and locations. Columns include '張州所', '張邱所', '張昌所', etc., and various regional names.

Table listing administrative divisions and waste inspection stations. Columns include region names (e.g., 張海州, 張浦項, 張慶州) and specific station locations (e.g., 慶尚北道, 慶尚南道).

Table detailing waste inspection stations (支所名) and their locations (所名). It lists various stations across different provinces and their specific inspection areas.

Table listing administrative divisions and waste inspection stations. Columns include region names (e.g., 張海州, 張浦項, 張慶州) and specific station locations (e.g., 慶尚北道, 慶尚南道).

Table detailing waste inspection stations (支所名) and their locations (所名). It lists various stations across different provinces and their specific inspection areas.

張安所出	張信所出	張載所出	新換所出	張北所出
面安海郡道	面信海郡道	面載海郡道	面新換海郡道	面北海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新換海郡道	北海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新換海郡道	北海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新換海郡道	北海郡道

張安所出	張信所出	張載所出	張新所出	張成所出
面安海郡道	面信海郡道	面載海郡道	面新海郡道	面成海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新海郡道	成海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新海郡道	成海郡道
安海郡道	信海郡道	載海郡道	新海郡道	成海郡道

支所名	支所名	支所名	支所名	支所名
元山支所	元山支所	元山支所	元山支所	元山支所
元山支所	元山支所	元山支所	元山支所	元山支所
元山支所	元山支所	元山支所	元山支所	元山支所
元山支所	元山支所	元山支所	元山支所	元山支所

第十六款ノ三 朝鮮總督府種馬牧場官制

昭和七年十一月 勅令第三百三十號

朝鮮總督府種馬牧場官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府種馬牧場官制

第一條 朝鮮總督府種馬牧場ハ朝鮮總督ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

一 種馬ノ改良、蕃殖、育成及調教

二 種馬ノ種付及貸付

三 馬産ニ關スル諸般ノ調査

第二條 種馬牧場ニ左ノ職員ヲ置ク

技師 專任一人 奏任

技手 專任二人 判任

第三條 技師ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ朝鮮總督府ノ指揮監督ヲ承ケ場務ヲ掌理ス

第四條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第五條 場ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第六條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十七款 朝鮮總督府中央試驗所

中央試驗所

制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百十九號 朝鮮總督府中央試驗所官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

第十八款 朝鮮總督府獸疫血清製造所

朝鮮總督府獸疫血清製造所官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百五十二號 朝鮮總督府獸疫血清製造所官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

第十九款 朝鮮總督府水產試驗場官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百五十一號 朝鮮總督府水產試驗場官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

第二十款 朝鮮總督府林業試驗場官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百五十一號 朝鮮總督府林業試驗場官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

朝鮮總督府諸學校職員定員表

Table with columns: 學 校 名, 學 校 長, 教 授, 助 教 授, 調 査 員, 書 記. Lists various schools like 京城法學專門學校, 京城醫學專門學校, etc.

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和三十八年五月 勅令第四百三十四號

京城帝國大學官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百三十八號 京城帝國大學官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

Table with columns: 學 校 名, 學 校 長, 教 授, 助 教 授, 書 記. Lists 大邱醫學專門學校, 平壤醫學專門學校.

朝鮮公立學校職員定員表

Table with columns: 學 校 名, 學 校 長, 教 授, 助 教 授, 書 記. Lists 大邱醫學專門學校, 平壤醫學專門學校.

京城帝國大學官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百三十八號 京城帝國大學官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年七月 勅令第四百三十八號 京城帝國大學官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

同 上

昭和三十七年七月 勅令第四百三十八號

第二十一款 朝鮮總督府各學校

昭和三十七年七月 勅令第四百三十九號 朝鮮總督府諸學校官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

朝鮮總督府諸學校官制中改正

昭和三十七年七月 勅令第四百三十九號 朝鮮總督府諸學校官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年七月 勅令第四百三十九號

憲兵令中改正

昭和三十七年五月 勅令第四百十號 憲兵令中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年五月 勅令第四百十號 憲兵令中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

宮内省官制中改正

昭和三十七年六月 勅令第四百一號 宮内省官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年六月 勅令第四百一號 宮内省官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

勅任待遇奏任待遇宮内職員職制中改正

昭和三十七年十一月 勅令第四百二號 勅任待遇奏任待遇宮内職員職制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

朝鮮公立學校官制中改正

昭和三十八年三月 勅令第四百三十三號 朝鮮公立學校官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

朝鮮公立學校官制中改正

昭和三十八年三月 勅令第四百三十三號 朝鮮公立學校官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十八年三月 勅令第四百三十三號

陸海軍

昭和三十七年五月 勅令第四百十號 陸海軍官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年五月 勅令第四百十號 陸海軍官制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

勅任待遇奏任待遇宮内職員職制中改正

昭和三十七年十一月 勅令第四百二號 勅任待遇奏任待遇宮内職員職制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

昭和三十七年十一月 勅令第四百二號 勅任待遇奏任待遇宮内職員職制中改正ノ件ヲ裁可シテ公布セシム

同 上

昭和三十七年十一月 勅令第四百二號

第三章 諸給

第一款 手當

朝鮮總督府鐵道局勤勉手當支給規則中改正

朝鮮總督府鐵道局勤勉手當支給規則中改正
昭和八年五月一日分ヨリ之ヲ適用ス
第一條 第一號中「通信區及工事係」ヲ「電氣區、建築區及工事係」ニ改ム

陸境國境地方ニ在勤スル朝鮮總督府及所屬官署職員臨時特別手當給與規程中改正

昭和七年十二月
總訓第七十二號

陸境國境地方ニ在勤スル朝鮮總督府及所屬官署職員臨時特別手當給與規程中改正
昭和七年九月分ヨリ之ヲ適用ス
別表臨時特別手當月額定額表中「判任官見習」ノ下ニ、「林務官見習」ヲ加フ

第二款 諸給

宿舍料支給規程中改正

昭和八年四月
總訓第九號

宿舍料支給規程中改正
別表宿舍料定額表中「看守」ノ項ヲ左ノ如ク改ム

Table with 4 columns: 看守 (Guard), 林務官 (Forestry Officer), 林主事 (Forestry Clerk), 林主事補 (Forestry Clerk Assistant). Rows show monthly allowances for different ranks.

被服代料支給規程中改正

昭和七年十二月
總訓第七十號

被服代料支給規程中改正
第一條 第一號中「稅關監更」ノ次ニ「警務官見習」ヲ加フ
別表稅關監更ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則

昭和八年四月
總令第三十六號

朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則
第一條 朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則
第二條 朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則
第三條 朝鮮總督府巡查及朝鮮總督府道巡查給與品及貸與品規則

Table of clothing and equipment items. Columns: 種類 (Type), 貸與區 (Lending Area), 貸與期間 (Lending Period). Lists items like winter coats, gloves, and hats for various regions.

Table of clothing and equipment items. Columns: 品目 (Item), 員數 (Number of Personnel), 支給日期 (Distribution Date), 使用期間 (Usage Period). Lists items like winter coats, gloves, and hats.

Table of clothing and equipment items. Columns: 品目 (Item), 員數 (Number of Personnel), 支給日期 (Distribution Date), 使用期間 (Usage Period). Lists items like winter coats, gloves, and hats.

Table of clothing and equipment items. Columns: 品目 (Item), 員數 (Number of Personnel), 支給日期 (Distribution Date), 使用期間 (Usage Period). Lists items like winter coats, gloves, and hats.

第九條 新任者ニ對シテハ給與品ハ任命ノ際左ノ區分ニ從ヒテ支給ス但シ寒暑ノ更替ノ期ニ於テ任命セラレタル者ニ對シテハ更替ノ服裝ヲ爲ス必要ナル物品ハ左ノ各號ノ規定ニ拘ラズ任命ノ際ニ支給スルモノトス
一 十一月一日ヨリ五月三十一日迄ノ間ニ於テ任命セラレタル者ニ對シテハ冬衣袴、短靴、下襪、冬手袋、冬肌著、靴下、長靴、護腿、護腕、護手、夏肌著、靴下、長靴、護腿、護腕、護手、夏手袋、夏肌著、靴下、長靴、護腿、護腕、護手

Table of clothing and equipment items. Columns: 品目 (Item), 種類 (Type), 要支給數量 (Required Quantity), 在庫數量 (Inventory Quantity), 備考 (Remarks). Lists items like winter coats, gloves, and hats.

		夏					夏					冬					冬								
		袴					衣					袴					衣								
一	特	計	四	三	二	一	特	計	四	三	二	一	特	計	四	三	二	一	特	計	四	三	二	一	特
號	號		號	號	號	號	號		號	號	號	號	號		號	號	號	號	號		號	號	號	號	號

		夏			冬			下				日					帽							
		肌著			肌著			襪				履					靴							
小	中	大	計	小	中	大	計	83	39	41	42	計	五	四	三	二	一	特	計	五	四	三	二	
號	號	號		號	號	號		號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	

		肌著		冬夏			手袋				下襟				日履					帽				
		小	中	大	計	38	39	41	42	計	五	四	三	二	一	特	計	五	四	三	二	一	特	
十二	文	計	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號

		短靴					長靴					
		十	十	十一	十一	十二	計	十	十	十一	十一	十二
十二	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文	文

備考
 一 本表中冬夏トアルハ何レカ一方ヲ抹消スルコト
 二 短袴ヲ要スル場合ハ冬夏衣袴備考欄ニ本府ヨリ配給ヲ要スベキ数量ヲ號別ニ掲記スルコト
 三 肌著「大」ハ衣袴一號以上「中」ハ二號及三號「小」ハ四號ニ各相當スル數量ヲ要求スルコト
 四 下襟及靴下ハ其ノ年度所要數ノ半數ヲ掲記スルコト
 五 下襟「四十二種」ハ衣袴「四十一種」ハ衣一號「三十九種」ハ衣二號「三十八種」ハ衣三號及衣四號ニ各相當スル數量ヲ要求スルコト
 六 巡查部長ノ人員ヲ冬夏衣袴ノ備考欄ニ掲記スルコト
 七 道ノ在庫品ヲ以テ各部、署ニ配付スベキモノアルトキハ本表及部署別内課書ノ備考欄ニ其ノ數量及事由ヲ記載スルコト
 八 第二號様式ヲ左ノ如ク改ム
 九 第二號様式

靴	長靴					短靴				
	計	十文	十文半	十一文	十一文半	計	十文	十文半	十一文	十一文半

備考
 一 短袴ハ冬袴、夏袴ノ數ニ包含セシメ内短袴何程ト記入スルコト
 二 使用ニ堪ヘザル古品ハ號文數及大中小區分ノ要ナク現在數ヲ計欄ニ掲記スルコト
 三 形狀或ハ制式ニ差異アルモノハ備考欄ニテ區分スルコト
 第三號樣式ヲ左ノ如ク改ム

正 月 章	帽 前 章	品 目 種 別	貸與品現在數		年 月 日 現在
			在 庫	備 考	
巡査用	長 巡査用部	新品 使用ニ 堪フルニ 計			
		使用ニ 堪ヘザル 古品 (専用、共用)			

略 日 章 附 卸	外 套					外 套					略 日 章		
	計	小	中	大	計	四 號	三 號	二 號	一 號	特 號		計	長 巡査用部

防 寒 外 套	防 寒 毛 襟	防 寒 帽	彈 藥 帶	拍 車	腕 章	ヘルメット形帽					卷 脚 袴	革 脚 袴					背 負 袋	管 筒	手 粘	外 套 袴 革
						計	五 號	四 號	三 號	二 號		一 號	特 號	計	五 號	四 號				

防 寒 靴	防 寒 脚 着					防 寒 手 套	防 寒 靴 下	防 寒 袴 下	防 寒 襪 袴								
	計	十 文 半	十 一 文	十 一 文 半	十 二 文					十 二 文 半	十 三 文	計	小	中	大	計	小

三 防寒具ハ各別内課書ヲ添付スルコト
四 略日數附録「大」ハ外着用大、雨外着用大及防寒外着用トシ「中」ハ衣用大、外着用小
及雨外着用トシ「小」ハ衣用小トス

五 巡査部長ノ人員ヲ外着用及雨外着用ノ備考欄ニ掲記スルコト
六 本表品目以外ノ貸與品ハ末尾ニ追加掲記スルコト

第四號様式ヲ左ノ如ク改ム

種別	用使	年												轉勤、退職年月日	勤務	號文數	任命
		年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年				
夏衣袴	二新	返	滿	給													
		納	期	與													
冬衣袴	一新	返	滿	給													
		納	期	與													
種別	間期	返	滿	給													
		納	期	與													
夏衣袴	二新	返	滿	給													
		納	期	與													
冬衣袴	一新	返	滿	給													
		納	期	與													
種別	間期	返	滿	給													
		納	期	與													
夏衣袴	二新	返	滿	給													
		納	期	與													
冬衣袴	一新	返	滿	給													
		納	期	與													
種別	間期	返	滿	給													
		納	期	與													
夏衣袴	二新	返	滿	給													
		納	期	與													
冬衣袴	一新	返	滿	給													
		納	期	與													
種別	間期	返	滿	給													
		納	期	與													

給與品	種別	月日	年												給與品	原簿	
			年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年			
短靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
長靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
給與品	種別	月日	返	滿	給												
			納	期	與												
短靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
長靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
給與品	種別	月日	返	滿	給												
			納	期	與												
短靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
長靴	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬肌著	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
夏手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
冬手袋	一新	五月三十一日	返	滿	給												
			納	期	與												
給與品	種別	月日	返	滿	給												
			納	期	與												



Table with columns for various items (e.g., 帽, 靴, 手袋, 傘) and rows for different categories (e.g., 別古新及量數, 返貸, 納與). It lists specific items and their corresponding financial or administrative details.

Table with columns for various items (e.g., 防寒靴, 防寒手袋, 防寒帽) and rows for different categories (e.g., 別古新及量數, 返貸, 納與). It lists specific items and their corresponding financial or administrative details.

消防手給與規則中改正
昭和八年三月
消防手給與規則中ノ通改正ス
第三條ノ末尾ニ左ノ如ク加フ
特別ノ事由アル場合ニ於ケル消防手ノ増給ニ付亦同シ
第六條 巡査分限令第五條第一項第一號乃至第四號ノ規定ニ依リ休職ヲ命ゼラレタル消防手ニハ其ノ休職中月俸ノ三分ノ一ヲ給ス

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

Table with 3 columns: 別 (Class), 月 (Month), 額 (Amount). Rows for 一等地, 二等地, 三等地.

昭七年十一月 朝鮮總督府及所屬官署 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年十一月 朝鮮總督府及所屬官署 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

給規則左ノ通定ム 朝鮮簡易生命保險事業諮問委員會...

Table with 3 columns: 別 (Class), 車馬賃 (Carriage), 宿泊料 (Lodging). Rows for 朝鮮内旅行, 内地旅行.

朝鮮簡易生命保險事業諮問委員會 旅費支給規則...

營林署森林主事ニ支給スル月額旅費ノ土地ノ等級...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

Table with 3 columns: 別 (Class), 車馬賃 (Carriage), 宿泊料 (Lodging). Rows for 朝鮮内旅行, 内地旅行.

朝鮮簡易生命保險事業諮問委員會 旅費支給規則...

營林署森林主事ニ支給スル月額旅費ノ土地ノ等級...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

Table with 3 columns: 別 (Class), 車馬賃 (Carriage), 宿泊料 (Lodging). Rows for 朝鮮内旅行, 内地旅行.

朝鮮簡易生命保險事業諮問委員會 旅費支給規則...

營林署森林主事ニ支給スル月額旅費ノ土地ノ等級...

昭七年九月 朝鮮總督府旅費規程中ノ通改正ス...

Table with 3 columns: 別 (Class), 車馬賃 (Carriage), 宿泊料 (Lodging). Rows for 朝鮮内旅行, 内地旅行.

朝鮮簡易生命保險事業諮問委員會 旅費支給規則...

營林署森林主事ニ支給スル月額旅費ノ土地ノ等級...

待遇ヲ受クル者、囑託員、雇員及傭人外國旅費規程

昭和三十七年六月 朝鮮總督府... 待遇ヲ受クル者、囑託員、雇員及傭人外國旅費規程中左ノ通改正ス...

朝鮮總督府判任官以上ノ待遇ヲ受クル者、囑託員、雇員及傭人南洋群島關東南滿洲旅費規程中改正

昭和三十七年六月 朝鮮總督府判任官以上ノ待遇ヲ受クル者、囑託員、雇員及傭人南洋群島關東南滿洲旅費規程中左ノ通改正ス...

檢疫委員及獸疫檢疫委員手當及旅費支給規程中改正

昭和三十七年七月 檢疫委員及獸疫檢疫委員手當及旅費支給規程中左ノ通改正ス...

第四章 任用 採用

第一款 通則

奏任文官特別任用令中改正

昭和三十七年七月 奏任文官特別任用令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム...

朝鮮總督府警務署警務主任官任用及給與規程

昭和三十七年九月 朝鮮總督府警務署警務主任官任用及給與規程中左ノ通改正ス...

檢疫委員及獸疫檢疫委員手當及旅費支給規程中改正

昭和三十七年七月 檢疫委員及獸疫檢疫委員手當及旅費支給規程中左ノ通改正ス...

第五章 待遇 分限

第一款 待遇

朝鮮、臺灣、關東州及南洋羣島官立公立小學校長等優遇令

昭和三十七年九月 朝鮮、臺灣、關東州及南洋羣島官立公立小學校長等優遇令中左ノ通改正ス...

文官分限令中改正

昭和三十七年九月 文官分限令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム...

高等試驗令第七條及第八條ニ關スル件改正

昭和三十七年六月 高等試驗令第七條及第八條ニ關スル件改正ス...

第二款 分限

前項第一號及第五號ノ委員ハ内閣總理大臣

昭和三十七年九月 前項第一號及第五號ノ委員ハ内閣總理大臣ニ充テシム...



七 樺太廳
八 樺太廳
九 會計検査院
十 行政裁判所
十一 警視廳
十二 北海道廳
十三 府廳
十四 朝鮮總督府
十五 臺灣總督府
十六 貴族院事務局
十七 衆議院事務局
十八 外務省大臣
十九 於必要アリト認ムル
トキハ其ノ所轄官廳ニ交通普通分限委員會
ヲ置クコトヲ得

第十條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十一條 會長ハ當該官廳ノ長官ヲ以テ之ニ
充シ但シ内閣ニ在リテハ法制局長官、振興
院ニ在リテハ書記官長、各省ニ在リテハ大
官、朝鮮總督府ニ在リテハ政務總監、臺灣
總督府ニ在リテハ總務長官、關東廳ニ在リ
テハ內務局長ヲ以テ之ニ充ス

第十二條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十三條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十四條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十五條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

勅令第八十二號
昭和八年二月

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

勅令第八十三號
昭和八年二月

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

第十四條 會長ハ當該官廳ノ長官ヲ以テ之ニ
充シ但シ内閣ニ在リテハ法制局長官、振興
院ニ在リテハ書記官長、各省ニ在リテハ大
官、朝鮮總督府ニ在リテハ政務總監、臺灣
總督府ニ在リテハ總務長官、關東廳ニ在リ
テハ內務局長ヲ以テ之ニ充ス

第十五條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十六條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十七條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

第十八條 委員長ハ會長一人委員五人ヲ以テ
之ヲ組織ス

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

勅令第八十四號
昭和八年二月

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

勅令第八十五號
昭和八年二月

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

勅令第八十六號
昭和八年二月

朝鮮總督府、臺灣總督府、
關東廳、樺太廳及南洋廳
部內ノ巡查ニ對シハ判任官ノ
待遇ノ受ケル朝鮮總督府
道及關東廳消防手ノ分限
及懲戒ニ關スル件

第三條 巡查ハ廢職若ハ廢職ノ場合又ハ禁錮
以上ノ刑ニ處セラルル場合ニ於テハ當然
退職ス

第四條 第五條第一項第三號又ハ第四號ノ規
定ニ依リテ職ヲ命ゼラレテ滿期ニ至リタルト
キハ當然退職ス

第五條 巡查左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ
一 懲戒令ノ規定ニ依リテ懲戒委員會ノ
審議ニ付セラレタルトキ
二 刑事事件ニ關シテ起訴セラレタルトキ
三 定員ノ改正ニ依リテ過員ヲ生シタルトキ
四 事務ノ都合ニ依リテ必要ナルトキ
五 職時又ハ事變ニ際シ陸海軍ニ召集セラ
レタルトキ

第四款 休職
職時事變ノ際巡查看守
職ニ關スル件

昭和八年二月
勅令第八十七號

職時事變ノ際巡查看守
職ニ關スル件

巡查ニ關スル件
勅令第八十八號
昭和八年二月

巡查ニ關スル件
勅令第八十九號
昭和八年二月

巡查ニ關スル件
勅令第九十號
昭和八年二月

巡查ニ關スル件
勅令第九十一號
昭和八年二月

巡查ニ關スル件
勅令第九十二號
昭和八年二月

巡查ニ關スル件
勅令第九十三號
昭和八年二月

第六條 巡查ハ廢職若ハ廢職ノ場合又ハ禁錮
以上ノ刑ニ處セラルル場合ニ於テハ當然
退職ス

第七條 第五條第一項第三號又ハ第四號ノ規
定ニ依リテ職ヲ命ゼラレテ滿期ニ至リタルト
キハ當然退職ス

第八條 巡查左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ
一 懲戒令ノ規定ニ依リテ懲戒委員會ノ
審議ニ付セラレタルトキ
二 刑事事件ニ關シテ起訴セラレタルトキ
三 定員ノ改正ニ依リテ過員ヲ生シタルトキ
四 事務ノ都合ニ依リテ必要ナルトキ
五 職時又ハ事變ニ際シ陸海軍ニ召集セラ
レタルトキ

第五款 賞罰
賞罰
勅令第九十四號
昭和八年二月

賞罰
勅令第九十五號
昭和八年二月

賞罰
勅令第九十六號
昭和八年二月

賞罰
勅令第九十七號
昭和八年二月

賞罰
勅令第九十八號
昭和八年二月

賞罰
勅令第九十九號
昭和八年二月

賞罰
勅令第一百號
昭和八年二月

賞罰
勅令第一百零一號
昭和八年二月

賞罰
勅令第一百零二號
昭和八年二月

朝鮮總督府巡查及朝鮮總
督府道巡查懲戒規程等廢
止

昭和八年三月
勅令第九十七號

朝鮮總督府巡查及朝鮮總
督府道巡查懲戒規程等廢
止

第三輯

服制
徽章

第三輯 服制 徽章

第一章 服制

- 朝鮮總督府警林警森林主事補ノ服制ニ關スル件〔昭和七、九、勅令二四二〕……………一
- 朝鮮總督府警察官服制〔昭和七、二、勅令三八〇〕……………一
- 朝鮮總督府警察官服裝規則〔昭和七、二、總訓七八〕……………一
- 朝鮮總督府道巡查ノ服制ニ關スル件等廢止〔昭和七、二、總令一三二〕……………一

第二章 徽章 旗章

- 交通取締ノ勳務ニ服スル朝鮮總督府警察官吏ノ腕章ニ關スル件〔昭和七、二、總令一三二〕……………一

改 廢 表

頁	公布 ノ年	種別	番 號	件 名	備 考
三	大正七	勅令	二九五	朝鮮總督府警察官制服	昭和七年勅令第三百八十 號ヲ以テ改正
五	大正七	總訓	五七	朝鮮總督府警察官服裝規則	昭和七年總訓第七十八號 ヲ以テ廢止
六	大正八	總令	一三九	朝鮮總督府道巡查ノ制服ニ 關スル件	昭和七年總令第三百三十一 號ヲ以テ廢止
六	昭和六	總令	六〇	朝鮮總督府道巡查ノ制服ニ 關スル件	昭和七年總令第三百三十一 號ヲ以テ廢止
六	昭和三	總令	一六	朝鮮總督府道巡查ノ夏外套 服制	昭和七年總令第三百三十一 號ヲ以テ廢止
六	昭和六	總令	六五	朝鮮總督府道警察官ノ雨覆 代用ニ關スル件	昭和七年總令第三百三十一 號ヲ以テ廢止
一五	大正九	總令	一四四	交通取締ノ勤務ニ服スル警 察官更ノ腕章	昭和七年總令第三百三十一 號ヲ以テ廢止

上		袖		製		地		質	
正	章	式	式	式	式	式	式	式	式
黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布

(別表)

第三輯 制服 徽章

第一章 制服

朝鮮總督府營林署森林

● 朝鮮總督府營林署森林
主事補ノ制服ニ關スル
件

昭和七年九月
勅令第三百四十一號

於朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル件ハ朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スルハ朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル別表上表ノ部地質ノ項及袖章ノ項並ニ同表

● 朝鮮總督府營林署森林
主事補ノ制服ニ關スル
件

昭和七年十二月
勅令第三百八十八號

於朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル件ハ朝鮮總督府營林署森林主事補ノ制服ニ關スル別表上表ノ部地質ノ項及袖章ノ項並ニ同表

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

從前ノ制服ハ當分ノ内仍之ヲ用フルコトヲ得

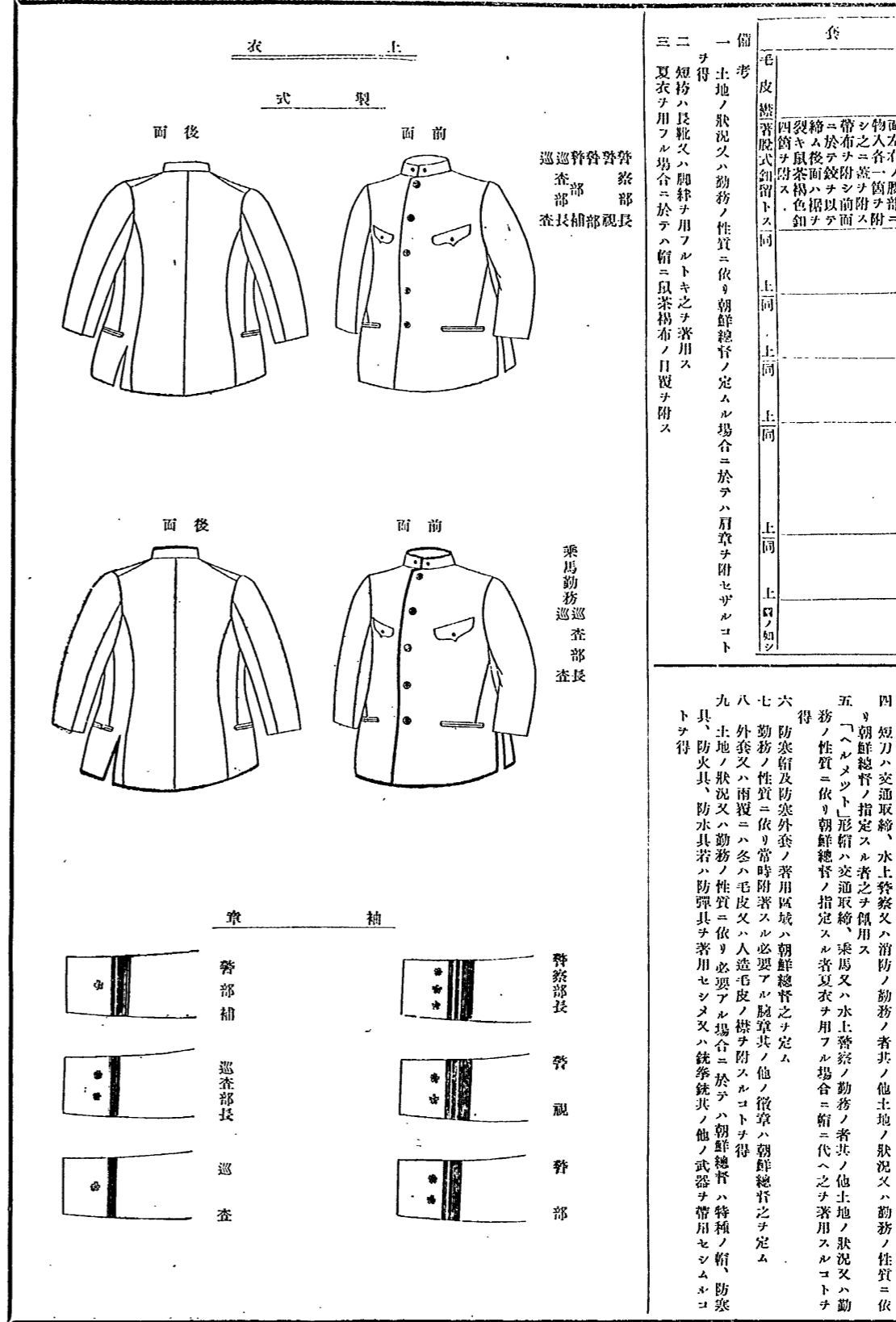
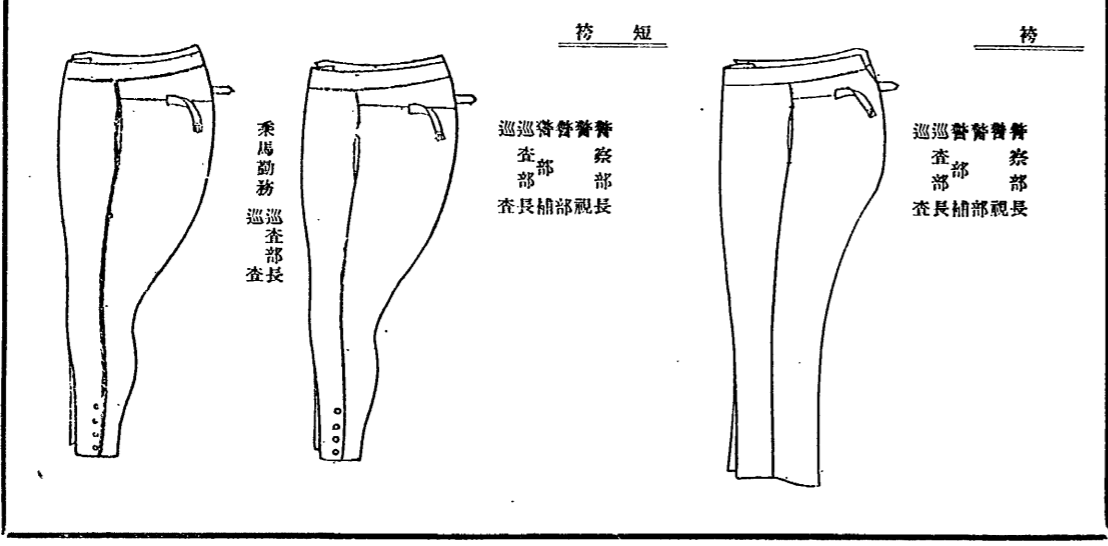
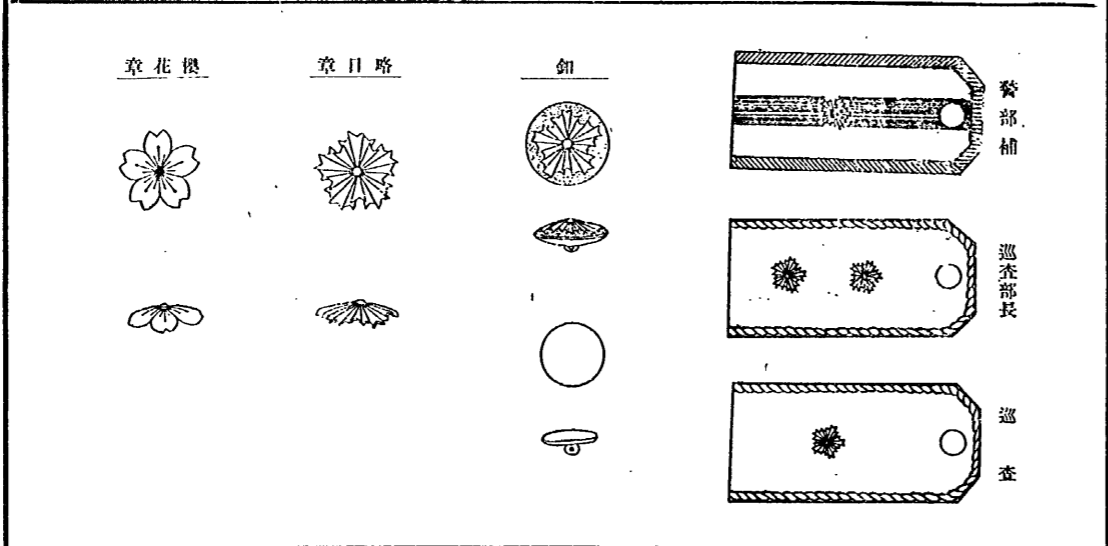
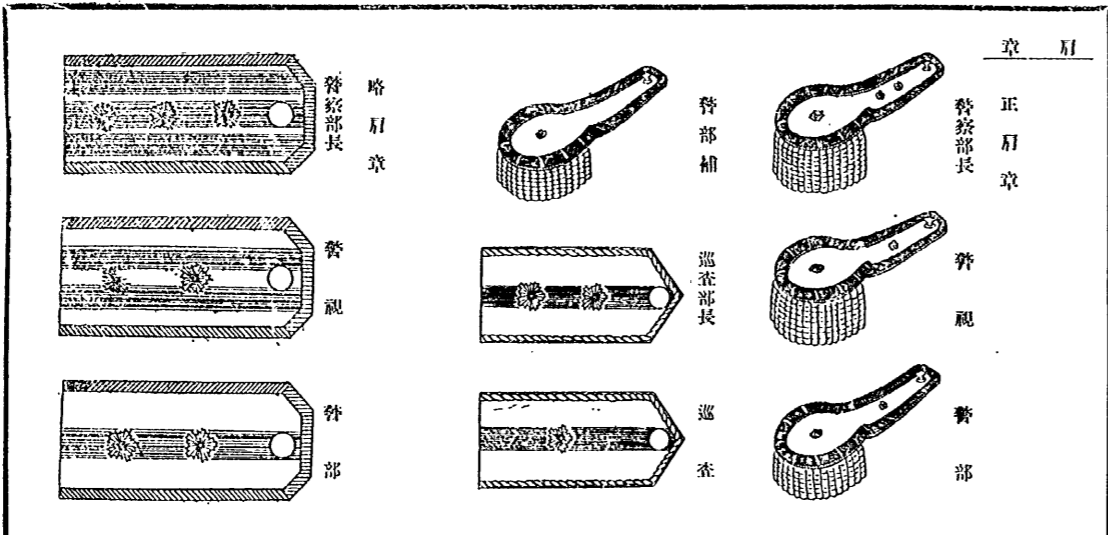
短		長		襟		袖		質	
式	式	式	式	式	式	式	式	式	式
黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布	黒又ハ濃紺 立襟一付 夏ハ襟紐 シ夏ハ濃紺 布

Table with columns for '外' (Outer), '緒' (Laces), and '刀' (Blade). It lists various types of shoes and their specifications, including materials like leather and cloth, and details about laces and blades.

Table with columns for '外' (Outer), '襪' (Socks), '傘' (Umbrella), and '靴' (Shoes). It lists various types of socks, umbrellas, and shoes, including materials like cotton and silk, and details about their construction and use.

Table with columns for '帽' (Hat) and '靴' (Shoes). It lists various types of hats and shoes, including materials like straw and cloth, and details about their construction and use.

Table with columns for '短' (Short), '刀' (Blade), and '靴' (Shoes). It lists various types of short clothing, blades, and shoes, including materials like metal and wood, and details about their construction and use.



一 土地ノ状況又ハ勤務ノ性質ニ依リ朝鮮總督ノ定ムル場合ニ於テハ肩章ヲ附セザルコトヲ得

二 短袴ハ長靴又ハ脚絆ヲ用フルトキ之ヲ著用ス

三 夏衣ヲ用フル場合ニ於テハ帽ニ鼠茶褐布ノ口覆ヲ附ス

備考
物入各一箇ヲ附シ之ニ蓋ヲ附シ布ヲ縫ハテシメ裂キ鼠茶褐布ハ色ヲ附ス

四 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

四 短刀ハ交通取締、水上警務又ハ消防ノ勤務ノ者其ノ他土地ノ状況又ハ勤務ノ性質ニ依リ朝鮮總督ノ指定スル者之ヲ佩用ス

五 「ヘルメット」形帽ハ交通取締、乘馬又ハ水上警務ノ者其ノ他土地ノ状況又ハ勤務ノ性質ニ依リ朝鮮總督ノ指定スル者夏衣ヲ用フル場合ニ帽ニ代ヘ之ヲ著用スルコトヲ得

六 防寒帽及防寒外套ノ著用區域ハ朝鮮總督之ヲ定ム

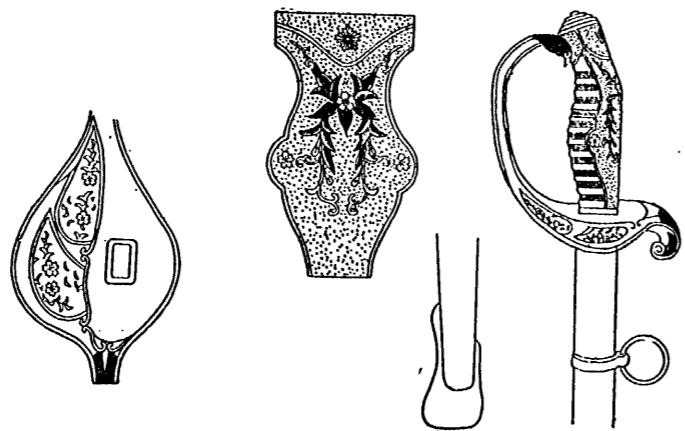
七 勤務ノ性質ニ依リ常時附著スル必要アル履靴其ノ他ノ徽章ハ朝鮮總督之ヲ定ム

八 外套又ハ雨覆ニハ冬ハ毛皮又ハ人造毛皮ノ襟ヲ附スルコトヲ得

九 土地ノ状況又ハ勤務ノ性質ニ依リ必要アル場合ニ於テハ朝鮮總督ハ特種ノ帽、防寒具、防火具、防水具若ハ防彈具ヲ著用セシムル又ハ銃拳銃其ノ他ノ武器ヲ着用セシムルコトヲ得

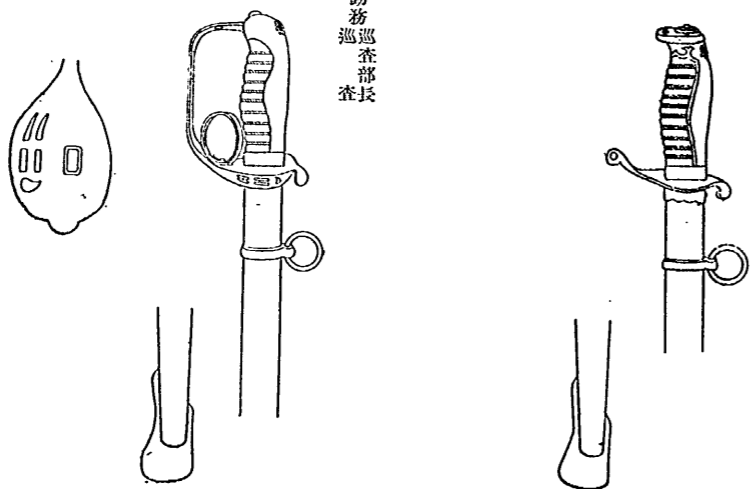
刀

警 察 部
警 察 部
警 察 部 視 長
警 察 部 補 部 視 長



乘馬勤務
巡査部長

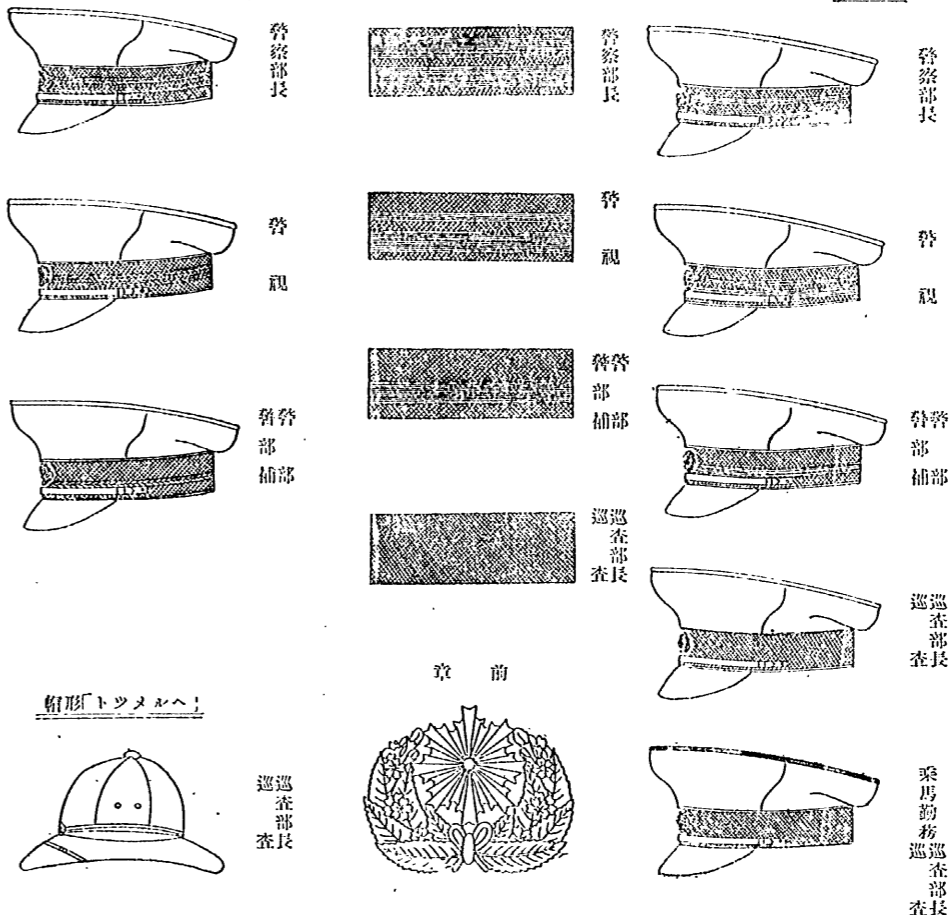
巡査部
査長



帽

略

正



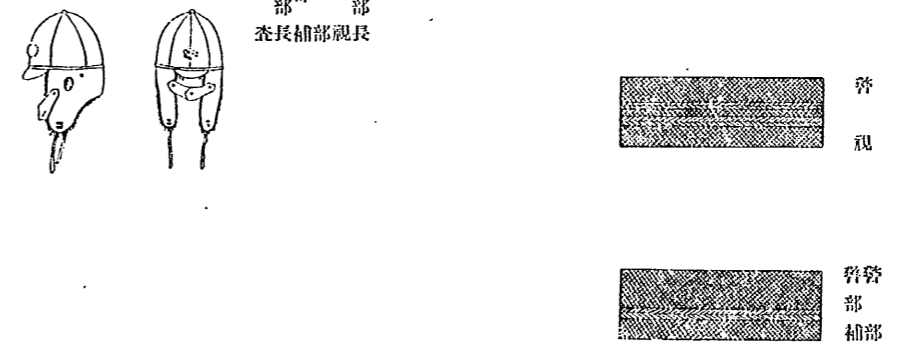
帽形「トツメルヘ」

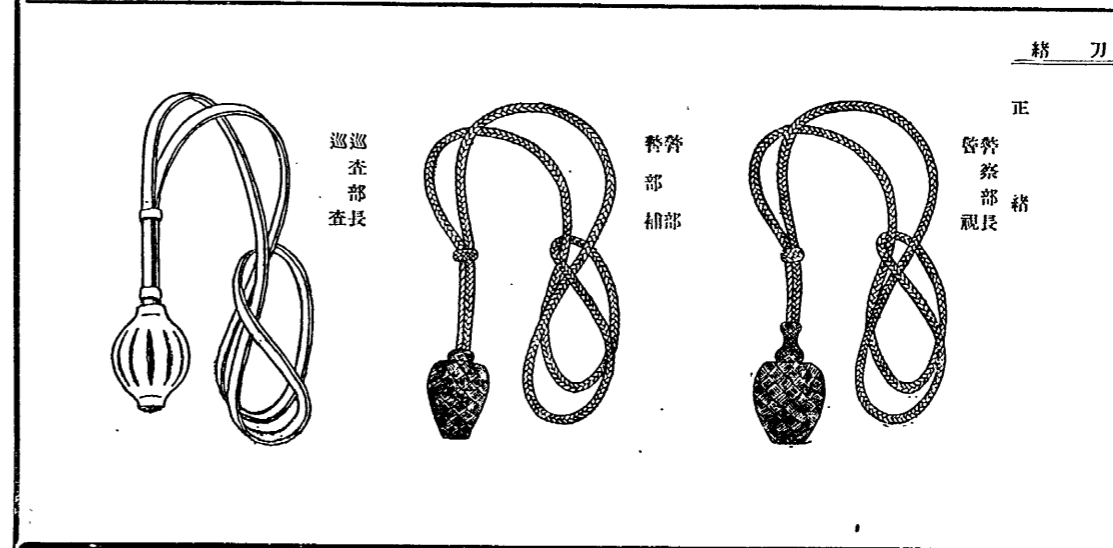
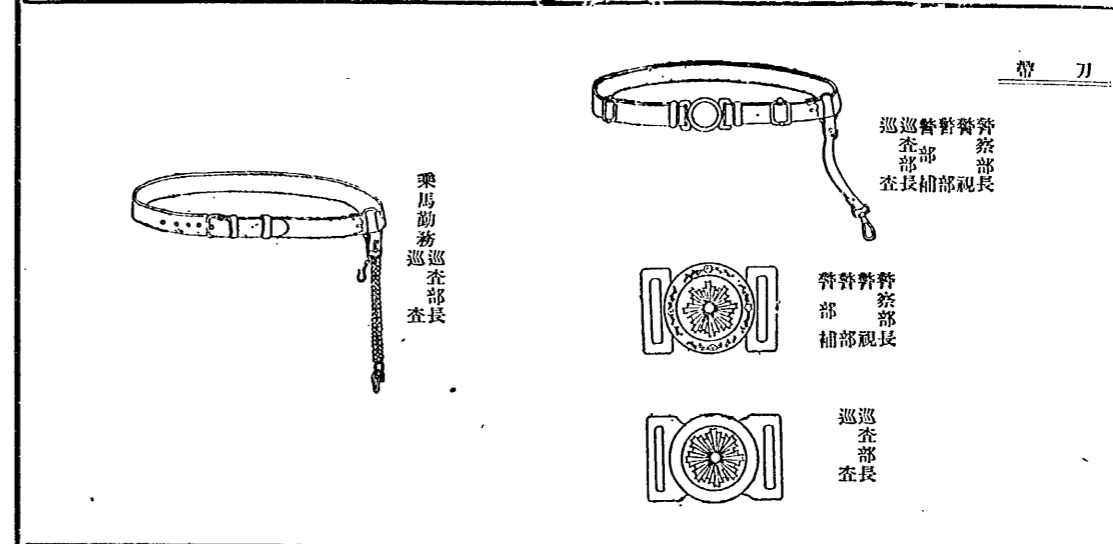
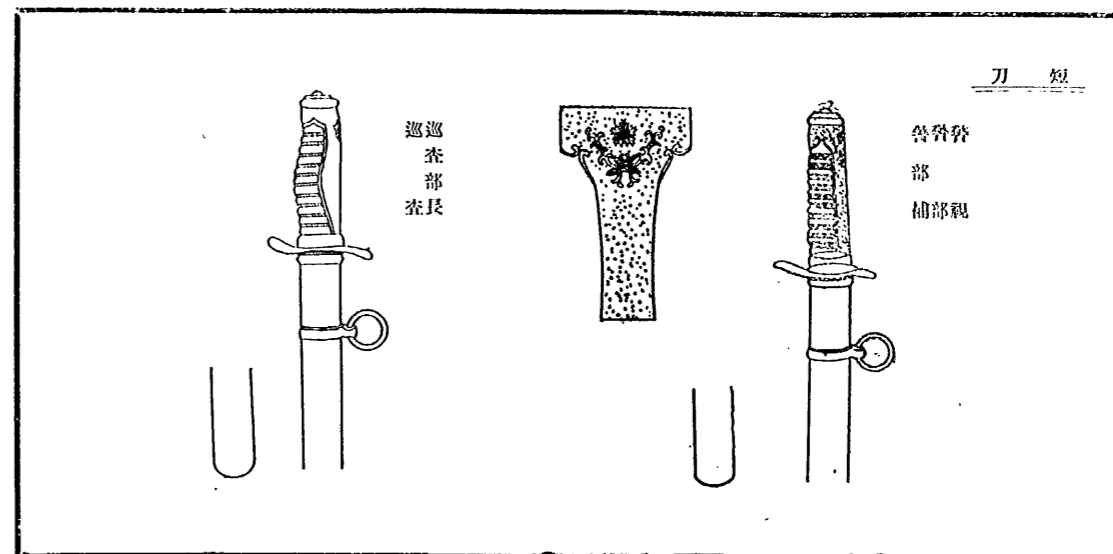
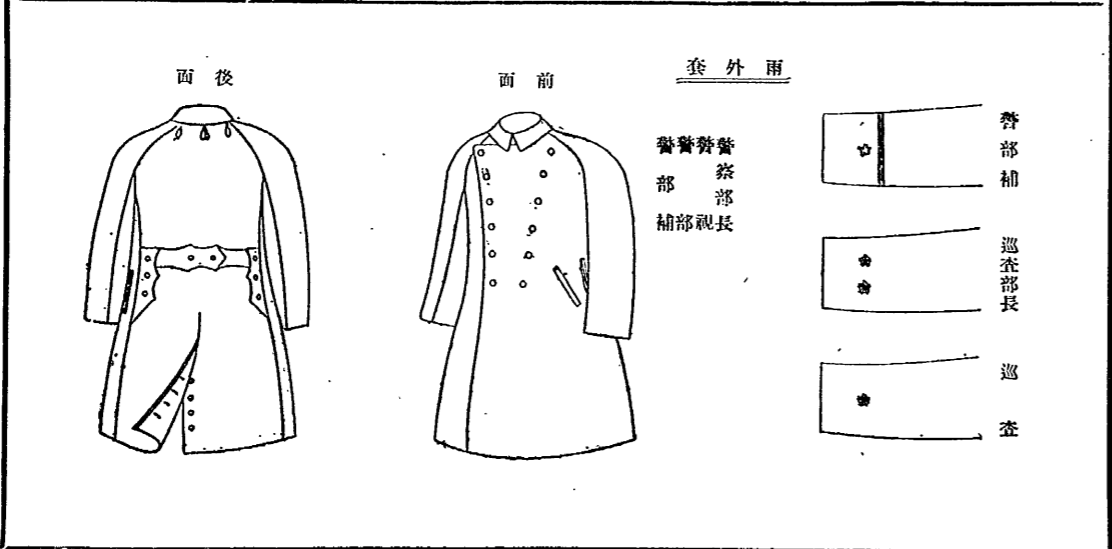
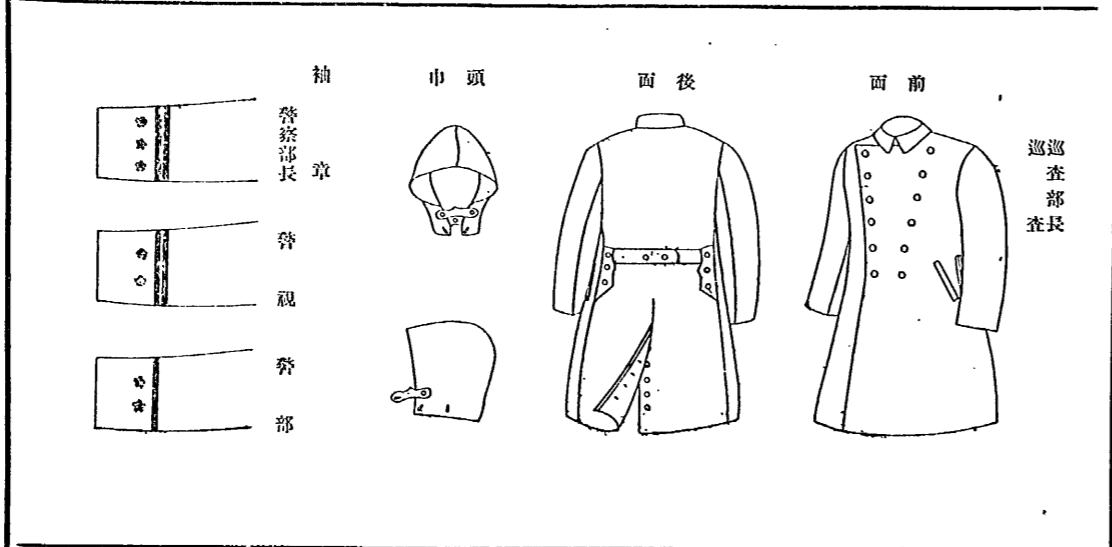
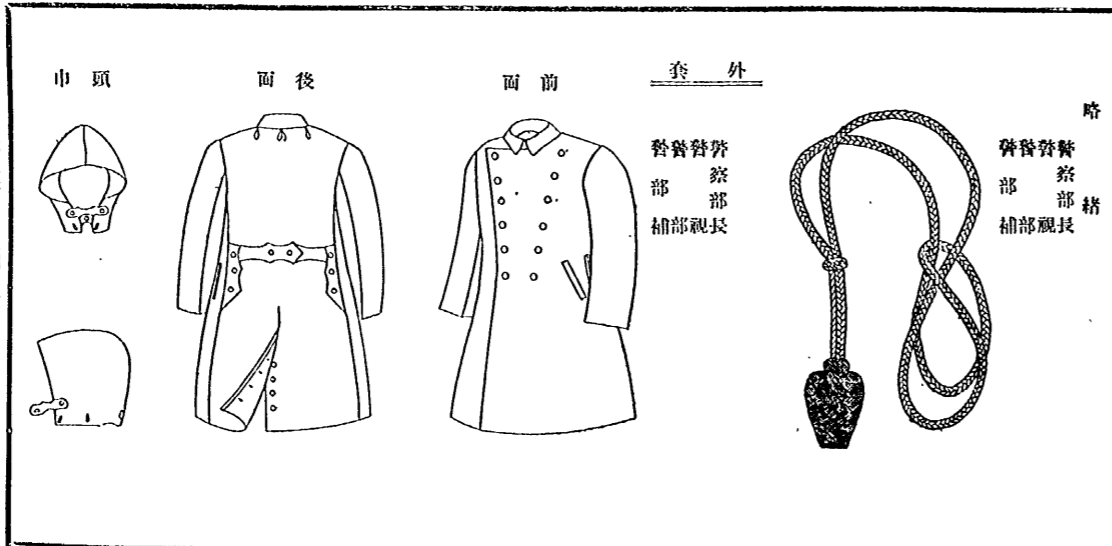
章 前

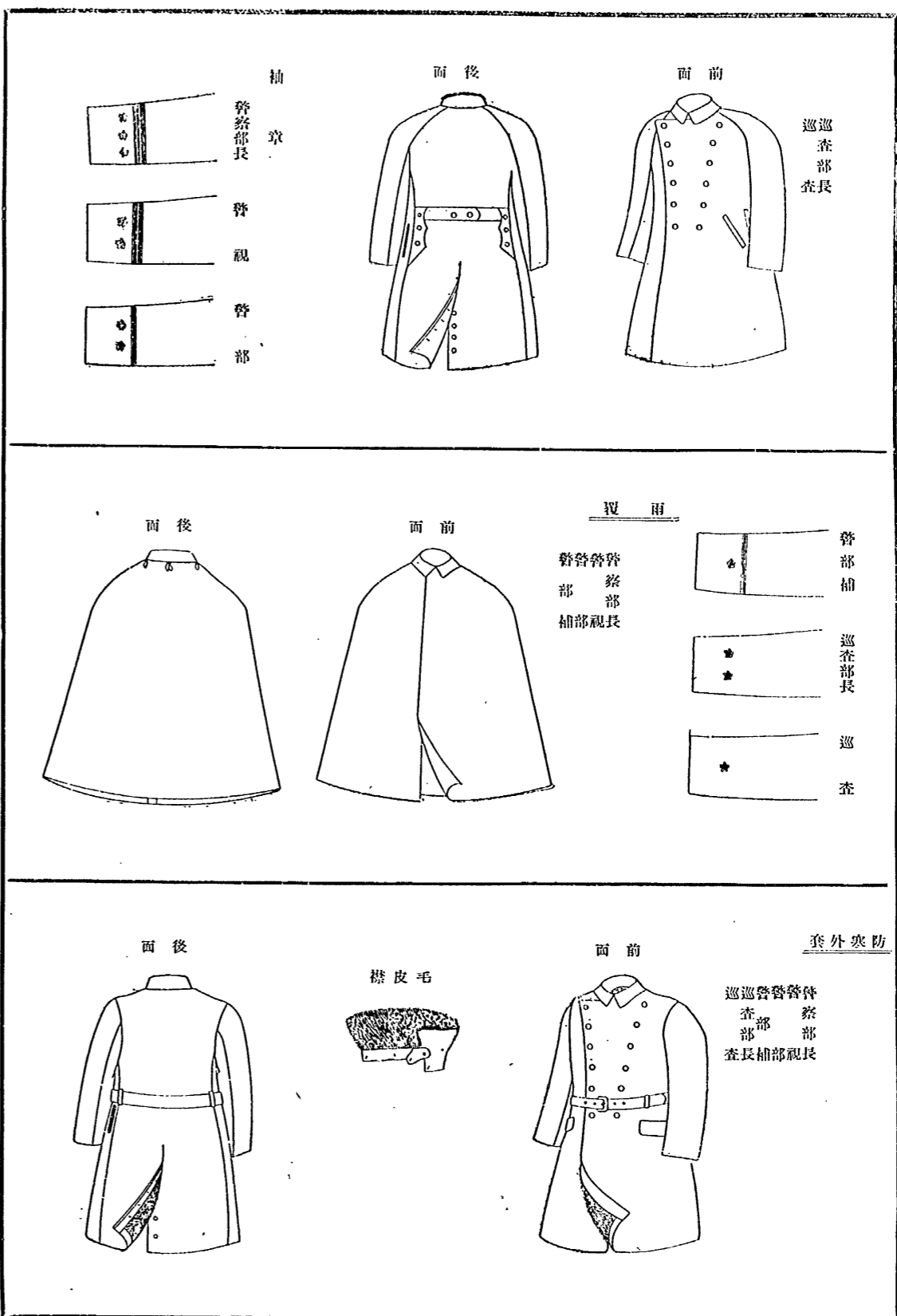


防 寒 帽

巡 巡 警 警 警 警
査 部 察 部
査 長 補 部 視 長







朝鮮總督府警察官服制規則

昭和七年十二月 總訓第七十八號

道知事 警察官講習所長

朝鮮總督府警察官服制規則左ノ通定ム
大正七年朝鮮總督府訓令第五十七號ハ之ヲ廢止ス

朝鮮總督府警察官服制規則
第一條 警察官ノ服制ハ警察部長、警視、警部及警部補ニ在リテハ正裝、禮裝及常裝ノ三種トシ巡査部長及巡査ニ在リテハ正裝及常裝ノ二種トス

正裝 正帽、衣、袴、正短草、刀、正袴、手袋、下襟及短靴ヲ著スルモノトス
禮裝 正帽、衣、袴、略草、刀、略袴、手袋、下襟及短靴ヲ著スルモノトス
常裝 略帽、衣、袴、略草、刀、略袴、手袋、下襟及短靴ヲ著スルモノトス

但シ巡査部長及巡査ニ在リテハ略帽及略袴ハ之ヲ正帽及正袴トス
乘馬勤務者ニ在リテハ何レノ服制ヲ用ハズ
袴及短靴ニ代ヘ短袴及長靴ヲ用フルモノトス

第二條 警察部長、警視、警部及警部補ノ正裝ハ概ネ左ニ掲グル場合ニ於テ之ヲ著用スルモノトス但シ巴ムヲ得ザル場合ニ於テハ第六號ノ場合ニ限リ禮裝ヲ以テ正裝ニ代フルコトヲ得

一 新年拜賀參賀、新年宴會、紀元節參賀、天皇節參賀及明治節參賀ノトキ
二 天候何レノ他非禮ノ爲參内ノトキ
三 賢所參拜ノトキ
四 國儀式及公式行幸啓奉來ノトキ
五 靖國神社、招魂社大祭參拜ノトキ
六 任官、敘位、敘勳ノトキ
七 其ノ他一般ニ大禮服ヲ著用スベキトキ

第三條 禮裝ハ概ネ左ニ掲グル場合ニ於テ之ヲ著用スルモノトス

一 通常行幸啓奉來ノトキ
二 天覽ノ場所ニ臨ミ陪覽スルモノトキ
三 行幸啓ノ場所ニ參集シ又ハ奉送來迎スルモノトキ
四 始政出陣ノトキ
五 巡閱ヲ行ヒ又ハ巡閱ヲ受ケルモノトキ
六 夜會其ノ他應アル宴會ニ臨ムトキ
七 其ノ他一般ニ通常禮服ヲ著用スベキトキ

第四條 巡査部長及巡査ノ正裝ハ概ネ前二條ニ掲グル場合ニ於テ之ヲ著用スルモノトス但シ六月一日ヨリ九月三十日迄前條第五號ノ場合ニ限リ之ヲ著用セザルコトヲ得

第五條 自家親族其ノ他ノ賀儀參賀ノ場合ニ於テハ禮裝ヲ、巡査部長及巡査ニ在リテハ正裝ヲ著用スルコトヲ得

第六條 常裝ハ平常勤務ノ際ニ著用スルモノトス但シ刑事其ノ他特殊ノ勤務ニ服スル者ニ在リテハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 ヘルメット形帽ハ交通取締、乘馬又ハ水上警務其ノ他ノ外勤務ニ服スル巡査部長及巡査衣ヲ用フル場合正帽ニ代ヘ之ヲ著用スルモノトス

第八條 警察部長、警視、警部及警部補ハ六月一日ヨリ九月三十日迄平常勤務ノ際ニ限リ夏衣袴又ハ衣ニ夏袴若ハ夏短袴ヲ著用スルコトヲ得

第九條 巡査部長及巡査ハ六月一日ヨリ九月三十日迄平常勤務ノ際ニ於テハ夏衣袴若ハ夏短袴ヲ著用スルモノトス但シ道知事ハ寒暑ノ更替期ニ於テハ地方ノ狀況ニ應ジ適宜衣ニ夏袴又ハ夏短袴ヲ著用セシムルコトヲ得

第十條 夏袴又ハ夏短袴ヲ著用スル際ハ帽ニ日覆ヲ附スルモノトス

第十一條 短刀ハ交通取締、水上警務若ハ消防ノ勤務ニ服シ又ハ因襲警備ニ直接從事シ若ハ森林地帯ニ於テ勤務ニ從事スル場合刀ニ代ヘ之ヲ佩用スルコトヲ得

第十二條 刀及短刀ハ刀柄ヲ前面ニ向ケ鉤環ヲ刀帶ノ掛鈎ニ掛ケベシ但シ乘馬ノ際ハ此ノ限ニ在ラズ

第十三條 刀帶ハ衣ノ下ニ締ムベシ但シ必要ニ應ジ衣ノ上ニ締ムルコトヲ得

第十四條 手袋ハ白色ノモノヲ著用スベシ但シ常裝ニ在リテハ鼠色又ハ之ニ類スルモノヲ著用スルコトヲ得

第十五條 下襟ハ白色ノ立襟ヲ用フベシ

第十六條 靴ハ長短二種トシ長靴ハ黑色ノ革製又ハ護膜製トシ短靴ハ黑色革製トス

第十七條 長靴ハ其ノ他ノ場合ニ用フベシ但シ護膜製ノ長靴ハ雨雲及道路泥濘等ノ際ニ限リ之ヲ用フルコトヲ得

第十八條 短靴共ニ拍車ヲ附著シ短靴ヲ用フルトキハ袴ニ留葉ス「ヒュー」ヲ附著スベシ

第十九條 靴ノ裏ニ他ノ事由ニ依リ特ニ必要アルトキハ常裝ノ場合ニ限リ短靴若ハ地下足袋ニ茶褐色ノ卷脚靴若ハ黑色ノ革脚靴ヲ用ヒ又ハ草鞋ニ茶褐色ノ卷脚靴ヲ用フルコトヲ得

第二十條 防外寒ハ何レノ服制ヲ用ハズ雨雲ノ際ニ於テハ必要ト認ムル場合外ニ於テ著用スルモノトス

第二十一條 儀式、祭典ノ場所又ハ上官ノ居室ニ於テハ外寒、防外寒、雨覆又ハ雨外寒ヲ著用スルコトヲ得但シ上官ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第二十二條 防外寒及防外寒ハ左ノ各道ニ於テ酌量ノ際ニ限リ之ヲ著用スルコトヲ得
京畿道、黃海道、平安南道、平安北道、江原道、咸鏡南道、咸鏡北道

第二十三條 頭巾ハ室外ニ於テ雨雲ノ際又ハ防外寒ノ爲用フルモノトス

第二十四條 防外寒ノ際ニハ防外寒ノ爲用スルモノトス

第二十五條 外寒、防外寒、雨覆又ハ雨外寒ヲ携帶スル場合ハ附屬品ヲ内ニ納メ適宜

接收シ乘馬ノ者ニ在リテハ後襟ニ締結シ徒歩ノ者ニ在リテハ其ノ兩端ヲ結束シ左肩ヨリ斜ニ右腋下ニ掛ケルモノトス

第二十四條 銃ヲ携帶スル場合及直接因襲警備ニ從事スル者ハ常裝ノ際ニ限リ肩章ヲ附セザルコトヲ得

第二十五條 隊伍ヲ爲ス場合ニ於テハ成レベク齊一ノ服制ヲ爲スベシ

第二十六條 勳章其ノ他記章ハ何レノ服制ヲ用ハズ之ヲ佩用スルコトヲ得

●朝鮮總督府道巡査ノ服制
ニ關スル件等廢止
昭和七年十二月 總令第三百三十一號

左ノ朝鮮總督府令ハ之ヲ廢止ス
大正八年朝鮮總督府令第三百三十九號(朝鮮總督府道巡査ノ服制ニ關スル件)
大正九年朝鮮總督府令第四百四十四號(交通取締ノ勤務ニ服スル警察官吏ノ服制ニ關スル件)

朝鮮總督府道巡査ノ夏外寒服制
昭和六年朝鮮總督府令第六十號(朝鮮總督府道巡査ノ服制ニ關スル件)
昭和六年朝鮮總督府令第六十五號(朝鮮總督府道巡査官ノ雨覆代用ニ關スル件)

第二章 徽章 旗章

●交通取締ノ勤務ニ服スル朝鮮總督府警察官吏ノ腕章ニ關スル件
昭和七年十二月 總令第三百三十二號

交通取締ノ勤務ニ服スル朝鮮總督府警察官吏ノ腕章ニ關スル件左ノ通定ム
交通取締ノ勤務ニ服スル朝鮮總督府警察官吏ノ腕章ハ別圖ノ如シ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別 圖	青 色	白 色	青 色
--------	--------	--------	--------

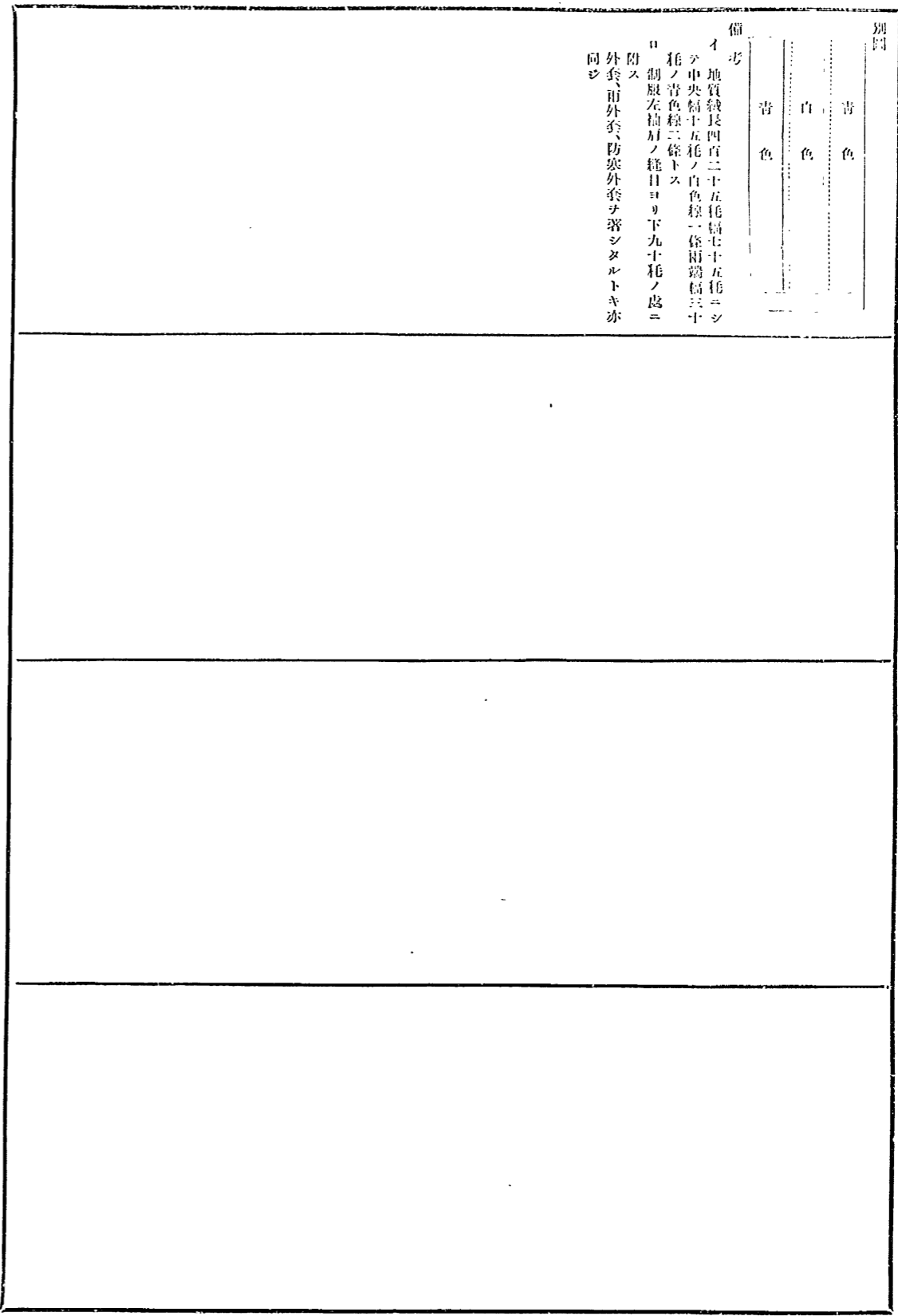
備考
イ 地質絨長四百二十五糸幅七十五糸ニシ
テ中央幅十五糸ノ白色線一條兩端幅三十
糸ノ青色線二條トス
ロ 制服左袖肩ノ縫目ヨリ下九十糸ノ處ニ
附ス
外袴、雨外袴、防寒外袴ヲ著シタルトキ亦
同シ

露光量違いにより重複撮影

別圖

青	色
白	色
青	色

備考
 イ 地質絨長四百二十五條幅七十五條ニシテ中央幅十五條ノ白色線一條兩端幅三十條ノ青色線二條トス
 ロ 制服左袖肩ノ縫目ヨリ下九十條ノ處ニ附ス
 外套、雨外套、防寒外套ヲ著シタルトキ亦同シ



第四輯

勳記褒賞恩給

露光量違いにより重複撮影

第四輯 勳記・褒賞・恩給

第一章 勳記・褒賞

第一款 位階・勳章・記章

○朝鮮昭和五年國勢調査記念章令(昭和七、七、勅令一四五).....一

第二款 褒賞・賞賜

○朝鮮刑務賞與規程(昭和七、九、總令八六).....一

第二章 恩給、退隱料及扶

助料

第一款 公務員

- 恩給法中改正(昭和八、四、法律五〇).....一
- 恩給ノ裁額補給及停止ニ關スル法律(昭和七、六、法律一三).....五
- 昭和七年法律第十三號施行令(昭和七、七、勅令二〇四).....五
- 恩給金額分擔及國庫納金收入等取扱規則中改正(昭和七、二、勅令三七五).....六
- 恩給金額分擔及國庫納金收入等取扱規則ノ規定ニ依ル裁定要項通知書格式中改正(昭和七、二、閣議一).....六
- 恩給法施行令ニ依リ加算又ハ除算ヲ爲スヘキ者アルトキノ取扱方ノ件中改正(昭和七、七、總令四七).....六
- 恩給法第九十二條第一項ノ規定ニ依リ理藩加算ノ地域及期間(昭和七、六、閣告三).....六

第四輯 勳記 褒賞

恩給

第一章 勳記 褒賞

第一款 位階 勳章 記章

●朝鮮昭和五年國勢調査記章

昭和七年七月 勳令第四百十五號

朕朝鮮昭和五年國勢調査記章令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一章 朝鮮昭和五年國勢調査記章令

第一條 朝鮮昭和五年國勢調査記章令ニ於テ

記章ノ表章トシテ特ニ記章章ヲ設ク

第二條 記章章ノ圖式左ノ如ク

章 青銅圓形三稜表面花輪廓内ニ戶籍

ノ卷物ヲ手ニセル大化年間ノ國司ノ立

像ヲ表シ表面ニ朝鮮國勢調査記章令

和五年十月一日ノ文字ヲ識ス

授章地幅三稜六稜中央自左右葉用銀白

記章章ハ授章用ヒテ左助ニ似テ

第三條 記章章ハ左ノ各號ノ一ニ當ル者

ニ之ヲ授與ス但シ大正十年勳令第二百七十

二號ニ依ル第一回國勢調査記章章授與セ

ラレタル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

一 朝鮮ニ依ル昭和五年國勢調査ノ事業

ニ直接關與シタル者

二 朝鮮ニ於ケル昭和五年國勢調査ノ事業

ニ伴フ要務ニ關與シタル者

第四條 左ノ各號ノ一ノ該當スル者ハ記章

第四輯 勳記 褒賞 恩給 第一款 公務員

第五條 記章章ヲ授與セラルベキ者ニ對シテハ其ノ授與前死亡シタルトキト雖モ仍之ヲ授與ス

第六條 記章章ハ本人ニ限リ終身之ヲ佩用シ遺族之ヲ保存スルコトヲ許ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮昭和五年國勢調査記章章ノ圖式



記章章ノ圖式



第二款 褒賞 賞賜

●朝鮮刑務賞與規程

昭和七年九月 勳令第八十六號

朝鮮刑務賞與規程左ノ通定ム

第一條 監獄職員ニシテ左ノ各號ノ一ニ關シテ功勞アリト認ムルトキハ所屬監獄ノ長ニ之ヲ賞與ス

一 暴行、騷擾其ノ他反獄ノ續歴

二 逃走因ノ捜索又ハ逮捕

三 水災災、傳染病流行又ハ其ノ自天災事

四 在監者ノ生命救護

第五條 賞與分ナテ左ノ二種トス

第四輯 勳記 褒賞 第一款 位階 勳章 記章 第二款 褒賞 賞賜 第二章 恩給 退隱料及扶助料

第二章 恩給、退隱料及扶助料

第一款 公務員

●恩給法中改正

昭和八年四月 法律第五十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ恩給法中改正法律

一 五十圓以下ノ賞與

功勞拔群一般ノ勳績ト爲ルベキ者ニ對シテハ朝鮮總督ノ認可ヲ受ケ五百圓迄ノ特別賞與ヲ爲スコトヲ得

第三條 職務ノ爲ニスルニ非ズシテ第一條各號ノ場合ニ於テ監獄職員ノ職務執行ニ協力シ特ニ功勞アリト認ムル者ニ對シテハ前條ノ區別ニ依リ之ヲ賞與ス

第四條 功勞者賞與ヲ受ケルニ至ラズシテ死亡シタルトキ又ハ所在不明ト爲リタルトキハ賞狀又ハ賞與金ヲ左ノ順位ニ從ヒ其ノ家ニ在ル親族ニ給ス但シ同順位ニ在リテハ其ノ親等ノ最モ近キ者ヲ先ニシ同親等間ニ在リテハ男ハ女ニ先テ同性間ニ在リテハ長ハ幼ニ先テ

一 配偶者

二 直系尊屬

三 直系尊屬ノ兄弟姉妹

四 前項ノ規定ニ依リ賞與ヲ受ケベキ者ナキトキハ死亡者ノ爲祭祭ヲ行フ者ニ之ヲ給スルコトヲ得

第五條 賞與ヲ受ケルニ至ラズシテ功勞者禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ又ハ懲戒處分ニ依リ官職ヲ免セラレ若ハ文官分限令第十一條第一項第二號ニ依リ休職ヲ命ゼラレタルトキハ賞與ヲ行ハズ

附則 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

恩給法中左ノ通改正ス

第二條中「增加恩給」ノ下ニ「傷病年金」ヲ加フ

第六條中「又ハ增加恩給」ヲ「增加恩給又ハ傷病年金」ニ改ム

第九條第二號中「六年以上」ヲ「二年ヲ超ユル」ニ改ム

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

在職中ノ職務ニ關スル犯罪(過失犯罪除ク)ニ因リ禁錮以上ノ刑(陸軍刑法又ハ海軍刑法ニ依ル一年未滿ノ禁錮ノ刑ヲ含マス)ニ處セラレタルトキハ其ノ權利消滅ス但シ其ノ在職中ノ職務ニ關シテ受ケタル後ニ爲サレタルモノナルトキハ其ノ再在職ニ因リテ生シタル權利ノ消滅ス

第九條ノ二 裁定官廳ハ勳令ノ定ムル所ニ依リ年金ヲ恩給ヲ受ケルノ權利ヲ有スル者ニ付其ノ權利ノ存否ヲ調査スハシ

第十三條第二項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ公務員ノ程度ニ付テハ出師ヲ爲スコトヲ得ス

第十六條第三號中「及盲啞學校其ノ他」ヲ「盲啞學校、聾啞學校及」ニ改ム

第十七條第一項中「前條第一號、第二號又ハ第四號」ヲ「前條第一號、第二號若ハ第四號」ニ改ム

在職年中「テ」前條第一號、第二號若ハ第四號ニ掲ケル公務員若ハ之ニ準スベキ者ノ在職年又ハ第五號若ハ第六號ニ掲ケル公務員ニシテ國庫ヨリ俸給ヲ受ケルモノノ在職年中「ニ」同條第四項中「第四號若ハ第五號」ヲ「第五號若ハ第六號」ニ改ム

第十八條第一項中「百分ノ一」ヲ「百分ノ二」ニ改ム

「府縣費ヨリ俸給ヲ給スル文官」ノ下ニ「神宮司廳又ハ神宮皇學館ノ職員」ヲ文官ニテ加フ

第二十二條第一項中「學校若ハ」ヲ「學校、幼稚園若ハ」ニ改ム

第三項中「學校」ヲ「學校又ハ幼稚園」ニ改ム

第二十四條第二號ヲ左ノ如ク改ム

二 判任官以上ノ待遇ヲ受ケル監獄ノ職員

(前條第二號ニ掲ケル者ヲ除ク) 感化院

職員及矯正院職員
第二十六條 第二項 左ノ但書ヲ加フ
但シテ下士官以上ノ軍人トシテハ...

在職年下看做ス
第四十三條 第二項 第四十一條ヲ「第四十
條ノ二及第四十一條」ニ改ム

場合ニ付テ之ヲ準用ス
第五十六條 中「前三條」ニ改ム
第五十七條 中「前三條」ニ改ム

ノ他ノ經濟ニ對シ毎月其ノ俸給(又ハ給料)
ノ百分ノ二ニ相當スル金額ヲ納付スヘシ

前項ノ規定ハ第二十一條第二項第一號ノ準
軍人在職年十三年以上ニシテ退職シ且其ノ
身分ヲ免セラルル場合ニ付テ之ヲ準用ス

前項ノ規定ハ第二十一條第二項第二號ノ準
軍人在職年十二年以上ニシテ退職シ且其ノ
身分ヲ免セラルル場合ニ付テ之ヲ準用ス

前項ノ一時恩給ノ金額ハ退職前ノ俸給月額
ニ相當スル金額ニ在職年ノ年數ヲ乘シタル
金額トス

爲必要アルトキハ他ノ官職又ハ公署ノ援助
ヲ求ムルコトヲ得
第八十二條 第一項 左ノ如ク改ム

Table with columns for ranks (階等) and corresponding amounts (給年額). It lists various ranks from 准士官 to 兵 and their respective annual amounts.

Table with columns for '傷病原因' (Cause of Injury/Illness), '階級' (Rank), '等級' (Grade), and '俸給' (Salary). It lists various ranks from '一等' to '四等' and corresponding salary amounts.

Table with columns for '傷病原因' (Cause of Injury/Illness), '階級' (Rank), '等級' (Grade), and '俸給' (Salary). It lists various ranks from '一等' to '四等' and corresponding salary amounts.

別表第四號表ヲ左ノ如ク改ム
第四號表
第一條 本法ハ昭和八年十月一日ヨリ之ヲ施行ス...

公務員ノ第五十九條(改正前)ハ改正後及附則第九條ノ規定ニ依リ納付スル金額ノ合計額トシテ...

附則
第一條 本法ハ昭和八年十月一日ヨリ之ヲ施行ス...

昭七年法律第十三號施行令
昭七年七月勅令第二四四號
昭七年七月勅令第二四四號...

給規程ニ定ムル俸給額トシ之ニ該當スルモノナラザル場合ニハ其ノ俸給額ニ直近スル下位ノ俸給額ガ之ニ對シテ...

(イ) 本俸ニ準ズベキ俸給ニ付テハ俸給規程ニ於テ其ノ最高限ノミヲ規定スルモノニ在リテハ...

二 大正十二年九月三十日以前ニ退職シタル者ノ退職當時ノ俸給ニ相當スル俸給ハ大正十二年十月一日恩給法ニ依リ更正増額...

百四十三號ヲ準用ス此ノ場合ニ於テ昭和六年六月一日以降同月二十二日以前退職シタル者ニ付テハ其ノ俸給ハ之ニ對シテ...

第六條 第三條ノ規定ニ拘ラズ退職當時ノ俸給額(二)以上ノ地位ニ基キ二以上ノ俸給ヲ受ケタル者ニ在リテハ其ノ合算額ノ年額千四百四十以下ナルトキハ其ノ減額ヲ行ハズ...

附則 昭和七年八月一日ヨリ之ヲ施行ス 本令ハ昭和七年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

●恩給金額分擔及國庫納金 收入等取扱規則ノ規定ニ依ル裁定要項通知書書式 中改正

昭和七年七月 各局局長 審議室首席事務官 官房各課長 第一次所屬官署ノ長

附則 昭和七年七月 各局局長 審議室首席事務官 官房各課長 第一次所屬官署ノ長

●恩給法第九十二條第一項ノ規定ニ依ル理蕃加算ノ地域及期間 昭告第三號

昭告第三號 恩給法第九十二條第一項ノ規定ニ依ル理蕃加算ノ地域及期間左ノ通知裁キヲ經テ...

昭告第三號 恩給法第九十二條第一項ノ規定ニ依ル理蕃加算ノ地域及期間左ノ通知裁キヲ經テ...

第五輯 文書 統計 國勢

調査 資源調査

第三章 統計 報告

○司法警察事務報告ニ關スル件(昭和七、一、二、
總訓七五)

第五章 資源調査

○資源調査令別表ニ基テ指定中改正(昭和八、
三、附告一)

○朝鮮私設鐵道資源調査規則中改正(昭和八、
三、總令三一)

改廢表

頁 ノ 公布 年	種 別	番 號	件 名	備 考
一三 大正一五	總 訓	一 二	件 司法警察事務報告ニ關スル	昭和七年總訓第七十五號 ヲ以テ廢止

第五輯 文書統計

國勢調査 資源調査

第三章 統計報告

●司法警察事務報告ニ關スル件

昭和七年十二月 總訓第七十五號

道 警察署 長

司法警察事務報告ニ關スル件左ノ通定ム
大正十五年朝鮮總督府訓令第十二號ハ之ヲ廢止ス
司法警察事務報告ハ昭和八年以降本府報告例甲號ノ犯罪檢事處分表並ニ同犯罪件數及檢事表ノ様式ニ準シ製表シ一月ヨリ六月迄ノ分ハ七月末日迄ニ、七月ヨリ十二月迄ノ分ハ翌年一月末日迄ニ所轄地方區檢事ニ提出スベシ但シ警察署管内司法警察官ノ取扱ヒタル事件ハ之ヲ取極メ製表スベシ

第五章 資源調査

●資源調査令別表ニ基ク指定中改正

昭和八年三月 附告第一號

資源調査令別表ニ基ク指定中左ノ通改正ス
第三十一第一號中「价川鐵道」ヲ削ル
第三十二第一號中「朝鮮ノ部中釜山浦線ノ項」ヲ加ヘ「會學、新鷄林間」ニ改ム
第三十二第二號中「朝鮮ノ部中「東海州延安間」ヲ「東海州土城間」ニ改メ「价川鐵道」ノ項ヲ削ル

第三十四第一號中「朝鮮ノ部中「糧城」ノ下ニ「南陽」ヲ「城津」ノ下ニ「吉州」ヲ「開城」ノ下ニ「土城」ヲ加フ
第三十四第二號中「朝鮮ノ部中「龍塘浦」ノ下ニ「土城」ヲ加ヘ「价川鐵道」ノ項ヲ削ル

●朝鮮私設鐵道資源調査規則中改正

昭和八年三月 總令第三十一號

朝鮮私設鐵道資源調査規則中左ノ通改正ス
第二條第一項中「价川鐵道」ヲ削リ同條朝鮮鐵道ノ項中「東海州延安間」ヲ「東海州土城間」ニ改メ「价川鐵道」ヲ削リ同條朝鮮鐵道ノ項中「龍塘浦」ノ下ニ「土城」ヲ加ヘ「价川鐵道」ヲ削ル
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第六輯
外事

第六輯 外事

第一章 條約

○昭和七年九月十五日ノ日滿議定書（昭和七、九、
條約九）

第六輯 目錄

第六輯 外事

第一章 條約

●昭和七年九月十五日ノ日
滿議定書

昭和七年九月
條約第九號

陸軍省顧問ノ諮詢ヲ經テ裁可シ昭和七年九月十五日滿洲國新京ニ於テ帝國特命全權大使カ滿洲國國務總理ト共ニ署名調印シタル議定書ヲ茲ニ公布セシム

議定書

日本國ハ滿洲國カ其ノ住民ノ意思ニ基キテ自由ニ成立シ獨立ノ一國家ヲ成スニ至リタル事實ヲ確認シタルニ因リ
滿洲國ハ中華民國ノ有スル國際約定ハ滿洲國ニ適用シ得ベキ限リ之ヲ尊重スベキコトヲ宜言セラルニ因リ
日本國政府及滿洲國政府ハ日滿兩國間ノ善隣ノ關係ヲ永遠ニ鞏固ニシ五ニ其ノ領土權ヲ尊重シ東洋ノ平和ヲ確保セシムカ爲メ左ノ如ク協定セリ

一 滿洲國ハ將來日滿兩國間ニ別段ノ約定ヲ締結セザル限リ滿洲國領域内ニ於テ日本國又ハ日本國臣民カ從來ノ日支間ノ條約、協定其ノ他ノ取極及公私ノ契約ニ依リ有スル一切ノ權利利益ヲ確認尊重スベシ
二 日本國及滿洲國ハ締約國ノ一方ノ領土及治安ニ對スル一切ノ脅威ハ同時ニ締約國ノ他方ノ安寧及存立ニ對スル脅威タルノ事實ヲ確認シ兩國共同シテ國家ノ防衛ニ當ルベキコトヲ約ス之カ爲メ所要ノ日本國軍ハ滿洲國內ニ駐屯スルモノトス
本議定書ハ署名ノ日ヨリ效力ヲ生ズベシ
本議定書ハ日本文及漢文ヲ以テ各二通ヲ作成ス日本文本文下漢文本文下ノ間ニ解釋ヲ異ニルストキハ日本文本文ニ據ルモノトス

右證據トシテ下名ハ各本國政府ヨリ正當ノ委任ヲ受ク本議定書ニ署名調印セリ
昭和七年九月十五日即チ大同元年九月十五日
新京ニ於テ之ヲ作成ス
日本帝國特命全權大使 武藤信義(印)
滿洲國國務總理 鄭孝胥(印)

第七輯

社寺 宗教

第七輯 社寺 宗教

第一章 社寺

○官幣大社朝鮮神宮祭式中改正(昭和七、八、
總令七〇)

第七輯 社寺 宗教

第一章 社寺

●官幣大社朝鮮神宮祭式中
改正

昭和七年八月
總令第七十號

官幣大社朝鮮神宮祭式中左ノ通改正ス

第五祝詞例祭宮司祝詞ノ部中「一年ニ一回
奉白當カ例カ今日カ御祭日」ノ下ニ

「官位勳功爵氏名ヲカシテ」ヲ加フ

第八輯

地方行政 社會

第八輯 地方行政 社會

第一章 地方行政

第一款 道

- 道制施行期日〔昭和八、二、總令一四〕……………一
- 道制施行規則〔昭和八、二、總令一五〕……………一
- 道制ノ施行ニ關スル件〔昭和八、二、總令一七〕……………一
- 道吏員服務紀律〔昭和八、二、總令一六〕……………五
- 道會議員ノ選舉ニ關スル規程〔昭和八、二、總令一五〕……………五

第四款 府邑面 學校組合

- 邑面及邑面長ニ關スル規程中改正〔昭和七、九、總令一〇二〕……………七
- 道制施行規則第三條第一項但書ニ規定スル邑〔昭和八、二、總令二九〕……………八
- 府、邑、面、學校費及學校組合ノ豫算決算關係様式及豫算調整ニ關スル心得〔昭和八、二、總令四〕……………八
- 朝鮮地方選舉取締規則中改正〔昭和八、二、總令一八〕……………四九

第二章 社會

第六款 共濟 保險

- 朝鮮總督府鐵道局現業員共濟組合規則第三條第四項ノ規定ニ依ル現業員ノ範圍中改正〔昭和八、五、總令二〇〕……………四九
- 朝鮮總督府專賣局現業員共濟組合規則中改正〔昭和七、七、總令六九〕……………四九
- 朝鮮警察共濟組合事務取扱規程中改正〔昭和七、二、總令七七〕……………五〇

- 朝鮮簡易保險健康相談所規則〔昭和七、八、總令七四〕……………五〇

第九款 小作調停

- 朝鮮小作調停令〔昭和七、二、制令五〕……………五〇
- 朝鮮小作調停令第三十一條ノ手数料ニ關スル件〔昭和七、二、總令二四〕……………五一

改廢表

頁	公布ノ年	種別	番號	件名	備考
一六	大正九	制令	一五	朝鮮道地方費令	昭和五年制令第十五號ヲ以テ廢止
一六	大正九	總令	一〇五	朝鮮道地方費令施行規則	昭和八年總令第十五號ヲ以テ廢止
二二	大正一〇	總訓	一	學校費ノ歲入出豫算及決算樣式	昭和八年總訓第四號ヲ以テ廢止
五〇	大正六	總訓	二七	面ノ歲入歲出豫算決算並財務ニ關スル簿書樣式	昭和八年總訓第四號ヲ以テ廢止
九〇	大正三	總訓	一八	朝鮮總督府選信官署現業員共濟組合財産管理規程	昭和七年總訓第七十三號ヲ以テ廢止

第八輯 地方行政

第一章 地方行政

第一款 道

●道制施行期日

昭和八年二月
總令第十四號

●道制施行規則

昭和八年二月
總令第十五號

道制施行規則左ノ通定ム

第一章 道ノ廢置、名稱及區域

第一條 道ノ廢置、名稱及區域ハ行政區劃ニ依ル

第二章 道會

第二條 道會議員ノ定數左ノ如シ

- 京畿道 四十二人
- 忠清南道 四十二人
- 忠清北道 三十一人
- 全羅南道 三十一人
- 全羅北道 四十三人
- 慶尙南道 四十三人
- 慶尙北道 四十三人
- 黃海道 三十一人
- 平安南道 三十一人
- 平安北道 三十一人
- 江原道 三十一人
- 咸鏡南道 三十一人
- 咸鏡北道 三十一人

第八輯 地方行政 第一章 第一款 道

キタル區域ニ依ル

第四條 各選舉區ニ於テ選舉スベキ議員ノ數ハ道知事ノ配當ス

前項ノ議員ノ配當ハ總選舉ヲ行フ場合ニ非ザレバ之ヲ變更セズ但シ第二條ノ定數ノ變更アリタルトキ、選舉區ノ廢置アリタルトキ又ハ道府郡邑ノ區域變更アリタル場合ニ於テ道知事必要アリト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラズ

前項但書ノ規定ニ依リ議員ノ配當ヲ變更シタル場合ニ於テ選舉區ナキニ至リタル議員ノ選舉區ハ道知事ノ指定ス

第五條 道會議員ノ選舉ハ道知事ノ告示ニ依リ之ヲ行フ其ノ告示ニハ選舉ヲ行フベキ選舉區、選舉ノ期日及選舉スベキ議員ノ數ヲ記載シ選舉ノ期日ヨリ少クトモ二十日前ニ之ヲ發スベシ

天災事變等ノ爲投票ヲ行フコト能ハザルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ道知事ハ其ノ選舉區又ハ投票區ニ付投票ヲ行フベキ期日ヲ定メ投票ノ期日ヨリ少クトモ七日前ニ之ヲ告示スベシ

第六條 府尹、郡守、島司又ハ選舉區タル邑ノ邑長ハ選舉長ト爲リ選舉ニ關スル事務ヲ擔任ス

第七條 郡邑ノ區域(選舉區タル邑ヲ包含スル郡邑ニ在リテハ其ノ區域ヲ除キタル區域)ニ依リ選舉區ニ於テハ邑面ノ區域ヲ以テ投票區トス

邑面長(選舉區タル邑ノ邑長ヲ除ク)ハ投票管理者ト爲リ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第八條 府尹邑面長ハ選舉會場又ハ投票所及投票時間ヲ定メ選舉期日ヨリ少クトモ五日前ニ之ヲ告示スベシ

第九條 選舉長ハ選舉會場ヲ閉閉シ其ノ取締ニ任ズ

選舉長ハ其ノ選舉區内ニ於テ選舉人中ヨリ二人ノ選舉立會人ヲ選任スベシ

投票管理者ハ投票所ヲ閉閉シ其ノ取締ニ任ズ

投票管理者ハ其ノ投票區内ニ於テ選舉人中ヨリ二人ノ投票立會人ヲ選任スベシ

投票立會人及投票立會人ハ名譽職トス

第十條 選舉ハ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ投票ハ一人一限ニ限ル

選舉人ハ投票時間内ニ選舉會場又ハ投票所ニ到リ投票用紙ニ自ラ投票人一人ノ氏名ヲ記載シテ投票スベシ

投票用紙ハ道知事ノ定ムル所ニ依リ一定ノ式ヲ用フベシ

第十一條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

第十二條 投票管理者ハ自ラ投票ノ翌日迄ニ投票及投票録ヲ郡守又ハ島司ニ送致スベシ

第十三條 島嶼其ノ他交通不便ノ投票區ニ付選舉期日ノ翌日迄ニ其ノ投票及投票録ヲ送致セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ第五條第一項ノ告示中ニ併セテ其ノ投票區及投票期日ヲ記載スベシ

第十四條 選舉長ハ總テノ投票ノ送致ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日選舉會場ヲ開キ開票ヲ行フベシ但シ府及選舉區タル邑ニ在リテハ投票ノ日開票ヲ行フベシ

第十五條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

二 道會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 一票中二人以上ノ被選舉人ノ氏名ヲ記載シタルモノ

四 被選舉人ノ何人タルカヲ確認シ難キモノ

五 被選舉權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

六 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ但シ僱位職業身分住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

七 被選舉人ノ氏名ヲ自背セザルモノ

第十六條 投票ノ效力ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スベシ

中ヨリ二人ノ投票立會人ヲ選任スベシ

選舉立會人及投票立會人ハ名譽職トス

第十條 選舉ハ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ投票ハ一人一限ニ限ル

選舉人ハ投票時間内ニ選舉會場又ハ投票所ニ到リ投票用紙ニ自ラ投票人一人ノ氏名ヲ記載シテ投票スベシ

投票用紙ハ道知事ノ定ムル所ニ依リ一定ノ式ヲ用フベシ

第十一條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

第十二條 投票管理者ハ自ラ投票ノ翌日迄ニ投票及投票録ヲ郡守又ハ島司ニ送致スベシ

第十三條 島嶼其ノ他交通不便ノ投票區ニ付選舉期日ノ翌日迄ニ其ノ投票及投票録ヲ送致セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ第五條第一項ノ告示中ニ併セテ其ノ投票區及投票期日ヲ記載スベシ

第十四條 選舉長ハ總テノ投票ノ送致ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日選舉會場ヲ開キ開票ヲ行フベシ但シ府及選舉區タル邑ニ在リテハ投票ノ日開票ヲ行フベシ

第十五條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

二 道會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 一票中二人以上ノ被選舉人ノ氏名ヲ記載シタルモノ

四 被選舉人ノ何人タルカヲ確認シ難キモノ

五 被選舉權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

六 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ但シ僱位職業身分住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

七 被選舉人ノ氏名ヲ自背セザルモノ

第十六條 投票ノ效力ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スベシ

第十七條 道會議員ノ選舉ハ有投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス

當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同シキトキ八年長者ヲ取り年同シキトキハ選舉長抽籤シテ之ヲ定ムベシ

第十八條 當選者選舉期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セザルニ至リタルトキハ當選者失フ此ノ場合ニ於テハ第三十條第一項ノ規定ヲ準用ス但シ道知事アルハ選舉長トス

當選者選舉期日後ニ於テ道制第十條ノ規定ニ依リ道會議員ヲ命セラレタルトキハ其ノ當選者失フ

第十九條 選舉長ハ選舉録ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載シ之ヲ朗讀シ選舉立會人ト共ニ之ニ署名スベシ

選舉録及投票録ハ投票ノ他ノ關係書類ト共ニ議員ノ任期間中ニ保存スベシ

第二十條 當選者定マリタルトキハ選舉長ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選者ノ住所及氏名ヲ告示シ且選舉録ノ寫及投票區アル選舉區ニ在リテハ投票録ノ寫ヲ添ヘ之ヲ道知事ニ報告スベシ

ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且選舉録ノ寫ヲ添ヘ之ヲ道知事ニ報告スベシ

當選者當選ヲ辭セントスルトキハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ選舉長ヲ經テ道知事ニ申立ツベシ其ノ期間内ニ之ヲ申立テザルトキハ道知事抽籤シテ之ヲ定メ告示スベシ

當選者ニ付第二十二條ノ規定ニ依リ道知事ノ告示アリタルトキハ其ノ當選者ハ更ニ他ノ選舉區ニ於テ當選者ト爲ルコトヲ得ズ

官吏ニシテ當選シタル者ハ所屬長官ノ許可ヲ受ケニ非ザレバ之ニ應ズルコトヲ得ズ

前項ノ官吏當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内ニ選舉長ヲ經テ之ニ應ズベキ旨ヲ道知事ニ申立テザルトキハ其ノ當選者辭シタルモノト看做ス

道ニ對シ又ハ道ニ於テ費用ヲ負擔スル事業

ニ付知事若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ對シテ...

朝鮮地方選舉規則ノ規定ニ依リ當選無...

第三十二條 道知事及其ノ委任又ハ囑託ヲ受...

ハ他議場ノ秩序ヲ紊ズ議員アルトキハ議長...

七 漁業稅 八 車輛稅 九 不動產取得稅...

第五十一條 道知事ハ道稅賦課ノ細目ニ係ル...

第五十二條 道知事ハ其ノ委任又ハ囑託ヲ受...

第六十條 道知事ハ府邑面シテ道稅以外ノ...



第九十一條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス銀行ノ保
管スル現金ハ道ノ歳入歳出ノ屬スルモノニ
限リ支用ニ妨ケナキ限ニ於テ道知事ハ其
ノ運用ヲ許スコトヲ得
第九十二條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
納メシ
第九十三條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
時ニ道金庫ノ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第九十四條 本道知事ハ道知事ノ財政
事務ニ關シ必要ナル事項ハ道知事ノ決定
第五節 出納吏及吏員ノ賠償責任及
身元保證
第九十五條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十六條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十七條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十八條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十九條 左ニ掲グル事件ハ朝鮮總督ノ認
可ヲ受ケテシ
一 道債ノ起シ及償還ノ方法、利息ノ定
率及償還ノ方法ヲ決定スルハ之ヲ變更スル
コト但シ借入額ノ減少、利息ノ決定ノ低
減、償還年限ノ短縮若シテ上償還額ヲ爲シ
第九十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス銀行ノ保
管スル現金ハ道ノ歳入歳出ノ屬スルモノニ
限リ支用ニ妨ケナキ限ニ於テ道知事ハ其
ノ運用ヲ許スコトヲ得
第九十一條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
納メシ
第九十二條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
時ニ道金庫ノ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第九十三條 本道知事ハ道知事ノ財政
事務ニ關シ必要ナル事項ハ道知事ノ決定
第五節 出納吏及吏員ノ賠償責任及
身元保證
第九十四條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十五條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十六條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十七條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十八條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十九條 左ニ掲グル事件ハ朝鮮總督ノ認
可ヲ受ケテシ

第六十七條 道知事ハ各會計年度道稅其ノ他
一切ノ歳入ヲ歳入トシ一切ノ歳出ヲ歳出トシ
歳入歳出算ヲ算定シ年度開始前道會ノ議
決ヲ經ベシ
第六十八條 道知事ハ提出スル歳入歳出ハ別
テ附表ヲ提出スベシ
第六十九條 歳入歳出算ハ總管臨時ノ二部ニ
分ツベシ
第七十條 歳入歳出算ハ之ヲ數額ニ區分シ且必要アル
モノハ其ノ内譯ヲ附スベシ
第七十一條 歳入歳出算外ノ支出又ハ歳入超過ノ
支出ニ充ツル爲メ預備費ヲ設ケザルコトヲ得
特別會計ハ豫備費ヲ設ケザルコトヲ得
第七十二條 歳入歳出算ハ其ノ數額ニ充ツルコ
トヲ得
第七十三條 道知事ハ道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第七十四條 道知事ハ歳入歳出算ノ總額
ハ直ニ之ヲ朝鮮總督ニ報告シ其ノ要領ヲ告
示スベシ
第七十五條 歳入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依
リテ定ム
一 納期ノ一定シタル歳入ハ其ノ納期末日
ノ屬スル年度
二 隨時ノ歳入ニシテ納稅告知書又ハ納入
告知書ヲ發スルモノハ之ヲ發シタル日ノ
屬スル年度
三 隨時ノ歳入ニシテ納稅告知書又ハ納入
告知書ヲ發スルモノハ領收告知書又ハ領收
告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度
四 納期ノ一定シタル歳入ハ其ノ納期末日
ノ屬スル年度
五 隨時ノ歳入ニシテ納稅告知書又ハ納入
告知書ヲ發スルモノハ領收告知書又ハ領收
告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度
六 納期ノ一定シタル歳入ハ其ノ納期末日
ノ屬スル年度
七 隨時ノ歳入ニシテ納稅告知書又ハ納入
告知書ヲ發スルモノハ領收告知書又ハ領收
告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度
第七十六條 豫算ニ定ムル各款ノ金額ハ被
此流用スルコトヲ得
第七十七條 支拂命令ヲ發行スルモノハ道金
庫ニ對テ支拂命令ヲ發行スベシ
支拂命令ハ道知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル
官吏員ノ之ヲ發行ス
第七十八條 支拂命令又ハ其ノ代理人ニ對
シテ非ザラバ之ヲ爲スコトヲ得ズ
第七十九條 左ノ經費ニ付テハ道ノ官吏員
ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲メ現金ヲ之
ニ前渡スルコトヲ得
一 道債ノ元利支拂
二 夫貨共ノ他小額短多數人ニ即金拂テ
要スル經費
三 道金庫所在地外ニ於テ支拂ヲ爲ス經費
特別ノ必要アルモノハ前項ノ現金前渡ハ道
ノ官吏員以外ノ者ニ之ヲ爲スコトヲ得
第八十條 旅費及訴訟費用ニ付テハ概算拂テ
爲スコトヲ得
第八十一條 朝鮮總督ノ認可ヲ受ケ現金ノ前渡
又ハ概算拂テ爲スコトヲ得
第八十二條 前項支拂非ザレバ購入又ハ借
入等ノ契約ヲ爲ス難キモノニ付テハ前項金拂
テ爲スコトヲ得
第八十三條 歳入ノ限額超過額ノ爲リタル金額
ノ拂戻ハ各之ヲ歳入額ノ内ヨリ支拂フ
ベシ
歳出ノ限額超過額ノ爲リタル金額ノ返納ハ各之
支拂テ爲スコトヲ得
第八十四條 道ノ出納額ニ對シテ五月三十一日
ヲ以テ閉鎖ス
道知事ハ前項ノ規定ニ拘ラズ出納吏ノ歳入
支出ノ閉鎖ニ付別段ノ規定ヲ爲スコトヲ得
第八十五條 道知事ハ出納閉鎖後三月以内ニ
決算ヲ編製シ次ノ通常豫算ヲ議スル會議迄
之ヲ道會ニ報告スベシ
決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ編製シ
豫算ニ對シテ過不足ノ說明ヲ附スベシ
決算ハ其ノ報告ニ關シテ道會ノ議決ト共ニ
之ヲ朝鮮總督ニ報告シ且其ノ要領ヲ告示ス
ベシ
第八十六條 出納閉鎖後ノ歳入歳出ハ之ヲ現
年度ノ歳入歳出ト爲スベシ第八十三條ノ拂
戻金、戻入金、出納閉鎖後ノ保留額ノ亦同
シ
第八十七條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルト
キハ翌年度ノ歳入ニ屬スル
第八十八條 繼續費ハ各年度ノ支拂額額額
續年度ノ終リ迄繰越使用スルコトヲ得
第八十九條 出納吏ノ保管ニ關スル現金及帳
簿ハ道知事ニ於テ検査員ヲ命ジ各年度一回
以上之ヲ検査セシムベシ
出納吏ニ關シテ其ノ職務履行ノ検査
員ヲ命ジ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第九十條 道會ニ關スル現金ノ出納及保管ノ爲
メ道金庫ヲ置ク
第九十一條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス銀行ノ保
管スル現金ハ道ノ歳入歳出ノ屬スルモノニ
限リ支用ニ妨ケナキ限ニ於テ道知事ハ其
ノ運用ヲ許スコトヲ得
第九十二條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
納メシ
第九十三條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
時ニ道金庫ノ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第九十四條 本道知事ハ道知事ノ財政
事務ニ關シ必要ナル事項ハ道知事ノ決定
第五節 出納吏及吏員ノ賠償責任及
身元保證
第九十五條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十六條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十七條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十八條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十九條 左ニ掲グル事件ハ朝鮮總督ノ認
可ヲ受ケテシ
一 道債ノ起シ及償還ノ方法、利息ノ定
率及償還ノ方法ヲ決定スルハ之ヲ變更スル
コト但シ借入額ノ減少、利息ノ決定ノ低
減、償還年限ノ短縮若シテ上償還額ヲ爲シ
第九十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス銀行ノ保
管スル現金ハ道ノ歳入歳出ノ屬スルモノニ
限リ支用ニ妨ケナキ限ニ於テ道知事ハ其
ノ運用ヲ許スコトヲ得
第九十一條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
納メシ
第九十二條 道知事ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
銀行ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス
時ニ道金庫ノ現金及帳簿ヲ検査セシムベシ
第九十三條 本道知事ハ道知事ノ財政
事務ニ關シ必要ナル事項ハ道知事ノ決定
第五節 出納吏及吏員ノ賠償責任及
身元保證
第九十四條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十五條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十六條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十七條 賠償金ノ徴収ニ關シテハ道稅ノ
額ニ依リ
第九十八條 出納吏及吏員ノ賠償責任ハ
身元保證ニ依リ之ヲ負擔スルモノニシテ
道知事ハ其ノ賠償額ノ全部ヲ負擔スル
義務ナシ
第九十九條 左ニ掲グル事件ハ朝鮮總督ノ認
可ヲ受ケテシ

第五節 道會
第九十條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十一條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十二條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得

第九十條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十一條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十二條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得

第九十條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十一條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十二條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得

第九十條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十一條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得
第九十二條 道會ノ議決ヲ經テ既
定ノ歳入歳出算ニ於テ追加又ハ更正ヲ爲
フコトヲ得

通)ヲ加フ
附則
本令ハ昭和七年十月一日ヨリ之ヲ施行ス
大山邑區域變更
(附則)

道制施行規則第三條第一
項但書ニ規定スル邑

昭和八年二月
總務部第二十九號

道制施行規則第三條第一項但書ニ規定スル邑
ヲ左ノ通指定ス
忠清南道大田郡忠清郡邑
忠清北道大田郡忠清郡邑
全羅南道光州郡光州邑
全羅北道光州郡光州邑
同 麗水郡麗水邑
同 濟州島濟州邑
慶尙北道晉州郡晉州邑
慶尙南道晉州郡晉州邑
同 統營郡統營邑
同 金海郡金海邑
黃海道海州郡海州邑
同 鳳山郡鳳山邑
咸鏡南道咸興郡咸興邑
咸鏡北道咸興郡咸興邑

府、邑、面、學校費及學校
組合ノ豫算決算關係式
及豫算調製ニ關スル心得

昭和八年二月
總務部第四號

府、邑、面、學校費及學校組合ノ豫算決算關係式
及豫算調製ニ關スル心得
大正六年朝鮮總督府訓令第二十七號(面ノ處
面長 邑長 郡守 道尹 事務長 學校組合管理者)

入出豫算決算書格式ニ關スル豫算書格式)及
大正十年朝鮮總督府訓令第一號(學校費ノ處
入出豫算及決算書格式)ハ之ヲ廢止ス
一 豫算決算關係式
府特別經濟處入出豫算書格式 第一號樣式
府特別經濟處入出豫算書格式 第二號樣式
邑(面)歲出入豫算書格式 第三號樣式
學校費歲出入出豫算書格式 第四號樣式
學校組合歲出入出豫算書格式 第五號樣式
歲出入追加(更正、追加更正)豫算書格式
第六號樣式
繼續費年別及支出方法樣式 第七號樣式
歲出入出決算書格式 第八號樣式
繼續費收支決算書格式 第九號樣式
豫算案付議樣式 第十號樣式
豫算案附議樣式 第十一號樣式
決算報告書樣式 第十二號樣式
學校組合決算認定樣式 第十三號樣式
決算報告書樣式 第十四號樣式
財產表(財產明細表)樣式 第十五號樣式
豫算調製ニ關スル心得 第十六號樣式
一 豫算調製ニ關スル心得
イ 團體ノ經營ニ係ル營造物ヲ其ノ團體ガ
使用スル場合ニ於ケル使用料ハ其ノ經營
ガ特別會計ニ屬スルト否トナシテハ歲入
出共ニ之ヲ豫算ニ計上スベシ(水道使用料
電氣使用料、火葬場使用料等ノ如シ)
ロ 豫算額ハ四位ニ止ムベシ種目ノ金額ニ
付亦同シ附記金額ノ合計ニ端數アルトキ
ハ歲入ハ之ヲ切捨テ歲出ハ之ヲ切上ケ種
目ノ金額ト爲スベシ
ハ 內課額ニハ項ノ內課額ヲ附記シ說明欄ニ
ハ其ノ根據(數額及取價等)ヲ記載スベ
シ其ノ詳細ヲ要スルモノハ別紙ニ記載添
附スベシ
ニ 前年度豫算額ニハ前年度當初豫算額
ヲ附記スベシ其ノ本年度ニ計上ナキ廢除
科目及廢除種目ニ付テハ本年度分ノ次ニ

Table with columns for 第一號樣式, 昭和何年度何府歲出入豫算, 歲入, 歲出, 合計金, 附記, 說明欄. Includes detailed financial breakdown and explanatory text for the budget format.

Table with columns for 二及手數料, 一道路使用, 二公園使用, 三病院收入, 二特別基本, 三積立金等, 三收入, 二預金利息, 三證券利息, 四何々, 一何基本財, 二何々, 一收入, 一何積立金. Lists various administrative and financial categories.

Table with columns for 八水道收入, 九運動場使用, 二水沐浴使, 二圖書館使, 三博物館使, 三公會堂使, 三公用料, 二共同宿泊, 二住宅使用, 二市場使用, 二水產市場, 二水產市場. Lists income and usage categories for public facilities.

三收入		二收入		一收入		三收入		二收入		一收入		三收入		二收入		一收入		三收入		二收入		一收入	
收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入	收入
一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入	一收入	二收入	三收入
...

臨時部		經常部		臨時部		經常部		臨時部		經常部		臨時部		經常部		臨時部		經常部		臨時部		經常部	
...
...

科目	款	項	目	預算	種	日	預算	前年	比較	附	記	明	一神社費		二會議費		三事務費		
													一神社費	二會議費	一停給	二雜給	三需用費	一停給	二雜給
										一神社費	二會議費	三事務費	一停給	二雜給	三需用費	一停給	二雜給	三需用費	
										○給仕給	○巡視給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給

科目	款	項	目	預算	種	日	預算	前年	比較	附	記	明	一神社費		二會議費		三事務費		
													一神社費	二會議費	一停給	二雜給	三需用費	一停給	二雜給
										一神社費	二會議費	三事務費	一停給	二雜給	三需用費	一停給	二雜給	三需用費	
										○給仕給	○巡視給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給	○給仕給

三需用費																		二雜給			
一 備用品費 ○何々 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 消耗品費 ○何々 四 圖書印刷費 ○何々 五 通信運搬費 ○何々 六 被服費 ○何々 七 雜費 ○何々																		一 賜託給 ○賜託醫師給 何程 二 二人員給 ○何々 三 三人員給 ○何々 四 四旅費 ○何々 五 五宿舍料 ○何々 六 六慰勞金 ○何々 七 七手當及給 ○何々			
四修繕費																		七檢査費			
一 何修繕費 ○何々 二 共同便所 ○何々 三 二何々 ○何々 四 五何々 ○何々 五 六何々 ○何々 六 七何々 ○何々																		一 賜託醫師 ○何人 一人月額 何程 二 二備人員 ○何々 三 三慰勞金 ○何々 四 四備用品費 ○何々 五 五消耗品費 ○何々 六 六被服費 ○何々 七 七雜費 ○何々			
五種痘費																		六傳染病費			
一 雜給 ○何人 一人月額 何程 二 一人員作給 ○何人 一人月額 何程 三 二人員給 ○何人 一人月額 何程 四 三人員給 ○何人 一人月額 何程 五 四人員給 ○何人 一人月額 何程 六 五人員給 ○何人 一人月額 何程 七 六人員給 ○何人 一人月額 何程 八 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			
一 給																		一 給			
一 一人員給 ○何人 一人月額 何程 二 二人員給 ○何人 一人月額 何程 三 三人員給 ○何人 一人月額 何程 四 四人員給 ○何人 一人月額 何程 五 五人員給 ○何人 一人月額 何程 六 六人員給 ○何人 一人月額 何程 七 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			

九除糞粉																		一俸給			
一 一人員給 ○何人 一人月額 何程 二 二人員給 ○何人 一人月額 何程 三 三人員給 ○何人 一人月額 何程 四 四人員給 ○何人 一人月額 何程 五 五人員給 ○何人 一人月額 何程 六 六人員給 ○何人 一人月額 何程 七 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 一人員給 ○何人 一人月額 何程 二 二人員給 ○何人 一人月額 何程 三 三人員給 ○何人 一人月額 何程 四 四人員給 ○何人 一人月額 何程 五 五人員給 ○何人 一人月額 何程 六 六人員給 ○何人 一人月額 何程 七 七人員給 ○何人 一人月額 何程			
三需用費																		二雜給			
一 一人員給 ○何人 一人月額 何程 二 二人員給 ○何人 一人月額 何程 三 三人員給 ○何人 一人月額 何程 四 四人員給 ○何人 一人月額 何程 五 五人員給 ○何人 一人月額 何程 六 六人員給 ○何人 一人月額 何程 七 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			
四修繕費																		七檢査費			
一 何修繕費 ○何々 二 共同便所 ○何々 三 二何々 ○何々 四 五何々 ○何々 五 六何々 ○何々 六 七何々 ○何々																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			
五種痘費																		六傳染病費			
一 雜給 ○何人 一人月額 何程 二 一人員作給 ○何人 一人月額 何程 三 二人員給 ○何人 一人月額 何程 四 三人員給 ○何人 一人月額 何程 五 四人員給 ○何人 一人月額 何程 六 五人員給 ○何人 一人月額 何程 七 六人員給 ○何人 一人月額 何程 八 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			
一 給																		一 給			
一 一人員給 ○何人 一人月額 何程 二 二人員給 ○何人 一人月額 何程 三 三人員給 ○何人 一人月額 何程 四 四人員給 ○何人 一人月額 何程 五 五人員給 ○何人 一人月額 何程 六 六人員給 ○何人 一人月額 何程 七 七人員給 ○何人 一人月額 何程																		一 臨時備人員 ○何人 一人月額 何程 二 藥品及衛生材料費 ○何々 三 一區交通民 ○何々 四 二區交通民 ○何々 五 三區交通民 ○何々 六 四區交通民 ○何々 七 五區交通民 ○何々 八 六區交通民 ○何々			

二場火葬												一三水道																	
二需用費			三修繕費			四雜費			一俸給			二雜給			三需用費			四修繕費			五雜費			一俸給			二雜給		
一看守手當	一備品費	二何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々
何人 一人月額	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

五配水池維												四水源地維												三需用費												七手當及給											
一雜給			二需用費			三修繕費			四雜費			一俸給			二雜給			三需用費			四修繕費			五雜費			一俸給			二雜給																	
一何々	二何々	三何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々	一何修繕費	二何々	三何々	一何々	二何々	三何々																		
何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々																		

六 圖書館														
一 俸給			二 雜費			三 需用費			四 修繕費			五 雜費		
一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三
一俸給	二俸給	三俸給	一雜費	二雜費	三雜費	一需用費	二需用費	三需用費	一修繕費	二修繕費	三修繕費	一雜費	二雜費	三雜費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

七 公會堂														
一 俸給			二 雜費			三 需用費			四 修繕費			五 雜費		
一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三
一俸給	二俸給	三俸給	一雜費	二雜費	三雜費	一需用費	二需用費	三需用費	一修繕費	二修繕費	三修繕費	一雜費	二雜費	三雜費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

六 青年團														
一 俸給			二 雜費			三 需用費			四 修繕費			五 雜費		
一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三
一俸給	二俸給	三俸給	一雜費	二雜費	三雜費	一需用費	二需用費	三需用費	一修繕費	二修繕費	三修繕費	一雜費	二雜費	三雜費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

七 公設宿														
一 俸給			二 雜費			三 需用費			四 修繕費			五 雜費		
一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三
一俸給	二俸給	三俸給	一雜費	二雜費	三雜費	一需用費	二需用費	三需用費	一修繕費	二修繕費	三修繕費	一雜費	二雜費	三雜費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

八 住宅費														
一 俸給			二 雜費			三 需用費			四 修繕費			五 雜費		
一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三	一	二	三
一俸給	二俸給	三俸給	一雜費	二雜費	三雜費	一需用費	二需用費	三需用費	一修繕費	二修繕費	三修繕費	一雜費	二雜費	三雜費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

三、勸業諸費										三、社會諸費										
一、產業獎勵					二、產業調查					一、社會教育					二、方面委員					
一、備人料	二、慰勞金	三、消防組手	四、出場手當	五、演習手當	六、臨時召集手當	七、治療手當	八、弔祭料	一、喪賞費	二、共進會等	三、出品獎勵費	四、講習費及講	一、講習及講	二、印刷及宣	三、表彰及獎	四、傳費	一、講習及講	二、印刷及宣	三、表彰及獎	四、傳費	一、講習及講
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

三、勸業諸費										三、社會諸費										
一、產業獎勵					二、產業調查					一、社會教育					二、方面委員					
一、備人料	二、慰勞金	三、消防組手	四、出場手當	五、演習手當	六、臨時召集手當	七、治療手當	八、弔祭料	一、喪賞費	二、共進會等	三、出品獎勵費	四、講習費及講	一、講習及講	二、印刷及宣	三、表彰及獎	四、傳費	一、講習及講	二、印刷及宣	三、表彰及獎	四、傳費	一、講習及講
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

四審附及	一 寄附金	○何々	一何修繕費	○何々
五府債費	二 補助金	○何々	一何々	○何々
六何特別會	三 諸費	○何々	一何々	○何々
七訴訟費	一 元金償還	○何々	一何々	○何々
八何費本年	二 利子	○何々	一何々	○何々
九何費本年	三 諸費	○何々	一何々	○何々
一 事務費	一 俸給	○何々	一何々	○何々
二 工事費	二 雜給	○何々	一何々	○何々
三 需用費	三 需用費	○何々	一何々	○何々
四 雜費	四 雜費	○何々	一何々	○何々
臨時部計	一 何々	○何々	一何々	○何々
歲出合計				

一 臨時部計	一 預備費	○何々	一 臨時部員 延何人	○何々
二 臨時部計	二 臨時部員	○何々	二 臨時部員	○何々
三 臨時部計	三 臨時部員	○何々	三 臨時部員	○何々
四 臨時部計	四 臨時部員	○何々	四 臨時部員	○何々
五 臨時部計	五 臨時部員	○何々	五 臨時部員	○何々
六 臨時部計	六 臨時部員	○何々	六 臨時部員	○何々
七 臨時部計	七 臨時部員	○何々	七 臨時部員	○何々
八 臨時部計	八 臨時部員	○何々	八 臨時部員	○何々
九 臨時部計	九 臨時部員	○何々	九 臨時部員	○何々
一〇 臨時部計	一〇 臨時部員	○何々	一〇 臨時部員	○何々
臨時部計				

一 寄附金	○何々	一何修繕費	○何々
二 補助金	○何々	一何々	○何々
三 諸費	○何々	一何々	○何々
一 元金償還	○何々	一何々	○何々
二 利子	○何々	一何々	○何々
三 諸費	○何々	一何々	○何々
一 事務費	○何々	一何々	○何々
二 工事費	○何々	一何々	○何々
三 需用費	○何々	一何々	○何々
四 雜費	○何々	一何々	○何々
臨時部計	○何々	一何々	○何々
歲出合計			

一 經常部	一 經常部預算額	○何々	一 經常部預算額	○何々
二 經常部	二 經常部預算額	○何々	二 經常部預算額	○何々
三 經常部	三 經常部預算額	○何々	三 經常部預算額	○何々
四 經常部	四 經常部預算額	○何々	四 經常部預算額	○何々
五 經常部	五 經常部預算額	○何々	五 經常部預算額	○何々
六 經常部	六 經常部預算額	○何々	六 經常部預算額	○何々
七 經常部	七 經常部預算額	○何々	七 經常部預算額	○何々
八 經常部	八 經常部預算額	○何々	八 經常部預算額	○何々
九 經常部	九 經常部預算額	○何々	九 經常部預算額	○何々
一〇 經常部	一〇 經常部預算額	○何々	一〇 經常部預算額	○何々
經常部				

科	目	項	種	日	內	附	明	臨時部					經常部				
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入

科	目	項	種	日	內	附	明	經常部					臨時部				
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入

科	目	項	種	日	內	附	明	臨時部					經常部				
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入

科	目	項	種	日	內	附	明	經常部					臨時部				
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入
								一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入	一 總收入	二 雜收入	三 雜收入	四 雜收入	五 雜收入

五財產費	二特別基本 財產造成		一基本財產 造成		二常用費				三衛生費			五雜費			
	一何基本財 產造成	二造林費	一蓄積金	二何々	一備品費	二藥品衛生 材料費	三圖書印刷 費	四被服費	一校醫給	二何々	三慰勞金	一雜費	二會費	三式口運動 費	一何修繕費
	○何々	○何々 ○何々 ○何々 ○何々	○何々 ○何々 ○何々 ○何々 ○何々 ○何々 ○何々 ○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
									何人一人月何程						

臨時部	一薪費		二設備費		七設備費		六雜支出			三修繕費		二諸稅及負		一火災保險	
	一何建築費	二何々	一何備費	二何々	一何備費	二何々	一國庫納金	二滯納處分 費	三過年度支 出	四一時借入 金	五雜出借地 料	一何修繕費	二負	一諸稅	○何々
	○何々														

第三號樣式	臨時部計		二積立金		三補助及 寄附金		四府債費		五何年度費 出支		二積立金	
	一何々	二何々	一何積立金	二何々	一寄附金	二何々	一何金償還	二利子	一何事務費	二何々	一何積立金	二何々
	○何々		○何々 ○何々 ○何々 ○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々

科目	歲入		歲出		合計	
	一何積立金	二何々	一何地料	二何家料	三何預金	四何證券
	○何々					

歲入出引殘金ナシ
 昭和何年度何邑(面)歲入出豫算
 臨時部豫算額
 經常部豫算額
 歲出豫算額
 臨時部豫算額
 經常部豫算額

一、基地使用		二、火葬場使用		三、屠宰場使用		四、水道收入		五、市場使用		六、何々使用		七、何々使用		八、何々使用		九、何々使用		十、何々使用		十一、何々使用		十二、何々使用	
一、何々基地	何坪 一坪 何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程
二、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
三、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
四、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
五、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
六、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
七、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
八、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
九、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十一、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十二、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人

一、農會交付		二、越年度		三、國庫補助		四、補助		五、指定寄附		六、寄附金		七、過年度收入		八、雜入金		九、財產賣		十、何々		十一、何々		十二、何々	
一、何々	何々	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程	一、何人	何程
二、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
三、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
四、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
五、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
六、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
七、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
八、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
九、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十一、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人
十二、何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人	何人

科	目	項	額		附	明
			預算	決算		
社會	社費	一 神社費	○	○	○	何程
		二 會談費	○	○	○	何程
		三 事務費	○	○	○	何程
建設	建設費	一 道路橋樑	○	○	○	何程
		二 下水道	○	○	○	何程
		三 治水堤防	○	○	○	何程
衛生	衛生費	一 傳染病	○	○	○	何程
		二 傳染病	○	○	○	何程
		三 檢徵費	○	○	○	何程
教育	教育費	一 雜給	○	○	○	何程
		二 備用品	○	○	○	何程
		三 薪勞金	○	○	○	何程
其他	其他費	一 備用品	○	○	○	何程
		二 薪勞金	○	○	○	何程
		三 雜給	○	○	○	何程

科	目	項	額		附	明
			預算	決算		
社會	社費	一 神社費	○	○	○	何程
		二 會談費	○	○	○	何程
		三 事務費	○	○	○	何程
建設	建設費	一 道路橋樑	○	○	○	何程
		二 下水道	○	○	○	何程
		三 治水堤防	○	○	○	何程
衛生	衛生費	一 傳染病	○	○	○	何程
		二 傳染病	○	○	○	何程
		三 檢徵費	○	○	○	何程
教育	教育費	一 雜給	○	○	○	何程
		二 備用品	○	○	○	何程
		三 薪勞金	○	○	○	何程
其他	其他費	一 備用品	○	○	○	何程
		二 薪勞金	○	○	○	何程
		三 雜給	○	○	○	何程

科	目	項	額		附	明
			預算	決算		
社會	社費	一 神社費	○	○	○	何程
		二 會談費	○	○	○	何程
		三 事務費	○	○	○	何程
建設	建設費	一 道路橋樑	○	○	○	何程
		二 下水道	○	○	○	何程
		三 治水堤防	○	○	○	何程
衛生	衛生費	一 傳染病	○	○	○	何程
		二 傳染病	○	○	○	何程
		三 檢徵費	○	○	○	何程
教育	教育費	一 雜給	○	○	○	何程
		二 備用品	○	○	○	何程
		三 薪勞金	○	○	○	何程
其他	其他費	一 備用品	○	○	○	何程
		二 薪勞金	○	○	○	何程
		三 雜給	○	○	○	何程

科	目	項	額		附	明
			預算	決算		
社會	社費	一 神社費	○	○	○	何程
		二 會談費	○	○	○	何程
		三 事務費	○	○	○	何程
建設	建設費	一 道路橋樑	○	○	○	何程
		二 下水道	○	○	○	何程
		三 治水堤防	○	○	○	何程
衛生	衛生費	一 傳染病	○	○	○	何程
		二 傳染病	○	○	○	何程
		三 檢徵費	○	○	○	何程
教育	教育費	一 雜給	○	○	○	何程
		二 備用品	○	○	○	何程
		三 薪勞金	○	○	○	何程
其他	其他費	一 備用品	○	○	○	何程
		二 薪勞金	○	○	○	何程
		三 雜給	○	○	○	何程

五 汚物掃除費			六 墓地費			七 火葬場費			八 居場費		
一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

六 水道費			一 吏員給			二 雜給			三 需用費			四 維持費		
一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 吏員給	二 雜給	三 需用費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

七 公園費			六 修繕費			五 給水工事費			四 需用費			三 材料費		
一 植栽費	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

八 青年團費			九 勸業費			一 市場費			二 探種田費			三 肥料給與費		
一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費	一 雜給	二 需用費	三 修繕費
○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々	○何々
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

歲出合計	臨時部計				臨時部計			
	一 事務費	二 工事費	三 雜費	四 雜費	一 給料	二 雜給	三 需用費	四 雜費
	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々

第四號様式
昭和何年度何郡(島)學校費歳入出豫算

歳入
 一金 歳入豫算額
 一金 經常部豫算額
 一金 臨時部豫算額
 合計金

歳出
 一金 歳出豫算額
 一金 經常部豫算額
 一金 臨時部豫算額
 合計金

歳入出差引殘金ナシ
 昭和何年度何郡(島)學校費歳入出豫算

款	項目	内		附記
		種目	額	
一 基本財産	一 賃地料			定期預金何程年利何程
二 預金利息				

六過年度	五寄附金		四補助金		三繰越金		二使用料及		一積立金等	
	一 指定寄附	二 一般寄附	一 國庫補助	二 道補助金	一 前年度繰	二 督促手數	一 授業料	二 特別基本	三 積立金等	四 何々
	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々	何々

歳入合計	賦課金				九雜收入				七雜入金				八却代			
	一 何價	二 學費	三 何々	四 何々	一 物品賣却	二 預金利息	三 雜入	四 何々	一 何積立金	二 何々	三 何々	四 何々	一 却代	二 却代	三 却代	四 却代
	〇何々				〇何生產品	〇何生產品	〇何生產品									

歳出	經常部				臨時部			
	一 評議會	二 需用費	三 接待費	四 一俸	一 給	二 給	三 給	四 給
	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々	〇何々

普通學校		三校		二校		一校		三需用費	
四	三	二	一	四	三	二	一	七	六
圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

臨時部		經常部		七		二		一		二		一		二		一		二		一		
四	三	二	一	四	三	二	一	四	三	二	一	四	三	二	一	四	三	二	一	四	三	
圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

五		四		三		二		一		六		四		五		四		五		四		
圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	圖書印刷	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

第五號樣式		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		昭和三十九年度何學校組合歲入出決算		
歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	歲入	歲出	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程	何程

五雜費	一俸給	二雜給	三需用費							四修繕費									
			一備品費	二消耗品費	三圖書印刷費	四通信運搬費	五被服費	六賄料	七給與及手当										
○何々	○校長給 月額 何程	○調導人給 月額 何程	○小使給 日額 何程	○臨時備人料 一人 何程	○出張旅費 何程	○赴任旅費 何程	○歸郷旅費 何程	○慰勞金 何程	○宿直料 何程	○職員一時恩給 何程	○被服手当 何程	○特別備品 何程	○普通備品 何程	○筆紙文具類 何程	○電燈水道瓦斯 何程	○圖書印刷 何程	○通信運搬 何程	○被服費 何程	○一俸給 何程

五雜費	一俸給	二雜給	三需用費							四修繕費										
			一備品費	二消耗品費	三圖書印刷費	四通信運搬費	五被服費	六賄料	七給與及手当											
○何々	○校長給 年額 何程	○調導人給 年額 何程	○教諭人給 年額 何程	○書記人給 月額 何程	○臨時備人料 一人 何程	○出張旅費 何程	○赴任旅費 何程	○歸郷旅費 何程	○慰勞金 何程	○宿直料 何程	○職員一時恩給 何程	○被服手当 何程	○特別備品 何程	○普通備品 何程	○筆紙文具類 何程	○電燈水道瓦斯 何程	○圖書印刷 何程	○通信運搬 何程	○被服費 何程	○一俸給 何程

五雜費	一俸給	二雜給	三需用費							四修繕費									
			一備品費	二消耗品費	三圖書印刷費	四通信運搬費	五被服費	六賄料	七給與及手当										
○何々	○校長給 月額 何程	○調導人給 月額 何程	○小使給 日額 何程	○臨時備人料 一人 何程	○出張旅費 何程	○赴任旅費 何程	○歸郷旅費 何程	○慰勞金 何程	○宿直料 何程	○職員一時恩給 何程	○被服手当 何程	○特別備品 何程	○普通備品 何程	○筆紙文具類 何程	○電燈水道瓦斯 何程	○圖書印刷 何程	○通信運搬 何程	○被服費 何程	○一俸給 何程

五雜費	一俸給	二雜給	三需用費							四修繕費									
			一備品費	二消耗品費	三圖書印刷費	四通信運搬費	五被服費	六賄料	七給與及手当										
○何々	○校長給 月額 何程	○調導人給 月額 何程	○小使給 日額 何程	○臨時備人料 一人 何程	○出張旅費 何程	○赴任旅費 何程	○歸郷旅費 何程	○慰勞金 何程	○宿直料 何程	○職員一時恩給 何程	○被服手当 何程	○特別備品 何程	○普通備品 何程	○筆紙文具類 何程	○電燈水道瓦斯 何程	○圖書印刷 何程	○通信運搬 何程	○被服費 何程	○一俸給 何程

臨時部計	二 工事費	一 何々	二 何々	三 何々	四 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々
		一 給料	二 雜給	三 需用費	四 雜費	〇 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々
臨時部計									
歳出合計									

第六號様式

昭和何年度何府(何々)歳入歳出追加(更正、追加更正)豫算

歳入合計金	歳入	經常部(臨時部)更正豫算額	〇 何々
歳出合計金	歳出	經常部(臨時部)更正豫算額	〇 何々
歳入歳出引殘金ナシ			

備考
本書ハ經常部又ハ臨時部豫算額ニ異動アル場合ニ限添附スルモノトス
昭和何年度何府(何々)歳入歳出追加(更正、追加更正)豫算
經常部(臨時部)

經常部(臨時部)計	歳入(歳出)合計								
-----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--

備考
一 款内ニ於テ項ノ金額ヲ増減スルモ款ノ金額ニ異動ナキモノハ款ノ豫算額ハ之ヲ掲記スルニ及バズ經常部計(臨時部計)歳入合計(歳出合計)ニ付亦同シ
二 更正豫算額及附記欄ニハ追加、更正又ハ追加更正アリタル結果ノ金額又ハ数量單價等ヲ記載スベシ

第七號様式
自昭和何年度何府(何々)何費繼續費年額及支出方法
至昭和何年度何府(何々)何費
昭何何年度支出額
昭何何年度支出額
昭何何年度支出額

科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度

科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度
科	目	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度	昭何何年度

臨時部計	二 工事費	一 何々	二 何々	三 何々	四 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々
		一 給料	二 雜給	三 需用費	四 雜費	〇 何々	〇 何々	〇 何々	〇 何々
臨時部計									
歳出合計									

第六號様式

昭和何年度何府(何々)歳入歳出追加(更正、追加更正)豫算

歳入合計金	歳入	經常部(臨時部)更正豫算額	〇 何々
歳出合計金	歳出	經常部(臨時部)更正豫算額	〇 何々
歳入歳出引殘金ナシ			

備考
本書ハ經常部又ハ臨時部豫算額ニ異動アル場合ニ限添附スルモノトス
昭和何年度何府(何々)歳入歳出追加(更正、追加更正)豫算
經常部(臨時部)

第九號様式

第九號様式
繼續費何費收支決算

第八輯 地方行政 社會 第一章 地方行政 第一款 道

科		種		計	
款	目	種	目	預算額	決算額
				比	較
				附	記
合	計				

備考
一 本表ハ繼續費ノ繼續年別期中ノモノニ付之ヲ調整シ決算ニ添附スベシ
二 科目、種目及豫算金額ハ繼續費收支決算表ノ合計ヲ記載スベシ
三 特定ノ収入ナキ場合ハ繼續費支出決算表トシテ収入ノ部ハ掲記スルヲ要セズ
四 支出ノ選次繰越額及使用額ハ豫算額及決算額ノ左側ニ朱書スベシ

科		種		計	
款	目	種	目	預算額	決算額
				比	較
				附	記
合	計				

備考
一 本表ハ繼續費ノ繼續年別期中ノモノニ付之ヲ調整シ決算ニ添附スベシ
二 特定ノ収入ナキ場合ハ繼續費支出決算表トシテ収入ノ部ハ掲記スルヲ要セズ
三 決算額ハ右側ニ朱書シ豫算額ハ左側ニ朱書シ支出ノ選次繰越使用額ハ豫算額ノ左側ニ比較増減額ニハ豫算額トシテ記載スベシ
四 附記欄ニハ増減ノ事由ヲ記載スベシ

昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
右附議ス
昭和本年度何府(何々)氏 名

第十一號様式

昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
右附議ス
昭和本年度何府(何々)氏 名

第十二號様式

昭和本年度何府(何々)歳入出決算
昭和本年度何府(何々)歳入出決算本府會(何々)ノ議決ヲ經テ(ノ附議ヲ經テ)昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
昭和本年度何府(何々)氏 名

昭和本年度何府(何々)歳入出決算	
經常部	臨時部
第何款 何々	第何款 何々
第何項 何々	第何項 何々
第何項 何々	第何項 何々
臨時部計	臨時部計
歳入合計	歳入合計
經常部	臨時部
第何款 何々	第何款 何々
第何項 何々	第何項 何々
第何項 何々	第何項 何々
臨時部計	臨時部計
歳出合計	歳出合計

第十三號様式
昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
昭和本年度何府(何々)氏 名

第十四號様式
昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
昭和本年度何府(何々)氏 名

第十五號様式
昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
昭和本年度何府(何々)氏 名

第十六號様式
昭和本年度何府(何々)歳入出決算別册ノ通定メントス
昭和本年度何府(何々)氏 名

公		種		類	
何	事	種	目	預算額	決算額
何	所			比	較
				附	記
合	計				

公		及		用	
何	事	種	目	預算額	決算額
何	所			比	較
				附	記
合	計				

附則
本令ハ昭和七年八月一日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際ニ就職中ノ警察長及警察官ハ
片ノ製造ニ従事スル職員、職工及共ノ他ノ能
人ハ本令施行ノ日ヨリ組合ニ加入ス

朝鮮警察共濟組合事務取
扱規程中改正

昭和七年十二月
總令第七十七號
朝鮮總督府
警察官講習所
道
第六條中「組合員原票寫及「子削」(副申書)ノ
次ニ「及股退給與金給與」請求ニ在リテハ組
合員原票寫」ヲ加フ

朝鮮簡易保險健康相談所
規則

昭和七年八月
總令第七十四號
朝鮮簡易保險健康相談所規則左ノ通定ム
第一條 朝鮮簡易保險健康相談所ハ本令ノ
定ムル所ニ依リ朝鮮簡易保險健康相談所ニ
健康相談ヲ爲シ又ハ其ノ巡回健康相談ノ取
扱ヲ受クルコトヲ得
第二條 健康相談ハ健康上ノ相談ニ應ジ又ハ
診察ヲ行ヒ必要アル場合ハ検査又ハ試驗ヲ
行フモノトス但シ特殊ノ施設ヲ要スル診
察、検査又ハ試驗ニ在リテハ之ヲ行フ範圍
及之ヲ取扱フ朝鮮簡易保險健康相談所ハ別
ニ之ヲ告示ス
第三條 巡回健康相談ハ朝鮮簡易保險健康相
談所以外ノ場所ニ於テ健康上ノ相談ニ應ジ
又ハ診察ヲ行ヒ必要アル場合ハ検査又ハ試
驗ヲ行フモノトス但シ特殊ノ施設ヲ要スル

朝鮮小作調停令
附則

昭和七年十二月
總令第七十五號
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮小作調停令明治四十四年法律第三十號第
一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ之ヲ公布
ス
朝鮮小作調停令
第一條 小作料其ノ他小作關係ニ付爭議ヲ生
ジタルトキハ當事者ハ爭議ノ目的タル土地
ノ所在地ヲ管轄スル地方法院(合議部アル
地方法院支廳ニ含ム)ニ調停ノ申立ヲ爲ス
コトヲ得
第二條 當事者ハ合意ヲ以テ爭議ノ目的タル土地
ノ所在地ヲ管轄スル合議部ナキ地方法院支廳
ニ調停ノ申立ヲ爲スコトヲ得
第三條 調停事件ハ地方法院又ハ地方法院支
廳ノ合議部ニ於テ之ヲ取扱フ但シ前條第二
項ノ規定ニ依リ申立アリタル事件ニ付テハ
此ノ限ニ在ラズ
第四條 當事者不當ノ目的ヲ以テ濫ニ調停ノ
申立ヲ爲シタルトキハ調停所ハ其
ノ申立ヲ却下スルコトヲ得
第五條 調停ノ申立ハ爭議ノ目的タル土地
ノ所在地ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ヲ經
テ之ヲ爲スコトヲ得
第六條 申立アリタルトキハ府尹、郡守又ハ
島司ハ遲滞ナク申立ニ關スル書類ヲ裁判所
ニ送付スルコトヲ要ス
第七條 前條第一項ノ申立アリタル場合ニ於
テ爭議ノ目的タル土地ノ數府郡ニ互ルトキ
ハ調停ノ申立ヲ受ケタル府尹又ハ郡守ハ遲
滞ナク關係府尹又ハ郡守ニ申立アリタル旨
ヲ通知ヲ爲スコトヲ要ス
第八條 裁判所直轄ニ調停ノ申立ヲ受ケタル
トキハ遲滞ナク之ヲ爭議ノ目的タル土地ノ
所在地ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ニ通
知スルコトヲ要ス但シ第九條第一項ノ規定
ニ依リ事件ヲ移送スル場合ハ此ノ限ニ在ラ
ズ
第九條 調停ノ申立ハ爭議ノ實情ヲ明ニシテ
之ヲ爲スベシ
第十條 調停ノ申立ハ書面又ハ口頭ヲ以テ之
ヲ爲スコトヲ得
第十一條 口頭ヲ以テ申立ヲ爲ス場合ニ於テハ府尹、
郡守、島司又ハ裁判所書記其ノ調停ヲ作ル
コトヲ要ス

第九條 爭議ノ目的タル土地ノ數箇ノ裁判所
ノ管轄區域内ニ在ル場合ニ於テ調停ノ申
立ヲ受ケタル地方法院又ハ地方法院支廳相
當ト認ムルトキハ決定ヲ以テ事件ヲ他ノ管
轄地方法院又ハ地方法院支廳ニ移送スルコ
トヲ得管轄權ナキ裁判所ノ調停ノ申立ヲ受
ケタルトキ亦同シ
第十條 小作關係ノ爭議ニ付訴訟ヲ繫屬スル
トキハ受審裁判所ハ職權ヲ以テ事件ヲ調停
ニ付スルコトヲ得
第十一條 第六條ノ規定ニ依リ事件ヲ調
停ニ付タル場合ニ於テ準用ス
第十二條 調停ノ申立ヲ受理シタル事件ニ付
訴訟ヲ繫屬スルトキハ裁判所ノ職權ヲ以
テ事件ヲ調停ニ付セラレタルトキハ受審裁
判所ハ決定ヲ以テ調停ノ終了ニ至ラズ訴訟
手續ヲ中止スルコトヲ得
第十三條 調停事件ノ繫屬スル裁判所ハ申立ニ因リ決
定ヲ以テ擔保ヲ供シ又ハ供セシメズシテ強
制執行手續又ハ朝鮮民事令ニ於テ依ルコト
ヲ定ムル裁量法ニ依リ裁量手續ヲ一時停
止スルコトヲ得
第十四條 朝鮮民事令ニ於テ依ルコトヲ定ムル民事
訴訟法第百十二條、第百十三條、第百十五條
及第百十六條ノ規定ハ前項ノ擔保ニ之ヲ準
用ス
第十五條 第一項及第二項ノ決定ニ對シテハ不服ヲ申
立ツルコトヲ得ズ
第十六條 裁判所事情ニ依リ適當ナル者アリ
ト認ムルトキハ之ヲシテ勸解ヲ爲サシムル
コトヲ得
第十七條 當事者多數ナル場合ニ於テハ其ノ
全部又ハ一部ヲ代表シテ調停ニ關スル一切
ノ行為ヲ爲サシムル爲メ總代ヲ選任スルコト
ヲ得

裁判所前項ノ規定ニ依リ總代ナキ場合ニ於
テ必要アリト認ムルトキハ總代ノ選任ヲ命
ズルコトヲ得
總代ハ當事者中ヨリ之ヲ選任スルコトヲ要
ス
第十四條 總代ノ選任ハ書面ヲ以テ之ヲ證ス
ルコトヲ要ス
第十五條 裁判所ハ期日ヲ定メ當事者又ハ總
代ヲ呼出スルコトヲ得
第十六條 裁判所ハ期日ヲ定メ當事者又ハ總
代ヲ呼出スルコトヲ得
第十七條 當事者、總代及利害關係人ハ自
身ノ出頭スルコトヲ要ス但シ特別ノ事情アル場
合ニ於テハ裁判所ノ許可ヲ受ケ代理人ヲシ
テ出頭セシメ又ハ輔佐人ヲ同伴スルコトヲ
得
第十八條 裁判所ハ何時ニモ前項ノ許可ヲ取消ス
コトヲ得
第十九條 爭議ノ目的タル土地ノ所在地又ハ
當事者ノ所在地ヲ管轄スル府尹、郡守、島司
又ハ警察署長ハ裁判所ニ對シ事件ノ經過ニ
付陳述ヲ爲スコトヲ得
第二十條 裁判所必要アリト認ムルトキハ小
作官、前庭ノ府尹、郡守、島司又ハ警察署長
其ノ他適當ト認ムル者ニ對シ意見ヲ求ムル
コトヲ得
第二十一條 小作官ハ期日ニ出席シテ又ハ期日
外ニ於テ裁判所ニ對シ意見ヲ述ブルコトヲ
得
第二十二條 裁判所必要アリト認ムルトキハ
事實ノ調査ヲ小作官ニ囑託スルコトヲ得
第二十三條 調停手續ハ之ヲ公開セズ但シ裁
判所ハ相當ト認ムル者ノ傍聴ヲ許スコトヲ
得
第二十四條 裁判所ハ費用ヲ要スル行為ニ付

當事者ノ一方又ハ雙方ヲシテ其ノ費用ヲ豫
納セシムルコトヲ得
第二十五條 申立其ノ他ノ申述ハ書面又ハ口
頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得
第二十六條 口頭ヲ以テ申述ヲ爲ス場合ニ於テハ裁判所
書記其ノ調停ヲ作ルコトヲ要ス
第二十七條 調停ノ付テハ裁判所書記其ノ調
停ヲ作ルコトヲ要ス
第二十八條 裁判所ハ調停前項ノ爲メ必要ト
認ムル措置ヲ爲スコトヲ得
第二十九條 調停手續中ニ費用ノ負擔ニ關ス
ル決定ヲ爲サザルトキハ各當事者ハ其ノ支出
シタル費用ヲ自ラ負擔ス
第三十條 調停ノ訴訟上ノ和解同一ノ效
力ヲ有ス
第三十一條 期日ニ於テ調停成ラザルトキハ
裁判所ハ適當ト認ムル調停事項ヲ定ムルコ
トヲ得
第三十二條 前項ノ規定ニ依リ調停事項ヲ定ムル場合
ニ於テハ裁判所ハ其ノ調停ノ正本ヲ當事
者、總代アルトキハ總代ニ送付シ且當事者
又ハ總代方其ノ送付ヲ受ケタル後一月内ニ
異議ヲ述べザルトキハ調停ニ同意シタルモ
ト看做ス旨ノ通知ヲ爲スコトヲ要ス
第三十三條 當事者又ハ總代方前項ノ正本ノ送付ヲ受ケ
タル後一月内ニ裁判所ニ異議ヲ述べザルト
キハ調停成リタルモノト看做ス
第三十四條 裁判所ハ申立ニ因リ期間ヲ延長スル
コトヲ得期間ノ延長ハ之ヲ相手方、總代ア
ルトキハ總代ニ通知スルコトヲ要ス
第三十五條 調停事件終了シタルトキハ裁判所
ハ其ノ結果ヲ爭議ノ目的タル土地ノ所在
地ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ニ通知スル
コトヲ要ス
第三十六條 當事者又ハ利害關係人ハ手數料
ヲ納付シテ記録ノ閲覧若ハ謄寫又ハ其ノ正
本、謄本、抄本若ハ事件ニ關スル證明書ノ付
與テ裁判所書記ニ求ムルコトヲ得但シ當事
者ノ事件ノ繫屬中記録ノ閲覧又ハ謄寫ヲ爲

ス場合ニ於テハ手數料ヲ納付スルコトヲ要
ス
第三十七條 前條ノ手數料ノ額ハ朝鮮總督之
ヲ定ム
第三十八條 第十五條第一項ノ規定ニ依リ呼
出シ受ケタル者正當ノ事由ナクシテ出頭セ
ザルトキハ調停事件ノ繫屬スル裁判所ハ五
十圓以下ノ過料ニ處スルコトヲ得
第三十九條 朝鮮民事令ニ於テ依ルコトヲ定ムル非訟
事件手續法第百七條及第百八條ノ規定
ハ前項ノ過料ニ付テ之ヲ準用ス
附則
本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム(昭和八
年一月總令第八號ヲ以テ昭和八年二月一日
ヨリ施行)

●朝鮮小作調停令第三十一
條ノ手數料ニ關スル件
昭和七年十二月
總令第七十四號
朝鮮小作調停令第三十一條ノ手數料ニ關スル
件左ノ通定ム
朝鮮小作調停令第三十一條ノ手數料ハ各一件
ニ付二十錢トス
附則
本令ハ朝鮮小作調停令施行ノ日ヨリ之ヲ施行
ス

裁判所前項ノ規定ニ依リ總代ナキ場合ニ於
テ必要アリト認ムルトキハ總代ノ選任ヲ命
ズルコトヲ得
總代ハ當事者中ヨリ之ヲ選任スルコトヲ要
ス
第十四條 總代ノ選任ハ書面ヲ以テ之ヲ證ス
ルコトヲ要ス
第十五條 裁判所ハ期日ヲ定メ當事者又ハ總
代ヲ呼出スルコトヲ得
第十六條 裁判所ハ期日ヲ定メ當事者又ハ總
代ヲ呼出スルコトヲ得
第十七條 當事者、總代及利害關係人ハ自
身ノ出頭スルコトヲ要ス但シ特別ノ事情アル場
合ニ於テハ裁判所ノ許可ヲ受ケ代理人ヲシ
テ出頭セシメ又ハ輔佐人ヲ同伴スルコトヲ
得
第十八條 裁判所ハ何時ニモ前項ノ許可ヲ取消ス
コトヲ得
第十九條 爭議ノ目的タル土地ノ所在地又ハ
當事者ノ所在地ヲ管轄スル府尹、郡守、島司
又ハ警察署長ハ裁判所ニ對シ事件ノ經過ニ
付陳述ヲ爲スコトヲ得
第二十條 裁判所必要アリト認ムルトキハ小
作官、前庭ノ府尹、郡守、島司又ハ警察署長
其ノ他適當ト認ムル者ニ對シ意見ヲ求ムル
コトヲ得
第二十一條 小作官ハ期日ニ出席シテ又ハ期日
外ニ於テ裁判所ニ對シ意見ヲ述ブルコトヲ
得
第二十二條 裁判所必要アリト認ムルトキハ
事實ノ調査ヲ小作官ニ囑託スルコトヲ得
第二十三條 調停手續ハ之ヲ公開セズ但シ裁
判所ハ相當ト認ムル者ノ傍聴ヲ許スコトヲ
得
第二十四條 裁判所ハ費用ヲ要スル行為ニ付

當事者ノ一方又ハ雙方ヲシテ其ノ費用ヲ豫
納セシムルコトヲ得
第二十五條 申立其ノ他ノ申述ハ書面又ハ口
頭ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得
第二十六條 口頭ヲ以テ申述ヲ爲ス場合ニ於テハ裁判所
書記其ノ調停ヲ作ルコトヲ要ス
第二十七條 調停ノ付テハ裁判所書記其ノ調
停ヲ作ルコトヲ要ス
第二十八條 裁判所ハ調停前項ノ爲メ必要ト
認ムル措置ヲ爲スコトヲ得
第二十九條 調停手續中ニ費用ノ負擔ニ關ス
ル決定ヲ爲サザルトキハ各當事者ハ其ノ支出
シタル費用ヲ自ラ負擔ス
第三十條 調停ノ訴訟上ノ和解同一ノ效
力ヲ有ス
第三十一條 期日ニ於テ調停成ラザルトキハ
裁判所ハ適當ト認ムル調停事項ヲ定ムルコ
トヲ得
第三十二條 前項ノ規定ニ依リ調停事項ヲ定ムル場合
ニ於テハ裁判所ハ其ノ調停ノ正本ヲ當事
者、總代アルトキハ總代ニ送付シ且當事者
又ハ總代方其ノ送付ヲ受ケタル後一月内ニ
異議ヲ述べザルトキハ調停ニ同意シタルモ
ト看做ス旨ノ通知ヲ爲スコトヲ要ス
第三十三條 當事者又ハ總代方前項ノ正本ノ送付ヲ受ケ
タル後一月内ニ裁判所ニ異議ヲ述べザルト
キハ調停成リタルモノト看做ス
第三十四條 裁判所ハ申立ニ因リ期間ヲ延長スル
コトヲ得期間ノ延長ハ之ヲ相手方、總代ア
ルトキハ總代ニ通知スルコトヲ要ス
第三十五條 調停事件終了シタルトキハ裁判所
ハ其ノ結果ヲ爭議ノ目的タル土地ノ所在
地ヲ管轄スル府尹、郡守又ハ島司ニ通知スル
コトヲ要ス
第三十六條 當事者又ハ利害關係人ハ手數料
ヲ納付シテ記録ノ閲覧若ハ謄寫又ハ其ノ正
本、謄本、抄本若ハ事件ニ關スル證明書ノ付
與テ裁判所書記ニ求ムルコトヲ得但シ當事
者ノ事件ノ繫屬中記録ノ閲覧又ハ謄寫ヲ爲

ス場合ニ於テハ手數料ヲ納付スルコトヲ要
ス
第三十七條 前條ノ手數料ノ額ハ朝鮮總督之
ヲ定ム
第三十八條 第十五條第一項ノ規定ニ依リ呼
出シ受ケタル者正當ノ事由ナクシテ出頭セ
ザルトキハ調停事件ノ繫屬スル裁判所ハ五
十圓以下ノ過料ニ處スルコトヲ得
第三十九條 朝鮮民事令ニ於テ依ルコトヲ定ムル非訟
事件手續法第百七條及第百八條ノ規定
ハ前項ノ過料ニ付テ之ヲ準用ス
附則
本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム(昭和八
年一月總令第八號ヲ以テ昭和八年二月一日
ヨリ施行)

●朝鮮小作調停令第三十一
條ノ手數料ニ關スル件
昭和七年十二月
總令第七十四號
朝鮮小作調停令第三十一條ノ手數料ニ關スル
件左ノ通定ム
朝鮮小作調停令第三十一條ノ手數料ハ各一件
ニ付二十錢トス
附則
本令ハ朝鮮小作調停令施行ノ日ヨリ之ヲ施行
ス

第九輯

衛生警察

第九輯 衛生警察

第一章 衛生

第三款 產婆 看護婦

○朝鮮看護婦規則ニ依ル看護婦養成所指定(昭和七、一〇、總告五五〇)……………一

第四款 藥劑師 藥品 賣藥

○朝鮮阿片取締令第十七條ノ規定ニ依リ同令第四條第二項但書ノ規定ニ依リ「モルヒネ」含量ノ度及同令同條同項ノ規定ニ依リ賠償金ノ額中改正(昭和七、一一、總告六六八)……………一
○血清、豫防液等販賣規程中改正(昭和七、七、總告三四六)……………三
○同上(昭和八、四、總告一五〇)……………三

第五款 傳染病豫防

○代用消毒藥品指定(昭和七、七、總告三五二)……………四
○同上(昭和七、九、總告四六九)……………四

第七款 家畜傳染病豫防

○朝鮮家畜傳染病豫防令施行期日(昭和七、九、總令九三)……………四
○朝鮮家畜傳染病豫防令施行規則(昭和七、九、總令九四)……………四
○獸疫豫防心得等廢止(昭和七、九、總告五〇六)……………六
○畜牛結核病豫防ニ關スル件(昭和七、九、總令九七)……………六
○鼻疽豫防上輸入馬ノ檢疫ニ關スル件(昭和七、九、總令九六)……………七
○朝鮮家畜傳染病豫防令第一條第一項ニ掲グル傳染病ノ病性、原因、症候等(昭和七、一一、總告六三九)……………七
○移出牛檢疫規則(昭和七、九、總令九八)……………一
○移出牛檢疫規則第三條ノ規定ニ依ル手数料(昭和七、九、總告五〇五)……………三
○家畜糞ニ其ノ屍體及肉骨皮毛類等ノ輸入停止ニ關スル件(昭和七、九、總令九五)……………三

第二章 警察

第一款 警察

○朝鮮總督府警察官吏公務ヲ以テ旅行スル場合等ニ於ケル選賃割引證發行手續(昭和七、八、總訓五五)……………三

第三款 保安 風俗

○警備機「レコード」取締規則(昭和八、五、總令四七)……………四
○一定ノ路線又ハ區間ニ依リ自動車運送營業許可ノ稟件等ニ關スル件(昭和七、八、總訓五三)……………四

第六款 古物商 質屋

○古物商取締法中改正(昭和八、四、法律五二)……………一五

第七款 銃砲火藥類

○銃砲火藥類取締令施行規則中改正(昭和七、八、總令七九)……………一五
○爆藥製造取締規則(昭和七、七、總令六五)……………一五

改廢表

頁	公布	種別	番號	件名	備考
三七六	大正四	制令	一	獸疫豫防令	昭和五年制令第六號ヲ以テ廢止
三八六	大正四	總令	七五	獸疫豫防令施行規則	昭和七年總令第九十四號ヲ以テ廢止
三八六	大正四	總令	一八六	獸疫豫防心得	昭和七年總令第五百六號ヲ以テ廢止
四三六	大正二四	總令	七九	移出牛檢疫規則	昭和七年總令第九十八號ヲ以テ改正
四四〇	昭和二	總令	九〇	平安南道及平安北道ヲ發シ又ハ經過シタル移出牛檢疫ノ特例ニ關スル件	昭和七年總令第九十八號ヲ以テ廢止
四四六	大正二四	總令	七八	畜牛ノ移出ニ關スル件	昭和七年總令第九十八號ヲ以テ廢止
四四六	大正二四	總令	二一六	移出牛檢疫規則第三條ノ規定ニ依ル檢疫手数料	昭和七年總令第五百六號ヲ以テ廢止
四四八	大正八	總令	一九三	牛、羊等輸入停止ノ件	昭和七年總令第五百六號ヲ以テ廢止
四四九	大正九	總令	一三三	畜牛結核病豫防ニ關スル件	昭和七年總令第九十七號ヲ以テ廢止
四五九	大正九	總令	二一八	畜牛結核病檢疫施行	昭和七年總令第五百六號ヲ以テ廢止
四五九	大正二二	總令	二四	炭疽、鼻疽及皮膚ニ關スル規定等準用ノ件	昭和七年總令第九十四號ヲ以テ廢止
四八八	大正八	總令	四九	朝鮮總督府警察官吏鐵道乘車證券發行手續	昭和七年總令第五十五號ヲ以テ廢止

第九輯 衛生警察

第一章 衛生

第三款 産婆 看護婦

●朝鮮看護婦規則ニ依ル看護婦養成所指定

昭和七年十月
總務第五百五十號

朝鮮看護婦規則第一條第三號ノ規定ニ依リ左ノ看護婦養成所ヲ指定ス但シ本指定ハ昭和八年三月以降ノ卒業者ニ對シ其ノ效力ヲ有ス朝鮮警察廳科株式會社附屬病院看護婦養成所

第四款 藥劑師 藥品

賣藥

●朝鮮阿片取締令第十七條ノ規定ニ依リ同令第四條第二項但書ノ規定ニ依ル「モルヒネ」含量ノ度及同令同條同項ノ規定ニ依ル

賠償金額中改正

昭和七年十二月
總務第六百六十八號

大正十五年朝鮮總督府告示第三百七十八號中左ノ通知改正シ昭和八年度分ヨリ之ヲ適用ス
第二號中「同 九分以上十三分未満」同「三十三分」ヲ「同 九分以上 同 二十六錢」ニ改ム

血清、豫防液等販賣規程
中改正

昭和七年七月
總務第三百四十六號

昭和二年朝鮮總督府告示第三百一號(血清、豫防液等販賣規程)中昭和七年七月四日ヨリ左ノ通知改正ス
第三條中「第二類ノ藥品、狂犬病豫防劑及猩紅熱連鎖球菌毒素」ヲ「第二類中内服藥以外ノ藥品、第三類ノ藥品及狂犬病豫防劑」ニ改ム其ノ代價「其ノ代價及送料」ニ改ム
第八條第一項中「藥品ノ代價」ヲ「下ニ」及「送料」ヲ加フ
別表ヲ左ノ如ク改ム

別表

第一類	藥品名	號數	總數又ハ箱數	容量又ハ免疫單位	定價	電報略號
同	腸チフス血清	一	一	二〇瓩	一・二〇	チケ
同	腸チフス菌、パラチフス菌及B菌混合血清	一	一	二〇瓩	一・二〇	チバ
同	パラチフスA菌血清	一	一	二〇瓩	一・二〇	チア
同	パラチフスB菌血清	一	一	二〇瓩	一・二〇	チカ
同	赤痢多價血清	一	一	二〇瓩	一・八〇	パビケ
同	同	二	一	二〇瓩	一・六〇	一七ホ
同	赤痢不價血清	一	一	二〇瓩	一・八〇	一七ホ

第九輯 衛生警察 第一章 衛生 第三款 産婆 看護婦 第四款 藥劑師 藥品 賣藥

第二類	藥品名	號數	總數又ハ箱數	容量又ハ免疫單位	定價	電報略號
同	コレラ血清	二	一	二〇瓩	一・六〇	二七ホ
同	デフテリア血清	一	一	四〇瓩	三・〇〇	コケ
同	同	二	一	五〇〇免疫單位	四・四五	一チ
同	同	三	一	一、〇〇〇免疫單位	九・〇〇	二チ
同	同	四	一	一、五〇〇免疫單位	一・三五	三チ
同	同	五	一	三、〇〇〇免疫單位	二・七〇	四チ
同	乾燥デフテリア血清	一	一	五、〇〇〇免疫單位	四・五〇	五チ
同	猩紅熱連鎖球菌血清	一	一	五、〇〇〇免疫單位	四・五〇	カチ
同	流行性腦脊髄膜炎血清	一	一	二〇瓩	二・〇〇	一シケ
同	同	二	一	四〇瓩	四・〇〇	二シケ
同	同	三	一	二〇瓩	一・二〇	リケ
同	同	四	一	四〇瓩	三・六〇	ベケ
同	腸チフス、パラチフス豫防内服藥	一	一	大人用一分	五・五〇	一チナ
同	同	二	一	大人用一分	四・〇〇	二チナ
同	同	三	一	大人用五分	三・五〇	三チナ
同	同	四	一	大人用五分	一・八〇	四チナ
同	赤痢豫防内服藥	一	一	大人用一分	四・〇〇	一七ホ
同	同	二	一	大人用一分	三・〇〇	二七ホ
同	同	三	一	大人用五分	八・〇〇	三七ホ
同	同	四	一	大人用五分	三・五〇	四七ホ
同	感作腸チフスワクチン	一	一	一〇瓩	五・〇〇	一カソ
同	同	二	一	二〇瓩	一・〇〇	二カソ
同	同	三	一	四〇瓩	二・〇〇	三カソ
同	感作腸チフス菌、パラチフス菌及B菌混合ワクチン	一	一	二〇瓩	一・二〇	一チカ

Table with 7 columns: 品名, 種類, 数量, 原箱数, 容量又ハ免疫單位, 定價, 電報略號. Includes items like 健康馬血清, 感作肺炎球菌ワクチン, 連鎖球菌ワクチン, etc.

Table with 7 columns: 品名, 種類, 数量, 原箱数, 容量又ハ免疫單位, 定價, 電報略號. Includes items like パストリクチン, 感作肺炎球菌ワクチン, 連鎖球菌ワクチン, etc.

第五類

Table with 7 columns: 品名, 種類, 数量, 原箱数, 容量又ハ免疫單位, 定價, 電報略號. Includes items like 健康馬血清, 感作肺炎球菌ワクチン, 連鎖球菌ワクチン, etc.

第六類

Table with 7 columns: 品名, 種類, 数量, 原箱数, 容量又ハ免疫單位, 定價, 電報略號. Includes items like 感作肺炎球菌ワクチン, 連鎖球菌ワクチン, 丹毒治療液, etc.

昭和八年四月 總務部第五十號 昭和二年前朝鮮總督府告示第三百一號(血清清液等販賣規程) 中昭和八年五月一日ヨリ左ノ通知正ス

同	一	一人分	三〇	一	チナ
同	二	一人分	二五	二	チナ
同	三	一人分	二五	一	チナ
同	四	一人分	二五	一	チナ
同	五	一人分	二〇	二	チナ
同	六	一人分	二〇	二	チナ

第五款 傳染病預防

●代用消毒藥品指定
昭和七年七月
總務部第三五二號

- 一、一リットル溶液(水)九十八分ト
- 二、一リットル溶液(水)九十八分ト
- 三、一リットル溶液(水)九十八分ト
- 四、一リットル溶液(水)九十八分ト

第七款 家畜傳染病預防

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

朝鮮家畜傳染病預防令施行規則左ノ通定ム
第一條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第二條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ
第三條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第四條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第一條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第二條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第三條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第四條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第五條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第六條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第七條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第八條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第九條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第十條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第十一條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第十二條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第十三條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第十四條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第十五條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第十六條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第十七條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第十八條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

●朝鮮家畜傳染病預防令施行規則
昭和七年九月
總令第九十三號

第十九條 警察官吏又ハ家畜防疫委員傳染病ノ發生又ハ發生ノ疑アルコトヲ知リタルトキハ其ノ旨ヲ直ニ通知スルベシ
第二十條 通知事項ノ管内ニ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫發生シ若シテ牛、馬、豚、若シテ口蹄疫ノ傳染病蔓延ノ兆アリト認ムルトキハ其ノ旨ヲ報告スルベシ

急性及次急性ノ別アリ(一)甚急性炭疽ニ在リテハ急中ノ狀ヲ呈シ血液乃至一時間ニシテ口鼻肛門等ヨリ血液ヲ漏ラシ揚子發シテ體外ニ出ル...

三 氣腫疽 本病ハ特異ノ細菌ニ依リテ發スル牛ノ創傷性傳染病ニシテ主トシテ幼牛ニ發ス...

四 牛肺疫 牛肺疫ハ一ニ牛ノ傳染性肺膜炎ト稱ス牛肺疫ノ傳染病ニシテ肺及胸膜ニ炎ヲ發ス...

五 口蹄疫 口蹄疫ハ從來流行性口蹄病ト稱シテ口鼻指蹄等ニ腫瘍性發疹ニシテ水疱...

六 鼻疽 鼻疽ハ馬屬ニ發スル惡性傳染病ニシテ一種特異ノ細菌ニ因リ皮膚、淋病、及呼吸器ヲ侵ス...

七 羊痘 羊痘ハ羊屬固有ノ熱性傳染病ニシテ皮膚ニ痘疹ヲ發シ群羊ニ傳播シ大ニ羊毛ヲ損ズ...

八 起立シ臥スコトヲ欲セズ鼻孔擴大シ背部ノ波動性シク呼吸スル毎ニ呻吟ス...

九 經過及豫後 經過ハ年ニ依リテ輕重ノ別アルモ概シテ定型的ノ良性經過ヲ取リ二三週間ニ癒ス...

第九條 檢疫ヲ終リタル牛ハ檢疫證明書交付後運送ナクテ内地ノ檢疫所所在ノ港ニ直航シ船中檢疫官更ノ許可ヲ受ケタル場合又ハ海難其ノ他ノ不可抗力ニ依ルニ非ズレバ他ノ港ニ寄港スルコトヲ得ズ

第十條 前條第二項ノ規定ニ依リ寄港シタル牛ハ船長ハ直ニ其ノ旨ヲ寄港地ノ檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十一條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十二條 前條第二項ノ規定ニ依リ寄港シタル牛ハ船長ハ直ニ其ノ旨ヲ寄港地ノ檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十三條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十四條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十五條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十六條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十七條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十八條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第十九條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

第二十條 檢疫官更ハ家畜防疫委員ハ直ニ其ノ船中檢疫官更ニ報告シ又ハ家畜防疫委員ニ届出シ

移出牛檢疫證明書		檢疫請求人	
印紙	頭數(牛牝別)	姓名	住所
収入	格	何	某
印紙	格	何	某
収入	格	何	某
印紙	格	何	某
収入	格	何	某
印紙	格	何	某
収入	格	何	某
印紙	格	何	某

右牛ニ付檢疫相受度檢疫手数料金 圓(收入印紙)添附此段及請求候也

何々移出牛檢疫所 御中

何々移出牛檢疫所 何々移出牛檢疫所(補) 氏 名 印

何々移出牛檢疫所 何々移出牛檢疫所(補) 氏 名 印

様式第一號

何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

何九船長 何 某

何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

何九船長 何 某

第九輯 衛生警察 第二章 警察

第一條 警察

朝鮮總督府警察官吏公務ヲ以テ旅行スル場合等ニ於ケル運賃割引證發行手續

昭和七年八月 道 知 事 警察官講習所長 警察署長

昭和七年九月 總訓第五十五號

移出牛檢疫規則第三條ノ規定ニ依ル手数料ノ輸入ナク停止ス但シ通知事ノ許可ヲ受ケタルモノ又ハ取用ノモノニシテ軍用ニ於テ檢疫ヲ行ヒタルモノハ此ノ限ニ在ラズ

本令ハ朝鮮家畜傳染病預防令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年九月 總訓第五十五號

公務運賃割引證		別記	
區間	至自	第一號	第二號
區間	至自	十二センチメートル	五十五圓以上ノ巡查
氏名	氏名	氏名	前條以外ノ巡查
氏名	氏名	氏名	因入及刑事被告人
氏名	氏名	氏名	前項ノ等級ハ本人ノ希望ニ依リ劣等級ト爲シ又ハ公務上必要アルトキハ優等級ト爲スコトヲ得但シ因入及刑事被告人ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
氏名	氏名	氏名	第四條 交付ヲ受ケタル運賃割引證不用ト爲リタルトキハ發行官署ニ返納スベシ
氏名	氏名	氏名	運賃割引證ヲ亡失シタルトキハ番號、使用者官氏名其ノ他必要ナル事項ヲ速ニ發行官署ニ届出シ
氏名	氏名	氏名	大正八年朝鮮總督府訓令第四十九號ハ之ヲ廢止ス

別記第一號 何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

別記第二號 何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

何九船長 何 某

様式第四號

何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

何九船長 何 某

何々移出牛檢疫所 朝鮮總督府道院醫官(補) 氏 名 印

何九船長 何 某

注意

- 一 本証ハ公務ヲ以テ旅行ノ場合ニ限リ使用シ得ルモノニシテ番號、使用者ノ身分、姓名、年齢及發行日附ハ發行者之ヲ記入シテ本人ニ交付スルモノトス
- 二 本証ニ依リ往復乗車券ヲ購求セントスルトキハ本証二枚ヲ提出スルモノトス
- 三 本証ニ依リ團體乗車券ヲ購求セントスルトキハ一人一乘車船區間ニ付本証一枚ヲ提出シ當該團體ノ代表者又ハ代表者ノ對引證氏名稱ニ何等外何名ト記載シ其ノ他ノ對引證氏名稱ヲ乘車船區間、身分、氏名等ノ記載ヲ省略スルコトヲ得
- 四 本証ハ他人ニ譲渡スルコトヲ得ズ
- 五 本証記載事項ヲ訂正シタル場合ニ於テハ左ノ證明アルモノニ限リ之ヲ有效トス
 (一) 發行者ノ記入スベキ事項ニ付テハ發行者ノ認印
 (二) 使用期限ノ記入スベキ事項ニ付テハ發行者ノ認印
 (三) 本証ノ有効期間ハ發行日ヨリ三十日トス
- 六 本証ノ發行ハ發行日ヨリ三十日トス

様式第二號 十二センチメートル

表		裏	
乘車船區間	至自	乘車船區間	至自
使用者氏名	當年	乘車船區間	至自
乘車船等級	三等	乘車船等級	三等
割引率	五割	割引率	五割

昭和 年 月 日發行
發行者

備考 表面左下部ヨリ右方上部ニ幅二ミリメートルノ赤色斜線一條ヲ劃ス

注意

- 一 本証ハ片道乗車券ニ限リ鐵道旅客運賃ノ割引ヲ爲スモノトス
- 二 本証ノ記載事項ハ總テ發行者ニ於テ記入スルモノトス
- 三 本証記載事項訂正シタルトキハ發行者ノ認印アルモノニ限リ之ヲ有效トス

鐵道局長 通知

一定ノ路線又ハ區間ニ依リ自動車運送營業許可ノ稟件等ニ關スル件左ノ通定ム

- 第一條 一定ノ路線又ハ區間ニ依リ自動車運送營業ニシテ左ノ各號ノ一ニ該營業スルモノハ自動車取締規則(以下規則ト稱ス)第十三條第一項ノ規定ニ依リ許可センドスルトキハ朝鮮總督ニ稟請スベシ
- 一 路線又ハ區間線路ノ總延長三十軒以上ニシテ五里モノ
- 二 路線又ハ區間線路ノ二以上ニシテ五里モノ
- 三 京城府、釜山府、平壤府及大邱府ノ府内又ハ之等府ノ内外ニ互リ營業スルモノ
- 四 鐵道、軌道、自動車共ノ他一定ノ路線又ハ區間ニ依リ交通機關(未開業線ヲ含ム)トシテ營業線トシテ營業スルモノ
- 五 路線又ハ區間線路ノ新設、延長若ハ變更ニ依リ前各號ニ該營業スルモノノ上ノ路線又ハ區間ニシテ之等路線又ハ區間ヲ接續スルトキハ前各號ニ該營業スルモノ

二 規則第十三條第一項第二號及同條第二項第一號ノ事項ノ變更ノ許可

三 運賃ノ變更及運轉次數ノ増加ヲ伴フ變更時間ノ變更ニシテ其ノ變更ニ因リ鐵道、軌道、自動車共ノ他一定ノ路線又ハ區間ニ依リ交通機關トシテ營業スルモノノ上ノ變更ノ許可

三 規則第十四條ノ規定ニ依リ自動車運送營業ノ譲渡ノ許可

四 規則第二十八條ノ規定ニ依リ處分

三 前各號ノ規定ニ依リ稟請ニハ申請書、同添附書類、營業路線又ハ區間ヲ記入シタル圖面(陸地測量部發行ノ地圖)ノ許可又ハ處分ニ關スル指令書案及調査書案等ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ提出スベシ

第四條 一定ノ路線又ハ區間ニ依リ自動車運送營業ニ關スル稟請ハ鐵道局長ニ之ヲ提出スベシ

自動車取締規則取扱手續第十二條第一項第四號、第五號及第九號ノ規定ニ依リ

- 一 自動車取締規則取扱手續第十二條第一項第七號ノ規定ニ依リモノノ中規則第九條第一項第一號及第二號ニ關スルモノハ送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ
- 一 送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ
- 二 送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ
- 三 送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ
- 四 送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ
- 五 送營業ニ關スル例規ヲ制定 改定シタルトキハ其ノ寫ヲ添附シ鐵道局長ニ之ヲ報告スベシ

第六款 古物商 質屋

古物商取締法中改正

昭和八年四月
法律第五十二號

朕帝國議會ノ協贊ニ經テ古物商取締法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

古物商取締法中左ノ通改正ス

第十七條中「贓物」ヲ「盜品」ニ改ム

第七款 銃砲火藥類

銃砲火藥類取締令施行規則中改正

昭和七年八月
總令第七十九號

銃砲火藥類取締令施行規則中左ノ通改正ス

- 第四十二條第二項第一號中「火藥」十二頁以内ニ、同項第二號中「爆藥」六頁以内ニ改ム
- 第五十二條第一項及第二項中「前二項」ヲ「第一項及第二項」ニ改ム
- 第五十二條第一項及第二項中「前二項」ヲ「第一項及第二項」ニ改ム
- 第五十二條第一項及第二項中「前二項」ヲ「第一項及第二項」ニ改ム
- 第五十二條第一項及第二項中「前二項」ヲ「第一項及第二項」ニ改ム

第七款 銃砲火藥類

銃砲火藥類取締令施行規則中改正

昭和七年七月
總令第六十五號

爆藥製造取締規則

- 第一條 無煙火藥原料トシテ爆藥ヲ製造セシトスル者ハ朝鮮總督ニ申請シ許可ヲ受ケルベシ
- 前項ノ規定ニ依リ申請書ニ記載スベキ事項ニ關シテハ銃砲火藥類取締令施行規則第二

第九輯 衛生 警察 第二章 警察 第六款 古物商 質屋 第七款 銃砲火藥類

一五

様式第三號

交付年月日	番	號	區	間	任	署	官ハ因氏名	備	考

注意 備考欄ニハ書損、紛失、返納等ノ事由ヲ記スルコト

第三款 保安 風俗

蓄音機「レコード」取締規則

昭和八年五月
總令第四十七號

蓄音機「レコード」取締規則左ノ通定ム

- 第一條 蓄音機「レコード」ノ製造、輸入、移入又ハ販賣業トスル者ハ營業開始ノ日ヨリ三十日以内ニ左ノ事項ヲ具シ製造所又ハ營業所ノ所在地ヲ管轄スル通知事ニ届出ツベシ
- 一 住所及氏名(法人ニ在リテハ其ノ名稱及主たる事務所並ニ代表者ノ住所及氏名)
- 二 製造所又ハ營業所ノ所在地
- 三 製造、輸入、移入又ハ販賣スル蓄音機「レコード」ノ種類
- 四 前項各號ノ事項ヲ變更シタルトキハ十日以内ニ之ヲ所轄通知事ニ届出ツベシ
- 五 蓄音機「レコード」ノ製造、輸入、移入又ハ販賣業トスル者ハ營業開始ノ日ヨリ三十日以内ニ左ノ事項ヲ具シ製造所又ハ營業所ノ所在地ヲ管轄スル通知事ニ届出ツベシ
- 六 蓄音機「レコード」ノ製造、輸入、移入又ハ販賣業トスル者ハ營業開始ノ日ヨリ三十日以内ニ左ノ事項ヲ具シ製造所又ハ營業所ノ所在地ヲ管轄スル通知事ニ届出ツベシ
- 七 蓄音機「レコード」ノ製造、輸入、移入又ハ販賣業トスル者ハ營業開始ノ日ヨリ三十日以内ニ左ノ事項ヲ具シ製造所又ハ營業所ノ所在地ヲ管轄スル通知事ニ届出ツベシ

附則 本令、昭和八年六月十五日ヨリ之ヲ施行ス

一定ノ路線又ハ區間ニ依リ自動車運送營業許可ノ稟件等ニ關スル件

昭和七年八月
總令第五十三號

十六條ノ規定ヲ準用ス但シ販賣日附トスル者ハ販賣所ノ位置、爆藥貯藏所ノ位置、設備及貯藏ノ方法並ニ營業開始ノ期日ヲ記載スベシ

前項ノ申請書ニ記載シタル事項ヲ變更セんとスルトキハ朝鮮總督ニ許可ヲ受ケルベシ但シ住所、氏名又ハ職業ノ變更ニ在リテハ前項ノ申請書ニ記載シタル事項ヲ變更セんとスルトキハ朝鮮總督ニ許可ヲ受ケルベシ

二 前條第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル爆藥ノ製造者ニシテ販賣日付トスル者ハ原料火藥及製品ノ讓渡、讓受、所持、貯藏其ノ他ノ取扱ニ關シテハ之ヲ銃砲火藥類取締令第六條ノ規定ニ依リ火藥類販賣業ノ許可ヲ受ケタル者トシテ同令及同令施行規則中火藥類販賣業ニ關スル規定並ニ其ノ罰則ヲ適用ス但シ同令第六條第二項並ニ同令施行規則第三十六條、第三十七條第一項、第三十九條及第四十條ノ規定ハ此ノ限ニ在ラズ

三 爆藥ノ製造及其ノ作業所ニ關シテハ銃砲火藥類取締令施行規則第二十七條、第二十八條及第三十條ノ規定並ニ其ノ罰則ヲ準用ス

四 爆藥ノ製造業所ニ於テハ前條ノ規定ニ依リ左ノ各號ノ規定ニ依ラズ

- 一 作業所内ハ危險區域トシテ危險區域ノ明瞭ニ區分シ作業上ハ之ヲシテ禁止ス
- 二 汽鐘及煙突ハ危險區域内ニ之ヲ築造シ工場又ハ火藥類貯藏場ニ對シ相當ノ距離ヲ保つス
- 三 工場附近ニハ貯水池又ハ貯水槽ヲ設ケ且強風ノ際砂塵ノ飛揚スルコトヲ防止スル爲メ散水ヲ爲スコトヲ作業上ニシテ得ザル場合ハ此ノ限ニ在ラズ
- 四 工場ニハ適當ノ箇所ニ窓ヲ設ケ其ノ日光ノ直射ヲ受ケル部分ノ硝子ハ不透明ノモノヲ用ヒ且非常ノ際業者ノ避難上便利ナル箇所ニ出口ヲ設ケ其ノ扉ハ外開キトシ其ノ金具ノ直接接觸スル部分ハ銅、黃銅又ハ青銅ノ類ヲ用フコト

五 工場ノ内面ハ土砂類ノ剥落飛散ヲ防キ且鐵類ヲ露ハサザル措置ヲ爲スコト

六 火藥類ヲ飛散ノ虞アル工場ノ天井及内壁ハ煉瓦ヲ存スルコトナリ且水洗ニ耐ユル塗料ヲ塗布スルコト

七 工場ノ床ハ適當ノ材料ヲ用ヒ密ニ張り詰メ火藥類ノ滲透又ハ其ノ介入ヲ避ケベキ適當ノ措置ヲ爲スコト

八 工場ニ接近セル作業所内ノ木造建築物ハ耐火性塗料ヲ塗布スルコト

九 工場内ニハ原動機ヲ据附ケザルコト但シ火藥類ヲ浸込テ防止スベキ装置アル區域内ニ據附ケル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

十 工場内ニ據附ケ又ハ備附ケル機械又ハ器具類ハ作業上已ムテ得ザル部分ノ外鐵ト鐵トノ座部ナキモノヲ用ヒ總テノ座部ニハ充分ナル滑劑ヲ塗布シ且火藥類粉末ノ附著スルヲ避ケベキ適當ノ措置ヲ爲スコト

十一 火藥類ノ作業用機械ニシテ原動力トシテ水車又ハ汽機ヲ使用スルモノニ在リテハ速度調整機ヲ設置スルコト之ヲ裝置スルコトヲ得ザルモノニ在リテハ手力ヲ以テ容易ニ調整シ得ベキ裝置ヲ爲スコト

十二 工場内ニ於ケル機房裝置ニハ蒸氣又ハ温水ノ外使用セザルコト

機房裝置ハ燃燒シ易キ物ト隔離シ且塵埃又ハ火藥類粉末ノ附著ヲ避ケベキ適當ノ措置ヲ爲スコト

十三 火藥類製造機械ノ掃除ニ使用スル布類ハ特定ノ容器ニ收容シ盡キ終業ノ際之ヲ工場外適當ノ場所ニ撤出スルコト

十四 粉碎工場ニハ二箇ノ粉碎機ヲ据附ケ其ノ中間ニ避害裝置ヲ設ケ粉碎機ハ交互ニ之ヲ使用スルコト

第五條 朝鮮總督ハ前二條ニ規定スル事項ノ

様式第一號(第七條)

年月日	前月ヨリノ越高	買入高	加工高	現在高	摘	要
無煙火藥収支明細簿						

外必要ナル設備ヲ命ジ又ハ其ノ規定スル事項ニ付土地ノ状況其ノ他ノ關係ニ依リ危險ノ虞ナシト認ムルトキハ特ニ其ノ變更ヲ許可スルコトアルベシ

道知事ハ前二條ニ規定スル事項ノ外作業所内ニ於ケル防火ノ設備其ノ他取締上必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第六條 銃火取締規則第四條、第六條乃至第八條及第二十五條中煙火製造業者ニ關スル規定並ニ其ノ罰則ハ爆藥ノ製造及製造者ニ之ヲ準用ス但シ第六條及第七條中道知事トアルハ朝鮮總督トス

第七條 爆藥ノ製造者ハ様式第一號及第二號ノ帳簿ヲ備フベシ但シ販賣目的トスル者ハ様式第三號ノ帳簿ヲ備フベシ

爆藥ノ製造者ハ毎日様式第四號ニ依リ爆藥ノ製造高及取引高ヲ翌月十日迄ニ作業地ヲ管轄スル道知事ニ届出スベシ

第八條 本令ニ依リ朝鮮總督又ハ道知事ニ提出スルべき書類ニ所轄警察署長ヲ經由スベシ

第九條 許可ヲ受ケズシテ第一條第一項ニ規定スル爆藥ヲ製造シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三月以下ノ懲役若ハ百圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

一 許可ヲ受ケズシテ第一條第三項ニ規定スル變更ヲ爲シタル者

二 第四條ノ規定又ハ第五條ノ規定ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者

三 第七條第一項ノ帳簿ヲ備ヘズ又ハ其ノ記載ヲ詐リ若ハ怠リタル者

四 第七條第二項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲サズ又ハ不實ノ届出ヲ爲シタル者

附則 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

様式第二號(第七條)

年月日	製造高	拂出高	現在高	摘	要
爆藥製造明細簿					

様式第三號(第七條)

年月日	譲渡(譲受)ノ名稱	数量	住所	氏名	譲受(譲渡)ノ事由	許可官廳名	摘	要
爆藥譲渡(譲受)明細簿								

様式第四號(第七條)

年月日	前月ヨリノ越高	買入高	加工高	月末現在高	摘	要
年中火藥爆藥取引高届						

道知事 住所 爆藥製造者 氏名 印

露光量違いにより重複撮影

年月日	前月ヨリノ ノ越高	買入高	加工高	現在高	摘	要
-----	--------------	-----	-----	-----	---	---

無煙火藥収支明細簿

一 工場ノ内面ハ土砂類ノ朝落塵散ヲ防ギ且鐵類ヲ露ハサザル措置ヲ爲スコト

二 火藥類ヲ貯蓄スル工場ノ天井及内壁ハ塵埃ヲ存スルコトナク且水浸ニ耐ユル材料ヲ用フスコト

三 工場ノ床ハ適當ノ材料ヲ用ヒ密ニ敷キ且火藥類ノ汚濁又ハ其ノ介入ヲ避クベシ

四 工場ノ接合部ハ作業所内ノ木造建物ニハ耐火性材料ヲ用フスコト

五 工場内ニ原動機ヲ振動ケザルコト但シ火藥類ヲ貯蓄スル場合此ノ限ニ在ラズ

六 工場内ニ振動ケル場合此ノ限ニ在ラズ

七 工場内ニ振動ケル場合此ノ限ニ在ラズ

八 工場内ニ振動ケル場合此ノ限ニ在ラズ

九 工場内ニ振動ケル場合此ノ限ニ在ラズ

十 工場内ニ振動ケル場合此ノ限ニ在ラズ

十一 火藥類ノ作業用機械ニシテ原動力トシテ水車又ハ汽機ヲ使用スルモノニ在リテハ速度調整機ヲ設置スルコト之ヲ裝置スルコトヲ得ザルモノニ在リテハ手力ヲ以テ容易ニ調整シ得ベキ裝置ヲ爲スコト

十二 工場内ニ於ケル炭粉裝置ニハ蒸氣又ハ温水ノ外使用セザルコト

十三 炭粉裝置ハ燃焼シ易キ物トシ隔離シ且塵埃又ハ火藥類粉末ノ附著ヲ避クベキ適當ノ措置ヲ爲スコト

十四 火藥類製造機械ノ掃除ニ使用スル布類ハ特定ノ容器ニ收容シ置キ終業ノ際之ヲ工場外適當ノ場所ニ搬出スルコト

十五 粉砕工場ニハ二箇ノ粉砕機ヲ振動ケル其ノ中間ニ警告裝置ヲ設ク粉砕機ハ交互ニ之ヲ使用スルコト

第五條 朝鮮總督ハ前二條ニ規定スル事項ノ様式第一號(第七條)

外必要ナル設備ヲ命ジ又ハ其ノ規定スル事項ニ付土地ノ状況其ノ他ノ關係ニ依リ危險ノ虞ナシト認ムルトキハ特ニ其ノ變更ヲ許可スルコトアルベシ

第六條 煙火取締規則第四條、第六條乃至第八條及第二十五條中煙火製造業者ニ關スル規定並ニ其ノ罰則ハ煙火製造業者ニ關スル之ヲ準用ス但シ第六條及第七條中道知事トアルハ朝鮮總督トス

第七條 煙火製造業者ハ様式第一號及第二號ノ帳簿ヲ備フベシ但シ販賣目的トスル者ハ様式第三號ノ帳簿ヲ備フベシ

第八條 製造業者ハ毎日様式第四號ニ依リ煙火ノ製造高及取引高ヲ翌月十日迄ニ作業地ヲ管轄スル道知事ニ届出スベシ

第九條 本令ニ依リ朝鮮總督又ハ道知事ニ提出スベキ書類ニ所轄管轄署長ヲ經由スベシ

第十條 許可ヲ受ケズシテ第一條第一項ニ規定スル煙火製造シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三月以下ノ懲役若ハ百圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

一 許可ヲ受ケズシテ第一條第三項ニ規定スル煙火ヲ製造シタル者

二 第四條ノ規定又ハ第五條ノ規定ニ基キテ發射スル命令ニ違反シタル者

三 第七條第一項ノ帳簿ヲ備ヘズ又ハ其ノ記載ヲ詐リ若ハ意リタル者

四 第七條第二項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シ又ハ不實ノ届出ヲ爲シタル者

附則 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

年月日	前月ヨリノ ノ越高	買入高	加工高	現在高	摘	要
-----	--------------	-----	-----	-----	---	---

煙火製造明細簿

一 煙火製造業者ハ様式第一號及第二號ノ帳簿ヲ備フベシ但シ販賣目的トスル者ハ様式第三號ノ帳簿ヲ備フベシ

二 製造業者ハ毎日様式第四號ニ依リ煙火ノ製造高及取引高ヲ翌月十日迄ニ作業地ヲ管轄スル道知事ニ届出スベシ

三 許可ヲ受ケズシテ第一條第一項ニ規定スル煙火製造シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

四 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三月以下ノ懲役若ハ百圓以下ノ罰金又ハ拘留若ハ科料ニ處ス

一 許可ヲ受ケズシテ第一條第三項ニ規定スル煙火ヲ製造シタル者

二 第四條ノ規定又ハ第五條ノ規定ニ基キテ發射スル命令ニ違反シタル者

三 第七條第一項ノ帳簿ヲ備ヘズ又ハ其ノ記載ヲ詐リ若ハ意リタル者

四 第七條第二項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シ又ハ不實ノ届出ヲ爲シタル者

附則 本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十輯

土地 林野 治水 土木

露光量違いにより重複撮影

第十輯 土地 林野 治水

土木

第二章 林野

第一款 森林

- 森林令施行規則中改正〔昭和七、一〇、總令一〇七〕……………一
- 森林令施行手續中改正〔昭和七、一〇、總令六五〕……………一

第二款 國有林野

- 國有林野保護規則〔昭和七、八、總令七二〕……………一
- 朝鮮總督府營林署森林保護區ノ名稱、位置及保護區域〔昭和七、八、總令四二六〕……………一
- 森林令施行規則第一條第一項但書ノ規定ニ依リ指定スル國有森林及其ノ所轄營林署〔昭和七、八、總令四二五〕……………三

第三章 治水

第二款 河川 水面

- 特別準用河川〔昭和七、九、總令五〇三〕……………四
- 同上〔昭和七、一〇、總令五七六〕……………四
- 同上〔昭和八、一、總令九〕……………四
- 同上〔昭和八、四、總令一六四〕……………四
- 朝鮮公有水面取締規則第三條ニ規定スル涉灣中改正〔昭和八、四、總令一六五〕……………四

改廢表

頁	公布 ノ年	種別	番號	件名	備考
三八六	正一五	總令	四九	國有林野保護規則	昭和七年總令第七十二號ヲ以テ改正
三八七	正一五	總令	一九〇	森林保護區ノ名稱、位置及保護區域	昭和七年總令第四百二十六號ヲ以テ廢止
四一四	昭和四	總令	三七七	森林令施行規則第一條第一項 但有森林及其ノ所管森林署	昭和七年總令第四百二十五號ヲ以テ廢止

第十輯 土地 林野 治水 土木

第二章 林野

第一款 森林

●森林令施行規則中改正

昭和七年十月

森林令施行規則中左ノ通改正ス
第一條第一項第二號ヲ左ノ如ク改ム
二 森林ノ產物ニシテ見積額千圓以下ノ...

●森林令施行手續中改正

昭和七年十月

森林令施行手續中昭和七年十月十五日ヨリ左ノ通改正ス
第一條中「作成シ朝鮮總督ニ具申スヘシ」ヲ...

第十輯 土地 林野 治水 土木 第二章 林野 第一款 森林 第二款 國有林野

シタルトキハニ改ム
第九條中「左ノ書類ヲ作成シ朝鮮總督ニ具申スヘシ」ヲ...

第三十六條 森林令施行規則第一條第二項ノ報告ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ調製スベシ
一 森林令施行規則第一條第一項第一號...

第三十七條 第五號中「第十條ニ依リ保安林ノ地形若ハ林相ニ著シキ異狀ヲ生シ...

●國有林野保護規則

昭和七年八月

國有林野保護規則左ノ通改正ス
第一條 森林令施行規則第一條第一項但書ノ規定ニ依リ指定スル國有森林ニ付テハ森林保護區ヲ設ケ朝鮮總督府營林署森林主事ヲ...

Table with columns: 名稱, 位置, 保護區域. Lists various forest protection areas like 寧遠營林署永樂山, 興里, 平安南道寧遠郡永樂山, etc.

朝鮮總督府營林署森林保護區ノ名稱、位置及保護區域
昭和七年八月
總督第四百二十六號

林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野

林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野

林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野

林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野
林野 治水 土木 第二章 林野 第二款 國有林野

甲種河川 一、甲種河川 二、陽地嶺 三、香羅嶺 四、道陽嶺 五、廣城嶺 六、大嶺 七、沙水嶺 八、狗嶺 九、可支嶺 十、深陽嶺 十一、黃道嶺 十二、津浦嶺 十三、白雲嶺 十四、雲山嶺 十五、廣城嶺 十六、龍興嶺 十七、大陰嶺 十八、外郎嶺 十九、項嶺 二十、新嶺 二十一、沙浪嶺 二十二、洞嶺 二十三、洞嶺 二十四、洞嶺 二十五、洞嶺 二十六、洞嶺 二十七、洞嶺 二十八、洞嶺 二十九、洞嶺 三十、洞嶺	乙種河川 一、乙種河川 二、乙種河川 三、乙種河川 四、乙種河川 五、乙種河川 六、乙種河川 七、乙種河川 八、乙種河川 九、乙種河川 十、乙種河川 十一、乙種河川 十二、乙種河川 十三、乙種河川 十四、乙種河川 十五、乙種河川 十六、乙種河川 十七、乙種河川 十八、乙種河川 十九、乙種河川 二十、乙種河川 二十一、乙種河川 二十二、乙種河川 二十三、乙種河川 二十四、乙種河川 二十五、乙種河川 二十六、乙種河川 二十七、乙種河川 二十八、乙種河川 二十九、乙種河川 三十、乙種河川	丙種河川 一、丙種河川 二、丙種河川 三、丙種河川 四、丙種河川 五、丙種河川 六、丙種河川 七、丙種河川 八、丙種河川 九、丙種河川 十、丙種河川 十一、丙種河川 十二、丙種河川 十三、丙種河川 十四、丙種河川 十五、丙種河川 十六、丙種河川 十七、丙種河川 十八、丙種河川 十九、丙種河川 二十、丙種河川 二十一、丙種河川 二十二、丙種河川 二十三、丙種河川 二十四、丙種河川 二十五、丙種河川 二十六、丙種河川 二十七、丙種河川 二十八、丙種河川 二十九、丙種河川 三十、丙種河川	丁種河川 一、丁種河川 二、丁種河川 三、丁種河川 四、丁種河川 五、丁種河川 六、丁種河川 七、丁種河川 八、丁種河川 九、丁種河川 十、丁種河川 十一、丁種河川 十二、丁種河川 十三、丁種河川 十四、丁種河川 十五、丁種河川 十六、丁種河川 十七、丁種河川 十八、丁種河川 十九、丁種河川 二十、丁種河川 二十一、丁種河川 二十二、丁種河川 二十三、丁種河川 二十四、丁種河川 二十五、丁種河川 二十六、丁種河川 二十七、丁種河川 二十八、丁種河川 二十九、丁種河川 三十、丁種河川	戊種河川 一、戊種河川 二、戊種河川 三、戊種河川 四、戊種河川 五、戊種河川 六、戊種河川 七、戊種河川 八、戊種河川 九、戊種河川 十、戊種河川 十一、戊種河川 十二、戊種河川 十三、戊種河川 十四、戊種河川 十五、戊種河川 十六、戊種河川 十七、戊種河川 十八、戊種河川 十九、戊種河川 二十、戊種河川 二十一、戊種河川 二十二、戊種河川 二十三、戊種河川 二十四、戊種河川 二十五、戊種河川 二十六、戊種河川 二十七、戊種河川 二十八、戊種河川 二十九、戊種河川 三十、戊種河川	己種河川 一、己種河川 二、己種河川 三、己種河川 四、己種河川 五、己種河川 六、己種河川 七、己種河川 八、己種河川 九、己種河川 十、己種河川 十一、己種河川 十二、己種河川 十三、己種河川 十四、己種河川 十五、己種河川 十六、己種河川 十七、己種河川 十八、己種河川 十九、己種河川 二十、己種河川 二十一、己種河川 二十二、己種河川 二十三、己種河川 二十四、己種河川 二十五、己種河川 二十六、己種河川 二十七、己種河川 二十八、己種河川 二十九、己種河川 三十、己種河川	庚種河川 一、庚種河川 二、庚種河川 三、庚種河川 四、庚種河川 五、庚種河川 六、庚種河川 七、庚種河川 八、庚種河川 九、庚種河川 十、庚種河川 十一、庚種河川 十二、庚種河川 十三、庚種河川 十四、庚種河川 十五、庚種河川 十六、庚種河川 十七、庚種河川 十八、庚種河川 十九、庚種河川 二十、庚種河川 二十一、庚種河川 二十二、庚種河川 二十三、庚種河川 二十四、庚種河川 二十五、庚種河川 二十六、庚種河川 二十七、庚種河川 二十八、庚種河川 二十九、庚種河川 三十、庚種河川	辛種河川 一、辛種河川 二、辛種河川 三、辛種河川 四、辛種河川 五、辛種河川 六、辛種河川 七、辛種河川 八、辛種河川 九、辛種河川 十、辛種河川 十一、辛種河川 十二、辛種河川 十三、辛種河川 十四、辛種河川 十五、辛種河川 十六、辛種河川 十七、辛種河川 十八、辛種河川 十九、辛種河川 二十、辛種河川 二十一、辛種河川 二十二、辛種河川 二十三、辛種河川 二十四、辛種河川 二十五、辛種河川 二十六、辛種河川 二十七、辛種河川 二十八、辛種河川 二十九、辛種河川 三十、辛種河川	壬種河川 一、壬種河川 二、壬種河川 三、壬種河川 四、壬種河川 五、壬種河川 六、壬種河川 七、壬種河川 八、壬種河川 九、壬種河川 十、壬種河川 十一、壬種河川 十二、壬種河川 十三、壬種河川 十四、壬種河川 十五、壬種河川 十六、壬種河川 十七、壬種河川 十八、壬種河川 十九、壬種河川 二十、壬種河川 二十一、壬種河川 二十二、壬種河川 二十三、壬種河川 二十四、壬種河川 二十五、壬種河川 二十六、壬種河川 二十七、壬種河川 二十八、壬種河川 二十九、壬種河川 三十、壬種河川	癸種河川 一、癸種河川 二、癸種河川 三、癸種河川 四、癸種河川 五、癸種河川 六、癸種河川 七、癸種河川 八、癸種河川 九、癸種河川 十、癸種河川 十一、癸種河川 十二、癸種河川 十三、癸種河川 十四、癸種河川 十五、癸種河川 十六、癸種河川 十七、癸種河川 十八、癸種河川 十九、癸種河川 二十、癸種河川 二十一、癸種河川 二十二、癸種河川 二十三、癸種河川 二十四、癸種河川 二十五、癸種河川 二十六、癸種河川 二十七、癸種河川 二十八、癸種河川 二十九、癸種河川 三十、癸種河川
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

第三章 治水

第二款 河川 水面

特別準用河川

昭和七年九月
總督第五百三號
朝鮮河川令施行規則第二條第二項ノ規定ニ依
リ朝鮮河川令及朝鮮河川令施行規則中ノ通
準用ス

一 河川ノ名稱及區間	東萊川(水營江第二支川)	起點	終點
二 準用スベキ規定	應向南道東萊郡北頭長嶺里五 七四ノ一番地西北端ヨリ五七 六ノ一番地東北端ニ引キタル 線	溫泉川	

同 上

昭和七年十月
總督第五百七十六號
朝鮮河川令施行規則第二條第二項ノ規定ニ依
リ朝鮮河川令及朝鮮河川令施行規則中ノ通
準用ス

一 河川ノ名稱及區間

一 河川ノ名稱	起點	終點
月河川(錦江第二支川)	西面雙錢里	美湖川

一 河川ノ名稱	起點	終點
正安川(錦江第一支川)	忠清南道公州郡正安川	錦江
斗淵川(錦江第二支川)	忠清南道公州郡斗淵川	正安川
銅穴川(錦江第三支川)	忠清南道公州郡銅穴川	正安川
背龍川(錦江第四支川)	忠清南道公州郡背龍川	銅穴川
盤村川(錦江第五支川)	忠清南道公州郡盤村川	正安川

朝鮮公有水面取縮規則第三條ニ規定スル港灣中改正

昭和八年四月
總督第六十五號
朝鮮河川令施行規則第四十二條

一 準用スベキ規定
朝鮮河川令第三十六條及第三十八條並ニ朝鮮河川令施行規則第四十二條

同 上

昭和八年一月
總督第九號
朝鮮河川令施行規則第二條第二項ノ規定ニ依
リ朝鮮河川令及朝鮮河川令施行規則中ノ通
準用ス

一 河川ノ名稱及區間

一 河川ノ名稱	起點	終點
順天東川	全羅南道順天郡順天東川	全羅南道順天郡順天東川

第十一輯 財務

第一章 租稅

第五款 營業稅

○朝鮮營業稅令中改正(昭和八、一、制令三).....

第七款 登錄稅

○朝鮮登錄稅令中改正(昭和七、一、制令六).....

○同上(昭和八、五、制令五).....

○朝鮮登錄稅令施行規則中改正(昭和七、一、制令二七).....

○同上(昭和八、五、總令五二).....

第八款 酒稅

○酒稅令施行規則中改正(昭和七、九、總令八三).....

○同上(昭和八、二、總令二三).....

第十一款 關稅 噸稅 附出港稅

○陸境國境ニ於ケル貨物ノ輸出入ニ關スル件
中改正(昭和七、七、總令六).....

○同上(昭和七、一、總令一九).....

○關稅定率法中改正(昭和七、六、法律三).....

○關稅定率法第九條ニ依ル命令ノ件
中改正(昭和七、六、勅令八三).....

○關稅定率法第九條施行ニ關スル件
中改正(昭和七、六、總令四九).....

○昭和七年法律第四號ヲ朝鮮ニ施行スルノ件
(昭和七、六、勅令八五).....

○昭和七年法律第四號ノ一部ヲ朝鮮ニ施行ス
ルノ件(昭和八、五、勅令一一三).....

○輸入稅ノ從價稅率ニ關スル法律(昭和七、六、
法律四).....

○保稅地城間ニ於ケル運送通路ニ關スル件
中改正(昭和七、一、總令一一〇).....

○同上(昭和八、五、總令五〇).....

○金貨幣又ハ金地金ノ輸出手續等ニ關スル件
及金ヲ主タル材料トスル製品又ハ金ノ合金
ノ輸出手續ニ關スル件發止(昭和八、五、總
告一九八).....

○破産アシモニア(輸出)ノ規則廢止(昭和
七、二、總令二二五).....

第三章 會計

第一款 會計法

○會計規則中改正(昭和七、六、勅令一〇〇).....

○會計規則及特別會計規則ノ規定ニ依リ調製
スルコトヲ要スル帳簿ノ様式及記入ノ方法
並書類ノ様式中改正(昭和八、一、大令二).....

○日本銀行國庫金取扱規程中改正(昭和七、六、
大令一一).....

第二款 特別會計

○朝鮮簡易生命保險積立金ノ預入ニ依ル預金
部資金借受規則(昭和七、八、總令七七).....

第三款 會計事務章程

○朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程中改正
(昭和七、八、總令五二).....

○同上(昭和七、九、總令六三).....

○朝鮮總督府鐵道局會計事務章程中改正(昭
和八、五、總令一五).....

○朝鮮總督府鐵道局物品事務規程中改正(昭
和八、五、總令一四).....

第六款 收入

○物件賣拂代金延納規則中改正(昭和七、一、二、
總令一一二).....

○鐵道官署ニ於テ取扱フ歲入ニシテ證券ヲ以
テ納付シ得ル場所中改正(昭和八、五、總告

第五章 國債及證券

○朝鮮事業公債法中改正(昭和八、三、法律
六).....

○海陸國起業資金貸付ノ爲發行シタル英貨興
業債券ノ元利支拂爲差損金補給ニ關スル
法律(昭和八、三、法律一六).....

○國債ノ償還計算ニ關スル法律ヲ朝鮮、臺灣
及樺太ニ施行スルノ件(昭和七、七、勅令一
〇三).....

○國債ノ償還計算ニ關スル法律(昭和七、七、
法律一六).....

第七章 預金

○預金部資金運用規則中改正(昭和七、一、
勅令三三三).....

○預金部預金取扱規程中改正(昭和七、九、大
令二二).....

第八章 資本移動

○外國爲替管理法ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行
スルノ件(昭和八、四、勅令六).....

○外國爲替管理法(昭和八、三、法律二八).....

○外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件(昭和八、四、
總令四〇).....

○外國爲替管理法ニ關スル施行手續(昭和八、
四、總令四一).....

改 廢 表

頁	ノ公布年	種別	番號	件名	備考
一三七	昭和六	總令	一五二	金貨幣又ハ金地金ノ輸出等取 締ニ關スル件	昭和八年總令第四十號 ヲ以テ廢止
一三七	昭和六	總令	六二三	金貨幣又ハ金地金ノ輸出手續 等ニ關スル件	昭和八年總令第九十 八號ヲ以テ廢止
一三七	昭和六	總令	一五三	金ヲ主タル材料トスル製品又 ハ金ノ合金ノ輸出等取締ニ關 スル件	昭和八年總令第四十號 ヲ以テ廢止
一三七	昭和六	總令	六二四	金ヲ主タル材料トスル製品又 ハ金ノ合金ノ輸出手續ニ關ス ル件	昭和八年總令第九十 八號ヲ以テ廢止
一四〇	昭和六	總令	一五一	硫黄、アンモニアノ輸出入許可 規則	昭和七年總令第二百二十 五號ヲ以テ廢止

第十一輯 財務

第一章 租稅

第五款 營業稅

朝鮮營業稅令改正

昭和八年一月

制令第三號

朝鮮營業稅令改正ノ件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勅諭ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

朝鮮營業稅令中左ノ通改正ス

第三條第五號ヲ左ノ如ク改ム

五 鑛業權者ノ爲ス鑛物ノ製鍊又ハ自己ノ採掘シ若ハ採取シタル鑛物ノ販賣

本令ハ昭和八年分營業稅ヨリ之ヲ適用ス

第七款 登錄稅

朝鮮登錄稅令改正

昭和七年十二月

制令第六號

朝鮮登錄稅令改正ノ件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勅諭ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

朝鮮登錄稅令中左ノ通改正ス

第七條但書中「第八號」ヲ「第十號」乃至「第十二號」ニ改メ同條第三號ヲ左ノ如ク改ム

三 道府邑面、學校組合若ハ學校費ノ廢止分合若ハ區域變更ニ因リ道府邑面、學校組合若ハ學校費ノ權利ノ取得又ハ其ノ道府邑面、學校組合若ハ學校費ニ所有權ヲ移スニ付爲ス所有權ノ保存ノ登記又ハ

同條第四號及第五號中「道府邑面」ニ改メ同條第九號ノ次ニ左ノ三號ヲ加フ

十 自作農ノ創設ノ爲ニスル道ノ施設ニ依

ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記
十一 自作農ノ創設ノ爲ニスル道ノ抵當權ノ取得ノ登記
十二 道ヨリ自作農創設ノ爲資金ノ貸付ヲ受ケタル者方其ノ貸付ノ條件ヲ具備セサルニ至リタル場合ニ於ケル道ノ土地所有權ノ取得ノ登記
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
道制施行ノ日迄ハ第七條中道トアルハ道地方費トス

同 上

昭和八年五月

制令第五號

朝鮮登錄稅令改正ノ件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勅諭ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

朝鮮登錄稅令中左ノ通改正ス

第四條ノ五 日本製鐵株式會社法ニ依リ設立セラレタル日本製鐵株式會社其ノ設立ノ日ヨリ五年以内ニ左ノ事項ニ付登記ヲ受ケル

シ他ノ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ但シ他ノ規定ニ依リ算出シタル稅額ヨリ少キトキハ其ノ稅額ニ依ル

一 設立、資本ノ増加、合併又ハ第二回以後ノ株金拂込

二 持込株金額、増資拂込株金額又ハ毎回拂込株金額 千分ノ一

三 設立、資本ノ増加又ハ製鐵事業ノ讓受ノ場合ニ於ケル不動產又ハ船舶ニ關スル權利ノ取得

四 信託契約ニ依ル物上擔保附社債ニシテ其ノ總額ヲ數回ニ分チ發行スルモノノ抵當權ノ取得ノ登記又ハ登錄稅ヲ付テハ登錄稅課税モス擔保附社債法第百十九條ノ規定ニ依ル登記又ハ朝鮮財團抵當令ニ於テ依ルコトヲ定メタル明治四十二年法律第二十八號ニ依リ準用スル鐵道抵當法第三十條ノ第二項ノ規定ニ依ル登錄稅抵當

權ノ取得ノ登記又ハ登錄稅看做シ其ノ同ノ發行金額ヲ債權金額ト看做シテ登錄稅課税ス
前項ノ抵當權ニ關シ種類ヲ異ニスルニ二以上ノ登記登錄稅受ケル場合ニ於ケル登錄稅ニ關シテハ朝鮮總督之ヲ定ム
附則
本令施行ノ期日ハ各條ニ付朝鮮總督之ヲ定ム

同 上

昭和八年五月

制令第五十一號

昭和八年制令第五號朝鮮登錄稅令改正規定中第五條ノ四ノ規定ハ昭和八年五月二十五日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮登錄稅令施行規則中改正

昭和七年十二月

總令百二十七號

朝鮮登錄稅令施行規則中左ノ通改正ス

第三條ノ五 左ノ各號ノ一ニ該當スル登記ニシテ其ノ該當スルコトニ付通知事ノ證明アルモノハ登錄稅令第七條第十號、第十一號又ハ第十二號ノ規定ニ依リ登錄稅ヲ免除ス

一 自作農ノ創設事業ニ關スル國庫補助金ノ交付ヲ受ケテ行フ道ノ施設ニ依ル個人ノ土地所有權ノ取得ノ登記ノ爲ニスル

二 前號ニ規定スル自作農創設ノ爲ニスル道ノ抵當權ノ取得ノ登記

三 第一號ニ規定スル自作農ノ創設事業ニ依リ資金ノ貸付ヲ受ケタル者方貸付ノ條件ヲ具備セザルニ至リタル場合ニ於ケル道ノ土地所有權ノ取得ノ登記

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
道制施行ノ日迄ハ第三條ノ五中道トアルハ道地方費トス

同 上

昭和八年五月

總令第五十二號

朝鮮登錄稅令施行規則中左ノ通改正ス

第三條ノ第二項中「第一條ノ五又ハ第一條ノ六」ヲ「第一條ノ六又ハ第一條ノ七」ニ改ム

第三條ノ五ヲ第三條ノ七トシ第三條ノ三ヲ第三條ノ五トシ第三條ノ四中「第七條ノ三」ヲ「第七條ノ四」ニ改メ同條第三條ノ六トス
第三條ノ三 前條ノ規定ハ朝鮮登錄稅令第五條ノ四第二項ノ規定ニ依ル登錄稅ノ徵收ニ付テ準用ス
第三條ノ四 朝鮮登錄稅令第五條ノ四第二項ノ規定ニ依ル登記又ハ登錄稅力第二回以後ノ社會ノ發行ニ關スルモノナルトキハ登錄稅ノ徵收ニ付テハ擔保ノ目的ニシテ前同返ノ發行ニ付登錄稅ヲ納付シテ登記又ハ登錄稅受ケタルモノノ價格ヨリ其ノ納付シタル登錄稅ノ算出ノ基準ト爲リタル金額ヲ控除シタル殘額ヲ以テ其ノ同ノ發行ニ於ケル擔保ノ目的ノ價格ト看做ス
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第八款 酒稅

酒稅令施行規則中改正

昭和七年九月

總令第八十三號

酒稅令施行規則中左ノ通改正ス

第二十六條 府尹郡守司ノ承認ヲ受ケ毎回一石以上ノ酒精ヲ左ニ掲ケル物品ノ製造ニ使用シタルトキハ酒稅ヲ免除シ又ハ酒稅ニ相當スル金額ヲ交付ス

一 エチル炭酸キニーネ

二 エチル炭酸キニーネ

三 シンコニン

四 シンコニン

五 硫酸アトロピン

六 硫酸キニーネ

七 エチル類

八 エチル類及其誘導體

九 苛性カリ

十 揮發油(外國ニ輸出スルモノニ限ル)

十一 香水其ノ他ノ化粧液(外國ニ輸出スルモノニ限ル)

十二 礦油

- 九 コールタール分荷物ヨリ誘導シタル化學的生成品
- 十 コロジオン(五層ノトハ、頂層ヲ以テ、其層ノ厚シク、底層ノ薄ク、中間層ノ厚シク、頂層ノ厚シク、底層ノ薄ク、中間層ノ厚シク)
- 十一 五倍子製劑
- 十二 ゴム和硫酸促進劑
- 十三 シトロネロール
- 十四 樟腦
- 十五 食酢
- 十六 石鹼
- 十七 セルニオール
- 十八 セルニオール
- 十九 蠟燭製劑(外國ニ輸出スルモノニ限ル)
- 二十 樟腦製劑(外國ニ輸出スルモノニ限ル)
- 二十一 ナフスターゼ類
- 二十二 ナフスターゼ製劑
- 二十三 燃料用變性酒精
- 二十四 ハイドロ硫酸酸曹達鹽類
- 二十五 薄荷腦
- 二十六 ビタミン類
- 二十七 フアトシン
- 二十八 フロロム樟腦
- 二十九 プロテイン銀
- 三十 ヘキサメチレンシトトラミン
- 三十一 抱水クロワール
- 三十二 ラツカー
- 三十三 フノリン
- 三十四 龍腦
- 三十五 ソニス

第十一款 關稅 噸稅

陸接國境ニ於ケル貨物ノ輸出入ニ關スル件ニ改正

昭和七年七月
總令第六十一號

大正九年朝鮮總督府令第二百一十一號中左ノ通改正ス

第二條 大正九年法律第五十三號第六條第二號ノ物品中、英、法、附屬ノ狀態ニ在ル農作物以外ノモノハ、同條ノ規定ニ依リ輸入又ハ輸出スルコトヲ得ズ

附則
本令ハ昭和七年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

同上

昭和七年十一月
總令第九十九號

大正九年朝鮮總督府令第二百一十一號(陸接國境ニ於ケル貨物ノ輸出入ニ關スル件)中左ノ通改正ス

第一條 中「平安北道義州郡昌城而甲巖浦」ヲ「平安北道昌城郡昌城而昌城」ニ、「咸鏡北道茂山郡昌而茂山」ヲ「咸鏡北道茂山郡茂山而茂山」ニ、「咸鏡北道會寧郡會寧而會寧」ヲ「咸鏡北道會寧郡會寧而會寧」ニ改ム

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

關稅定率法中改正

昭和七年六月
法律第三號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ關稅定率法中改正法律ヲ裁可シ、茲ニ之ヲ公布セシム

關稅定率法別表輸入稅表中左ノ通改正ス	第十六號中「一五〇」ヲ「二五〇」ニ改ム	第十八號中左ノ如ク改ム	一八 高粱	每百斤	一〇〇
第十九號中「〇・三〇」ヲ「一・七〇」ニ改ム	第二十二號第一項中「二・九〇」ヲ「四・三〇」ニ改ム	第五十三號中「三六・九〇」ヲ「五〇・〇〇」ニ改ム	第五十五號第一項中「三・四〇」ヲ「二五・〇〇」ニ改ム	第二項中「八・三〇」ヲ「一五・七〇」ニ改ム	一一四 パラフィン
一 廠解點攝氏四十五度ヲ超エサルモノ	甲 頁岩油ヨリ分爾シタルモノニシテ租税ノモノ	乙 其ノ他	每百斤	無	六・〇〇
每百斤	一二・〇〇	每百斤	一四・三〇	每百斤	四・二〇
每百斤	四・二〇	每百斤	〇・四〇	每百斤	〇・四〇
每百斤	一五・〇〇	每百斤	四・〇五	每百斤	四九・五〇

第四百九十九號第二項ヨリ左ノ如ク改ム

其ノ他

一 安全剃刀用ノ刃

二 其ノ他

第五百二十號ヲ左ノ如ク改ム

五二〇 貨幣(金銀貨幣以外ノ貨幣ニシテ本邦通貨ニ非サルモノハ分類上之ヲ地金ト看做ス)

第五百二十七號第八項乙ヲ左ノ如ク改ム

乙 其ノ他

一 地板

二 鋼製輪

三 制動杆

四 受板

五 接條匣

六 其ノ他(機械用ノ石ヲ除ク)

第五百四十九號ヲ左ノ如ク改ム

五四九 醫藥器、オートマチックインストルメント及同部分品(別號ニ掲ケサルモノ)

一 陶器

甲 金屬製ノ釘子用キタルモノ

イ 貴金屬ヲ用キタルモノ

ロ 其ノ他

乙 其ノ他

第五百六十四號中「三割」ヲ「四割二分」ニ改ム

第五百七十七號ヲ左ノ如ク改ム

五七七 内燃機關

一 自動車用ノモノ及自轉車用ノモノ

二 其ノ他

甲 一箇ノ重量百キログラムヲ超エサルモノ

乙 一箇ノ重量二百五十キログラムヲ超エサルモノ

丙 一箇ノ重量千キログラムヲ超エサルモノ

丁 一箇ノ重量二千五百キログラムヲ超エサルモノ

戊 一箇ノ重量一萬キログラムヲ超エサルモノ

從價

三割五分

一九・五〇

一八・〇〇

一四・一〇

一〇・五〇

八・〇〇

三

從價

二五

一一・七〇

二・〇〇

二〇・〇〇

一七・七〇

一七・〇〇

一四・七〇

同上

昭和八年三月
法律第二十六號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ關稅定率法中改正法律ヲ裁可シ、茲ニ之ヲ公布セシム

第六百五號第二項甲ノ二ホ中「從價」ヲ「每百斤ニ一割五分」ニ改ム	第六百六十二號第一項甲ノ五中「四・五五」ヲ「六・九〇」ニ改ム	第六百六十二號第一項乙ノ五中「四・五五」ヲ「六・九〇」ニ改ム	第六百六十二號第一項丙ノ五中「四・五五」ヲ「六・九〇」ニ改ム	第六百六十二號第一項丁ノ五中「四・五五」ヲ「六・九〇」ニ改ム	第六百六十二號第一項戊ノ五中「四・五五」ヲ「六・九〇」ニ改ム
第六百七十四號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ	第六百七十四號ノ次ニ左ノ二號ヲ加フ	第六百七十四號ノ次ニ左ノ三號ヲ加フ	第六百七十四號ノ次ニ左ノ四號ヲ加フ	第六百七十四號ノ次ニ左ノ五號ヲ加フ	第六百七十四號ノ次ニ左ノ六號ヲ加フ
一七四ノ二 生酒石	一七四ノ三 荊芥子	一七四ノ四 粉狀ノモノ	一七四ノ五 九太及割材	一七四ノ六 長十八メートルヲ超	一七四ノ七 末口ノ直徑三十
每百斤	每百斤	每百斤	每百斤	每百斤	每百斤
無	無	一六・〇〇	五・五〇	無	無
每百斤	每百斤	每百斤	每百斤	每百斤	每百斤
無	無	二・五〇	二・五〇	無	無
每立方メートル	每立方メートル	每立方メートル	每立方メートル	每立方メートル	每立方メートル
二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇	二・五〇

Table with columns: 借, 貸, 何年何月何日, 米, 穀, 雜, 損, 益. It shows financial entries for the year ending July 31, 1917.

日本銀行國庫金取扱規程 改正

日本銀行國庫金取扱規程中左ノ通改正ス 第十條 指定預金勘定ニ屬スル預金ハ大藏大臣ノ指定スル條件中ニ定ムル利率ヲ附ス

朝鮮簡易生命保險積立金ノ預入ニ依ル預金部資金 借受規則

昭和七年七月一日ヨリ之ヲ施行ス 本令ハ昭和七年七月一日ヨリ之ヲ施行ス 附則 第二條 特別會計

朝鮮簡易生命保險積立金ノ預入ニ依ル預金部資金借受規則左ノ通定ム 第一條 朝鮮簡易生命保險積立金ノ預入ニ依ル預金部資金(以下單ニ積立金資金融ト稱ス)

假申込書正副三通ヲ通知ス提出スベシ 一 金額 二 借受金ノ交付指定日及分割交付ヲ受ケ

三 借受金ノ交付指定日及分割交付ヲ受ケ 四 借還方法、据置期間及完済期限 五 借主ノ主ナル事務所ノ所在地

第十四條 道ニ於テ積立金資金ヲ轉貸スル場 合ニ於テハ左ノ各號ニ依リ處理シ其ノ轉貸

第十六條 道ニ於テ轉借主ヨリ元利金ノ償還 受ケタルキハ遲滞ナリ元利金ノ支拂

ルモノハ農林局長、第十一號及第十二號ニ關 スルモノハ殖産局長ニ改ム

止シタルトキハ保管者ハ左ノ事項ヲ具シ京城 府内ノモノニ在リテハ財務局長ニ、其ノ他ノ

朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程 改正

第五條 公正證書ヲ以テ貸借證書ヲ作成スルコ トヲ要スル者ニ對シテ貸付ニ付テハ擔保

朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程中左ノ通 改正ス 第二條 大學豫科ノ次ニ「醫學專門學校附

第一條 朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程中左ノ通 改正ス 第一條 朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程中左ノ通

朝鮮總督府及所屬官署會計事務章程中左ノ通 改正ス 第二條 農事試驗場蠶絲部(女子蠶業講習所

一箇月内朝鮮總督府報告スル但シ其ノ金額千圓當額未滿ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第三十五條 左ノ朝鮮總督府令ハ之ヲ廢止ス...

第八條 命令第三條第四號ノ規定ニ依ル外國...

外國爲替管理法ニ關スル施行手續

外國爲替管理法ニ關スル施行手續ノ規定...

本令附屬書式ニ依リ正副二通ヲ作成シ...

注意 1 債券名稱ノ第五號第六ノ例ニ準ジテ記載スベシ

2 報告者ガ所有者ニ非ザルトキハ所有者ノ住所及氏名又ハ商號ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ

3 株式ニ付テハ株數ヲ備考ノ欄ニ記載スベシ

第一號ノ二

命令第十二條ノ規定ニ依ル債券輸出報告書

昭和何年何月何日 住所 氏名又ハ商號

署名	券面金額	枚數	券面	記號及	輸出	輸出許可	備考
					年月日		

注意 第一號ノ一ノ注意ニ準ス

第二號

命令第十三條ノ規定ニ依ル無爲管轄輸出報告書

昭和何年何月何日 住所 氏名又ハ商號

1	貨物ノ記號、番號、品名、額數及數量 (郵便ニ依ル場合ニハ貨物ノ品名、額數及重量)	2	貨物ノ價額	3	輸出地及送附船名 (郵便ニ依ル場合ニハ送附郵便局所名)	4	仕向港及仕向地 (郵便ニ依ル場合ニハ名宛地)	5	荷受人ノ住所、氏名又ハ商號	6	輸出年月日 (郵便ニ依ル場合ニハ送附年月日)	7	送り金額 (送り状表示通貨ニ依ル)

8	輸出貨物ノ價額ノ一部ニ付爲替ノ取組ミタルトキハ爲替ノ取組先及金額
9	爲替ノ取組ミタル事由
10	爲替ノ取組ミタル部分ノ代金ノ受領方法及決定時期
11	其ノ他備考ト爲ルベキ事項

第三號ノ一

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ現物買入及預約買入明細書

(甲) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	現物又ハ預約ノ別	金額		備考
					外貨	邦貨	

注意 1 船積書類等外國貿易關係タルトキ隠スベキ書類ヲ伴ハザルモノニ付報告スベシ

2 表示通貨ノ種類毎ニ列記スベシ

3 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スベシ但シ外國ニ於ケル店舗ノ分ニ付テハ銀行間ノ取引ノミチ記載スベシ

4 表示通貨ガ外貨ナルトキハ其ノ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ欄ニ記載スベシ外國ニ於ケル爲替ノ取組ミ共ノ對價タル外貨額ヲ外貨ノ欄ニ記載スベシ

5 備考ノ欄ニ取引ノ目的等ニ付記載スベシ

6 一口千圓相當額未滿ノモノハ表示通貨ノ種類毎ニ一括シテ口數及金額ノミチ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルモノトシ得

7 買入ガ官廳ナルトキハ報告スルモノニ及バズ

(乙) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	現物又ハ預約ノ別	金額		備考
				外貨	邦貨	

注意 (甲)ノ注意ニ準ス
第三號ノ二

命令第十九條ノ規定ニ依ル外國爲替ノ買入明細書

(甲) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	金額		受渡期	備考
				外貨	邦貨		

注意 1 第三號ノ一(甲)ノ注意ニ準ス

2 受渡ノ日ニ依リ相違シ其ニズルモノハ最初ノ受渡ノ日ニ於ケル相場ヲ以テ換算シタル邦貨額ヲ記載スベシ

(乙) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	金額		受渡期	備考
				外貨	邦貨		

注意 (甲)ノ注意ニ準ス
第三號ノ三

命令第十九條ノ規定ニ依ル邦貨ノ強制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル爲替買入明細書

(甲) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	金額		備考
				外貨	邦貨	

注意 1 船積書類等外國貿易關係タルモノトシ隠スベキ書類ヲ伴ハザルモノニ付記載スベシ

注意 (甲)ノ注意ニ準ス
第三號ノ四

命令第十九條ノ規定ニ依ル邦貨買入明細書

(甲) 外國向ケテ代金取立爲替 昭和何年何月分 住所 商號

依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	仕向先	氏名	表示通貨及金額	備考

(乙) 買 爲 替 昭和何年何月分 住所 商號

買入ノ住所、氏名又ハ商號	買入ノ住所、氏名又ハ商號	支拂地	爲替ノ種類	金額		備考
				外貨	邦貨	

注意 1 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スベシ

2 備考ノ欄ニ取引ノ目的等ヲ記載スベシ

3 一口千圓相當額未滿ノモノハ一括シテ口數及金額ノミチ記載シ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルモノトシ得

(乙) 外國ヨリ仕向ケラレタル取立爲替 昭和何年何月分 住所 商號

依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	依頼人ノ住所、氏名又ハ商號	仕向先	氏名	表示通貨及金額	備考

注意 1 総額を算出するに於ては、本条に規定するべき債権を付するものとして報告するものとする。
2 其の他(甲)の注意を準ずる。

第三號ノ五

命令第十九條ノ規定ニ依ル信用狀發行明細書

昭和何年何月分 住所 商號

Table with columns: 信用狀ノ種類, 發行依拠人, 信用狀ノ手形, 期限, 表示金額, 備考. Includes sub-headers for 發行依拠人ノ住所, 氏名, 商號.

注意 1 総額を算出するに於ては、本条に規定するべき債権を付するものとして報告するものとする。
2 信用狀ノ種類ノ欄ニハ旅行信用狀其ノ他ノ種類ヲ記載スルベシ。
3 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ但シ外國ニ於テ發行シタルモノニ付テハ報告スルニ及バズ。

第四號

命令第二十條ノ規定ニ依ル外國爲替買入高及買持高ノ買持高報告書

(甲) 國內各店分 昭和何年何月何日分 住所 商號

Table with columns: 外貨別, 買入, 買出, 買入高, 買出高, 買入高, 買出高, 買入高, 買出高. Includes sub-headers for 買入, 買出, 買入高, 買出高.

注意 1 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。
2 持越高ニハ契約持越高ヲ含ム。
3 各外貨ノ買持高又ハ買持高ヲ時價ニ依リ邦貨ニ換算シテ通計シタル總買持高又ハ總買持高ヲ記載スルベシ。

(乙) 海外支店分 昭和何年何月 上中、下旬分 住所 商號

Table with columns: 支店名, 當旬買入高, 當旬買出高, 旬末買入高, 旬末買出高.

注意 1 月末現在高過シテ千圓相當額未滿ノ場合ニハ報告スルニ及バズ。
2 其ノ月中ニ増減シキ外貨ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スルベシ。
3 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。

第五號

命令第二十一條ノ規定ニ依ル外貨證券ノ買入ニ關スル明細書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with columns: 證券名, 種類, 総額, 買入額, 買出額, 買入ノ住所, 備考. Includes sub-headers for 買入ノ住所, 氏名又ハ商號.

注意 1 外國爲替銀行ノ本報告書ヲ提出スルニ及バズ。
2 持越高ノ欄ニハ買入爲替ノ前月末持越高ヲ現物及現約ニ分テ記載スルベシ。
3 當月中取得高ノ欄中現物ノ行ニハ當月中ノ現物取得高(現約買入高)ヲ記載スルベシ。
4 當月中買入高ノ欄中現物ノ行ニハ買入高ヲ記載スルベシ。
5 特定ノ第三者ノミテ受取人トシタル爲替ノ買入ニ付テハ報告ヲ要セズ。
6 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。
7 外國ニ於テ爲シタル爲替ノ買入ハ報告ヲ要セズ。

第六號ノ二

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外國爲替所有高増減報告書

(甲) 買得額 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with columns: 表示通貨別, 種類, 持越高, 當月中買得高, 當月中買入高, 月末買得高, 備考. Includes sub-headers for 現物, 現約, 計.

注意 1 外國爲替銀行ノ本報告書ヲ提出スルニ及バズ。
2 持越高ノ欄ニハ買入爲替ノ前月末持越高ヲ現物及現約ニ分テ記載スルベシ。
3 當月中取得高ノ欄中現物ノ行ニハ當月中ノ現物取得高(現約買入高)ヲ記載スルベシ。
4 當月中買入高ノ欄中現物ノ行ニハ買入高ヲ記載スルベシ。
5 特定ノ第三者ノミテ受取人トシタル爲替ノ買入ニ付テハ報告ヲ要セズ。
6 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。
7 外國ニ於テ爲シタル爲替ノ買入ハ報告ヲ要セズ。

(乙) 外貨 現物, 現約, 計

Table with columns: 何國何公債, 現物, 現約, 計.

注意 1 月末現在高過シテ千圓相當額未滿ノ場合ニハ報告スルニ及バズ。
2 其ノ月中ニ増減シキ外貨ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スルベシ。
3 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。

第六號ノ一

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外國爲替所有高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with columns: 何國何公債, 債, 利, 公債, 債, 何國何公債, 債, 利, 公債, 債.

注意 1 四分利付物債公債ニ付テハ其ノ報告ヲ省略スルベシトシテ得。
2 受渡高ノモノニ付テハ記載スルベシ。
3 利札ノ種類毎ニ一括シテ其ノ表面總額ノミテ記載スルベシ其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルベシトシテ得。

4 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ。
5 備考ノ欄ニハ日本銀行又ハ朝鮮銀行ノスルベシヲ押捺ノ有無等ヲ記載スルベシ。

(乙) 買得額 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號
書式ノ買得額ノ例ニ準ズ但シ買得額ノ住所、氏名又ハ商號ノ欄ニ代ヘ買入人ノ住所、氏名又ハ商號ノ欄ヲ設ケルベシ。

(丙) 買得額 昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號
書式ノ買得額ノ例ニ準ズ但シ買得額ノ住所、氏名又ハ商號ノ欄ヲ次ニ買入人ノ住所、氏名又ハ商號ノ欄ヲ設ケルベシ。

注意 1 委託ニ依リ清算取引受渡買得額ニ付テモ記載スルベシ。
2 其ノ他(甲)ノ注意を準ずる。

第六號ノ一 命令第二十二條ノ規定ニ依ル外國爲替所有高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with columns: 外貨別, 前月繰越高, 月末現在高, 外貨ノ所在地. Includes sub-headers for 米, 英, 何.

注意 1 (甲)ノ注意 1ニ準ズ
2 外國ニ於ケル店舗毎ニ別紙ニ記載スルベシ
3 貸却ノ事由ヲ異ニスル毎ニ別行ニ記載スルベシ
第六號ノ三

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外國ニ對スル資金報告書

資金受取人ノ住所 氏名又ハ商號	住所	支拂地	資金ノ方法	金額	資金ノ目的

注意 1 外國向テ送金爲替ノ買入、邦貨ノ強制通用力ヲ有スル地域ニ在リテケル爲替ノ買入又ハ命令第三條第四號ノ方法ニ依ル外國ニ對スル送金ニ付記載スルベシ但シ本邦へノ貨物ノ輸入ノ爲ニ爲シタルモノハ報告スルニ及バズ
2 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ
3 外國爲替銀行へ通貨又ハ外國通貨ノ送付ニ依ルモノヲ除クノ外報告スルニ及バズ
第六號ノ四

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨證券所有高増減報告書

證券名稱	前月 取得 額又ハ 株式 株數	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 株式 株數	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 株式 株數	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 株式 株數	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 株式 株數	所在地

注意 1 證券名稱ハ第五號書式ノ例ニ準テ記載スルベシ
2 公債社債ノ利札ニ付テハ支拂期日到來シタルトキ之ヲ取得高ニ掲記スルベシ
3 公債社債ノ利札ヲ除ク他ノ證券ニ付テハ「キ」ハ増減ナキ證券ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スルベシ
4 第五號書式ノ注意 1 及 4ニ準ズ
5 代理店等ニ於テ保管セシメ又ハ供託シ居ルモノニ付テハ所在地ノ欄ニ保管店名、供託所名等ヲ記載スルベシ
6 信託會社へ信託勘定ノ外貨證券ニ付テハ別ニ報告スルベシ

7 外貨證券ノ買入ヲ主タル業トスル者ニ在リテハ證券名稱、月末現在高及所在地ノ欄ノミヲ記載スルベシ以テ足ル

第六號ノ五

命令第二十二條ノ規定ニ依ル信用狀取得報告書

表出 信用狀 ノ種類	發行者ノ住所 氏名又ハ商號	受取人ノ住所 氏名又ハ商號	手形名 種	金額	期間	目的

注意 1 信用狀ノ發行ヲ依頼シ前月中ニ承認ヲ得タルモノヲ記載スルベシ
2 本邦ノ外國貿易ノ爲ニスル信用狀ニ付テハ報告スルニ及バズ
3 旅行小切手ニ在リテハ發行者ノ住所、氏名又ハ商號及金額ノミヲ記載スルベシ以テ足ル
第六號ノ六

第六號ノ六

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨預金高増減報告書

外貨別	預金 ノ種類	前月 繰 上 高	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 預入 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 預入 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 預入 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 預入 金	所在地

3 貸付ヲ業トスル者ニ在リテハ貸付金ノ種類別ニ一括シテ記載シ貸付先又ハ回収先ノ住所、氏名又ハ商號及貸付ノ事由ノ欄ノ記載ヲ省略スルベシ以テ得

第六號ノ八

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ信託契約報告書

外貨別	信託ノ種類	委託者ノ住所 氏名又ハ商號	受益者ノ住所 氏名又ハ商號	元本及利益ノ金額	契約年月日	契約期限	信託ノ目的

注意 元本ノ受益者ト利益ノ受益者トハ異ナル場合ニハ雙方ニ付記載スルベシ
(乙) 受益者ノ提出スルキモノ昭利何年何月分 住所 氏名又ハ商號
委託者ノ住所 氏名又ハ商號 元本及利益ノ金額 受益者ノ住所 氏名又ハ商號 契約年月日 契約期限

第六號ノ九

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

外貨別	保險ノ種類	保險金額	委託者ノ住所 氏名又ハ商號	受取人ノ住所 氏名又ハ商號	保險料ノ金額	開始期及終期	受取人ノ住所 氏名又ハ商號	受取人ノ所在地

注意 1 其ノ月中ニ増減ナキ貸付金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スルベシ
支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨貸付金高増減報告書

外貨別	貸付金 ノ種類	前月 繰 上 高	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 貸付ノ 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 貸付ノ 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 貸付ノ 金	前月 中 取 得 高	前月 中 取 得 額 又ハ 貸付ノ 金	所在地

第六號ノ七

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨貸付金高増減報告書

注意 1 其ノ月中ニ増減ナキ預金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スルベシ
2 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スルベシ

第十一編 附屬 第八章 資本移動

英貨 何貨

注意 外國ニ於ケル營業ノ分ニ付テハ租額毎ニ一括シテ保險金額ノミヲ記載ス其ノ他ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

第六號ノ十

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨預金高増減報告書

昭和何年何月分 住所 商號

Table with 5 columns: 社債名稱, 前月繰越高, 當月中發行高, 當月中償還高, 月末現在高

第六號ノ十一

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨預金高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with 10 columns: 外貨別, 預り金額, 前月繰越高, 當月中増加高, 當月中減少高, 月末現在高, 定期預金, 當座預金, 通知預金, 計

定期預金 當座預金 通知預金 計

注意 1 其ノ月中ニ増減キ預り金ニ付テモ其ノ月末現在高ヲ記載スベシ 2 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スベシ 3 預り金ノ受入ヲ業トスル者ノ外國ニ於ケル支店ノ分ニ在リテハ預り金ノ種類別ニ一括シテ記載シ預り人又ハ捕戻先ノ住所、氏名又ハ商號ノ欄ノ記載ヲ省略スルコトヲ得

第六號ノ十二

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外貨借入金高増減報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with 6 columns: 外貨別, 借入金種類, 借入金先ノ住所、氏名、商號, 前月繰越高, 當月中増加高, 借入金, 當月中減少高, 月末現在高, 備考

第六號ノ十三

命令第二十二條ノ規定ニ依ル外國ニ於テ爲ソタル委任ニ基クテ支拂高増報告書

昭和何年何月分 住所 氏名又ハ商號

Table with 8 columns: 支拂委任者ノ住所、氏名、商號, 支拂方, 支拂金額, 支拂引受ケル者ノ住所、氏名、商號, 備考

注意 本邦へノ貨物ノ輸入ノ爲ニ爲ソタル支拂ニ付テハ報告スルニ及バズ

第七號ノ一

命令第三十四條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ信託契約報告書

昭和八年五月一日現在 住所 氏名又ハ商號

Table with 8 columns: 外貨別, 信託種類, 受託者ノ住所、氏名、商號, 委託者ノ住所、氏名、商號, 元本及利益ノ受託者ノ住所、氏名、商號, 契約年月日, 契約期限, 信託ノ目的

注意 元本ノ受益者ト利益ノ受益者トガ異ナル場合ニハ雙方ニ付記載スベシ

第七號ノ二

命令第三十四條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

昭和八年五月一日現在 住所 氏名又ハ商號

Table with 8 columns: 外貨別, 信託種類, 委託者ノ住所、氏名、商號, 受託者ノ住所、氏名、商號, 元本及利益ノ受託者ノ住所、氏名、商號, 契約年月日, 契約期限, 信託ノ目的

注意 1 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スベシ 2 (甲)ノ注意ニ準ズ

第七號ノ二

命令第三十四條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

昭和八年五月一日現在 住所 氏名又ハ商號

Table with 8 columns: 外貨別, 信託種類, 委託者ノ住所、氏名、商號, 受託者ノ住所、氏名、商號, 元本及利益ノ受託者ノ住所、氏名、商號, 契約年月日, 契約期限, 信託ノ目的

注意 1 支店ヲ有スル者ハ本店及支店毎ニ各別紙ニ記載スベシ 2 (甲)ノ注意ニ準ズ

第七號ノ二

命令第三十四條ノ規定ニ依ル外貨表示ノ保險契約報告書

昭和八年五月一日現在 住所 商號

Table with 8 columns: 外貨別, 信託種類, 委託者ノ住所、氏名、商號, 受託者ノ住所、氏名、商號, 元本及利益ノ受託者ノ住所、氏名、商號, 契約年月日, 契約期限, 信託ノ目的

第十一種 財務 第八章 資本移動



第十二輯

軍事

第十二輯 軍事

第二章 軍港 要港

- 軍港要港規則中改正(昭和七、一、海令八).....
- 同上(昭和八、五、海令四).....

第四章 召集 演習

- 陸軍召集規則中改正(昭和八、三、陸令七).....
- 陸軍陸軍學校生徒採用規則(昭和八、四、陸令一五).....

第五章 補充

- 陸軍補充令中改正(昭和八、四、勅令七一).....
- 陸軍補充令施行規則中改正(昭和八、四、陸令一四).....

第六章 兵役

第一款 徴兵

- 兵役法施行令中改正(昭和七、一〇、勅令三〇九).....
- 同上(昭和七、一、勅令三九八).....
- 同上(昭和八、四、勅令七二).....
- 兵役法施行規則中改正(昭和八、一、陸令一).....
- 同上(昭和八、四、陸令一三).....
- 陸軍身檢検査規則中改正(昭和八、四、陸令一六).....
- 兵役法施行令第四十四條第三項ノ規定ニ依ル徴募區及検査區ノ區域(昭和七、一、陸令二二).....

第二款 服役

- 陸軍武官服役令中改正(昭和七、七、勅令一〇八).....
- 同上(昭和八、四、勅令七三).....
- 陸軍武官服役令施行規則中改正(昭和七、七、陸令一五).....
- 同上(昭和八、四、陸令一二).....
- 海軍武官服役令中改正(昭和七、九、勅令二五六).....

改廢表

頁 ノ公布 年	種別	番 號	件 名	備 考
三二 昭和 四	陸 令	八	陸軍諸學校生徒採用規則	昭和八年陸令第十五號 ヲ以テ改正
一四〇 昭和 二	陸 令	二九	徵募區及検査區ノ區域	昭和七年陸令第二十二號 ヲ以テ廢止

第十二輯 軍事

第二章 軍港 要港

●軍港要港規則中改正

昭和七年十一月
海令第八號

軍港要港規則中左ノ通改正ス
別國中横須賀軍港區域ヲ左ノ如ク改ム
(附略)

●同 上

昭和八年五月
海令第四號

軍港要港規則中左ノ通改正ス
別國中英東港區域ヲ左ノ如ク改ム
(附略)

第四章 召集 演習

●陸軍召集規則中改正

昭和八年三月
陸令第七號

陸軍召集規則中左ノ通改正ス
「下士ヲ」下士官ニ「兵卒」ヲ「兵」ニ、「一等卒」ヲ「一等兵」ニ、「輜重檢卒」ヲ「輜重兵特務兵」ニ、「看護卒」ヲ「看護兵」ニ、「補助看護卒」

(別紙第一共一)
第七様式

受領 証

一 何月何日何隊へ召集ノ(何隊へ召集ノ爲何月何日何集合場へ到着スベキ)充員(臨時)召集令狀

右受領ス

昭和 年 月 日 午前 時 分

役種兵科官等級 何 某

本人ニ代リ受領シタル者ハ左ニ記名捺印スベシ

何聯隊區司令部御中

第十二輯 軍事 第二章 軍港 要港 第四章 召集 演習

ヲ「補助看護兵」ニ、「磨工卒」ヲ「磨工兵」ニ改
第四十三條第一號ヲ左ノ如ク改ム
一 令狀ヲ在籍軍人名簿ニ照檢シ直ニ之ヲ
應召員ニ交付ス

第百十五條第一項但書及第百五十五條第一項
但書中「官公署」ノ長ノ證明書「下ニ」(船舶國
籍證書ヲ有スル船舶ノ船員ニ在リテハ其ノ船
長ノ證明書ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得)ヲ加
フ
第百八十六條但書中「歩兵ヲ除ケ外ノ兵種ノ」
ヲ削ル
第百八十七條 教育ノ爲召集スベキ者アルト
キハ其ノ本籍地ノ師團長ハ毎年二月末日迄
ニ到達スル如ク其ノ徵集年、兵種、召集部隊
及召集期日ヲ在留地ノ軍司令官又ハ師團長
ニ通知スベシ爾後異動アルトキハ速ニ之ヲ
通知スルモノトス
第百八十八條 削除
第七様式
(別紙第一ノ通)
第九様式
(別紙第二ノ通)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
朝鮮及臺灣在留者ノ教育召集ニ關シテハ昭和
八年三月三十一日迄仍舊前ノ例ニ依ル
第四十三條第一號ニ規定スル事項並ニ第七様
式及第九様式ハ昭和九年三月三十一日迄仍舊
前ノ例ニ依ル
(附 則)

表 (七九二九)

到著日次	何日	何時	何處	何隊	何員	何令	何符	何狀	何急	何運	何料	何金	何貨	何運	何支	何部	何隊	
充員(臨時)召集令狀	何府縣郡市町村(何警察署管内)	役種兵科官等級	何	某	右充員(臨時)召集令狀ニ依テ左記日時到着地ニ到着スル此ノ令狀 ヲ以テ當該召集事務所ニ届出ツベシ 但シ何月何日午前何時何分何港(何港)發ノ汽車(汽船)ニ乗ルベシ 後何時	到着日時	何年何月何日午前何時	到着地	何市何區何町何村(何集合場)	召集部隊	何隊何市何區	何聯隊區司令部	印	乘車(船)等	急運料金	發行官衙	何聯隊區司令部	印
氏名	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自
乘車(船)等	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自
急運料金	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自
運支拂部隊	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自

一 用紙ハ適宜ニシテ淡紅色トス
二 必要ニ應ジ令狀中ニ字及番地ヲ記入スルモノトス
三 到着地ハ何市何區何町又ハ何府縣郡何町何村ノ何ト詳密ニ記載スベシ
四 召集部隊行割註ハ到着地ト召集部隊ト異ナル場合ニ限り記入スルモノトス
五 到着日時、到着地及充員召集令狀符號欄ハ充員召集令狀ニ限り記載スルモノトス

- 六 但及外記ハ一例ヲ示シタルニ過キテ聯隊司令部ニ於テ必要ト認メタル事項ヲ記入スルモノトス
- 七 士官勅任證書所持者、下士官勅任證書所持者及特種者並ニ補充兵ハ既教育ナルト未教育ナルトニ依リ氏名ノ右肩ニ其ノ符號ヲ記載スルモノトス
- 八 令狀中氏名、到着日時、到着地、召集部隊番号ハ特ニ大ナル文字ヲ用ヒ且明瞭ニ記入スベシ
- 九 受領者印ヲ所持セザルトキハ花押又ハ捺印ヲ爲スモ妨ガナシ
- 十 未教育セザル第一補充兵ニ在リテハ役種兵種ヲ記載スルモノトス

(別紙第二共一) 第七様式

一 本證ヲ使用セントストキハ之ヲ充員(臨時)召集令狀ト共ニ差出シ引換ニ乗車(船)券急行列車ニ乗車シ七十軒以上直行スル場合ニハ急行券共ニ受領スルモノトス此ノ場合ニ於テハ召集令狀ニ運賃(急行料金)ノ記載ヲ受ケルモノトス

二 本證ニ依ル乗車(船)券ハ左ノ區分ニ依ルモノトス
前項乗車(船)券ハ他人ニ譲渡シ又ハ他人之ヲ使用シ得ザルモノトス
下士官以下及國民兵 一等、二等又ハ三等、上等官、士官及准士官 二等又ハ三等、下士官以下及國民兵 三等

三 本證ニ依ル運賃ノ割引率ハ左ノ如シ
鐵道省線 一等、二等、三等、五割
朝鮮(臺灣)總督府又ハ樺太廳所屬鐵道線及南滿洲鐵道株式會社所屬鐵道線 各等 五割

四 本證ノ乘車(船)券、運賃支拂部隊ハ聯隊司令部ニ於テ、乘車(船)區間、使用者氏名及乘車(船)年月日ハ使用者ニ於テ記載スルモノトス
記載事項ヲ訂正シタルトキハ記載者ノ捺印ヲ要ス

應召員心得
應召員應召ノ爲鐵道(船舶)ヲ利用スルハ妨ガナシト雖戰時ニ於テハ適時ニ汽車(汽船)ニ乗ルト能ハザルコト多キヲ以テ假令汽車(汽船)ニ乗ルト能ハザル場合ニ於テモ指定ノ日時ニ到着シ得ル如ク注意スベシ但シ鐵道(船舶)ニ依ルニ非ザレバ指定ノ日時ニ到着スルコト能ハザル者及特ニ鐵道(船舶)ニ依ルベキコトヲ指定セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラズ

(別紙第二共一) 第九様式

國民兵召集令狀
何府縣郡市町村

右國民兵召集令狀ニ命ゼラル依テ左記日時到着地ニ參集シ此ノ令狀ヲ以テ當該召集事務所ニ届出ツベシ
但シ何月何日午後何時何分何港(汽船)發シ何月何日午後何時何分何港(汽船)發シ何月何日午後何時何分何港(汽船)發シ何月何日午後何時何分何港(汽船)發シ

受領者 何府縣郡市町村役場 御中

昭和 年 月 日 午前 時 分

本人ニ代リ受領シタル者ハ左ニ記名捺印スベシ

何府縣郡市町村役場 御中

氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
區	區	區	區	區	區
乘車(船)等	乘車(船)等	乘車(船)等	乘車(船)等	乘車(船)等	乘車(船)等
運賃料金	運賃料金	運賃料金	運賃料金	運賃料金	運賃料金
急行料金	急行料金	急行料金	急行料金	急行料金	急行料金
召集部隊	召集部隊	召集部隊	召集部隊	召集部隊	召集部隊
到着日時	到着日時	到着日時	到着日時	到着日時	到着日時
到着地	到着地	到着地	到着地	到着地	到着地
何府縣郡市町村役場	何府縣郡市町村役場	何府縣郡市町村役場	何府縣郡市町村役場	何府縣郡市町村役場	何府縣郡市町村役場

發行官公衙 何府縣郡市町村役場

●陸軍諸學校生徒採用規則

昭和八年四月 陸令第十五號

陸軍諸學校生徒採用規則左ノ通改正ス
陸軍諸學校生徒採用規則
第一章 陸軍士官學校豫科生徒
第一條 陸軍士官學校豫科生徒ヲ志願シ得ベキ者ノ年令左ノ如シ
一 現役下士官ヨリノ志願者 二十六年未満
二 幹部候補生又ハ現役兵ヨリノ志願者 (願書ヲ差出ストキ未ダ入營セザル者及歸休シ居ル者ヲ除ク)

志願票(第一様式)
陸軍部外ヨリノ志願者 身上申告書(第一様式)
陸軍部内ヨリノ志願者 志願票(第一様式)

九月三十日迄ニ到着スル如ク教育總監市町村長ニ
八月三十一日迄ニ所屬部隊長ニ

一 用紙ハ適宜ニシテ淡紅色トス
二 必要ニ應ジ受領證及令狀中ニ字及番地ヲ記入スルモノトス
三 元照現現役兵アリシ者ハ(免)、士官(下)士官勅任證書所持者ハ(士)、(下)ノ符號ヲ氏名ノ右肩ニ記載スベシ
四 到着地ハ何府縣郡市町村又ハ何府縣郡市町村ノ何ト詳細ニ記載スベシ
五 召集部隊ノ行刺註ハ到着地ト召集部隊ト異ナル場合ニ限リ記入スルモノトス
六 但書及補外記ハ一例ヲ示シタルニ過キテ必要ト認メタル事項ハ聯隊司令部官ノ指示ニ基キ市町村長ニ於テ之ヲ記入スルモノトス
七 受領者印ヲ所持セザルトキハ花押又ハ捺印ヲ爲スモ妨ガナシ

(別紙第二共二) 第九様式

一 本證ヲ使用セントストキハ之ヲ充員(臨時)召集令狀ト共ニ差出シ引換ニ乗車(船)券急行列車ニ乗車シ七十軒以上直行スル場合ニハ急行券共ニ受領スルモノトス此ノ場合ニ於テハ召集令狀ニ運賃(急行料金)ノ記載ヲ受ケルモノトス

二 本證ニ依ル乗車(船)券ハ他人ニ譲渡シ又ハ他人之ヲ使用シ得ザルモノトス
前項乗車(船)券ハ左ノ區分ニ依ルモノトス
下士官以下及國民兵 一等、二等又ハ三等、上等官、士官及准士官 二等又ハ三等、下士官以下及國民兵 三等

三 本證ニ依ル運賃ノ割引率ハ左ノ如シ
鐵道省線 一等、二等、三等、五割
朝鮮(臺灣)總督府又ハ樺太廳所屬鐵道線及南滿洲鐵道株式會社所屬鐵道線 各等 五割

四 本證ノ乘車(船)券、運賃支拂部隊ハ聯隊司令部ニ於テ、乘車(船)區間、使用者氏名及乘車(船)年月日ハ使用者ニ於テ記載スルモノトス
記載事項ヲ訂正シタルトキハ記載者ノ捺印ヲ要ス

應召員心得
應召員應召ノ爲鐵道(船舶)ヲ利用スルハ妨ガナシト雖戰時ニ於テハ適時ニ汽車(汽船)ニ乗ルト能ハザルコト多キヲ以テ假令汽車(汽船)ニ乗ルト能ハザル場合ニ於テモ指定ノ日時ニ到着シ得ル如ク注意スベシ但シ鐵道(船舶)ニ依ルニ非ザレバ指定ノ日時ニ到着スルコト能ハザル者及特ニ鐵道(船舶)ニ依ルベキコトヲ指定セラレタル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第五條 志願者ヲ採用スル爲検査ヲ行フ
前項ノ検査ハ身體検査及學科試験ニ分テ學科試験ハ身體検査合格者ニ付テ之ヲ行フ
検査ノ期日左ノ如シ
身體検査 十一月下旬ヨリ十二月三日迄
學科試験 十二月四日ヨリ概テ四日間
検査ノ日時及場所ハ検査開始七日前迄ニ検査場所管ノ師團長ヨリ之ヲ本人ニ通知スルト共ニ検査場所在地ノ市役所、區役所、町村役場(朝鮮又ハ臺灣ニ在リテハ之ニ準ズルモノ)、聯隊司令部(聯隊司令部ナキ場合ニ在リテハ最高陸軍官衙又ハ軍隊)等ニ検査開始五日前迄ニ之ヲ指示ス

第六條 検査場ハ左ノ各地ニ之ヲ設ク但シ身體検査場ハ限リ各所管毎ニ適宜集合シ之ヲ設クルコトヲアルベシ

第一師管 東京 千葉 甲府
第二師管 仙臺 若松 高田
第三師管 名古屋 豊橋 靜岡
第四師管 大阪 和歌山

第五師管 廣島 山口 都 城
第六師管 熊本 鹿兒島 都 城
第七師管 大分 那 州 都 城
第八師管 北 陸 山 形 都 城
第九師管 金 澤 山 形 都 城
第十師管 富 山 山 形 都 城
第十一師管 石 川 山 形 都 城
第十二師管 小 倉 山 形 都 城
第十三師管 大 村 山 形 都 城
第十四師管 京 都 山 形 都 城
第十五師管 京 都 山 形 都 城
第十六師管 京 都 山 形 都 城
第十七師管 京 都 山 形 都 城
第十八師管 京 都 山 形 都 城
第十九師管 京 都 山 形 都 城
第二十師管 京 都 山 形 都 城

（新）シキ無地ノモノ、鉛筆、小刀、消しゴム、
第九條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ
ハ検査ヲ停止ス
一 検査ノ際不正ノ所アリタル者
二 試験室ニ規定以外ノ物品ヲ携ヘタル者
三 検査ノ際所爲ノ目録ヲ欠ク者
四 言語所爲眞面目ヲ欠ク者
第十條 検査ノ全部ヲ終了タル者ハ直ニ現在
修學ノ學校長又ハ最終修學ノ學校長ニ成績
證明ヲ提出スベシ
第十一條 部隊長陸軍部内ヨリノ志願者ヨリ
志願票ヲ受ケタルトキハ志願者ノ適否ヲ判
定シ其ノ受檢ヲ許可スベキ者ニ付テハ志願
票ニ證明シテ九月十五日迄ニ部隊所在地
所管ノ師團長（近衛師團長ヲ除ク）本軍中
以下同シ）ニ提出スベシ
第十二條 志願票ヲ受ケタルトキハ志願
者ノ検査場ヲ決定シ志願票ニ記入ノ上之ヲ
九月三十日迄ニ教育總監ニ提出スベシ
第十三條 教育總監ハ志願者ヨリ提出シタル
志願票ヲ審査シ之ヲ検査場毎ニ区分シ試験
問題等ト共ニ検査場所管ノ師團長ニ送付ス
第十四條 師團長ハ検査場所管ノ師團長ニ送付ス
第十五條 志願票ヲ受ケタルトキハ志願者
ト共ニ志願票ニ所要ノ記入ヲ爲シ合格者ノ
寫眞ト共ニ之ヲ試験臨時委員ニ提出スベシ

試験臨時委員ハ陸軍部外ヨリノ志願者ニシ
テ身檢検査ニ合格シタル者ノ本籍地及氏名
ヲ速ニ本籍地ノ陸軍司令部官ニ通知シ陸軍
司令部官ハ之ヲ本籍地ノ市町村長ニ通知ス
ベシ
第十六條 試験臨時委員試験終了タルトキ
ハ志願票ニ所要ノ記入ヲ爲シ答書及寫眞
ト共ニ之ヲ教育總監ニ提出シ試験實施報告
ヲ師團長ニ提出スベシ
第十七條 部隊長第十條ノ願出ヲ受ケタルト
キハ證明書（第二様式）ヲ作リ之ヲ一月十日
迄ニ本籍地ノ陸軍司令部官ニ送付スベシ
第十八條 市町村長ハ本籍地ノ陸軍司令部官
ヨリ身檢検査合格者ノ通知ヲ受ケタルトキ
ハ直ニ身上明細書（第三様式）ヲ作リ之ヲ
本籍地ノ陸軍司令部官ニ送付スベシ
第十九條 教育總監ハ試験臨時委員ヨリ提出
シタル志願票ヲ審査シ陸軍部外ヨリノ志願
者ニシテ検査ノ全部ヲ終了タル者ノ分ハ之
ヲ本籍地ノ陸軍司令部官ニ送付スベシ
第二十條 本籍地ノ陸軍司令部官ハ市町村長
及學校長ヨリ送付シタル書類ニ付前條ノ志
願票ト對照調査シ検査ノ全部ヲ終了タル者
ニ關シテ志願票ト共ニ一月二十五日
迄ニ教育總監ニ提出スベシ
第二十一條 部隊長陸軍部内ヨリノ志願者
ニシテ検査ノ全部ヲ終了タル者ニ付身上明
細書（第三様式）ヲ作リ之ヲ本籍地ノ陸軍
司令部官ニ提出スベシ
第二十二條 志願者ニ付テハ所屬部隊
長ヲ經由シテ通知シ且其ノ氏名ハ官報ヲ以
テ之ヲ公示ス

第二十三條 陸軍士官學校長ハ採用決定者入
校後三日以内ニ身檢検査ヲ行ヒ生徒タルニ
堪ヘズト認めタル者アルトキハ之ヲ歸郷又ハ
歸隊セシメ且其ノ行方ヲ教育總監ニ報告スベ
シ
第二十四條 教育總監採用者ヲ決定シタルト
キハ其ノ旨ヲ本人ニ通知シ陸軍部内ヨリノ
志願者ニ付テハ別ニ之ヲ本人所屬ノ部隊長
ニ通知ス
第二十五條 無届ニテ入校セザル者、自己ノ
不注意ニ因リ入校期日ニ遅レタル者又ハ第
二十六條ニ規定スル手續ヲ了セザル者ハ之
ヲ除名ス
第二十六條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第二十七條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第二十八條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第二十九條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第三十條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第三十一條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ

志願票用紙ハ本人ノ請求ニ依リ教育總監
部、陸軍幼年學校又ハ陸軍司令部（朝鮮ニ
在リテハ師團司令部、臺灣、關東州、滿洲國
ニ在リテハ軍司令部）ニ於テ之ヲ
交付ス
第三十一條 志願票ヲ提出シタル後其ノ記載
事項ニ異動ヲ生ジタルトキハ志願者ハ速ニ
其ノ旨ヲ教育總監ニ届出シ但シ検査前
ニ在リテハ希望スル検査場所管ノ師團長ニ
亦其ノ旨ヲ届出スベシ
第三十二條 志願者ヲ採用スル爲メ検査ヲ行フ
前項ノ検査ハ身檢検査及學科試験ニ分テ學
科試験ハ身檢検査合格者ニ付之ヲ行フ検査
ノ期日左ノ如シ
身檢検査 一月九日ヨリ同月十六日迄ノ
間ニ於テ師團長ノ指定スル日
學科試験 一月十七日ヨリ概テ三日間
検査ノ日時及場所ハ検査開始七日前迄ニ檢
査場所管ノ師團長ヨリ之ヲ本人ニ通知スル
ト共ニ検査場所在地ノ市役所、區役所、町
村役場（朝鮮又ハ臺灣ニ在リテハ之ニ準ジ
ルモノ）、陸軍司令部（陸軍司令部本部キ
場所ニ在リテハ最高陸軍官衙又ハ軍隊）等
ニ検査開始五日前迄ニ之ヲ指示ス
第三十三條 検査場ハ第六條ニ規定スル陸軍
士官學校教授生徒ノモノニ同ジ
志願者ハ便宜ノ検査場ヲ選定スベシ但シ志
願票ヲ提出シタル後ニ於テハ検査場ヲ變更
スルコトヲ得ズ
第三十四條 志願者ハ新ニ撮影シタル「カビ
ネ」形ノ寫眞一枚ヲ身檢検査ノ際検査官
ニ提出スベシ
前項ノ寫眞ハ單獨半身脱帽トシ其ノ表面蓋
紙ノ餘白ニ本人ノ本籍地及氏名ヲ、其ノ裏
面ニ受檢中ノ所管ヲ記入スベシ
第三十五條 志願者ハ身檢検査ニ不合格ト爲リタ
ル場合ヲ除ク外之ヲ返戻セズ
第三十六條 學科試験ハ概テ中學校第一學年
第三學期修業ノ程度ニ於テ左ノ科目ニ付之

ナ行フ
國語 作文 數學 地理 歴史 理科
學科試験ノ際「ペン」「黒インク」「吸取紙
（新）シキ無地ノモノ」「鉛筆」「小刀」「消し
ゴム」ヲ携行スルモノトス
第三十七條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對
シテハ検査ヲ停止ス
一 検査ノ際不正ノ所アリタル者
二 試験室ニ規定以外ノ物品ヲ携ヘタル者
三 検査ノ際所爲ノ目録ヲ欠ク者
四 言語所爲眞面目ヲ欠ク者
第三十八條 検査ノ全部ヲ終了タル者ハ直ニ
現在修學ノ學校長又ハ最終修學ノ學校長ニ
成績證明ヲ提出スベシ
第三十九條 第十二條乃至第十六條ノ規定ハ
陸軍幼年學校生徒ノ採用ニ關シテ之ヲ準用ス
第四十條 學校長第三十七條ノ願出ヲ受ケ
タルトキハ證明書（第五様式）ヲ作リ二月十
日迄ニ本籍地ノ陸軍司令部官ニ送付スベシ
第四十一條 第十八條ノ規定ハ陸軍幼年學校生
徒志願者ノ取扱ニ關シテ之ヲ準用ス但シ書類
提出期日ハ二月十日迄トス
第四十二條 第十九條及第二十條ノ規定ハ陸
軍幼年學校生徒志願者ノ取扱ニ關シテ之ヲ準
用ス但シ書類提出期日ハ二月末日迄トス
第四十三條 教育總監採用者ヲ決定シタル
後三日以内ニ身檢検査ヲ行ヒ生徒タルニ
堪ヘズト認めタル者アルトキハ之ヲ歸郷セシ
メ且其ノ行方ヲ教育總監ニ報告スベシ
第四十四條 教育總監採用者ヲ決定シタルト
キハ其ノ旨ヲ本人ニ通知ス
第四十五條 無届ニテ入校セザル者、自己ノ
不注意ニ因リ入校期日ニ遅レタル者又ハ第
四十六條ニ規定スル手續ヲ了セザル者ハ之
ヲ除名ス
第四十六條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第四十七條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第四十八條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第四十九條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ
第五十條 採用ノ達ヲ受ケタル者ハ保證人
ノ除名スルコトアルベシ

四様式ノ二）ヲ陸軍幼年學校長ニ提出シ
ムベシ
第四十七條 生徒ノ入校後毎月納ムべき金額
左ノ如シ
半特待生 十圓
自費生 二十圓
第四十八條 採用決定者トシテ通知ヲ受ケタ
ル者ニシテ陸軍幼年學校令第十六條ノ規定
ニ該當スル者ハ速ニ願書ヲ教育總監ニ提出
スベシ但シ同令第十六條第一號又ハ第二號
ノ規定ニ該當スル者ハ恩給證書ヲ、同條
第三號又ハ第四號ノ規定ニ該當スル者ハ現
役將校同相當者ノ子ヲ除ク）ハ恩給證書
及父ノ履歷書ヲ之ニ添付スベシ
第四十九條 入校當月ノ納金ハ入校後十日以
内ニ、爾後毎月ノ納金ハ其ノ前月二十八日
迄ニ當該學校ニ之ヲ納付スベシ但シ便宜ニ
月以上ノ納金ヲ前納スルコトヲ得
前項ノ納金ハ當該學校ニ於テ納入納付ノ手
續ヲ爲スベシ
第五十條 第四十七條ニ規定スル納金ハ之ヲ
實費ト看做シ追徴又ハ還付セズ待遇變更ノ
場合ニ在リテハ其ノ變更ノ翌月ヨリ新待遇
ノ額ヲ納付セシメ退校又ハ死亡ノ場合ニ在
リテハ其ノ退校又ハ死亡ノ日以降ニ係ル既
納金額ヲ拂戻ス

疾病其ノ他身體又ハ精神ノ異常ニ因リ自宅
療養又ハ轉地療養ヲ許可セラルル者ハ其
ノ翌月ヨリ歸校ノ前月迄納金ヲ免除ス
第五十一條 特待生又ハ半特待生ニシテ自己
ノ便宜ヲ以テ退校ヲ願出スルモノトキハ
其ノ事情ニ依リ自費生ノ納金額ニ準ジ在
校中ノ費用ヲ納ムシムコトアルベシ
第三章 陸軍工科學校生徒
第五十二條 陸軍工科學校生徒志願者ニ付
キ者ノ年齢左ノ如シ
一 現役兵ヨリノ志願者（願書ヲ提出スト
キ者）ノ年齢十七歳以上二十歳未満
二 陸軍部外ヨリノ志願者
前項ニ規定スル年齢ハ入校後三月三十一
日ニ於ケル年齢トス
第五十三條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ之
ヲ採用セズ
一 妻アル者
二 破産ノ宣告ヲ受ケ復権ヲ得ザル者
三 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
四 素行修マラザル者
第五十四條 志願者ノ提出スル書類、其
ノ提出期日及提出先左ノ如シ

（志願者ノ年齢ニ付テハ現役兵ヨリノ志願者ニ同シ）部隊長ハ各其ノ旨ヲ達シ陸軍工...

第十一師管 普通寺 高知 松山 宇都宮 水戸 松本...

學科試験ノ際ハ「ペン」「黒インク」を取紙...

解書、願書類及寫眞ヲ取録スルニ陸軍工...

前項ニ規定スル年齢ハ入校年ノ三月三十一...

二 破産ノ宣告ヲ受ケ復權ヲ得ザル者...

第一師管 東京 千葉 甲府 新發田 新古屋...

願者ハ新ニ撮影シタル手札形ノ寫眞一枚...



第六師管 熊本 鹿島 都城
第七師管 大分 那珂 旭川
第八師管 北前山 形
第九師管 金澤 藤江
第十師管 姫路 岡山 松江
第十一師管 豐後 高松 山
第十二師管 小倉 福岡 久留米
第十三師管 宇都宮 水戸 松本
第十四師管 京師 平壤 大邱
第十五師管 奉天 北平 保定
第十六師管 遼東 濟南 青島
第十七師管 太原 西安 蘭州
第十八師管 鄭州 徐州 蚌埠
第十九師管 漢口 蕪湖 長沙
第二十師管 廣州 香港 汕頭

第六師管 熊本 鹿島 都城
第七師管 大分 那珂 旭川
第八師管 北前山 形
第九師管 金澤 藤江
第十師管 姫路 岡山 松江
第十一師管 豐後 高松 山
第十二師管 小倉 福岡 久留米
第十三師管 宇都宮 水戸 松本
第十四師管 京師 平壤 大邱
第十五師管 奉天 北平 保定
第十六師管 遼東 濟南 青島
第十七師管 太原 西安 蘭州
第十八師管 鄭州 徐州 蚌埠
第十九師管 漢口 蕪湖 長沙
第二十師管 廣州 香港 汕頭

第一次身體検査官前項ノ検査ヲ終リタルトキハ志願者ニ所要ノ記入ヲ爲シ合格者ノ寫眞ト共ニ第一次検査官ニ提出スベシ
第百二十六條 第一次検査官ハ第一次検査ヲ終リタルトキハ各管長ニ送付スベシ
第百二十七條 陸軍通信學校長ニ送付スベシ
第百二十八條 陸軍通信學校長ニ送付スベシ
第百二十九條 陸軍通信學校長ニ送付スベシ
第百三十條 陸軍通信學校長ニ送付スベシ
第百三十一條 陸軍通信學校長ニ送付スベシ

第百三十六條 學科試験場ハ陸軍戸山學校長ノ定メル所ニ依リ各師管毎ニ之ヲ設ケ但シ志願者ノ人員僅少ナル師管ニ在リテハ試験場ヲ設ケズ最寄師管ノ試験場ニ於テ試験ヲ行フコトヲ得
第百三十七條 學科試験ハ高等小學校卒業ノ程度ニ於テ左ノ科目ニ付テ之ヲ行フ
國語 作文 算術 地理歴史 唱歌
前項ノ外算術ノ例別試ニ音楽ニ關スル素質ノ程度ヲ檢ス
學科試験ノ際ハ「ペン」「黒インク」「吸取紙(新シキ無紙ノモノ)」「鉛筆」「小刀」「消ゴム」ヲ携行スルモノトス
第百三十八條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ對シテハ検査ヲ停止ス
一 検査ノ際不正ノ所爲アリタル者
二 試験室ニ規定以外ノ物品ヲ携ヘタル者
三 検査ニ関係又ハ遅延シタル者
四 言語所爲眞面目ヲ欠ク者

第百四十三條 陸軍戸山學校長ハ入校當日身體検査ヲ行ヒ生徒タルニ推ハズト認ムル者アルトキハ之ヲ歸郷セシメ其ノ旨ヲ教育總監ニ報告スベシ
第百四十四條 無期ニ入校セザル者、自己ノ不注意ニ因リ入校期日ニ遅レル者又ハ第百四十五條ニ規定スル手續ヲ了セザル者ハ之ヲ除名ス
入校期日ヨリ二十日以内ニ到着セザル者ハ之ヲ除名スルコトアルベシ
第百四十五條 採用ノ違ヲ受ケタル者ハ保證人ヲ定メ入校迄ニ其ノ者ヲシテ保證書(第四樣式ノ一)ヲ陸軍戸山學校長ニ提出ス
第百四十六條 採用者ニハ其ノ學科試験受験時ノ居住地ヨリ學校所在地迄ノ里程ニ應ジ入校後陸軍旅費規則ニ依リ旅費ヲ支給ス
第百四十七條 規定ニ依リ歸郷セシメタル者ニハ前項ノ規定ニ準ジ其ノ復歸ノ旅費ヲ支給ス
第七章 雜則
第百四十八條 本令中特ニ示スモノノ外師團長トアルハ臺灣ニ在リテハ臺灣軍司令官、關東州及滿洲國ニ在リテハ關東軍司令官、支那ニ在リテハ支那駐屯軍司令官、本籍地ノ陸軍通信學校長ハ朝鮮又ハ臺灣ニ在リテハ支那駐屯軍司令官トアルハ東京市、京都市、大阪市、名古屋市、横浜市及神戸市ニ在リテハ區長、市町村長トアルハ市町村長ニ準ズベキ者トス
第百四十九條 毎年採用スベキ人員及時本令ニ依リテ之ヲ定メ付テ之ヲ告示ス
附則
本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス
昭和八年度ニ於テ陸軍工學校生徒ヲ志願シ得ベキ者ノ年齢ハ仍舊前ノ例ニ依ル

第一樣式(表面)

(甲) 軍陸

氏名	生年月日	籍地	在學學校名	検査場	検査	志願
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

(乙) 軍陸

氏名	生年月日	籍地	在學學校名	検査場	検査	志願
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

- 一 兄弟姉妹(二歳以上)
- 一 賞罰(本人父母)
- 一 財産(本人父母)
- 一 家庭ノ状況

陸軍士官學校校長氏 名 殿
 右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

陸軍士官學校校長氏 名 殿
 右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

陸軍士官學校校長氏 名 殿
 右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

陸軍幼年學校校長氏 名 殿
 職業(官職等) 親權者(後見人) 氏 名 印
 本籍地 居住地 職業(官職等) 保證人 氏 名 印

年 月 日	本籍地	居住地	職業(官職等)	親權者(後見人) 氏 名 印	保證人 氏 名 印
何學校校長氏					

陸軍士官學校校長氏 名 殿
 右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

第六様式(表面)

(甲)		(乙)	
陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿
右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

第六様式(裏面)

(甲)		(乙)	
陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿	陸軍士官學校校長氏 名 殿
右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也	右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

陸軍士官學校校長氏 名 殿
 右ハ今般御校ニ入校ヲ命セラレ候ニ就テハ御規則嚴守セシムベキハ勿論本人ノ身上ニ關シテハ何事ニ限ラズ親權者(後見人)保證人連帶保證致候也

第七様式(表面)

(甲)

陸軍志願生從操校舉行飛軍陸澤所

地望希檢受	現住地	本籍地	生年月日	氏職戸主トノ續柄名業柄
◎	◎	◎	◎	◎
名區隊聯地籍本				
◎				

第一次検査官意見

注意 陸軍部内ヨリノ志願者ニ付本人所屬部隊長ノ記入スベキ事項ハ第一次検査官ノ意見欄ニ記入スルモノトス

年 月 日 差出
約十九日

(乙)

陸軍志願生從操校舉行飛軍陸澤所

地望希檢受	現住地	本籍地	生年月日	氏職戸主トノ續柄名業柄
◎	◎	◎	◎	◎
名區隊聯地籍本				
◎				

(丙)

陸軍志願生從操校舉行飛軍陸澤所

姓名	氏名	生年月日	受檢時年齡	滿年月	體格		視器		內臟		喉鼻	均衡	判定	検査場
					身長	體重	視力	視力	呼吸器	循環器				
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

第七様式(裏面)

(甲)

陸軍志願者願志

◎

(乙)

注意事項

第五章 補充

●陸軍補充令中改正

昭和八年四月 勅令第七十一號

陸軍補充令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

陸軍補充令中左ノ通改正ス

第二章 第五節 現役ノ憲兵上等兵及樂手補ノ補充ニテ「第五章 現役ノ憲兵上等兵、隊附及樂手補ノ補充」ニ改ム

第五十二條 豫備役士官ハ左ノ區分ニ從ヒ之ヲ補充ス

- 一 各兵科士官(技術ニ從事スベキ者ヲ除ク)各兵科幹部候補生(技術ニ從事スベキ者ヲ除ク)ニシテ少尉ニ任ゼラルルノ資格ヲ具フル者
- 二 技術ニ從事スベキ各兵科士官 技術ニ從事スベキ各兵科幹部候補生ニシテ少尉ニ任ゼラルルノ資格ヲ具フル者
- 三 經理部士官 經理部幹部候補生ニシテ衛生部士官 衛生部幹部候補生ニシテ三等軍醫又ハ三等藥劑官ニ任ゼラルルノ資格ヲ具フル者
- 四 獸醫部士官 獸醫部幹部候補生ニシテ三等獸醫ニ任ゼラルルノ資格ヲ具フル者

第五十三條 各兵科幹部候補生(技術ニ從事スベキ者ヲ除ク)ハ左ニ掲グル資格ヲ具ヘ幹部候補生タルコトヲ志願スル者ノ中入格成績ニ優秀且家庭良好ニシテ陸軍大臣ノ定ムル檢査ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

- 一 豫備役及後備役ノ士官又ハ下士官タルノ希望ヲ有スル者
- 二 現役兵トシテ概ネ三月以上在營シタル者
- 三 左ノ各號ノ一ニ該當スル者但シ(イ)乃至(ハ)ノ各號ノ一ニ該當スル者ニ在リテハ當該學校ノ配屬將校(陸軍現役將校學

校配屬令又ハ大正十四年勅令第二百四十六號ニ依リ配屬シタル將校ヲ謂フ以下之ニ同ジ)ノ行フ教練ノ檢定ニ合格シタル者ナルコトヲ要ス

(イ) 配屬將校ヲ附シタル學校(研究科、選科等)ノ別科ヲ除ク)ヲ卒業シタル者

(ロ) 配屬將校ヲ附シタル高等學校高等科又ハ大學令ニ依ル大學豫科ノ第一學年ノ課程ヲ修了シタル者

(ハ) 配屬將校ヲ附シタル學校ニシテ陸軍大臣ニ於テ高等學校高等科ト同等以上ト認ムルモノノ第一學年ノ課程ヲ修了シタル者

(ニ) 陸軍士官學校豫科、海軍兵學校、海軍預備學校又ハ海軍經理學校ノ第一學年ノ課程ヲ修了シタル者

(ホ) 文部省直轄商船專門學校ノ席上課程ヲ修了シタル者

教練ノ檢定ニ關スル事項ハ陸軍大臣之ヲ定ム

第五十四條 技術ニ從事スベキ各兵科幹部候補生及各幹部候補生前條ニ規定スル資格ノ外尙左ニ掲グル資格ヲ具ヘ幹部候補生タルコトヲ志願スル者ノ中入格成績ニ優秀且家庭良好ニシテ陸軍大臣ノ定ムル檢査ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

- 一 技術ニ從事スベキ各兵科幹部候補生 大學令ニ依ル大學ノ工學部若ハ理學部ニ於テ工學若ハ理學ヲ修メ學士ト稱スルコトヲ得ル者又ハ主トシテ工業ニ關スル學科ヲ教授スル專門學校(研究科、選科等)ノ別科ヲ除ク)ヲ卒業シタル者
- 二 經理部幹部候補生 法律、經濟又ハ商業ニ關スル學科ヲ教授スル專門學校又ハ陸軍大臣ニ於テ之ト同等以上ト認ムル學校ヲ卒業シタル者
- 三 衛生部幹部候補生 醫師免許證ヲ有シ若ハ之ヲ受クベキ資格アル者又ハ藥劑師免許證ヲ有シ若ハ之ヲ受クベキ資格アル者

四 獸醫部幹部候補生 獸醫免許證ヲ有

シハ之ヲ受クベキ資格アル者

第五十五條 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ復権ヲ得ザル者ハ幹

部候補生タルコトヲ得ズ

第五十六條 幹部候補生ノ人員ハ各兵科毎

ニ陸軍大臣毎年之ヲ定ム

第五十七條 幹部候補生ハ陸軍大臣ノ定ムル

所ニ依リ軍隊、學校又ハ官衙ニ於テ其ノ本

務ニ必要ナル勤務及軍事學ヲ習得セシム

第五十八條 幹部候補生ハ採用後概ネ三月ノ

後至リテ其ノ分限ス

一 豫備役士官タルベキ幹部候補生(甲種

幹部候補生ト稱ス)

二 豫備役下士官タルベキ幹部候補生(乙

種幹部候補生ト稱ス)

前項ノ区分ニ關シ必要ナル事項ハ陸軍大臣

之ヲ定ム

第五十九條 幹部候補生ノ修業期間ハ現役兵

ノ入營期ヨリ起算シ一年ニ滿テリ日迄ト

ス

第六十條 第五十三條第一項第二號及前二條

ノ期間ハ戰時又ハ事變ノ際其ノ他必要アル

場合ニ於テハ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ之

ヲ短縮スルコトヲ得

第六十一條 幹部候補生ニ對シテハ採用ノ後

直ニ一等兵(衛生部ニ在リテハ二等看護兵)

ノ階級ヲ與フ

甲種幹部候補生ニ對シテハ直ニ上等兵(衛

生部ニ在リテハ上等看護兵)ノ階級ニ進ム

概ネ二月ノ後值長ノ階級ニ、更に概ネ二月

ノ後軍曹ノ階級ニ進ム

前項ノ規定ニ依リテ下士官ノ階級ニ進ムル場

合ニ於テ各部幹部候補生ノ階級ハ各部及階

級ノ区分ニ從ヒテ、看護長又ハ階級工長

ノ階級トス

乙種幹部候補生ニ對シテハ直ニ上等兵(衛

生部ニ在リテハ上等看護兵)ノ階級ニ進ム

第六十二條 甲種幹部候補生ニ對シテハ陸軍

大臣ノ定ムル所ニ依リ修業期間ノ終ニ於テ

終末試験ヲ行ヒ其ノ成績トテ合格ト決定スル

務ノ成績トテ合格ト合格ト不合格ト決定スル

疾病共ノ他避クベカラザル事故ニ因リ前項

第六十二條ノ四 前條ノ士官ノ勤務ヲ了リテ

ノ終末試験ヲ受ケルコトヲ得ザル者ハ返次

次年ニ於テ之ヲ受ケルコトヲ得

第六十三條 前條ノ終末試験ニ合格シテ

ハシテ特種同當官ト爲スノ可キハ銓衡會

議ニ於テ之ヲ決ス

前項ノ銓衡會議(技術ニ從事スベキ各兵科

幹部候補生ノ銓衡會議ヲ除ク)ノ組織ハ四

第十四條ノ例ニ依リ

第四十七條ノ例ニ依リ

技術ニ從事スベキ各兵科幹部候補生ノ銓衡

會議ハ技術教育ニ任ゼラル部隊ノ將校ヲ以

テ之ヲ組織ス

第六十二條ノ三 前條ノ銓衡會議ニ於テ可決

セラレタル者ハ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ

本人ノ現役起算ノ日ノ屬スル年ノ翌翌年ニ

於テ之ヲ召集シ士官ノ勤務ニ服セシム其ノ

期間左ノ如シ

一 左ニ掲グル學校卒業シ且當該學校ニ

於テ配屬將校ノ行フ教練ノ檢定ニ合格シ

タル者ニ在リテハ概ネ一月

(イ) 大學令ニ依リ大學ノ學部若ハ預科

又ハ高等學校高等科

(ロ) 專門學校、高等師範學校又ハ陸軍

大臣ノ定ムル所ニ依リ上列ノ學校

(ハ) 中學校卒業シ入學程度トスル修業

年限二年以上ノ學校

陸軍士官學校預科、海軍兵學校、海軍機

關學校若ハ海軍經理學校卒業シタル者

又ハ交通部直轄商船專門學校ノ軍事學練

習ヲ了リタル者ニ在リテハ概ネ一月

三 前二條ニ掲グル以外ノ者ニ在リテハ概

ネ二月

疾病共ノ他避クベカラザル事故ニ因リ前項

ノ召集ニ應ジ得ザル者ハ返次次年ニ於テ之

ヲ召集ス

前二項ノ規定ニ依リ召集セラレタル者ハ豫

備役見習士官ヲ命ズ但シ各部ニ在リテハ豫

備役見習士官ノ見習期間見習藥劑官又ハ

見習獸醫官ヲ命ズルモノトス

前項ニ掲グル者ノ身分取扱ハ現役見習士官

ニ準ズ

第六十二條ノ四 前條ノ士官ノ勤務ヲ了リテ

幹部候補生ハ左ノ区分ニ依リ當該兵科部

ノ士官ニ任ゼラルル資格ヲ具フルモノト

ス

各兵科幹部

少尉

各兵科幹部

三等主計

衛生部幹部

三等軍醫

醫術免許證ヲ

有スル者

三等藥劑官

醫術免許證ヲ

有スル者

三等獸醫

醫術免許證ヲ

有スル者

三等獸醫

第六十二條ノ五 幹部候補生ニシテ左ノ各號

ノ一ニ該當スル者ハ幹部候補生ヲ免ズ

一 他ノ兵籍ヲ編入セラル者

二 軍紀ヲ著シ若ハ服法則ヲ犯シ又ハ品行

不正ニシテ改悔ノ見込ナキ者

三 成績不良ニシテ修業ノ見込ナキ者

四 疾病共ノ他身體又ハ精神ノ異常ニ因リ

修業ノ見込ナキ者

五 前各號ニ掲グル者ノ外豫備役ノ幹部マ

ルニ適セズト認メタル者

幹部候補生ニ採用セラレタル者本人ニ依リ

ニ非ゾレバ一家ノ生計ヲ維持スル事故ヲ生

ジタルトキハ本人ノ願ニ依リ幹部候補生ヲ

免ズルコトヲ得

第六十二條ノ六 第五十八條ノ規定ニ依リ區

分ヲ爲シタル後ニ於テモ陸軍大臣ノ定ムル

所ニ依リ本人ノ成績ヲ參照シ甲種幹部候補

生ヲ乙種幹部候補生ト爲シ乙種幹部候補生

ヲ甲種幹部候補生ト爲スコトアルベシ

前項ノ規定ニ依リ甲種幹部候補生ヲ乙種幹

部候補生ト爲シ乙種幹部候補生ヲ甲種幹

部候補生ト爲スル場合ニ於テ現ニ軍曹同

相當官又ハ伍長同相當官ノ階級ヲ有スル者

ハ之ヲ上等兵(衛生部ニ在リテハ上等看護

兵)ノ階級ト爲ス

第六十四條 歩、騎、砲、工、航空、輜重兵科現

役下士官(砲、工兵諸工兵ヲ除ク)ハ下士官

候補生ニシテ概ネ二年ニ在營シ且左ノ各號ノ

一ニ該當スル者ヲ以テ之ヲ補充ス

一 歩兵(戰車兵ヲ除ク)、騎兵及砲兵(自動車

軍編成野戰砲兵、高射砲兵及重砲兵ヲ

除ク)ニ在リテハ陸軍教導學校卒業シ

タル者

二 自動車編成野戰砲兵及高射砲兵ニ在

リテハ陸軍野戰砲兵學校ニ於テ下士官

候補生ノ課程ヲ修了シタル者

三 重砲兵ニ在リテハ陸軍重砲兵學校ニ於

ケル下士官候補生ノ課程ヲ修了シタル

者

四 工兵(鐵道兵及電信兵ヲ除ク)ニ在リテ

ハ陸軍工兵學校ニ於ケル下士官候補生ノ課

程ヲ修了シタル者

五 航空兵ニ在リテハ所屬部隊ニ於テ下士

官タルニ必要ナル學術ヲ習得シタル者

六 戰車兵(鐵道兵、電信兵又ハ輜重兵ニ在

リテハ陸軍大臣ノ定ムル所ニ依リ下士官

タルニ必要ナル學術ヲ習得シタル者

第六十五條 前條ノ下士官候補生ハ當該兵科

ノ現役ノ第一年次兵(輜重兵、特務兵ヲ除ク)

ニシテ概ネ三月以上ニ在營シ下士官志願シ

タル者ノ中ヨリ銓衡ノ上ニテ採用ス

前項ノ下士官候補生(航空兵科ヲ除ク)

ハ概ネ一年ニ在營シ陸軍大臣前條ノ区分ニ

從ヒ學校又ハ軍隊ニ之ヲ入學セシメ又ハ分

遣ス但シ前條第六號ノ場合ニ於テ當該部隊

ニ於テ必要ナル學術ヲ習得セシムルトキハ

此ノ限ニ在ラズ

前二項ノ規定ニ依リ在營ノ期間ハ戰時又ハ事

變ノ際其ノ他必要アル場合ニ於テハ陸軍大

臣ノ定ムル所ニ依リ之ヲ短縮スルコトヲ

得

第六十六條 工兵科現役下士官(工兵諸工兵

ヲ除ク)ハ第六十四條ニ掲グル者ノ外陸軍

通信學校生徒ノ課程ヲ卒業シ下士官候補

生ト定メタル者ニシテ陸軍大臣ノ指定シタル

部隊ニ於テ概ネ一年ニ在營シタル者ヲ以テ之

ヲ補充ス

第六十七條 航空兵科現役下士官ハ第六十四

條ニ掲グル者ノ外所屬陸軍飛行學校生徒ノ

課程ヲ卒業シ下士官候補生ト定メタル者ニ

陸軍補充令施行規則中

改正

昭和八年四月

陸令第十四號

陸軍補充令施行規則中ノ改正ニス

第三章 幹部候補生ニ依リ豫備役下士官ノ補

充

第一條 志願者ノ取扱

第三款 採用及採用後ノ取扱

同 第六款 現役ノ憲兵上等兵及樂手補ノ補

充ニシテ之ヲ補充スル者ハ第六十二條ノ四

ノ例ニ依リ當該兵科部ノ士官ニ任ゼラルル

(用紙美濃白紙)

幹部候補生願書ノ様式左ノ如シ

幹部候補生採用相成候後也
幹部候補生採用願書ノ様式左ノ如シ
(用紙美濃白紙)

陸軍大臣殿
年 月 日
本 人 氏 名 印
現住地 何々
府縣郡市町村字番地 何々

註記
一 本表ハ小學校卒業以後ノ學校ノ入
退學ノ事ハ附シ記入ス
一 教練檢定ノ合格ニ關スル事項ハ朱書
ス

了後一月以内ニ左ノ書類ヲ本籍地ノ聯隊區
司令官ニ提出スベシ
(一) 令第五十三條第一項第三號ニ規定ス
ル學校ノ卒業又ハ課程ノ修了ニ關スル當
該學校長ノ證明書(第七十七條第三項ノ
規定ニ依リ既ニ證明書ヲ提出シタル者ハ
之ヲ要セス)

證明願
本籍地 府縣郡市町村字番地
現住地 何々
本 人 氏 名 印
年 月 日

第二款 志願者ノ取扱
第八十條 本籍地ノ聯隊區以外ノ地ニ於テ
徵兵身體檢査ヲ受ケタル者ニシテ徵兵身體
檢査ノ結果甲種ニ合格シタル者ノ提出シタル
第七十七條ノ書類ハ受檢地ノ聯隊區司令官
又ハ檢査員ニ於テ本籍地ノ聯隊區司令官
ニ送付スル爲メ本人ノ姓名ニシテ添付ス
ベシ

十二月入替スベキ
者ニ關スル書類
十一月二十日迄
一月以後入替スベキ
者ニ關スル書類
十一月二十日迄
第八十四條 本籍地ノ聯隊區司令官ハ幹部候
補生志願者一覽表(附錄第二樣式)二通ヲ作
リ十月十五日迄ニ本籍地所管ノ師團長ニ之
ヲ提出スベシ

第九十九條 令第五十三條第一項第三號(イ)
第九十八條 令第五十八條ニ規定スル區分ハ
前條ノ連ニ基キ聯隊長、師團經理部長、師
團軍醫部長又ハ師團獸醫部長ニ於テ師團長
ノ認可ヲ受ケケルヲ行フ

但シ技術ニ從事スベキ各兵科幹部候補生ニ關シテハ第九十八條第二項ノ例ニ依リ...

區分ニ關シテハ第九十二條第一項ノ規定ニ依リ採用シタル幹部候補生ト同時ニ採用セ...

ハ聯隊長之ヲ行ヒ豫備役ノ見習主計、見習...

第百二十五條 陸軍大臣ハ第六十四條第一...

ルトキハ聯隊長ハ其ノ旨關係學校長又ハ部...

第百八十四條ノ二 陸軍航空本部前線ニ規...

第百八十五條ノ一 陸軍航空本部前線ニ規...

第百八十六條 陸軍大臣ハ第六十四條第一...

一 本表ハ兵役法施行規則第七條ノ二ニ該當スル者ニ付調製シ其ノ他ノ者ニ付テハ本表ニ準ジ別ニ之ヲ調製ス

附錄第三様式

何年度 幹部 候補 生 結果表

第何師團

備考	歩兵			歩兵			區分		志願者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者	依採り用セラルル者		
	中	高	大	中	高	大	甲																乙	
							種別	種別															種別	種別

附錄第四様式乃至附錄第八様式 削除
 附錄第九様式(現下士官)ヲ「現下士官」ニ改メ
 官ニ「市町村長」ヲ「市町村長」ニ改メ

附則 本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

附則 本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

附則 本令ハ昭和八年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

ハ之ニ伍長勳功上等兵ヲ命ジ二月以上服務セシメタル後下士官ニ任ズ
 第三條 令附則第六條第一項第二號又ハ同第

三號ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ聯隊長ハ其ノ成績ヲ審査シ階級毎ニ序列ヲ定メタル下士官採用名簿ヲ調製シ所要ニ應ジ當該採用名簿ノ序列ニ從ヒ之ヲ現下下士官ニ任ズ
 第四條 令附則第六條第一項第四號ノ規定ニ該當スル者ニ付テハ下士官補充ハ令第五十九條ノ規定ニ依リ修業期間満了ノ翌日ヲ以テ之ヲ行フ
 第五條 第四號第七款ノ規定ハ令附則第六條第一項第二號又ハ同項第三號ニ該當スル者ニ付テハ現下下士官補充ハ令第五十九條ノ規定ニ依リ之ヲ行フ
 第六條 第九十一條ノ規定ハ昭和九年十二月一日以後ノ入營者ニ付テハ適用ス同日以前ノ入營者ニ關シテ第八十八條ノ規定ニ依リ之ヲ行フ

兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

昭八年一月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 昭八年四月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 昭八年四月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

(乙號)

計	第	第	第	第	第	第	第	第	第

兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

(甲號)

計	第	第	第	第	第	第	第	第	第

昭七年十月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 昭七年十月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
 昭七年十月 兵役法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム



兵事官、支隊長又ハ市長ニ就本籍地ノ市町
村長ニ差出スベシ
(用紙適宜)

船員身體検査届
本年兵役法施行規則第七十七條ノ三
ノ規定ニ依リ徵兵身體検査受檢後ニ
付及届出候也
本籍地 府縣郡市町村字番地
乗組船名 船種船名
船員手帳番號及受領年月日
年 月 日
本人氏 名印
何府縣兵事官何支隊長何市長何市町
長何村長
右ノ通知無之及證明候也
年 月 日
何船長 氏 名印

前項ノ規定ニ依リ届出シタル者ハ便宜
ノ際徵兵署又ハ在留地検査場ニ出頭シ
身體検査ヲ受クベシ
第七十七條ノ四 第七十七條ノ二ノ規定
ニ依リ身體検査ヲ受ケントスル船員ニシテ
已ニ得ザル事由ニ因リ第七十三條第一項
ノ規定ニ依リ徵兵身體検査受檢後候間御
許可相成度候也
本籍地 府縣郡市町村字番地
乗組船名 船種船名
船員手帳番號及受領年月日
受檢希望地
年 月 日
受檢希望期間 自 年 月 日 至 年 月 日
何船長 氏 名印
前項ノ規定ニ依リ届出シタル者ハ便宜
(用紙適宜)

船員特別検査届
兵役法施行規則第七十七條ノ四ノ規
定ニ依リ徵兵身體検査受檢後候間御
許可相成度候也
本籍地 府縣郡市町村字番地
乗組船名 船種船名
船員手帳番號及受領年月日
受檢希望地
年 月 日
受檢希望期間 自 年 月 日 至 年 月 日
何船長 氏 名印
前項ノ規定ニ依リ届出シタル者ハ便宜
(用紙適宜)

年 月 日
本人 氏 名印
年 月 日 生
何船長 氏 名印

何府縣徵兵官殿
右ノ通知無之及證明候也
年 月 日
何船長 氏 名印

乗組船行動證明書
身體検査受檢船員
本籍地
氏 名
右ノ者乗組船員何九ノ行動左ノ通
ニ付證明候也
左記
一 船名
二 入港 年 月 日 時刻
三 出港 年 月 日 時刻
年 月 日
何船長 氏 名印
何府縣徵兵官司令官殿
(用紙適宜)

前項ノ規定ニ依リ届出シタル者ハ便宜
ノ際徵兵署又ハ在留地検査場ニ出頭シ
身體検査ヲ受クベシ
第七十七條ノ四 第七十七條ノ二ノ規定
ニ依リ身體検査ヲ受ケントスル船員ニシテ
已ニ得ザル事由ニ因リ第七十三條第一項
ノ規定ニ依リ徵兵身體検査受檢後候間御
許可相成度候也
本籍地 府縣郡市町村字番地
乗組船名 船種船名
船員手帳番號及受領年月日
受檢希望地
年 月 日
受檢希望期間 自 年 月 日 至 年 月 日
何船長 氏 名印
前項ノ規定ニ依リ届出シタル者ハ便宜
(用紙適宜)

第七十七條ノ六 第七十七條ノ三又ハ第
百七十七條ノ四ノ規定ニ依リ本籍所在ノ徵
兵署以外ノ地ニ於テ身體検査ヲ受クル者
ニシテ本籍地ニ在リテ本籍地ノ市町村長
ニ通知スベシ
第七十七條ノ七 第七十七條ノ三第一項
ノ規定ニ依リ届出シタル後船員タラザ
又ハ第八百六十八條ノ規定ニ依リ徵兵検査
ハ身體検査ヲ受クベシ
第七十八條第二號中「徵外徵集願」ノ下ニ
「在外部隊服役願等」ヲ「願書」ニ添付ス
同條ニ左ノ一項ヲ加フ
前項ノ規定ハ第七十七條ノ六ノ規定ニ依
ル假令姓名簿ノ取扱ニ付テモ準用ス
第七百三十三條第一號様式ノ上欄ニ左ノ如ク一
欄ヲ加フ

現役兵(教育召集者)
本籍地 府縣郡
現住地 府縣
本人ノ性 風評
何一〇

同條第二號ハ行ノ次ニ左ノ一行ヲ加フ
(二) 兵種欄ニハ附録第二様式其一註記十三
ノ規定ニ依リ略字ヲ記入スルモノトス
第七百五十一條中「左ノ様式ノ願書」ヲ「本
籍地ノ府縣郡司令官ニ宛テ左ノ様式ノ願
書ヲ身體検査ヲ受ケルべき徵兵署ニ在リテ
司令官又ハ第八百八十一條ノ規定ニ依リ検査員
ニ差出スベシ但シ已ニ得ザル事由アルトキ
ハ」ニ改ム
第七百五十二條中「集合地到着期日」ノ下ニ「概
本十四日前」ヲ加フ
同條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ届書ヲ受理シタル徵兵署司令官ハ軍
籍簿ノ本籍地、現在地及氏名ヲ入管期
日迄ニ入管スベキ部隊長ニ通知スベシ
第七百六十四條中「本人本籍地ノ市町村長」
ニ「適宜」ニ改ム
第七百六十六條第一號中「本人」ノ下ニ「本籍
地」ヲ加フ
第七百六十八條第一項中「本籍支隊別」ノ下ニ
「又ハ市別」ヲ「當該支隊」ノ下ニ「又ハ市」
ヲ加フ
第七百七十六條第一項第二號中「未ダ」ヲ削リ
第四百八條ニ左ノ一項ヲ加フ
第七百七十七條ノ三第一項ノ届出ヲ爲サ
ズシテ同條第二項ノ検査ヲ受ケタル者
附録第二様式其一(用紙強強ナルモノ)ヲ
「用紙幅約二十七種ニシテ縦強ナ
ルモノ」ニ改ム
同様式其一註記三ヲ左ノ如ク改ム
三 職業ハ現ニ從事スル職業ヲ成ルベク詳
細ニ記入シ兼テ之ヲ併記ス官吏、
教員、醫師、神職、僧侶等ニ在リテハ總
テ其ノ名稱ヲ記入シ特有ノ技能ヲ有スル
者ニ在リテハ職業ノ區畫中ニ其ノ要旨ヲ
記入スベシ
例ハ「農業(小作)兼漁業(清舟) 發動機
ノ運轉(長シ又遊泳ニ長ズ) 何會社事
務員(能率ナリ) 某校學生(學生航空部
員)ニシテ航空免狀ヲ有シ又劍道ハ三
段ノ技術ヲ有ス」等工(管)農具ノ製作
ヲ爲セシモ日下輕金屬ノ接續作業ヲ専門
トス」等ノ如シ
同様式其一註記十三中「檢」ヲ「補特」ニ改
ム
同様式其一註記十七ヲ左ノ如ク改ム
十七 特種ノ技術ヲ修業スルニ適スル者ハ
特種事項區畫中ニ徵兵署司令官適宜之ヲ
記入スベシ又青年訓練所修了見込ノ者ハ
「ナ」ニシテ學校檢定合格者ハ「ナ」ニシテ
中ニ押捺スベシ
附録第三様式註記四中「記載スルヲ要ス」ノ下
ニ「但シ此ノ場合ニ在リテハ軍籍簿ノ入管ニ關
スル心得ヲ裏面又ハ別紙ニ記載スベシ」ヲ加フ
附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和八年四月
陸令第十三號
兵役法施行規則中ノ通改正ス
日次第二編中「第三章 幹部候補生ノ取扱ニ
關スル特例」ヲ削リ
第七條ノ二 陸軍補充令第五十三條第一項第
三號ノ規定ニ該當スル者ノ中陸軍補充令施
行規則第九十一條又ハ陸軍補充令第五十三
條第一項第三號(ホ)ノ規定ニ該當
スル者ハ徵集上ノ取扱ニ付之ヲ左ノ如ク區
分ス
(一) 左ニ掲グル學校ヲ卒業シタル者
(イ) 大學令ニ依リ大學ノ學部若ハ學科又
ハ高等學校高等科
(ロ) 專門學校、高等師範學校又ハ陸軍大
區ニ於テ之ト同等以上ト認ムル學校
(ハ) 中學校卒業ヲ入學程度トスル修業年
限二年以上ノ學校
(ニ) 陸軍士官學校豫科、海軍兵學校、海
軍機關學校若ハ海軍經理學校ヲ卒業シ
タル者又ハ文部省直轄商船專門學校ノ
軍事訓練ヲ了リタル者

二 前號ニ掲グル以外ノ者
第二十五條ニ左ノ一項ヲ加フ
第二百三十四條、第二百三十七條乃至第
二百四十三條及第二百四十五條第一項ノ規定
ハ豫備役ニ在リテ幹部候補生(召集中ノ者ヲ
除ク)タルコトヲ免セラレ入管スルコトヲ
要スルニ到リタル者ニ之ヲ準用ス
第三章 幹部候補生ノ取扱ニ關スル特例「ヲ
削リ
第四十一條乃至第四十五條 削除
第四十六條第一項第五號中「滿洲ヲ除ク」ヲ
削リ
第七十四條様式中「就學程度」ノ項ノ次ニ左ノ
一項ヲ加フ
青年訓練
何訓練所ニ於テ第何年次ノ青年訓
練ヲ修業中又ハ何中學校卒業ノ際
於テ引續キ修業中等(青年訓練若
ハ學校訓練ヲ受ケザル者又ハ之ヲ
中止シタル者ニ在リテハ其ノ旨ヲ
記ス)

Table with columns for '何年壯丁人員表' and '何市(町、村)'. It lists personnel counts for various categories like '徵兵適齡人員' and '前年徵兵終決處分ヲ爲スコトヲ得ザリシ人員'.

第八十二條中様式ヲ左ノ如ク改ム

Table for '何年何師管(何部隊區)壯丁人員表'. It includes columns for '徵兵適齡人員' and '前年徵兵終決處分ヲ爲スコトヲ得ザリシ人員'.

第八十九條 令第四十五條第一項但書及同第二項ノ規定ニ依リ兵員ヲ徵集スルコトヲ得ル師
管及部隊區左ノ如シ
近衛步兵師管及近衛騎兵師管ノ兵員
前掲以外ノ近衛師團ノ兵員(本條中別ニ示
スモノヲ除ク)
戰車隊ノ兵員
騎兵第三旅團(騎兵第八聯隊ヲ除ク)ノ兵員
騎兵第四旅團(騎兵第三聯隊ヲ除ク)ノ兵員
各師管
第一及第十四師管
第一、第六、第十二及第十四師管
第二及第八師管
第一、第三及第九師管

Table for '何年何師管(何部隊區)壯丁人員表'. It lists personnel counts for various categories like '徵兵適齡人員' and '前年徵兵終決處分ヲ爲スコトヲ得ザリシ人員'.

Table with columns for military units (e.g., 野戰重砲兵第一旅團ノ兵員, 高射砲隊ノ兵員) and their corresponding personnel details.

ル者ニシテ醫師免許證ヲ有シ又ハ之ヲ受クベキ資格アル者ハ師團長ノ指定スル歩兵隊ニ之ヲ徵集ス

(イ)朝鮮ニ在ル部隊ノ兵員ヲ徵集スル師管内ニ本籍ヲ有スル者ニシテ朝鮮ニ在テ身體検査ヲ受ケタル者ノ中朝鮮ニ在ル部隊ニ編入シ得ベキ者ハ其ノ部隊ノ要員ニ充ツ

(甲)規定ニ依リ充當ニ當リ本籍師管内ニ同一兵種ノ部隊(衛戍病院ヲ含ム)二箇以上アルトキハ部隊番號(部隊番號ナキモノニ在リテハ適宜)ノ順序トシ本籍師管外他部隊ニ依リ之ニ充ツ

付テハ本表ニ示ス標準ヲ若干低下スルコトヲ得

陸軍身檢査規則中改正

陸軍通信學校生徒志願者以外ニ在リテハナラズ

(乙)規定ニ依リ充當ニ當リ本籍師管内ニ同一兵種ノ部隊(衛戍病院ヲ含ム)二箇以上アルトキハ部隊番號(部隊番號ナキモノニ在リテハ適宜)ノ順序トシ本籍師管外他部隊ニ依リ之ニ充ツ

陸軍身檢査規則中改正

陸軍通信學校生徒志願者以外ニ在リテハナラズ

Table with columns for age (年齢), height (身長), and weight (體重) for military recruits.

Table with 15 columns and 2 rows of numerical data, likely representing military statistics or regional counts.

Table with 15 columns and 2 rows of numerical data, similar to the one above, with additional text annotations.

Table titled '徵募區表' (Recruitment Area Table) with columns for '管師' (Mentor) and '縣府廳' (Prefecture/City/Hall), listing various regions and their recruitment details.

Table with 15 columns and 2 rows of numerical data, likely representing military statistics or regional counts for the left page.

Table with 15 columns and 2 rows of numerical data, similar to the one above, with additional text annotations.

Table with 7 columns and multiple rows, detailing administrative divisions including 熊本, 大分, 宮崎, 鹿兒島, and 和歌山.

Table with 6 columns and multiple rows, detailing administrative divisions including 鹿兒島, 鹿児島, 和歌山, 徳島, and 香川.

Table with 8 columns and multiple rows, detailing administrative divisions including 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 千葉, 埼玉, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県.

Table with 10 columns and multiple rows, detailing administrative divisions including 山形, 福島, 茨城, 栃木, 群馬, 千葉, 埼玉, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 愛知県, 三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県, 福岡県, 佐賀県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県.

Table of military districts and sub-districts, organized in columns and rows with various place names and numbers.

Table of military districts and sub-districts, organized in columns and rows with various place names and numbers.

第二款 服役
陸軍武官服役令中改正

昭和七年七月
勅令第百八號
陸軍武官服役令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

陸軍武官服役令中左ノ通改正ス
「下士」ヲ「下士官」ニ、「兵卒」ヲ「兵」ニ、「一等兵」ヲ「一等兵」ニ改ム

陸軍武官服役令中左ノ通改正ス
「下士」ヲ「下士官」ニ、「兵卒」ヲ「兵」ニ改ム

陸軍武官服役令中左ノ通改正ス
「下士」ヲ「下士官」ニ、「兵卒」ヲ「兵」ニ改ム

陸軍武官服役令中左ノ通改正ス
「下士」ヲ「下士官」ニ、「兵卒」ヲ「兵」ニ改ム

陸軍武官服役令施行規則
昭和八年四月
勅令第百八號

陸軍武官服役令施行規則
昭和八年四月
勅令第百八號

第十三輯

法務

第十三輯 法務

第一章 司法裁判

第三款 辯護士

○辯護士法(昭和八、五、法律五三)……………一

第三章 供託

○供託金ノ利息中改正(昭和七、一〇、總令一〇三)……………三

第十三輯 法務

第一章 司法裁判

第三款 辯護士

辯護士法

昭和八年五月
法律第五十三號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ辯護士法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一章 辯護士ノ職務及資格

第一條 辯護士ハ當事者其ノ他ノ關係人ノ委託ハ官廳ノ選任ニ因リ訴訟ニ關スル行為トシテ一級ノ法律事務ヲ行フコトヲ職務トス

第二條 左ノ條件ヲ具フル者ハ辯護士タル資格ヲ有ス

一 帝國臣民ニシテ成年者タルコト

二 辯護士試験トシテ一年六月以上ノ實務ヲ修得タルコト

三 前項第二號ノ實務修得及考試ニ關スル事項ハ司法大臣ニテ定ム

第三條 辯護士試験タルニハ成規ノ試験ニ合格スルコトヲ要ス

第四條 左ニ掲グル者ハ前二條ノ規定ニ拘ラズ辯護士タル資格ヲ有ス

一 判事又ハ檢察官タル資格ヲ有スル者

二 一年以上專任行政裁判所長官又ハ專任行政裁判所評定官タルシテ

三 三年以上陸軍法務官又ハ海軍法務官タルシテ

第五條 左ニ掲グル者ハ辯護士タル資格ヲ有セズ

一 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

二 懲戒ノ處分ニ依リ免官若ハ免職セラレタル者

三 本法ニ依リ除名セラレタル者

ハ辯護士法若ハ附屬法ニ依リ業務ヲ禁

止セラレタル者ニシテ免官、免職、除名

又ハ業務禁止後二年ヲ經過セザル者

三 禁錮者ニシテ復権ヲ得ザル者

四 破産者ニシテ復権ヲ得ザル者

第六條 外國ノ辯護士タル資格ヲ有スル外國人ハ相五ノ保證アルトキニ限り司法大臣ノ認可ヲ受テ外國人又ハ外國法ニ關シ第一條ニ規定スル事項ヲ行フコトヲ得但シ前條ニ掲グル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 辯護士タルニハ辯護士名簿ニ登錄セラルルコトヲ要ス

第八條 辯護士名簿ハ之ヲ司法省ニ備フ

第九條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十一條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十二條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十三條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十四條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十五條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十六條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十七條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十八條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十九條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十一條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十五條 左ノ場合ニ於テハ司法大臣ハ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消スベシ

一 辯護士國籍ヲ喪失シタルトキ

二 辯護士第五條各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ

三 第十一條ノ規定ニ依リ登録取消ノ請求アリタルトキ

四 辯護士退會セシメラレ又ハ除名セラレタルトキ

五 辯護士死亡シタルトキ

六 總會ノ決議ニ因リ辯護士會解散シタルトキ

第十六條 辯護士名簿ノ登錄、登録換及登録取消ハ司法大臣ニテ之ヲ行フ

第十七條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十八條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第十九條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十一條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十二條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十三條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十四條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十五條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十六條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十七條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十八條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第二十九條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十一條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十二條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十三條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十四條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十五條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十六條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十七條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十八條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第三十九條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第四十條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第四十一條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第四十二條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第四十三條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

第四十四條 辯護士タルニシテ司法大臣ニ登録ノ請求ヲ爲スベシ

シタルトキハ辯護士會ノ名稱、事務所ノ所在地及設立ノ年月日ヲ告示スベシ

司法大臣辯護士會ノ名稱又ハ事務所ノ所在地ノ變更ヲ認可シタルトキハ變更ノ告示ヲ爲スベシ

第三十三條 辯護士會ノ代表者ハ一人トシ但シ代表者兼支アル場合ニ於テ之ニ代リテ辯護士會ヲ代表スベキ者ヲ登クコトヲ妨グズ

第三十四條 辯護士會ハ司法大臣ノ監督ヲ受ケル

第三十五條 第三十一條ニ規定スル場合ヲ除ク外辯護士名簿ニ登錄又ハ登錄換ヲ受ケタル者ハ當然其ノ入會セシムル辯護士會ノ會員ト爲リ登錄換ヲ爲ス場合ニハ舊所屬辯護士會ヲ退會スルモノトス

第三十六條 辯護士會ハ第一條ニ依リ請求ニ因リテ登錄ヲ取消シタルトキハ當然所屬辯護士會ヲ退會シタルモノトス

第三十七條 辯護士會ハ辯護士候補ノ實務修習ヲ擔當ス但シ司法大臣別段ノ規定ヲ設ケタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第三十八條 辯護士會ハ官廳ヨリ諮問ヲ受ケタル事項ニ付答申ヲ爲スベシ

第三十九條 辯護士會ハ司法官廳ニ建議ヲ爲スコトヲ得辯護士ノ利害ニ關スル事項ニ付亦同シ

第三十九條 辯護士會會則ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一 名稱及事務所ノ所在地
- 二 會ノ代表者其ノ他ノ機關ノ組織及職務ノ權限ニ關スル規定
- 三 會議ニ關スル規定
- 四 辯護士候補ノ實務修習ニ關スル規定
- 五 辯護士ノ報酬ニ關シ標準ヲ示スル規定
- 六 會員ノ風紀保持ニ關スル規定
- 七 無資力者ノ爲ニスル法律相談及訴訟扶助ニ關スル規定
- 八 答申及建議ノ決議ニ關スル規定
- 九 會員ト爲ル者ノ間ニ於ケル紛議ノ調停ニ關スル規定
- 十 辯護士名簿ノ登錄及登錄換ノ請求ノ進達ニ關スル規定

第四十條 辯護士會ハ毎年定期總會ヲ開ク辯護士會ハ必要アル場合ニ於テ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第四十一條 辯護士會ハ總會ノ日時、場所及議題並ニ役員選舉ノ日時及場所ヲ豫メ司法大臣ニ申告スベシ

第四十二條 司法大臣ハ辯護士會ノ總會又ハ役員選舉ノ場所ニ出席シ又ハ所部ノ官吏ヲシテ出席セシムルコトヲ得

第四十三條 辯護士會ハ遲滞ヲ總會ノ決議並ニ役員ノ就任及退任ヲ司法大臣ニ申告スベシ

第四十四條 左ノ事項ハ總會ノ決議ヲ經ベシ

- 一 會則ノ變更
- 二 豫算及決算

第四十五條 辯護士會ノ會議法令若ハ會則ニ違反シ又ハ公益ヲ害スルトキハ司法大臣ハ其ノ決議ヲ取消シ、其ノ議事ヲ停止スルコトヲ得

第四十六條 辯護士會ハ辯護士ト爲ル者トノ間ニ紛議ヲ生ジタルトキハ當事者ノ請求ニ因リ其ノ調停ヲ爲スコトヲ得

第四十七條 辯護士會ハ司法大臣ノ認可ヲ受ケ同一地方裁判所ノ管轄區域内ニ於ケル他辯護士會ヲ合併シタルトキハ合併ニ因リテ解散シタル辯護士會所屬ノ辯護士ハ當然舊所屬辯護士會ヲ退會シ合併後存続シ又ハ合併ニ因リテ設立シタル辯護士會ノ會員ト爲ルモノトス

第四十八條 司法大臣辯護士會ノ合併ヲ認可シタルトキハ合併後存続シタル辯護士會ニ付テハ變更ノ告示ヲ爲シ、合併ニ因リテ解散シタル辯護士會ニ付テハ解散ノ告示ヲ爲シ、合併ニ因リテ設立シタル辯護士會ニ付テハ第三十二條第一項ニ規定スル告示ヲ爲ス

第四十九條 辯護士會合併ヲ爲サントスルトキハ其ノ債權者ニ對シ異議アラバ一月ヲ下ラザル期間内ニ之ヲ送ラベキ旨ヲ催告スベシ債權者ガ前項ノ期間内ニ異議ヲ送ラズルトキハ辯護士會ハ之ニ辨濟ヲ爲シ又ハ相當ノ擔保ヲ供スルニ非ザルハ合併ヲ爲スコトヲ得

第五十條 辯護士會ハ左ノ事由ニ因リテ解散ス

- 一 總會ノ決議
- 二 合併

前項第一號ノ總會ノ決議ハ司法大臣ノ認可ヲ受ケベシ

第五十一條 司法大臣ハ辯護士會ノ解散ノ決議ヲ認可シタルトキハ解散ノ告示ヲ爲スベシ

第五十二條 辯護士會ハ共同シテ特定ノ事項ヲ行フ爲規約ヲ定メ司法大臣ノ認可ヲ受ケルコトヲ得

第五十三條 辯護士會ハ本法又ハ辯護士會會則ニ違反シタルトキハ檢察長ハ司法大臣ノ命ニ依リ又ハ其ノ認可ヲ受ケテ懲戒開始ノ申立ヲ爲スベシ

辯護士會ハ會則ノ定ムル所ニ依リ懲戒ヲ求ムル爲司法大臣又ハ檢察長ニ申告ヲ爲スコトヲ得

第五十四條 辯護士ノ懲戒ハ其ノ所屬辯護士會ノ地域ヲ管轄スル控訴院ニ於ケル懲戒裁判所ニ行フ

第五十五條 懲戒ハ左ノ四種トス

- 一 譴責
- 二 千圓以下ノ過料
- 三 一年以下ノ停職
- 四 除名

前項ノ過料ノ裁判ノ執行ニ付テハ非訟事件手續法第二百八條ノ規定ヲ準用ス

第五十六條 懲戒ノ訴訟ヲ受ケタル辯護士ハ其ノ裁判確定スルニ至ル迄辯護士會ヲ退會シ又ハ辯護士名簿ノ登錄換ヲ請求スルコトヲ得

辯護士會ハ懲戒ノ訴訟ヲ受ケタル辯護士ヲ退會セシムルコトヲ得

第五十七條 懲戒ノ事由アリタル時ヨリ三年ヲ経過シタルトキハ懲戒開始ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第五十八條 本法ニ規定スルモノノ外懲戒ニ付テハ刑事懲戒法ヲ準用ス

附則

本法ハ昭和十一年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

本法施行ノ際現ニ從前ノ規定ニ依リテ辯護士タル者ハ本法施行後ハ本法施行後ノ職モ仍其ノ資格ヲ有ス

舊刑法ノ重罪ノ刑又ハ禁錮ニ處セラレタル者ハ第五條ノ規定ニ適用ニ付テハ之ヲ禁錮以上ニ處セラレタル者ト看做ス

從前ノ規定ニ依リテ辯護士名簿ニ登錄ハ之本法律ニ依リテ辯護士名簿ニ登錄ト看做ス

本法施行ノ際現ニ辯護士會ニ加入シ居ラザル辯護士ニ付テハ本法施行ノ日ヨリ三月内ニ從前ノ例ニ依リテ辯護士會ニ加入スルニ非ザルハ其ノ登錄ハ效力ヲ失フ

辯護士會ニ關シテハ本法ニ依リテ辯護士會成立スルニ至ル迄ハ仍從前ノ例ニ依リ但シ辯護士名簿登錄及登錄換ノ請求ノ進達ニ關シテハ本法ニ依ル

本法施行ノ際現ニ存スル辯護士會ハ本法施行ノ日ヨリ六月内ニ本法ニ依リ辯護士會ヲ設立スル爲會則ヲ定メ司法大臣ノ認可ヲ受ケベシ

司法大臣ハ認可ヲ爲シタルトキハ辯護士會ノ名稱、事務所ノ所在地及設立ノ年月日ヲ告示スベシ

前項ノ規定ニ依リテ辯護士會成立シタルトキハ舊辯護士會ノ會員ハ當然新辯護士會ノ會員ト爲ル

第三章 供託

●供託金ノ利息中改正

昭和七年十月
總令第三百三號

大正十一年朝鮮總督府令第三十六號中左ノ通改正ス

第一項中「年三分六厘」ヲ「年二分四厘」ニ改ム

第二項中「十四未滿」ヲ「十四未滿」ニ改ム

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

ト爲リ舊辯護士會ニ屬シタル權利義務ハ新辯護士會ニ承継ス

本法施行ノ際現ニ二個以上ノ事務所ヲ有スル辯護士ハ本法施行ノ日ヨリ六月内ニ限リ之ヲ存続スルコトヲ得

第十四輯

民事
刑事
監獄

第十四輯 民事 刑事 監獄

第一章 民事

第二款 登記

- 朝鮮不動産登記令施行規則中改正(昭和八、五、總令五三)
- 商業登記取扱規則中改正(昭和八、五、總令五四)
- 朝鮮船舶登記規則中改正(昭和七、六、總令五六)
- 同上(昭和八、五、總令五五)
- 官廳ノ所管ニ係ル不動産登記ノ囑託ニ關スル件申改正(昭和七、七、總令六八)
- 同上(昭和八、五、總令五七)

第二章 刑事

- 朝鮮刑事令中改正(昭和八、一、制令四)
- 刑事補償法(昭和六、四、法律六〇)
- 刑事補償事務取扱規程(昭和八、一、總令三)
- 司法警察官職務規程申改正(昭和八、四、總令一二)
- 司法警察官吏ノ職務ヲ行フヘキ者及其ノ職務ノ範圍申改正(昭和七、八、總令七三)
- 同上(昭和七、九、總令八五)
- 同上(昭和八、四、總令三五)

第十四輯 民事 刑事 監獄

第一章 民事

朝鮮不動產登記令施行規則中改正

昭和三十八年五月
總令第五十三號

朝鮮不動產登記令施行規則中左ノ通改正ス
第四十條ノ二 擔保附託債信託法第九十九條ノ二ノ規定ニ依リテ登記ノ申請ヲ爲ス場合ニ於テハ申請書ニ擔保ノ種類毎ニ其ノ價格ヲ記載スベシ

第四十六條ノ二 第二項中「第三條ノ二」ノ下ニ「及第三條ノ三」ヲ加フ

第七十二條ノ二 登記官更ガ其ノ職務上擔保附託債信託法第九十九條第十四號ノ規定ニ依リテ過料ニ處セラルベキ者アルコトヲ知りタルトキハ遲滞ナク其ノ事件ヲ管轄地方法院長ニ通知スベシ

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

商業登記取扱規則中改正

昭和三十八年五月
總令第五十四號

商業登記取扱規則中左ノ通改正ス
第二十四條ノ三 擔保附託債信託法ニ依リテ債ノ總額ヲ數回ニ分テ發行スル場合ニ於テ第二回以後ノ發行ノ登記ヲ爲スニハ債信託證書ヲ表示シ之ニ基キ何回ノ發行ナルコト及第一回ノ發行ノ登記ニ表示シタル擔保ノ目的物ガ同時ニ其ノ回ノ擔保ノ擔保ノ目的ナルコトヲ記載スベシ

朝鮮船舶登記規則中改正

昭和三十八年六月
總令第五十六號

朝鮮船舶登記規則中左ノ通改正ス
第一條中「第二十五條ノ二乃至第二十五條」ヲ「第二十三條乃至第二十五條」ト改ム

第二十三條第一號中「名稱」ノ下ニ「船質」ヲ加フ

第三十三條 始メテ所有權ノ登記ヲ爲ス場合ニ於テハ表示欄ニ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 船舶ノ種類及名稱
二 船質
三 國籍取得ノ年月日但シ朝鮮ニ於テ船舶ヲ製造シタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

四 總噸數
五 總噸數
六 進水ノ年月

船舶ニ在リテハ前項ニ掲ケル事項ノ外左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 機關ノ種類及數
二 推進器ノ種類及數
三 帆柱ノ在リテハ第一項ニ掲ケル事項ノ外帆柱ヲ記載スルコトヲ要ス

第三十四條中「名稱」ノ下ニ「船質」ヲ加フ

第五十五條第一號中「船舶ノ種類」ノ下ニ「及船質」ヲ加ヘ同條第二號ヲ左ノ如ク改ム

二 龍骨ノ長、船體ノ龍骨ヲ備ヘザルモノ、ナルトキハ船ノ長

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

官廳ノ所管ニ係ル不動産登記ノ囑託ニ關スル件

昭和三十八年七月
總令第六十八號

前項ノ登記ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ變更後ノ事項ノ記載ハ第三十三條ノ規定ニ從ヒテ之ヲ爲スコトヲ要ス

第三條 石數ヲ以テ積算ヲ表示シタル船舶ニシテ前條ノ規定ニ依リ變更ノ登記ヲ受ケザルモノニ付テハ仍舊前ノ例ニ依ル

第四條 石數ヲ以テ積算ヲ表示シタル船舶ニシテ昭和六年法律第六號ニ依リ積算ノ改測ヲ受ケ登記スベキモノト爲リタルモノニ付テハ申請書ニ其ノ旨ヲ記載シ且第三十一條及第三十二條ノ規定スル書面ニ代ヘ船體札裏帳ノ原本及改測ノ事實ヲ記載シタル船舶件名書ノ原本ヲ添付スルコトヲ要ス

前項ノ申請アリタル場合ニ於テ登記ヲ爲ストキハ表示欄ニ爲シタル登記ノ末尾ニ昭和六年法律第六號施行ノ結果登記スベキ船舶ト爲リタル旨ヲ記載スルコトヲ要ス

第五條 從前ノ規定ニ依リ登記簿ニ記載シタル船舶ノ表示欄ノ記載中「登録噸數」又ハ「汽機ノ種類及數」トアルハ夫夫「噸數」又ハ「汽機ノ種類及數」ニ當然變更セラルベキモノト看做ス但シ其ノ記載ヲ變更スルヲ妨グズ

朝鮮船舶登記規則中改正

昭和三十八年五月
總令第五十五號

朝鮮船舶登記規則中左ノ通改正ス
第一條中「第三十六條ノ二乃至第三十八條」ノ下ニ「第四十條ノ二」ヲ加ヘ「第七十條乃至第七十二條」ヲ「第七十條乃至第七十二條」ト改ム

第三十條ノ二 第二項中「第三條ノ二」ノ下ニ「及第三條ノ三」ヲ加フ

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二章 刑事

朝鮮刑事令中改正

昭和三十八年五月
總令第五十七號

大正十年朝鮮總督府令第二百二十三號（官廳ノ所管ニ係ル不動産登記ノ囑託ニ關スル件）中左ノ通改正ス

第一條中「山林部長」ヲ「農林局長」ニ改メ「警察官講習所長」ヲ次ニ「帝國大學總長」ヲ加フ

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三十八年五月
總令第五十七號

大正十年朝鮮總督府令第二百二十三號（官廳ノ所管ニ係ル不動産登記ノ囑託ニ關スル件）中左ノ通改正ス

第一條中「鐵道局出張所長」ヲ「鐵道局鐵道事務所長」ニ改ム

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和三十八年五月
總令第五十七號

朝鮮刑事令中改正ノ件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勸懲ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

朝鮮刑事令中左ノ通改正ス

第一條第十一號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

十二 刑事補償法

第十條中「府商吏員」ヲ「府邑商吏員」ニ改ム

第三十八條中「面長」ヲ「邑面長」ニ改ム

第三十八條ノ二 第十二條乃至第十五條ノ規定ニ依リ拘留ハ之ヲ刑事補償法第一條第一項ニ規定スル未決勾留ト看做ス

前項ノ規定ニ依リ第十三條ノ規定ニ依リ留置ヲ未決勾留ト看做ス場合ニ於テハ補償ハ現ニ爲シタル留置ノ日數ニ對シテ之ヲ爲ス

附則
本令施行ノ期日朝鮮總督府令定ム（昭和八年一月府令第六號）ヲ以テ昭和八年二月一日ヨリ

刑事補償法

昭和六年四月 法律第六十號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑事補償法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑事補償法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和七年八月 法律第七十三號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和七年九月 法律第八十五號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和八年四月 法律第三十五號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和七年八月 法律第七十三號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和七年九月 法律第八十五號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

刑罰執行法

昭和八年四月 法律第三十五號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ刑罰執行法ヲ可シテ公布セシム

第一條 刑罰執行法ニ依リ通當手續又ハ再審若ハ非常上告ノ手續ニ於テ無罪ノ旨決定シタル者又ハ同法第三十三條ノ規定ニ依リ再審ノ旨決定シタル者ニ對シテ...

第十五輯
學事

第十五輯 學事

第一章 學事

第二款 通則

○教育成績者選考規程中改正〔昭和八、一、總令七〕……………一
 ○野球ノ統制及ニ施行ニ關スル件〔昭和七、九、總訓五六〕……………一

第三款 朝鮮教育令

○朝鮮教育令中改正〔昭和八、三、勅令二三〕……………三

第四款 小學校 幼稚園

○小學校規程中改正〔昭和七、一、總令一一六〕……………三

第五款 普通學校

○普通學校規程中改正〔昭和七、一、總令一一七〕……………三

第十款 師範學校

○師範學校規程中改正〔昭和八、四、總令三九〕……………三

第十三款 實業學校

○實業學校規程中改正〔昭和七、二、總令一一二〕……………三

第二章 養成所 講習所

○水原高等農林學校附置實業補習學校教員養成所規程中改正〔昭和七、六、總令五九〕……………三
 ○朝鮮總督府通信局海員養成所規程中改正〔昭和八、一、總令三〕……………四

第五章 學校ノ認定、指定及檢定

○專門學校入學者檢定規程ニ依リ指定シタル者中改正〔昭和八、四、總令一五一〕……………五

第六章 經學院 文廟 學會 講習會

○明倫學院規程中改正〔昭和八、三、總令二四〕……………五

第九章 時 氣象 民曆

○暴風雨標致暴風警報管轄所及其ノ掲揚スル信號ノ種類中改正〔昭和七、六、總令三二八〕……………五
 ○同上〔昭和七、八、總令四四二〕……………五
 ○同上〔昭和八、五、總令二四五〕……………五
 ○氣象實況及暴風警報發送方中改正〔昭和七、一一、總令六一三〕……………五

第十五輯 學事

第一章 學事

第二款 通則

●教育成績者選獎規程中改正

昭和八年一月
總令第七號

教育成績者選獎規程中左ノ通改正ス
第一條第一項中「普通學校又ハ盲啞學校ノ學
校長又ハ教員」ヲ「普通學校若ハ盲啞學校ノ
學校長若ハ教員又ハ幼稚園ノ園長若ハ保母」
ニ改ム

●野球ノ統制並ニ施行ニ關
スル件

昭和七年九月
總訓第五十六號

野球ノ統制並ニ施行ニ關スル件
近時朝鮮ニ於テハ運動器械ノ著シク普及發達
シタルハ實ニ體育ノ爲ニナラズ國民ノ資質
向上ノ見地ヨリシテモ亦大ニ欣ブベキノ事ナ
リ
抑運動器械ガ國民ノ健康ヲ増進シ體位ヲ向上
セシムルハ固ヨリ首ヲ俟タザル所ニシテ更ニ
各人ノ元氣ヲ振作シ氣宇ヲ開快調ナラシメ
其ノ態度ヲ公明眞摯ナラシムル等運動精神涌
榮ノ結果不知不識ノ間ニ人格修養上裨益スル
所大ナルハ明瞭ナル事實ニシテ體育運動ガ現
代ノ教育上重要ナル地位ヲ占ムルニ至リタル
理由亦此ニ存ス願フニ各種運動器械中野球ハ
比較的舊クヨリ行ハレ普及ノ範圍頗ル廣大ナ

ルヲ以テ體育運動ヲ振興センガ爲ニハ先ヅ野
球ノ健全ナル發達ヲ圖ルノ要アリ而シテ學生
生徒等ニ依リテ行ハルル野球ガ一般野球界ノ
中心タルノ實情ニ鑑ミルトキハ第一審手トシ
テ此ノ方面ノ適正健全ナル發達ヲ圖ルヲ以テ
緊急ノ要務ト爲ス是レ今同特ニ學生生徒等ニ
依リテ行ハルル所ナリ
スニ至リタル所以ナリ
凡ソ學生野球ノ要諦ハ教育ノ本義ニ則リテ選
動器械ノ精華ヲ發揮シシムルニ在リ即チ之ヲ
行フ者等ニ克ク各自ノ本分ヲ體シ純正ナル心
情ヲ持テスルヲ念ハザルベカラザルニ拘ラズ往
往ニシテ之ニ伴フ弊アルヲ遺憾トス彼ノ野球
ヲ行フ者又ハ野球ヲ觀ル者熱狂ノ餘動モスレ
バ常軌ヲ逸シ正道ヲ去ルコト遠キモノアルヲ
憂レズ此ノ如キハ五ニ相戒メ又自ラ抑制シテ
正道ニ由ラシメザルベカラズ是ヲ以テ其ノ施
行ニ關スル組織ヲ整備シ其ノ統制ヲ確立セバ
之ガ成果ヲ收ムルコト敢テ懸シトセザルベシ
蓋シ朝鮮野球界ノ現狀ハ之ガ統制ヲ行フニ方
諸難ノ困難ノ伴フナキヤ俾セザルベシト雖
官民協力以テ事ニ當ラバ必ズト成果ヲ收メ得
ベキナ信ス

●初等學校ノ野球ニ關スル事

- 一 初等學校ノ野球ハ之ヲ校內兒童ノ間ニ行
ハシムルヲ旨トシ對外試合ニ熱中スルガ如
キ弊ニ陥ラズメザルコト
二 兒童對外試合ニ參加セシムル必要アル
場合ハ左記ニ準據スベキコト
(一) 對外試合ノ開催ハ左記ニ依ルコト
1. 同一道内ニ存スル二校間ノ試合ハ關
係學校長ノ協定ノ下ニ開催セラルルモ
ノタルコト
2. 同一道内ニ存スル三校以上ノ小學校
ガ參加スル試合ハ三校以上ノ普通學
校ガ參加スル試合ハ參加學校長ノ承認

アル場合ニ限リ左記ニ依リ開催セラル
ルモノタルコト
1. 參加學校ガ同一府、郡、市内ニ存ス
ル場合ハソレノ當該府、郡、市内ノ體
育團體ニ於テ主催スルコト
2. 參加學校ガ前記ノ範圍ヲ超テ且同
一区内ニ存スル場合ハ道體育團體ニ
於テ主催スルカ又ハ關係府、郡、市内
體育團體ノ共同主催ノ下ニ開催スル
コト
(二) 試合ニ參加ノ爲兒童ヲシテ宿泊セシメザ
ルコト
(三) 試合ハ總テ之ヲ學業ニ支障ナキ時ニ行
フベク對外試合ハ原則トシテ土曜日ノ午
後又ハ休業日ニ行フコト
(四) 對外試合ニ出場スル兒童ハ第五學年以
上ノ兒童ニシテ父兄ノ承認並ニ學校醫
生ノ健康證明アル者ニ就キ學校長之ヲ選定ス
ルコト
(五) 兒童ヲシテ「クラブチーム」ノ試合ニ參
加セシメザルコト
(六) 對外試合ニ於テ同一兒童ガ一日ニ行フ
試合回数ハ一回ヲ原則トシ已ムコトヲ得
ザル場合ハ二回ヲ妨グザルコト
(七) 試合ニ要スル經費ハ當該試合ノ主催者
ニ於テ負擔スルコト
(八) 試合ノ主催者ハ入場料又ハ參加料ヲ徴
收シ又ハ營利宣傳等ニ利用セラルル廣
ル寄附品、寄附金等ヲ收受セザルコト
(九) 對外試合ニ於テハ應援團ヲ組織セザル
コト
(十) 試合ノ「コート」監督等ハ當該學校職員
以外ノ者ヲシテ一切擱置セシメザルコト
(十一) 試合ノ主催者ハ一切使用球ヲ指定セザ
ルコト
三 野球ノ指導ハ當該學校職員主トシテ之
ニ當リ特ニ指導者ヲ招聘セザルコト
四 野球ニ關シテ後援會等ヲ組織シ又ハ其
ノ支援ヲ受ケザルコト

●中等學校ノ野球ニ關スル事

- 一 中等學校ノ野球ニ關シテハ道ノ體育團體
ニ於テ適當ニ統制スルコト但シ當該團體ノ
設置ナキモ道學事當局者或ハ中等學校長ト
密接ナル聯絡ヲ有スル中等學校體育聯盟又
ハ中等學校野球聯盟ノ設置アリテ道内中等
學校ノ野球ヲ統制セル場合ニ在リテハ右團
體ヲシテ統制ニ當ラシムルモ妨グザルコト
二 中等學校生徒ノ參加シ得ル野球試合ハ左
記ニ依リ開催セラルルモノタルコト
イ 全鮮の優勝大會ハ朝鮮總督府學務局公
認ノ下ニ一回ヲ限リ開催セラルルモノ
タルコト但シ朝鮮神宮體育大會ニ關スル
野球ハ此ノ限ニ在ラザルコト
ロ 地方の大會(參加學校ガ近接セル二道
又ハ數道ニ互ル試合ヲ謂フ)ハ關係道體
育團體(第一項但書記載ノ團體ヲ含ム以
下同シ)ノ共同主催又ハ朝鮮總督府學務
局公認ノ下ニ開催セラルルモノタルコト
但シ同一道ノ參加回数ハ一年一回(全鮮的
優勝大會ノ地方豫選ヲ別ニ行フ場合ハ此
ノ回数ニ含マズ)ニ限ルコト
ハ 道大會ハ道ノ體育團體ノ主催又ハ其ノ
公認ノ下ニ一年一回(全鮮的優勝大會並ニ
地方の大會ノ道豫選ハ之ヲ含マズ)開催
セラルルモノタルコト
ニ 同一道内ニ存スル近接セル三校以上ノ學
校間ニテ行フ試合ハ道體育團體ノ主催又
ハ關係學校共同主催ノ下ニ道體育團體ノ
公認ヲ得テ開催セラルルモノタルコト
ホ 同一道内ニ存スル二校間ノ試合ハ兩校
共同主催ノ下ニ開催セラルルモノタルコ
ト
三 試合ハ總テ所定ノ學業ニ支障ナキ時ニ行
フベク特ニ對外試合ハ土曜日ノ午後又ハ休
業日、其ノ他ノ日ニ在リテハ午後四時以後
ニ限リ行フコト但シ雨天等ノ爲ニ據リ難
キ場合ハ全鮮的優勝大會ニ在リテハ朝鮮總
督府學務局其他ノ大會ニ在リテハ關係道體
育團體ノ承認ヲ得ルコト

四 入場料ヲ徵收シ得ル試合ハ道體育團體ニ於テ主催スルカハ朝鮮總督府學務局ニ於テ承認シタルモノニ限ルコト

五 前項ニ依リ入場料ヲ徵收セントスルトキハ主催者ハ豫メ朝鮮總督府學務局ノ承認ヲ受クベキコト

六 入場料ヲ徵收シタル場合ハ試合終了後運滯ナク其ノ收支決算ヲ朝鮮總督府學務局ニ報告スルコト但シ其ノ用途ニ關シテ入場料ニ關スル事項中二ノ(四)ニ充當セントスル場合ハ其ノ事情ヲ具シ朝鮮總督府學務局ノ承認ヲ得ベキコト

七 試合ニ出場スル選手ハ當該學年ニ於テ原級ニ止リタル者ニ非ザルコト輸入學又ハ中送入學ノ者ハ入學後一箇年以テ上ヲ經過セルモノニ限ルコト

八 選手ハ父兄ノ承認並ニ學校長ノ健康證明アルモノニ就キ學校長ノ選定スルコト

九 生徒ハ個人ノ資格ニ於テ入場料ヲ徵收スル試合ニ出場スル選手ニ加ハリ試合ニ出場スル選手ハ「クワチム」ニシテ道體育團體ノ承認ヲ得タルモノニ加ハリ學校長ノ許可ヲ受ケテ收入ヲ作ハザル試合ニ出場スル場合ハ此ノ限ニ在ラザルコト

第三 大學、大學預科及專門學校ノ野球ニ關スル事項

一 全鮮の大會、地方の大會又ハ聯盟試合ヲ開スル場合ニ當テハ其ノ役員中ニ關係學校又ハ其ノ體育會(又ハ運動會)ノ責任者若ハ野球部長ヲ加ヘ豫メ團體ノ代表者ヲ於テ左記事項ヲ具シ朝鮮總督府學務局ニ報告シ其ノ承認ヲ受クベキコト但シ關係學校多數ノ爲全部ノ學校ヨリ役員ヲ加ヘ難キ場合ハ適當ノ員數ニ制限スルモ妨ガナキコト

(一) 團體ノ名稱

(二) 事務所ノ所在地

(三) 團體代表者ノ氏名

(四) 團體組織ニ關スル規定

(五) 事業施行ニ關スル規定

(六) 總理ニ關シテ詳細ナル規定

(七) 前記各號ノ事項ニ變更ヲ生ジタル場合ハ其ノ都度朝鮮總督府學務局ニ報告シ其ノ承認ヲ得ベキコト

二 前項ノ當該團體ノ毎年度ノ始ニ於テ其ノ年度ノ事業豫定及收支決算並ニ前年度ノ事業概要及收支決算ヲ朝鮮總督府學務局ニ報告スベキコト

三 第一項ノ當該團體以外ノ團體ニ於テ全鮮的大會、地方の大會、聯盟試合又ハ之ニ準ズル試合ヲ開催セントスルトキハ參加學校長承認ノ下ニ試合ヲ施行及經理方法ヲ具シ試合開催前豫メ朝鮮總督府學務局ノ承認ヲ受クベキコト

四 兩校對抗試合ハ當該學校長承認ノ下ニ行ハルモノトシタルコト但シ入場料ヲ徵收スル場合及當該學校長ノ所在スル道ヲ離レテ試合ヲ行フ場合ハ豫メ當該學校ニ於テ朝鮮總督府學務局ノ承認ヲ受クベキコト

五 入場料ヲ徵收シタル場合ハ試合終了後運滯ナク其ノ收支決算ヲ朝鮮總督府學務局ニ報告スベキコト

六 選手ハ學校長ノ健康證明ヲ受ケ學校長ニ於テ適當ト認メタルモノニ限ルコト

七 學生生徒ハ朝鮮總督府學務局ノ認メタル場合ノ外入場料ヲ徵收スル試合ニ參加スル選手ニ限ルコト

八 選手ハ在籍又ハ出身學校ヲ背棄スル「クワチム」以外ノ「チム」ニ加ハリ優勝大會又ハ之ニ準ズル試合ニ出場スル選手ニ限ルコト

九 試合ハ土曜日ノ午後又ハ休業日ニ限リ行フコト但シ以上ノ期日外ニ行フ場合ハ關係學校當局ニ於テ支障ナキモノト認メタル場合ニ限ルコト

第四 入場料ニ關スル事項

一 入場料ハ徵收セザルコト但シ入場者整理ノ爲該次項ニ掲グル雜費ニ充ツル爲必要アル場合ハ左記各事項ニ關シ豫メ朝鮮總督府

學務局ノ承認ヲ受ケ特ニ入場料ヲ徵收スルコトヲ得ルコト

二 徵收ノ理由

三 入場料ノ用途

四 入場料其ノ他ノ收入ハ朝鮮總督府學務局ノ承認ヲ得タル團體ニ於テ收受シ左ノ順序ニ依リ支出スル運動以外ノ經費ニ充當セザルコト但シ體育運動團體、大學及高等專門學校ニ關シテハ學校ヲ含ム以外ノ主催者收受スル場合ハ豫メ朝鮮總督府學務局ノ協議ヲ遂ゲ其ノ用途ヲ決定スルコト

五 當該試合開催スルニ必要ナル經費

六 試合施行ニ要スル經費

七 試合ノ參加並ニ準備ニ要スル經費

八 其ノ他ノ雜費

九 主催體育運動團體ノ管理ニ必要ナル經費

十 參加學校ニ於ケル體育運動競技ノ施行ニ要スル經費

十一 各種體育運動ノ普及及發達ニ必要ナル經費

十二 選手ハ「チム」ハ當該學校長及朝鮮總督府學務局ノ承認アル場合ノ外國外ニ遠征シ又ハ來鮮「チム」ト試合ヲ行フコトヲ得ザルコト但シ明治神宮大會、文部省ノ承認ヲ得タル全國の優勝大會及全國の選拔大會ニ出場スル場合ハ此ノ限ニ在ラザルコト

十三 選手ハ廣告、商品又ハ營利宣傳ニ利用セザルコト

十四 選手ハ廣告、商品又ハ營利宣傳ニ利用セザルコト

十五 選手ハ「チム」ニ關シテ審判等ヲ行フニ當リ旅費、宿泊費其ノ他當然必要ナル經費以外ノ金品ヲ受ケルヲ得ザルコト

六 選手ハ選手タルノ故チテ學校又ハ學校ヲ背棄スル團體等ヨリ學費其ノ他ノ生活費ヲ受ケルヲ得ザルコト

七 野球ニ優秀ナルノ故チテ入学ノ便ヲ與ヘ又ハ學費其ノ他ノ生活費ヲ授ケルガ如キコトヲ條件トシテ入学ヲ勸誘セザルコト

八 應援ニ關スル事項

一 應援ハ當該試合主催者及學校當局者ノ承認アル場合ニ限リ之ヲ行フ得ルコト

二 學生生徒ハ應援團ヲ組織スル場合ハ左ノ條件ヲ遵テスルコト

(一) 應援團ハ當該學校ノ職員、學生生徒以外ノ者ヲ加入セシメザルコト

(二) 應援團ハ豫メ其ノ責任者ヲ定メ當該試合ノ主催者ニ届出スルコト

(三) 應援團ハ當該學校ノ當局者及その運動部ト十分ナル聯絡ヲ保ツベキコト

(四) 應援ノ方法ニ關シテハ學校當局者、試合ノ主催者、關係學校應援團ノ間ニ十分ナル協議ヲ遂ゲ特ニ左記事項ニ關シテハ之ヲ遵守スベキコト

(一) 應援ハ學生生徒ノ本分ヲ體シ運動競技ノ精神ニ從ヒテ之ヲ行フモ試合ノ妨害ト爲ルガ如キ事ハ一切之ヲ行ハザルコト

(二) 應援者ノ服裝ハ當該學校ノ制服制ニ限ルコト

(三) 廣告、宣傳等ニ利用セザルモノアル物品ヲ一切使用セザルコト

(四) 應援ノ爲ニ多額ノ經費ヲ費サザルコト

附則

本令中道ノ體育團體アルハ道學事當局者及道內學校長ト密接ナル關係ヲ有シ他ノ運動種目ト共ニ初等學校及中等學校ノ野球ヲ統制シ得ル團體タルベク府、郡、島ノ體育團體アルハ府、郡、島當局者及府、郡、島內學校長ト密接ナル關係ヲ有シ道ノ體育團體ノ承認ヲ得タルモノニ限ルコト但シ府、郡、島ノ體育團體ニ關シテハ府、郡、島當局者及初等學校長ト密接ナル關係ヲ有スル教育會等ヲ之ニ代ワシムルハ妨ガザルコト

道體育團體、道中等學校體育聯盟又ハ道中等

第三節 朝鮮教育令

朝鮮教育令中改正

昭和八年三月 勅令第二十三號

朕親臨顧問ノ諮詢ヲ經テ朝鮮教育令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ニ公布セシム

朝鮮教育令中左ノ通改正ス

第十五條 師範學校ノ修業年限ハ七年トシ普通科五年、演習科二年トス但シ女子ニ在リテハ修業年限ヲ六年トシ普通科ニ於テ一年ヲ短縮ス

附則

本令ハ昭和八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督府師範學校ニハ本令施行ノ際現在ニ在學スル生徒ノ在學ノ期間從前ノ規定ニ依リ演習科ヲ在置スルコトヲ得

昭七年十一月 勅令第十七號

普通學校規程中左ノ通改正ス

第四條ノ二 特別ノ事情アルトキハ普通學校ニ分教場ヲ設置セザルコトヲ得

分教場ノ設置及廢止ニ關シテハ第二條乃至前條ノ規定ヲ準用ス

第四十七條第二項中「前項」ヲ「前二項」ニ改メ同條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

一分教場ノ學級數ハ四學級以下トシ前項ノ制限外ト爲スコトヲ得

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭七年十一月 勅令第三十九號

師範學校規程中左ノ通改正ス

第四十四條第一項中「各學科日」ノ每週教授時數ハ男生徒ニ在リテハ第三號表、女生徒ニ在リテハ第四號表ニ依ルベシ

第三號表

學科	學年	第一學年	第二學年
修身	二	二	二
公民科	一	一	一
國語	六	六	六
算術	四	四	四
理科	三	三	三
地理	三	三	三
歴史	三	三	三
朝鮮語又ハ朝鮮語及漢文	(二)(四)	(二)(四)	(二)(四)
英語又ハ英語及漢文	(二)(四)	(二)(四)	(二)(四)
音樂	二	二	二
體育	二	二	二
計	三(四)(三六)	三(四)(三六)	三(四)(三六)

第四號表

學科	學年	第一學年	第二學年
修身	二	二	二
公民科	一	一	一
國語	六	六	六
算術	四	四	四
理科	三	三	三
地理	三	三	三
歴史	三	三	三
朝鮮語又ハ朝鮮語及漢文	(二)(四)	(二)(四)	(二)(四)
英語又ハ英語及漢文	(二)(四)	(二)(四)	(二)(四)
音樂	二	二	二
體育	二	二	二
計	三(四)(三六)	三(四)(三六)	三(四)(三六)

同一欄中括弧ヲ附セル時數ハ第二部ノ生徒ニ課スル時數トス

同條第二項中「適當ノ時期」ヲ「第二學年」ニ改メ

第六十九條第一項中「法制及經濟」ヲ「公民科」ニ改メ

第七十四條第一項中「演習科」ヲ「演習科ノ第一學年」ニ改メ

第九十條第二號中「五年」ヲ「六年」ニ、同條第三號中「三年」ヲ「四年」ニ、同條第四號中「二年」ヲ「三年」ニ、同條第五號中「一年」ヲ「二年」ニ改メ

第九十一條第二項中「二年間」ヲ「二年以內ノ期間」ニ改メ

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和八年勅令第二十三號附則第二項ノ規定ニ依リ朝鮮總督府師範學校ニ在置スル演習科ノ生徒ニ課スベキ各學科日ノ每週教授時數及其ノ卒業者ノ服務ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依リ之ヲ施行ス

第十三節 實業學校

實業學校規程中改正

昭和七年十二月 勅令第七十二號

實業學校規程中左ノ通改正ス

第七條中「第一號、第四號」ヲ「第二號、第二號、第七號」ニ改メ「第二號又ハ」ヲ削ル

第十二條ニ左ノ一項ヲ加フ

實業學校ノ職科ニ在リテハ當分ノ中等普通學校及修業年限六年ノ普通學校卒業程度ノ學力ヲ有スル者ヲ以テ入學資格トシ其ノ修業年限ヲ五年トス

第二十八條第一項第三號中「徵兵給養」ヲ「兵役」ニ改メ

同條第二項中「徵兵事故」ヲ「兵役關係」ニ改メ

附則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第二章 養成所 講習

●水原高等農林學校附置 實業補習學校教員養成

第五節 普通學校

普通學校規程中改正

第十五輯 學事 第一章 學事 第二節 通則

所規程中改正

昭和七年六月
總令第五十九號

水原高等農林學校附置實業補習學校教員養成所規程中左ノ通改正ス
第三條中「法制經濟」ヲ「公民科」、「農政學」ニテ「農政學」ニ改メ「公民科」ニ左ノ一項ヲ加フ
朝鮮語ハ國語ヲ常用スル者ニ、國語ハ國語ヲ常用セザル者ニ之ヲ課スベシ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督府選信局海員養成所規程中改正

昭和八年一月
總令第三號

朝鮮總督府選信局海員養成所規程中左ノ通改正ス
第三條中「三年」ヲ「四年」ニ改ム
第四條中「百五十名」ヲ「百六十名」ニ改ム
第十一條 入學許可スベキ者ハ身體健全、品行方正ニシテ左ノ資格ヲ具備スルコトヲ要ス
第二十五條第一項中「如ク改ム」
本令卒業生ヲ實習セルル爲ニ練習科ヲ置ク別表ヲ左ノ如ク改ム

(別表)

Table with columns for subjects (公民科, 國語, 算術, 物理, etc.) and semesters (第一學年 to 第四學年). It lists the number of hours and specific topics for each subject in each year.

航海科

備考 授業ハ每週七時間乃至十二時間之ヲ課ス

Table with columns for subjects (物理及化學, 運船, 航海, etc.) and semesters (第一學年 to 第四學年). It lists the number of hours and specific topics for each subject in each year.

Large table with columns for subjects (國語, 算術, 物理, etc.) and semesters (第一學年 to 第四學年). It lists the number of hours and specific topics for each subject in each year.

附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令施行ノ際現ニ在學スル生徒ノ修業年限、教科課程及實習ニ關シテハ仍舊前ノ例ニ依ル

第五章 學校ノ認定、指定及檢定

第九章 時氣象民

● 暴風雨標並暴風警報信號
大正十四年朝鮮總督府告示第七十八號(氣象實況報及暴風警報ノ放送ニ關スル件)中昭和二號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ
一 暴風警報ハ第一號ノ規定ニ依リ放送スルニ外、周波數ノ放送ニ關シテハ、周波數ヲ以テ之ヲ放送スルコトヲアルベシ

第十五輯 學事 第五章 學校ノ認定、指定及檢定

第十五輯 學事 第九章 時氣象民

第十六輯
産業

第十六輯 産業

第一章 農業

第六款 米穀

- 昭和七年法律第三十四號米穀法中改正法律附則第五項ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件〔昭和七、一〇、勅令二九七〕……………二二
- 米穀法中改正〔昭和七、九、法律三四〕……………二二
- 米穀法施行令中改正〔昭和七、一〇、勅令二九六〕……………二二
- 米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及糠ノ輸入稅增加ノ件中改正〔昭和七、一、勅令三七八〕……………二二
- 昭和七年法律第三十四號附則第五項ノ規定ニ依リ粟ノ輸入稅增加ノ件〔昭和八、五、勅令九八〕……………二二
- 米穀統制法〔昭和八、三、法律二四〕……………二二
- 朝鮮穀物検査令〔昭和七、九、勅令二〇九〕……………二二
- 朝鮮穀物検査令施行規則〔昭和七、九、勅令九一〕……………二二
- 朝鮮穀物検査令第一條第一項ノ規定ニ依リ指定〔昭和七、九、總告五〇〇〕……………二〇
- 朝鮮穀物検査令施行規則第二十三條ノ規定ニ依リ指定〔昭和七、九、總告五〇一〕……………二〇
- 朝鮮穀物検査令施行規則第九條第二項ニ規定スル出頭検査ニ要スル費用〔昭和七、一、總令一一一〕……………一五
- 朝鮮穀物検査規則〔昭和七、九、總令一〇〇〕……………一五
- 朝鮮穀物検査規則第一條第一項ノ規定ニ依リ指定〔昭和七、九、總告五一六〕……………一七
- 朝鮮穀物検査令施行規則中改正〔昭和七、一、總令一三〇〕……………二三

第七款 蠶絲業

第八款 畜産

- 朝鮮蠶馬令〔昭和七、一〇、勅令三二〕……………二三
- 朝鮮蠶馬令施行規則〔昭和七、一二、總令一二九〕……………二四

第二章 商業 工業

第一款 銀行 金融組合 無盡業

- 朝鮮不動産債及損失補償令〔昭和七、一〇、勅令四〕……………二六
- 朝鮮不動産債及損失補償令第一條ニ依リ資金融通ニ關スル件〔昭和八、二、總令二〇〕……………二六
- 昭和八年朝鮮總督府令第二十號第四條ノ利率及遲延利息ノ割合〔昭和八、二、總告三〇〕……………二六
- 金融組合業務監督規程中改正〔昭和七、一、總令一一八〕……………二六
- 金融組合理事及理事身元保證金規程中改正〔昭和七、一、總令六七〕……………二六
- 金融組合聯合會理事長及理事身元保證金規程中改正〔昭和七、一、總令六八〕……………二六
- 金融組合員ノ負債整理ニ關スル件〔昭和七、一、總令一一一〕……………二六
- 朝鮮商工會議所令施行規則ニ依リ特別議員ヲ置ク商工會議所及其ノ定數中改正〔昭和七、一一、總告六二四〕……………二七
- 同上〔昭和八、五、總告二二一〕……………二七
- 擔保附社債信託法中改正〔昭和八、四、法律四四〕……………二七
- 擔保附社債信託法施行規則中改正〔昭和八、五、總令五六〕……………二八
- 朝鮮商品券取締令〔昭和八、一、勅令一〕……………三〇
- 朝鮮商品券取締令施行規則〔昭和八、一、總令一三〇〕……………三〇

第六款 商品券

令五)

- 朝鮮商品券取締令施行規則第八條第二項ニ依リ百貨店〔昭和八、二、總告四九〕……………三〇

第七款 工業

- 朝鮮總督府中央試驗所試驗、分析及鑑定規則〔昭和七、一〇、總令一〇六〕……………三〇

第三章 鑛業

- 朝鮮鑛業令中改正〔昭和八、一、勅令二〕……………三三
- 朝鮮鑛業令施行規則中改正〔昭和八、一、總令一〇〕……………三三
- 昭和八年勅令第二號附則第二項ノ規定ニ依リ出頭手續〔昭和八、一、總令一二〕……………三七
- 朝鮮鑛業登錄規則中改正〔昭和八、一、總令一一〕……………三七
- 同上〔昭和八、四、總令三七〕……………三八
- 金探鑛獎勵金交付規則〔昭和七、八、總令七〕……………三八
- 鑛業ニ關スル技術官派遣規則中改正〔昭和八、四、總令三八〕……………三九
- 鑛業技術官實習生規程〔昭和八、五、總告二二六〕……………三九

第四章 漁業

第一款 漁業

- 朝鮮漁業令施行規則中改正〔昭和七、一〇、總令一〇五〕……………三九
- 朝鮮漁業令施行規則ニ依リ行政官廳ニ差出スベキ漁業ニ關スル願書、申請書、屆書及圖面ノ調製心得並ニ其ノ書式及圖式中改正〔昭和七、一〇、總告五二九〕……………三九
- 朝鮮總督府水産試驗場分析及鑑定規則〔昭和七、一一、總令一一五〕……………四〇
- 水産製品検査規則中改正〔昭和八、五、總令〕……………四〇

第二款 水産製品及水産物

四三) 水産製 品検査所ノ名稱及位置中改正 (昭和八、五、總令二三八) 四〇

第六章 組合

〇朝鮮漁業組合規則中改正 (昭和八、二、總令二五) 四〇
 〇朝鮮漁業組合業務規程中改正 (昭和八、二、總令二六) 四二
 〇朝鮮漁業組合規則第十五條第三項ノ規定ニ依ル漁業組合中改正 (昭和七、八、總令四二八) 五三
 〇同上 (昭和七、八、總令四四一) 五三
 〇同上 (昭和七、一〇、總令五三〇) 五三
 〇同上 (昭和七、一〇、總令五四九) 五三
 〇同上 (昭和七、一、總令五九三) 五三
 〇同上 (昭和八、二、總令六〇〇) 五三
 〇同上 (昭和八、四、總令一八九九) 五三
 〇同上 (昭和八、五、總令二〇三三) 五三
 〇同上 (昭和八、五、總令二〇三三) 五三
 〇朝鮮漁業組合補助規則中改正 (昭和八、五、總令五八) 五三
 〇森林組合補助規則廢止 (昭和八、五、總令四四) 五四

第八章 勸業

第二款 獎勵

〇製鐵業獎勵法中改正 (昭和八、四、法律四八) 五四
 〇製鐵業獎勵法施行令中改正 (昭和七、六、勅令八四) 五四

第九章 特許 意匠 商標

第二款 意匠

〇意匠法中改正 (昭和八、三、法律一〇) 五四

改廢表

頁	公布ノ年	種別	番號	件	名	備考
三	昭和二	總令	八三	叭検査規則		昭和七年總令第百號ヲ以テ廢止
一九	大正一一	總令	一〇四	米穀検査規則		昭和七年總令第九十一號ヲ以テ廢止
二四	大正一一	總令	一〇五	大豆検査規則		昭和七年總令第九十一號ヲ以テ廢止
三一	昭和二	總令	二	森林組合補助規則		昭和八年總令第四十四號ヲ以テ廢止

第十六輯 産業

第一章 農業

第六款 米穀

昭和七年法律第三十四號 米穀法中改正法律附則第五項ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件

勅令第九十七號

附則 昭和七年法律第三十四號米穀法中改正法律附則第五項ヲ朝鮮、臺灣及樺太ニ施行スルノ件

米穀法中改正

昭和七年九月

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ米穀法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

前項ノ米穀生産費ハ米穀委員會ニ諮問シテ之ヲ定ム

政府ハ當分ノ内朝鮮米及臺灣米ノ内地移入數量ヲ月別平均ノテラシムル爲メ勅令ノ定ムル所

ハ貯藏米及臺灣米ノ買入、賣渡、加工又ハ買渡ノ價格ハ時價ニ準據シテ之ヲ定ム

米穀法施行令中改正

勅令第九十六號

附則 昭和七年十月 米穀法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

之ヲ施行ス

昭和七年法律第三十四號附則第二項ノ米穀生産費ハ第五條ノ規定ニ依リ算出スル米穀生産

費トス

米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及粳ノ輸入税増加ノ件

勅令第九十八號

附則 昭和七年十二月 米穀法第二條ノ規定ニ依リ米及粳ノ輸入税増加ノ件中改正ノ件

附則 本令ハ昭和八年五月十八日ヨリ之ヲ施行ス

米穀統制法 昭和八年三月 法律第二十四號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ米穀統制法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

米穀統制法

第一條 政府ハ米穀ノ數量又ハ市價ヲ調節シ米穀ノ統制ヲ圖ル爲メ本法ニ依リ米穀ノ買入及賣渡ヲ行フ



合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ命令ニ定
ムル所ニ依リ買換ニ代ヘ買換ノ爲買換手爲
サントスル米穀ヲ道府縣ニ對シ貸付スルコ
トナリ得

第十條 政府ハ米穀ノ統制ヲ圖ル爲テ必要
アリト認ムルトキハ勅令ヲ以テ期間ヲ指定
シ米穀ノ買換、高梁、粟、黍ノ輸入税ヲ増徴又
ハ免除スルコトヲ得

第六款ノ二 穀物及以検査

定又ハ第八條ノ規定ニ依リ制限ニ違反シタ
ルトキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ナリテ
其ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得

朝鮮穀物検査令

朝鮮穀物検査令明治四十四年法律第三十號第
一條及第二條ニ依リ勅令ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス
朝鮮穀物検査令
第一條 朝鮮總督ノ指定スル地ヨリ又ハ指定
スル地ヲ經テ穀物ヲ輸出セントスル者ハ其
ノ穀物ノ品質、乾燥、調整、容量又ハ重量
及包装ニ付朝鮮總督府穀物検査所ノ検査ヲ
受ケルベシ

他ノ從業者ガ本令者ハ本令ニ基キテ發スル
命令又ハ之ニ基キテ爲ス處分ニ違反シタル
トキハ自己ノ指揮ニ出デザルノ故ナリテ其
ノ處罰ヲ免ルルコトヲ得

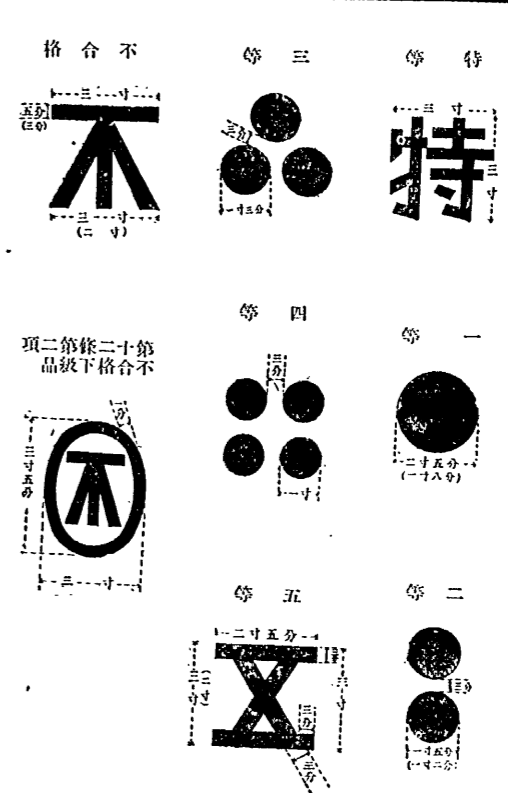
穀物検査所長ト稱ス)ハ必要アリト認ムル
トキハ部下ノ官吏ノ中ヨリ検査監督官ヲ命
ズルコトヲ得

前項ニ規定スル費用ハ別に定ムル所ニ依リ
検査請求人所轄穀物検査所支所ニ之ヲ納ム
ベシ

穀子用フベシ
(一) 口籠ハ強靱ナル木綿紗ヲ以テ嚴密ニ
掛スベシ

其ノ他ノ夾雜物ノ混入百分ノ六以内
ノモノ

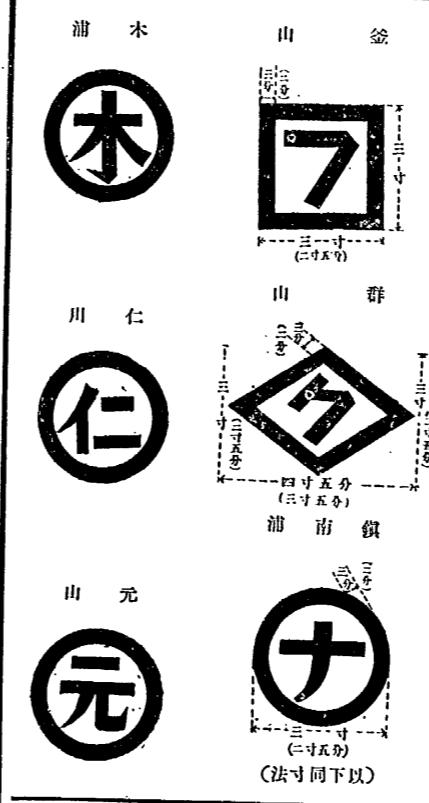
第六號樣式 検査證印(肉色赤) 黑豆 赤豆 綠豆 大豆 小豆 紫豆 豌豆 蚕豆 小豆 甜豆



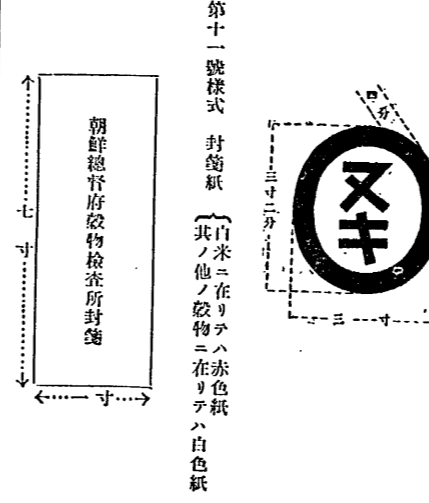
第八號樣式 陸稻検査證印(肉色赤)



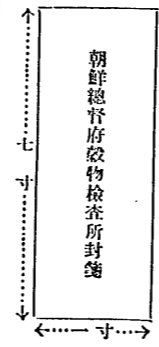
第七號樣式 検査所記號(肉色) 検査證印ニ同シ括弧内ハ布袋入ノ分



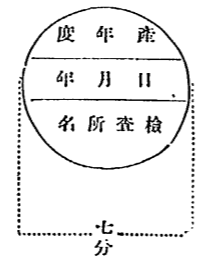
第十號樣式 石拔小麦検査證印(肉色赤)



第十一號樣式 封筒紙 其ノ米ニ在リテハ赤色紙 其ノ他ノ穀物ニ在リテハ白色紙



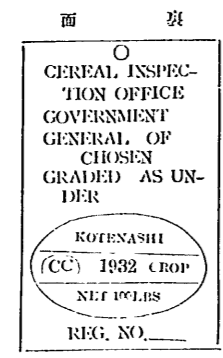
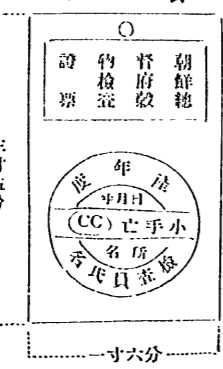
第十二號樣式 検査日附印(肉色黒)



第十三號樣式 麥豆検査證印(但シ袋入精選品ニ限ル肉色赤)



第十四號樣式 麥豆検査證印(但シ袋入精選品ニ限ル)

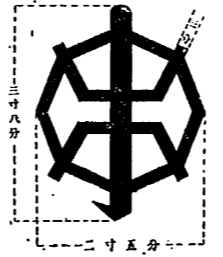


第十五號樣式 特別標記

一 玄米(肉色赤)但シ大粒種ニ限リ青

第十六輯 産業 第一章 農業 第六款ノ二 穀物及叭検査

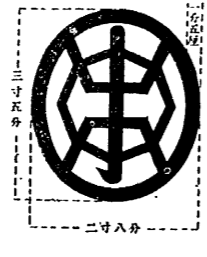
(イ) 龜ノ尾種



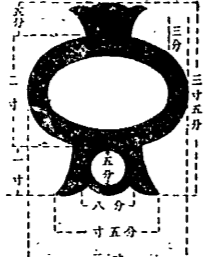
(ロ) 多摩錦種



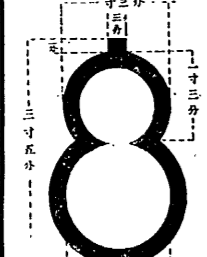
(ハ) 陸羽一三二號種



(ニ) 福坊主種



(ホ) 雄町種



第十六號樣式 再検査證明(肉色赤)

(内) 銀坊主種
 (外) 大粒及小粒種

大豆(肉色黒但大粒種ハ昔小粒種ハ赤)

茶 日種

大粒及小粒種

第十七號樣式 再検査日附印(肉色赤)

再 檢
 年 月 日
 名所査檢

第十八號樣式 消印(肉色赤)

括弧内ハ布袋入ノ分

第十九號樣式 商標承認申請書

受檢穀物ノ包裝ニ對シ別紙標形圖ノ通商標使用致度候ニ付承認相受度此段及申請候也

朝鮮總督府穀物検査所何々支所長殿

年 月 日

住所 何

申請人 何 某

CHOSŌN
 REG.#

六寸

八寸

第二十一號樣式 責任番號使用承認申請書

本籍地
 現住所
 營業所
 商標

朝鮮穀物検査令施行規則第二十條ノ規定ニ依リ責任番號ノ使用方承認相受度此段及申請候也

年 月 日

住所 何

氏 名 何 某

第二十二號樣式 茶豆検査證明書下附願

一、品名
 二、所在箇所
 三、生産年度
 四、一袋ノ正味重量
 五、數
 六、等級
 七、包装
 八、責任番號
 九、積込船名
 十、積出港及出帆年月日
 十一、積出向地
 十二、抽出見本箇數
 十三、積出見本箇數
 十四、右證明書御下附相成度此段及御願候也

朝鮮總督府穀物検査所何々支所長殿

願出人 何 某

第二十三號樣式 検査済穀物移出届

生産年度	種類	種類名	等級	數量(叭又ハ袋)	仕向地	出荷豫定月日

第十六輯 産業 第一章 農業 第六款ノ二 穀物及叭検査

右届出候也

年	別	地	名	品	數	量	容(重)	種	類	仕	出	月	日	荷	用	途

朝鮮總督府穀物検査所何々支所何々支所何々出張所御中

年 月 日

住所 何

届出人 何 某

第二十四號樣式 朝鮮外産米穀檢(移)入届

年	別	地	名	品	數	量	容(重)	種	類	仕	出	月	日	荷	用	途

朝鮮總督府穀物検査所何々支所何々支所何々出張所御中

年 月 日

住所 何

届出人 何 某

第二十五號樣式 收入

一、生産年度
 二、生産地
 三、品名
 四、數量
 五、一箇ノ容(重)
 六、包裝ノ種類及方法
 七、積出向地
 八、仕向地
 九、出荷豫定月日
 十、右證明書御下附相成度候也

朝鮮總督府穀物検査所何々支所何々支所何々出張所御中

願出人 何 某

Table of inspection areas for grain, listing various prefectures and districts such as 松本郡, 長野郡, 安曇郡, etc., and their corresponding inspection points.

Table of inspection areas for grain, listing prefectures like 北青郡, 利原郡, 瑞穂郡, etc., and their respective inspection locations.

Table of inspection areas for grain, listing prefectures like 同 道, 同 道, 同 道, etc., and their respective inspection locations.

朝鮮穀物検査令施行規則 (Regulations for the Enforcement of the Korean Grain Inspection Ordinance). Includes sections for inspection procedures, fees, and administrative details.

第十六輯 産業 第一章 農業 第六款ノ二 穀物及検査

Table listing administrative divisions and agricultural inspection areas across various provinces including 全羅北道, 全羅南道, 慶尙北道, 慶尙南道, 黃海道, and 平安南道. Columns list provinces, counties, and specific inspection points.

Table listing administrative divisions and agricultural inspection areas across various provinces including 平安北道, 江原道, 忠清道, 全羅南道, 慶尙南道, 黃海道, and 平安南道. Columns list provinces, counties, and specific inspection points.

第十六輯 陸軍 第一章 農務 第七款 蠶絲業 第八款 畜産

朝鮮蠶業令施行規則中改

朝鮮競馬令

勝馬投票券ハ之ヲ讓渡スコトヲ得ズ

第十四 第一百九十九條ノ二ニ依ル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
第一百九十九條ノ二ニ依ル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ
第一百九十九條ノ二ニ依ル登記ヲ爲スコトヲ怠リタルトキ

前項ニ規定スル社債ノ各回ノ發行アリタル場合ニ於テ
前項ニ規定スル社債ノ各回ノ發行アリタル場合ニ於テ
前項ニ規定スル社債ノ各回ノ發行アリタル場合ニ於テ

第三條ノ二 信託會社力擔保附信託法第九條ノ三ノ規定ニ依リ契約ヲ締結シタルトキハ
第三條ノ二 信託會社力擔保附信託法第九條ノ三ノ規定ニ依リ契約ヲ締結シタルトキハ

六 前號ノ外國會社ノ最終ノ財産目録、貸借對照表、損益計算書、利益ノ處分ニ關スル書面
六 前號ノ外國會社ノ最終ノ財産目録、貸借對照表、損益計算書、利益ノ處分ニ關スル書面

銀行事業又ハ朝鮮信託業令ニ依リ信託業ヲ營業スル信託會社ニ對シテハ前項ノ規定ヲ適用セス此ノ場合ニ於テハ銀行令、朝鮮信託業令又ハ其ノ特別ノ規定ニ依リテ提

出スヘキ業務報告書中ニ社債ニ關スル事項ヲ附屬様式ニ準シテ記載スヘシ
出スヘキ業務報告書中ニ社債ニ關スル事項ヲ附屬様式ニ準シテ記載スヘシ

委託會社募集
委託會社募集
委託會社募集

第三者總額引受
第三者總額引受
第三者總額引受

Table with columns for '種', '前期限越', '當期増加', '當期減少', '當期末現在', '一回發行ノモノ', '數回發行ノモノ', '計'. Includes detailed financial and operational metrics for trust companies.

Table with columns for '種', '發行方法', '發行利率', '償還期', '償還方法', '前期限越', '當期増加', '當期減少', '當期末現在', '一回發行ノモノ', '數回發行ノモノ', '計'. Includes detailed financial and operational metrics for trust companies.

第三 當會社總額引受社債

Table with 4 columns: 前期繰越高, 当期引受高, 当期買渡高, 当期未現在高. Includes sub-sections for 前項引受高 and 前項買渡高.

第六款 商品券

朝鮮商品券取締令

朝鮮商品券取締令 昭和八年一月 第一條 朝鮮商品券取締令は明治十四年法律第三十號...

朝鮮商品券取締令施行規則

朝鮮商品券取締令施行規則 昭和八年一月 第一條 朝鮮商品券取締令施行規則は朝鮮商品券取締令...

第七款 工業

朝鮮總督府中央試驗所試驗、分析及鑑定規則

朝鮮總督府中央試驗所試驗、分析及鑑定規則 昭和七年十月 第一條 試驗、分析及鑑定は...

第一條 朝鮮總督府中央試驗所(以下單ニ中)

第一條 朝鮮總督府中央試驗所(以下單ニ中) 第一項 試驗、分析及鑑定は...

土管ノ附屬ノ試驗

土管ノ附屬ノ試驗 第二項 以上三十四以下 一 油質、蠟、精油及油ノ試驗...

一回以上五回以下

一回以上五回以下 第一項 一回 二 一回以上十回以下 三 一回以上十五回以下...

コトアルベシ

コトアルベシ 第九條 試驗、分析及鑑定ノ結果ニ付テハ 其ノ報告書ヲ依願者ニ交付ス...

(別表)

- 試驗又ハ分析ニ關スル現品ノ分量表
- 一 定性分析
 - 指定成分ノ定性分析 百グラム以上
 - 全成分又ハ主要成分ノ定性分析 百グラム以上
 - 二 定量分析
 - 指定成分ノ定量分析 百グラム以上
 - 全成分又ハ主要成分ノ定量分析 百グラム以上
 - 三 土石及其ノ製品ノ耐火度、收縮度又ハ膨脹度ノ試驗
 - 土石又ハ其ノ製品ノ耐火度、收縮度又ハ膨脹度ノ試驗 五百グラム又ハ二倍以上
 - 四 粘土ノ機械的分析
 - 耐火度、燒瓦、煉瓦又ハセメントノ原料ノ應用試驗 十キログラム以上
 - セメントノ比重、一定容量ノ重量、凝結時間、粉末ノ細度、膨脹又ハ龜裂ノ試驗 一キログラム以上
 - セメントノ耐伸強、耐屈強又ハ透透力ノ試驗 二十キログラム以上
 - 石材、煉瓦又ハ瓦ノ吸水率、耐伸強、耐屈強、耐撓強又ハ凍凍作用ノ試驗 八箇以上(石材ハ五センチメートル以上、煉瓦ハ五センチメートル以上)
 - 土管ノ耐屈強ノ試驗
 - 五 油脂、蠟、精油又ハ蠟油ノ試驗
 - 油脂、蠟、精油又ハ蠟油ノ比重、粘度、凝結、融點、沸點、引火點、燃燒點、光度、沃素價、酸價、鹼化價、酸若ハアルカリノ作用又ハ金屬ニ對スル作用ノ試驗 五十センチメートル又ハ五百グラム以上
 - 油脂、蠟、精油又ハ蠟油ノ應用試驗 二十センチメートル又ハ一キログラム以上
 - 六 染料及顔料ノ試驗
 - 染料ノ比重、粘度、乾燥度、色澤又ハ透明度ノ試驗 三百グラム以上
 - 顔料ノ細度又ハ被覆度ノ試驗 三百グラム以上
 - 顔料又ハ顔料ノ應用試驗 五百グラム以上
 - 七 紙ノ試驗
 - 紙ノ耐伸強又ハ強度ノ試驗 十枚以上(二十五センチメートル幅以上)
 - 紙ノ原料ノ應用試驗 五十センチメートル以上
 - 八 纖維、絲及織物ノ試驗
 - 纖維、絲及織物ノ強度、伸度及摩擦度ノ試驗 織維、絲又ハ織物ノ強度、伸度及摩擦度ノ試驗 織維、絲又ハ織物ノ強度、伸度及摩擦度ノ試驗
 - 織維、絲又ハ織物ノ精練及漂白ノ試驗 織維、絲又ハ織物ノ精練及漂白ノ試驗
 - 織維、絲又ハ織物ノ整理加工ノ試驗 織維、絲又ハ織物ノ整理加工ノ試驗
 - 織維ノ原絲、組織及密度ノ試驗 織維ノ原絲、組織及密度ノ試驗
 - 製織設計 製織設計
 - 九 染料及媒染劑ノ試驗
 - 染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗 染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗
 - 染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗 染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗
 - 一〇 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗
 - 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗
 - 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗

朝鮮總督府中央試驗所長 宛
住所又ハ營業所 氏名又ハ名稱

八 纖維、絲及織物ノ試驗
織維、絲又ハ織物ノ強度、伸度及摩擦度ノ試驗
織維、絲又ハ織物ノ精練及漂白ノ試驗
織維、絲又ハ織物ノ整理加工ノ試驗
織維ノ原絲、組織及密度ノ試驗
製織設計
九 染料及媒染劑ノ試驗
染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗
染料又ハ媒染劑ノ品質又ハ應用試驗
一〇 絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗
絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗
絲又ハ織物ノ染色堅牢度ノ試驗

第一號様式
試驗(分析)依頼書

收 入
貼附シタル収入印紙ノ額

一 供試品名
二 產地又ハ製造地名及製造者名
三 試驗ノ項目(定性又ハ定量又ハ物理性質) (鑑定ノ項目)
四 試驗ノ方法
五 試驗ノ結果
六 備考
七 備考
八 備考
九 備考
十 備考

朝鮮總督府中央試驗所長 宛
住所又ハ營業所 氏名又ハ名稱

第三號様式
試驗(分析)依頼書

收 入
貼附シタル収入印紙ノ額

一 品名、種類及其ノ數量又ハ分量
二 產地又ハ製造地名及製造者名
三 封緘ノ種類及封緘ノ印
右封緘(證明)相成度及依頼候也

朝鮮總督府中央試驗所長 宛
住所又ハ營業所 氏名又ハ名稱

第四號様式
封緘(證明)依頼書

收 入
貼附シタル収入印紙ノ額

一 設備名
二 使用ノ目的
三 使用期間
右使用ノ儀許可相成度及依頼候也

朝鮮總督府中央試驗所長 宛
住所又ハ營業所 氏名又ハ名稱

第三章 鑛業
朝鮮鑛業令中改正
昭和八年一月
制令第二號

朝鮮鑛業令中改正ノ件明治四十四年法律第三十號第一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ茲ニ之ヲ公布ス

第一條 鑛業令中改正ス

第二條 鑛業令中改正ス

第三條 鑛業令中改正ス

第四條 鑛業令中改正ス

第五條 鑛業令中改正ス

第六條 鑛業令中改正ス

第七條 鑛業令中改正ス

第八條 鑛業令中改正ス

第九條 鑛業令中改正ス

第十條 鑛業令中改正ス

第十一條 鑛業令中改正ス

第十二條 鑛業令中改正ス

第十三條 鑛業令中改正ス

第十四條 鑛業令中改正ス

第十五條 鑛業令中改正ス

第十六條 鑛業令中改正ス

第十七條 鑛業令中改正ス

第十八條 鑛業令中改正ス

第十九條 鑛業令中改正ス

第二十條 鑛業令中改正ス

第二十一條 鑛業令中改正ス

第二十二條 鑛業令中改正ス

第二十三條 鑛業令中改正ス

第二十四條 鑛業令中改正ス

第二十五條 鑛業令中改正ス

第二十六條 鑛業令中改正ス

第二十七條 鑛業令中改正ス

第二十八條 鑛業令中改正ス

第二十九條 鑛業令中改正ス

第三十條 鑛業令中改正ス

第三十一條 鑛業令中改正ス

第三十二條 鑛業令中改正ス

第三十三條 鑛業令中改正ス

第三十四條 鑛業令中改正ス

第三十五條 鑛業令中改正ス

第三十六條 鑛業令中改正ス

第三十七條 鑛業令中改正ス

第三十八條 鑛業令中改正ス

第三十九條 鑛業令中改正ス

第四十條 鑛業令中改正ス

第四十一條 鑛業令中改正ス

第四十二條 鑛業令中改正ス

第四十三條 鑛業令中改正ス

第四十四條 鑛業令中改正ス

第四十五條 鑛業令中改正ス

第四十六條 鑛業令中改正ス

第四十七條 鑛業令中改正ス

第四十八條 鑛業令中改正ス

第四十九條 鑛業令中改正ス

第五十條 鑛業令中改正ス

第五十一條 鑛業令中改正ス

第五十二條 鑛業令中改正ス

第五十三條 鑛業令中改正ス

第五十四條 鑛業令中改正ス

第五十五條 鑛業令中改正ス

第五十六條 鑛業令中改正ス

第五十七條 鑛業令中改正ス

第五十八條 鑛業令中改正ス

第五十九條 鑛業令中改正ス

第六十條 鑛業令中改正ス

第六十一條 鑛業令中改正ス

第六十二條 鑛業令中改正ス

第六十三條 鑛業令中改正ス

第六十四條 鑛業令中改正ス

第六十五條 鑛業令中改正ス

第六十六條 鑛業令中改正ス

第六十七條 鑛業令中改正ス

第六十八條 鑛業令中改正ス

第六十九條 鑛業令中改正ス

第七十條 鑛業令中改正ス

第七十一條 鑛業令中改正ス

第七十二條 鑛業令中改正ス

第七十三條 鑛業令中改正ス

第七十四條 鑛業令中改正ス

第七十五條 鑛業令中改正ス

第七十六條 鑛業令中改正ス

第七十七條 鑛業令中改正ス

第七十八條 鑛業令中改正ス

第七十九條 鑛業令中改正ス

第八十條 鑛業令中改正ス

第八十一條 鑛業令中改正ス

第八十二條 鑛業令中改正ス

第八十三條 鑛業令中改正ス

第八十四條 鑛業令中改正ス

第八十五條 鑛業令中改正ス

第八十六條 鑛業令中改正ス

第八十七條 鑛業令中改正ス

第八十八條 鑛業令中改正ス

第八十九條 鑛業令中改正ス

第九十條 鑛業令中改正ス

第九十一條 鑛業令中改正ス

第九十二條 鑛業令中改正ス

第九十三條 鑛業令中改正ス

第九十四條 鑛業令中改正ス

第九十五條 鑛業令中改正ス

第九十六條 鑛業令中改正ス

第九十七條 鑛業令中改正ス

第九十八條 鑛業令中改正ス

第九十九條 鑛業令中改正ス

第一百條 鑛業令中改正ス

第一百零一條 鑛業令中改正ス

第一百零二條 鑛業令中改正ス

第一百零三條 鑛業令中改正ス

第一百零四條 鑛業令中改正ス

第一百零五條 鑛業令中改正ス

第一百零六條 鑛業令中改正ス

第一百零七條 鑛業令中改正ス

第一百零八條 鑛業令中改正ス

第一百零九條 鑛業令中改正ス

第一百一十條 鑛業令中改正ス

第一百一十一條 鑛業令中改正ス

第一百一十二條 鑛業令中改正ス

第一百一十三條 鑛業令中改正ス

第一百一十四條 鑛業令中改正ス

第一百一十五條 鑛業令中改正ス

第一百一十六條 鑛業令中改正ス

第一百一十七條 鑛業令中改正ス

第一百一十八條 鑛業令中改正ス

第一百一十九條 鑛業令中改正ス

第一百二十條 鑛業令中改正ス

朝鮮鑛業令施行規則
昭和八年一月
制令第十號

本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム但シ鑛業令中改正スルノ場合ニ於テ其ノ取
得鑛物ヨリ製出シタル鑛產物ニ付テハ鑛業
稅ヲ課セズ但シ其ノ取得鑛物ノ數量自己
ノ探掘シタル鑛物ノ數量ヲ超過スルキハ
其ノ超過部分ヨリ製出シタル鑛產物ニ付テ
ハ此ノ限ニ在ラス

附 則
本令施行ノ期日ハ朝鮮總督之ヲ定ム但シ鑛業
稅ニ關スル第四十一條ノ改正規定ハ昭和八年
分鑛業稅ヨリ之ヲ適用ス(昭和八年一月總令
第九號ヲ以テ昭和八年二月十六日ヨリ施行)
本令施行ノ際國有ニ非ズル土地ニ於テ「マ
グネイト」ヲ探掘スル者又ハ其ノ承掘人ハ本
令施行ノ日ヨリ六月間其ノ探掘ヲ繼續スルコ
トヲ得但シ其ノ期間内ニ當該探掘者又ハ其ノ
承掘人ハ朝鮮鑛業令ニ依リ鑛業ノ出願ヲ爲シ
タル場合ニ於テ之ヲ許可セザルキハ鑛業權
設定ノ登錄ノ日迄、之ヲ許可セザルキハ其
ノ指令ノ日迄其ノ探掘ヲ繼續スルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ探掘ヲ繼續スルコトヲ得ル
土地ニ付前項ノ期間内ニ當該探掘者又ハ其ノ
承掘人ハ鑛業ノ出願ヲ爲シタル場合ハ第九條
第一項及第二項ノ規定ヲ適用セズ
本令施行ノ際現ニ存スル鑛業及本令施行ノ日
ノ前日迄ニ願書到達セル鑛業ノ出願ニシテ鑛
區及鑛業出願地ノ境界ヲ延長シ以テ定
メタルモノニ付テハ第三條ノ改正規定及鑛區
稅ニ關スル第四十一條ノ改正規定ニ拘ラズ仍
舊前項ノ規定ニ依ル
本令施行ノ日ヨリ前日迄ニ願書到達セル鑛業ノ
出願ニシテ鑛業出願地重複シ且同日ニ願書到
達シタルモノハ之ヲ同時ニ願書到達シタル
モノト看做シ第九條ノ改正規定ヲ適用ス

朝鮮鑛業令施行規則中
改正
昭和八年一月
總令第十號
三三



種	鑛	種別	採取部		製煉部		工數	行業日數	六月末日現在 使役人員
			越 高	平均品位	越 高	平均品位			
鑛山名	鑛山	鑛業權者、 代表者又ハ 鑛業代理人	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏
名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印

一 本表ハ三通トス
 二 本表ハ砂金、砂錫及砂鐵ニ適用スルモノトス
 三 種別ノ欄ニハ採取ノ部ニ於テハ砂鑛ノ種類ヲ、製煉ノ部ニ於テハ製品ノ種類(金、錫、鉄、銅、鉛等)ヲ記載スベシ
 四 平均品位ノ欄ニハ採取ノ部及製煉ノ部共平均含有率(百分率)ヲ記載スベシ
 五 製煉元鑛高ノ欄ニハ製煉ニ供シタル砂鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 六 殘高ハ採取ノ部ニ於テハ採取高ヨリ製煉元鑛高及販賣高ヲ差引キタル殘リノ採取高ヲ、製煉ノ部ニ於テハ製出高ヨリ販賣高ヲ差引キタル殘リノ製出高ヲ記載スベシ
 七 工數ノ欄ニハ一年中ノ作業ニ使役シタル鑛夫ノ延人員ヲ、行業日數ノ欄ニハ實際作業ヲ行ヒタル日數ヲ、使役人員ノ欄ニハ六月末日現在ニ於ケル鑛夫ノ人員ヲ記載スベシ
 八 數量ノ單位ハ砂金、金及銀ハ元、其ノ他ハ盾トス尙單位ヲ表ス文字ハ數字ノ末尾ニ附記スベシ

種	鑛	種別	採取部		製煉部		工數	行業日數	六月末日現在 使役人員
			越 高	平均品位	越 高	平均品位			
鑛山名	鑛山	鑛業權者、 代表者又ハ 鑛業代理人	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏
名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印

一 本表ハ三通トス
 二 本表ハ石炭以外ノ非金屬鑛物ニ適用スルモノトス
 三 種別ノ欄ニハ採取ノ部ニ於テハ粗鑛ノ種類ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛ノ種類及名稱ヲ記載スベシ
 四 採取高ノ欄ニハ採取粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 五 選鑛元鑛高ノ欄ニハ選鑛ニ供シタル粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 六 平均品位ノ欄ニハ有效成分ノ百分率ヲ記載スベシ但シ有效成分ヲ百分率ヲ以テ表示シ難キモノニ在リテハ販賣價值ノ標準トナルべき品質(雲母ニ在リテハ厚サ及大サノ如シ)ヲ記載スベシ
 七 數量ノ單位ハ塊狀煤、雲母及石棉ニ在リテハ盾、土狀煤、高嶺土、礫石、明礬石、重晶石及螢石ニ在リテハ盾トス但シ塊狀煤ノ單位トスルモノニ在リテハ盾以下一位迄ヲ記載スベシ尙單位ヲ表ス文字ハ數字ノ末尾ニ附記スベシ
 八 販賣價值ハ鑛山渡シ後段ニ依リ記載スベシ
 九 殘高ハ採取ノ部ニ於テハ採取高ヨリ選鑛元鑛高及販賣高ヲ差引キタル殘リノ採取高ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛高ヨリ販賣高ヲ差引キタル殘リノ精鑛高ヲ記載スベシ
 十 工數ノ欄ニハ一年中ノ作業ニ使役シタル鑛夫ノ延人員ヲ、行業日數ノ欄ニハ實際作業ヲ行ヒタル日數ヲ、使役人員ノ欄ニハ六月末日現在ニ於ケル鑛夫ノ人員ヲ記載スベシ

種	鑛	種別	採取部		製煉部		工數	行業日數	六月末日現在 使役人員
			越 高	平均品位	越 高	平均品位			
鑛山名	鑛山	鑛業權者、 代表者又ハ 鑛業代理人	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏
名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印

一 本表ハ三通トス
 二 本表ハ石炭以外ノ非金屬鑛物ニ適用スルモノトス
 三 種別ノ欄ニハ採取ノ部ニ於テハ粗鑛ノ種類ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛ノ種類及名稱ヲ記載スベシ
 四 採取高ノ欄ニハ採取粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 五 選鑛元鑛高ノ欄ニハ選鑛ニ供シタル粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 六 平均品位ノ欄ニハ有效成分ノ百分率ヲ記載スベシ但シ有效成分ヲ百分率ヲ以テ表示シ難キモノニ在リテハ販賣價值ノ標準トナルべき品質(雲母ニ在リテハ厚サ及大サノ如シ)ヲ記載スベシ
 七 數量ノ單位ハ塊狀煤、雲母及石棉ニ在リテハ盾、土狀煤、高嶺土、礫石、明礬石、重晶石及螢石ニ在リテハ盾トス但シ塊狀煤ノ單位トスルモノニ在リテハ盾以下一位迄ヲ記載スベシ尙單位ヲ表ス文字ハ數字ノ末尾ニ附記スベシ
 八 販賣價值ハ鑛山渡シ後段ニ依リ記載スベシ
 九 殘高ハ採取ノ部ニ於テハ採取高ヨリ選鑛元鑛高及販賣高ヲ差引キタル殘リノ採取高ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛高ヨリ販賣高ヲ差引キタル殘リノ精鑛高ヲ記載スベシ
 十 工數ノ欄ニハ一年中ノ作業ニ使役シタル鑛夫ノ延人員ヲ、行業日數ノ欄ニハ實際作業ヲ行ヒタル日數ヲ、使役人員ノ欄ニハ六月末日現在ニ於ケル鑛夫ノ人員ヲ記載スベシ

種	鑛	種別	採取部		製煉部		工數	行業日數	六月末日現在 使役人員
			越 高	平均品位	越 高	平均品位			
鑛山名	鑛山	鑛業權者、 代表者又ハ 鑛業代理人	氏	氏	氏	氏	氏	氏	氏
名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印	名印

一 本表ハ三通トス
 二 本表ハ石炭以外ノ非金屬鑛物ニ適用スルモノトス
 三 種別ノ欄ニハ採取ノ部ニ於テハ粗鑛ノ種類ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛ノ種類及名稱ヲ記載スベシ
 四 採取高ノ欄ニハ採取粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 五 選鑛元鑛高ノ欄ニハ選鑛ニ供シタル粗鑛ノ數量ヲ記載スベシ
 六 平均品位ノ欄ニハ有效成分ノ百分率ヲ記載スベシ但シ有效成分ヲ百分率ヲ以テ表示シ難キモノニ在リテハ販賣價值ノ標準トナルべき品質(雲母ニ在リテハ厚サ及大サノ如シ)ヲ記載スベシ
 七 數量ノ單位ハ塊狀煤、雲母及石棉ニ在リテハ盾、土狀煤、高嶺土、礫石、明礬石、重晶石及螢石ニ在リテハ盾トス但シ塊狀煤ノ單位トスルモノニ在リテハ盾以下一位迄ヲ記載スベシ尙單位ヲ表ス文字ハ數字ノ末尾ニ附記スベシ
 八 販賣價值ハ鑛山渡シ後段ニ依リ記載スベシ
 九 殘高ハ採取ノ部ニ於テハ採取高ヨリ選鑛元鑛高及販賣高ヲ差引キタル殘リノ採取高ヲ、選鑛ノ部ニ於テハ精鑛高ヨリ販賣高ヲ差引キタル殘リノ精鑛高ヲ記載スベシ
 十 工數ノ欄ニハ一年中ノ作業ニ使役シタル鑛夫ノ延人員ヲ、行業日數ノ欄ニハ實際作業ヲ行ヒタル日數ヲ、使役人員ノ欄ニハ六月末日現在ニ於ケル鑛夫ノ人員ヲ記載スベシ

災害事變局
 第十六輯 産業 第三章 鑛業

昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 本令ハ昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 本令施行ノ際ニハ現行ノ鑛業規則中ノ左ノ條改正ス
 一 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 二 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 三 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 四 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 五 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 六 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 七 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 八 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 九 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス
 十 昭和八年二月十六日ヨリ之ヲ施行ス

●同 上

ハ之ヲ抹消セラレタルモノト看做ス
昭和八年四月
總令第三十七號
朝鮮鑛業登錄規則中ノ改正ス
第九十一條中「第七十三條」ヲ「第八十八條」ニ改ム
第九十七條中「第七十九條」ヲ「第九十四條」ニ改ム

●金探鑛獎勵金交付規則

昭和七年八月
總令第七十八號
金探鑛獎勵金交付規則ノ通定ム
金探鑛獎勵金交付規則
第一條 金ノ探鑛ヲ目的トスル鑛業權者ニシテ探鑛ノ爲坑道ヲ掘鑿シ又ハ試鑛ヲ爲サントスル者ニ對シテハ本令ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ獎勵金ヲ交付ス
第二條 獎勵金ノ額ハ左ノ割合ニ依ル
一 水深坑道 延長一メートルニ付 十圓
二 砂金鑛床ノ探鑛ヲ爲スモノ 試鑛一箇所ニ付 五圓以下
第三條 獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル者ハ第一號様式ノ申請書ニ必要ナル書面ヲ添附シ朝鮮總督ニ提出スベシ
第四條 朝鮮總督前條ノ申請ヲ受理シ獎勵金ヲ交付スベキモノト認メタルトキハ獎勵金交付ノ條件ヲ定メ指令書ヲ交付ス
指令書交付前施行シタル探鑛作業ニ對シテハ獎勵金ヲ交付セズ但シ特別ノ事情ニ依リ豫メ朝鮮總督ノ承認ヲ受ケタルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
第五條 前條第一項ノ指令書ヲ交付テ受ケタル者ハ其ノ指令書ノ日ヨリ三十日以内ニ探鑛作業ニ着手スベシ

第六條 朝鮮總督ハ必要アリト認ムルトキハ獎勵金ノ交付ヲ受ケル者ニ對シテ探鑛計畫ノ變更ヲ命ズルコトアルベシ
獎勵金ノ交付ヲ受ケル者探鑛計畫ヲ變更シタルトキハ當該探鑛作業ヲ中止シ遲滞ナリト理由ヲ具シテ朝鮮總督ノ認可ヲ受ケルベシ
第七條 朝鮮總督ハ必要アリト認ムルトキハ獎勵金ノ交付ヲ受ケル者ニ對シテ其ノ事業ニ關スル報告ヲ爲サシメ、當該官署ニテ報告類ノ物件若ハ作業ヲ檢査セシメ又ハ監督上必要ナル處分ヲ爲スコトアルベシ
第八條 獎勵金ノ交付ヲ受ケル者當該探鑛作業ニ着手セントスルトキハ其ノ豫定期日前十五日迄ニ其ノ旨ヲ朝鮮總督ニ届出スベシ
獎勵金ノ交付ヲ受ケル者探鑛作業ヲ豫定ノ延長若ハ深度ニ達シ又ハ豫定箇所ノ試鑛ヲ終了シタルトキハ遲滞ナク其ノ旨ヲ朝鮮總督ニ届出スベシ
獎勵金ノ交付ヲ受ケル者探鑛作業ニ着手ノ日ヨリ坑道日誌ヲ作り地質鑛床ニ關スル狀況ヲ記入シ之ニ基キ毎月十日迄ニ其ノ前月分ノ狀況ヲ朝鮮總督ニ届出スベシ
第九條 獎勵金ノ交付ヲ受ケル者其ノ鑛業權ヲ讓渡セントスルトキハ朝鮮總督ノ認可ヲ受ケルベシ
前項ノ規定ニ依リ鑛業權ヲ讓渡セタル者ハ其ノ旨ヲ朝鮮總督ニ届出テ引續キ獎勵金ノ交付ヲ受ケルコトヲ得
第十條 獎勵金ノ交付ヲ受ケル者第八條第二項ノ届出ヲ爲シタルトキハ二箇月以内ニ坑内實測圖複本ヲ添附シ第四號様式ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ申請スベシ但シ探鑛計畫ニ定ムル工程ノ半以上ヲ施行シタルトキハ獎勵金ノ交付ヲ申請スルコトヲ得
第十一條 左ノ各號ノ一ニ當該モノトキハ獎勵金ノ交付ヲ停止若ハ廢止スルハ既ニ交付シタル獎勵金ノ一部若ハ全部ヲ返還シ命ズルコトアルベシ
一 鑛業ニ關スル法令又ハ獎勵金交付ノ條

件ニ違反シタルトキ
二 獎勵金ヲ受ケル探鑛作業ヲ停止又ハ廢止シタルトキ
三 朝鮮總督探鑛計畫ノ價值ナシト認メタルトキ
四 第五條、第六條第二項又ハ第八條ノ規定ニ違反シタルトキ
五 第六條第一項ノ命令ニ從ハザルトキ
六 第七條ノ規定ニ依リ處分ニ違反シ、檢査ヲ拒ミ、報告ヲ爲サズ又ハ虛偽ノ報告ヲ爲シタルトキ
七 詐欺其ノ他不正ノ所爲ヲ以テ獎勵金ノ交付ヲ受ケタルトキ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第一號様式
金探鑛獎勵金申請書
鑛業權者所在地
鑛業權者住所氏名
鑛業權者探鑛計畫
今般右鑛區ニ於テ探鑛坑道掘鑿(砂金鑛床ノ試鑛)致度候ニ付金探鑛獎勵金交付規則ニ依リ獎勵金交付相成度左記書類ヲ添へ此段及申請書也
年 月 日
住所
申請人 氏 名
朝鮮總督 取
記
一 最近ニ於ケル坑内實測圖複本
二 鑛業狀況調査書
三 探鑛計畫書
注意
一 坑内實測圖複本ハ朝鮮鑛業令施行規則附錄様式ノ定ムルトコロニ依ルベシ
二 鑛業狀況調査書ハ第二號様式ニ依ルベシ
三 探鑛計畫書ハ第三號様式ニ依ルベシ
二號様式
鑛業狀況調査書
鑛山ノ名稱
沿革要

三 鑛業著手年月
四 探鑛計畫書詳細
五 鑛產額及鑛產物販賣狀況
六 投資額及收支狀況
右ノ通知無之候也
住所
氏 名
注意
一 鑛產額及鑛產物販賣狀況ハ左ノ事項ヲ記載スベシ
イ 最近五年間(鑛業ニ著手後五年ニ滿ラザルトキハ鑛業著手ノ年以後)ニ於ケル探鑛高、製鑛高、産金高、地金又ハ鑛石ノ販賣先別數量價額年別ニ掲記スルコト
ロ 鑛石販賣シタルトキハ最近一年間ノ賣額計算書(買鑛者ノ交付シタルモノ)添附スルコト
ハ 投資額及收支狀況
イ 投資額ハ當該鑛山ニ對スル投資額ヲ日別ニ掲記スルコト
ロ 收支狀況ハ年別日別ニ掲記スルコト
三號様式
探鑛計畫書
一 鑛山ノ名稱
二 地質鑛床ノ狀態(地質、鑛床ノ走向、傾斜、鑛脈ノ幅等詳記スルコト)
三 獎勵金ノ交付ヲ受ケ坑道ヲ掘鑿又ハ延長スル者ニ在リテハ坑道ノ位置及大サ、其ノ豫定延長又ハ深度(砂金鑛床ノ試鑛ヲ爲ス者ニ在リテハ鑛區圖ニ豫定試鑛地點及深度ヲ表示スルコト)
四 開鑿又ハ試鑛ニ使用セントスル鑛岩機又ハ試鑛機ノ種類型式臺數
五 開鑿又ハ試鑛ノ著手及終了ノ豫定期間
六 主任技術者ノ氏名及履歷(履歷書ヲ添附スルコト)
右ノ通知無之候也
住所
年 月 日

●鑛業ニ關スル技術官派

昭和八年四月
總令第三十八號
鑛業ニ關スル技術官派遺規則中ノ改正ス
「鑛業ニ關スル技術官派遺規則」ヲ「鑛業地質技術職員派遺規則」ニ改ム
第一條中「鑛業技術」ヲ「鑛業又ハ地質」ニ改ム
第二條第一項及第四條中「技術官」ヲ「技術職員」ニ改ム
第三條 調査、設計又ハ鑑定ヲ爲スヘキ箇所力他人ノ鑛區、所有地若ハ占有地ナルトキ又ハ他人ノ鑛區、所有地若ハ占有地ニ跨ルトキハ前條第一項ノ申請書ニ關係鑛業權者、所有者又ハ占有者ノ承諾書ヲ添附スヘシ
第五條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
鑛床又ハ地質ノ試鑛調査ニシテ長期ニ互ルトキハ前條第一項ノ費用概算額ハ之ヲ分割納付セシムルコトヲ得
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●鑛業ニ關スル技術官派

昭和八年四月
總令第三十八號
鑛業ニ關スル技術官派遺規則中ノ改正ス
「鑛業ニ關スル技術官派遺規則」ヲ「鑛業地質技術職員派遺規則」ニ改ム
第一條中「鑛業技術」ヲ「鑛業又ハ地質」ニ改ム
第二條第一項及第四條中「技術官」ヲ「技術職員」ニ改ム
第三條 調査、設計又ハ鑑定ヲ爲スヘキ箇所力他人ノ鑛區、所有地若ハ占有地ナルトキ又ハ他人ノ鑛區、所有地若ハ占有地ニ跨ルトキハ前條第一項ノ申請書ニ關係鑛業權者、所有者又ハ占有者ノ承諾書ヲ添附スヘシ
第五條第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
鑛床又ハ地質ノ試鑛調査ニシテ長期ニ互ルトキハ前條第一項ノ費用概算額ハ之ヲ分割納付セシムルコトヲ得
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●鑛業技術實習生規程

昭和八年五月
總令第二十六號
鑛業技術實習生規程ノ通定ム
鑛業技術實習生規程
第一條 朝鮮總督府鑛業局燃料鑛務研究所ニ於テ鑛業ニ關スル技術ヲ實習セシムル爲本規程ニ依リ實習生ヲ採用ス
第二條 實習生ハ年齢三十歳以下、身體健康ニシテ工業學校、中學校若ハ高等普通學校ヲ卒業シタル者又ハ燃料鑛務研究所長ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認ムル者ノ中ヨリ之ヲ採用ス
第三條 實習生ノ定員ハ毎年燃料鑛務研究所長之ヲ定ム
第四條 實習生ニハ實習中手當十五圓ヲ支給ス
第五條 實習生ヲ採用スル者ハ第一號様式ノ申請書ヲ添附シ燃料鑛務研究所長ニ提出スベシ
第六條 實習生トシテ採用セラレタル者ハ様式第二號ノ誓約書ヲ提出スベシ
第七條 實習生ノ實習期間ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル但シ時宜ニ依リ之ヲ伸縮スルコトアルベシ
第八條 實習生ニシテ疾病ニ因リノ外自己ノ便宜ニ依リ退所セントスルトキ又ハ不都合ノ所爲ニ依リ退所セントスルトキハ不都合ノ中給與シタル月手當ノ全部又ハ一部ヲ償還セシムルコトアルベシ
第九條 實習生終了シタルトキハ修了證書ヲ授與ス
第十條 現ニ鑛業ニ従事スル者ニシテ燃料鑛務研究所ニ於テ特種ノ技術ヲ修習セントスル者アルトキハ燃料鑛務研究所長ノ之ヲ許可スルコトヲ得
前項ニ依リ許可ヲ受ケタル者ハ用品費トシテ修習期間三十日又ハ其ノ端數毎二十四日ヲ納付スベシ
第十一條 實習生及修習ニ關スル細目ハ燃料鑛務研究所長之ヲ定ム
鑛業實習生採用願
私儀今般實習生ニ採用相成候ニ付テハ諸規則命令等遵守守可致此段誓約候也
年 月 日
本籍
住所
本人 氏 名印
職業本人トノ關係
年 月 日生
右何某實習生ニ御採用相成候ニ付テハ同人ニ係リ一切ノ件ハ拙者ニ於テ引受可申候也
本籍
住所
職業本人トノ關係
年 月 日生
燃料鑛務研究所長取
(注意) 保證人ハ獨立ノ生計ヲ營ム二十五年以上ノ男子ニシテ朝鮮内ニ居住スル者ニ限ス

●朝鮮漁業令施行規則中

昭和七年十月
總令第五十五號
朝鮮漁業令施行規則中ノ改正ス
第十八條第一項中「ニシテ漁船ヲ使用スルモノ」ニ在リテハ漁船一隻毎ニ、之ヲ使用セザルモノ(及同項第七號中、一隻毎ノ乗組人員探漁業ニ限リ)ヲ別リ同條第二項第一號及第三項中「又ハ船體札符及船檢査證書」ヲ「及船檢査證書又ハ船檢査札符」ニ改ム
第十九條中「爲シタルトキ」ヲ「爲ストキ」ニ改ム
第三十條第一項中「其ノ他ノ物ノ積込ヲ爲スモノ」ノ下ニ「其ノ他操業上ノ根柢ヲ設ケルモノ」ヲ加フ
第三十八條第四項中「第三項」ヲ「前項」ニ改ム
第四十八條ノ二、漁業令第三十三條第一項ノ規定ニ依リ公告ハ使用セントスル土地若ハ工作物其ノ他土地ノ定著物、立入ラントスル土地又ハ變更若ハ除却セントスル立木竹其ノ他障礙物所在ノ府邑面ノ揭示場ニ通知スベキ事項ヲ揭示シテ之ヲ爲スベシ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●朝鮮漁業令施行規則ニ依

リ行政官廳ニ差出スベキ
漁業ニ關スル願書、申請書、届書及圖面ノ調製心得覽ニ其ノ書式及圖式中
改正
昭和七年十月
總令第五十五號
朝鮮四年朝鮮總督府告示第四百八十二號(朝

第十六輯 産業 第四章 漁業 第一款 漁業
昭和七年十月
總令第五十五號
朝鮮四年朝鮮總督府告示第四百八十二號(朝

鮮漁業令施行規則ニ依り行政官廳ニ提出スベキ漁業ニ關スル願書、申請書、願書及圖面ノ調製心得書ニ其ノ格式及圖式ノ中左ノ通り改正ス...

朝鮮總督府水産試驗場分析及鑑定規則

昭和七年十一月 總令第五十五號

朝鮮總督府水産試驗場分析及鑑定規則左ノ通りニ定ム 朝鮮總督府水産試驗場分析及鑑定規則...

第六條 分析又ハ鑑定ノ依頼ヲ爲ス者前條ノ成績書ノ複本ヲ交付シ請求セんとスルトキ...

水産製品検査規則中改正

昭和八年五月 總令第四十三號

水産製品検査規則中左ノ通り改正ス 水産製品検査規則中左ノ通り改正ス...

仁川稅關瀾湖島水産製品検査所 備考中「仁川稅關瀾湖島水産製品検査所及仁川稅關三陟水産製品検査所」...

朝鮮漁業組合規則中改正

昭和八年二月 總令第二十五號

朝鮮漁業組合規則中左ノ通り改正ス 朝鮮漁業組合規則中左ノ通り改正ス...

事項ハ規約中ニ之ヲ定ム 第七條第一號ヲ左ノ如ク改メ同條第三號中「經費ノ豫算」ノ上ニ「事業ノ計畫及」ヲ加フ...

第四十八條第二項中「府若ハ管内」ヲ「府邑面内」ニ改ム 第五十一條第二項第三號ヲ左ノ如ク改ム...

Table with columns for '部' (Department), '漁業者' (Fishermen), '漁業' (Fishing), and '計' (Total). It includes sub-tables for '漁業者' and '漁業' with various metrics like '戸数' (Number of households) and '金額' (Amount).

第一號様式 地區内居住者戸口表 (昭和 年 月 日現在) 第十六輯 產業 第六章 組合

Table with columns for '何漁業' (What Fishery) and '計' (Total). It is a large empty grid for recording data.

備考 一本表ハ最近三年間ノ漁獲高ニ付年別ニ割製スベシ

附則 本令ハ昭和八年三月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ特別議員ニ關スル規定ハ昭和八年六月一日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮漁業組合業務規程中

昭和三十二年二月 總令第二十六號 朝鮮漁業組合業務規程中ノ通改正ス

業別魚種別漁獲高及委託販賣高ニ付年別ニ於ケル其ノ見込高ヲ記載シタルモ...

販賣手数料、販賣價格ノ百分ノ十ヲ超ユルコトヲ得ズ...

第五十六條中「豫算」ヲ「經費ノ豫算」ニ改ム...

第一號様式ノ二

借入金運用状況表 (昭和 年 月 日)

Table for '借入金運用状況表' showing columns for '認可額', '使途', '借入', '借入', '未償還額', '運用', '残高'.

備考

一 運用額ノ欄「期限」下ハ貸付金ノ貸付期限立替金ノ仲買人ニ對スル猶豫期限ヲ指シ...

資金貸付及返済回収報告表

Table for '資金貸付及返済回収報告表' with columns for '貸付先ノ起算日', '貸付先', '貸付先', '返済先', '返済先', '返済先', '返済先'.

第四號様式ノ左ノ如ク改ム

役員、職員及議員名簿

第十六輯 産業 第六章 組合

Table for '役員、職員及議員名簿' with columns for '居住地', '職名', '組合長(書記)(通常議員)', '任期満了日', '氏名', '退任又ハ解任'.

一 收支計表

何漁業組合昭和 年度事業計表書

Table for '收支計表' with columns for '項目', '金額', '使途', '摘要'.

四 財產收入		
一 漁業推行使料	何	何
二 漁業權貸付料	何	何
三 入 漁 料	何	何
四 共同設備使用料	何	何
五 共同設備貸付料	何	何
六 何	何	何
七 五利子收入	何	何
八 一基本財產積立金	何	何
九 二事業資金積立金	何	何
十 三救恤資金積立金	何	何
十一 四預り金積立準備	何	何
十二 五貸付金利息	何	何
十三 六委託販賣代金前	何	何
十四 七役員及職員身元	何	何
十五 八一般預金利息	何	何
十六 九何	何	何
十七 六手 數料收入	何	何
十八 一委託販賣手数料	何	何
十九 二共同購入手数料	何	何
二十 三檢査手数料	何	何
二十一 四何	何	何
二十二 七補助金	何	何

一 國庫補助金	何	何
二 地方費補助金	何	何
三 寄 附 金	何	何
四 所有物賣却代	何	何
五 一土地賣却代	何	何
六 二什器賣却代	何	何
七 三不用品賣却代	何	何
八 四何 賣却代	何	何
九 十借 入 金	何	何
十 一漁業資金貸付資	何	何
十一 二委託販賣代金前	何	何
十二 三共同購入資金借	何	何
十三 四入金	何	何
十四 五何 借 入 金	何	何
十五 六定期預り金	何	何
十六 七貯蓄預り金	何	何
十七 八事業資金積立金假	何	何
十八 九一シテ借入金	何	何
十九 二委託販賣代金前	何	何
二十 三共同購入資金ト	何	何
二十一 四預り金積立準備	何	何
二十二 五預り金積立準備	何	何
二十三 六預り金積立準備	何	何
二十四 七預り金積立準備	何	何

一 過年度貸付金回	何	何
二 本年度貸付金回	何	何
三 委託販賣代金前渡及	何	何
四 過年度前渡及立	何	何
五 委託販賣代金前渡及	何	何
六 共同購入品代金受	何	何
七 事業資金積立金	何	何
八 道難救恤積立金	何	何
九 道難救恤積立金	何	何
十 役員及職員身元保	何	何
十一 一雜 收 入	何	何
十二 二雜 收 入	何	何
十三 支 出	何	何
十四 一漁業資金貸付金	何	何
十五 二委託販賣代金前渡及	何	何
十六 三委託販賣代金前渡及	何	何
十七 四共同購入品代金	何	何
十八 五事業資金積立金	何	何
十九 六道難救恤積立金	何	何
二十 七道難救恤積立金	何	何
二十一 八役員及職員身元保	何	何
二十二 九何	何	何
二十三 一雜 收 入	何	何
二十四 二雜 收 入	何	何
二十五 支 出	何	何
二十六 一漁業資金貸付金	何	何
二十七 二委託販賣代金前渡及	何	何
二十八 三委託販賣代金前渡及	何	何
二十九 四共同購入品代金	何	何
三十 五事業資金積立金	何	何
三十一 六道難救恤積立金	何	何
三十二 七道難救恤積立金	何	何
三十三 八役員及職員身元保	何	何
三十四 九何	何	何
三十五 一雜 收 入	何	何
三十六 二雜 收 入	何	何
三十七 支 出	何	何
三十八 一漁業資金貸付金	何	何
三十九 二委託販賣代金前渡及	何	何
四十 三委託販賣代金前渡及	何	何
四十一 四共同購入品代金	何	何
四十二 五事業資金積立金	何	何
四十三 六道難救恤積立金	何	何
四十四 七道難救恤積立金	何	何
四十五 八役員及職員身元保	何	何
四十六 九何	何	何
四十七 一雜 收 入	何	何
四十八 二雜 收 入	何	何
四十九 支 出	何	何
五十 一漁業資金貸付金	何	何
五十一 二委託販賣代金前渡及	何	何
五十二 三委託販賣代金前渡及	何	何
五十三 四共同購入品代金	何	何
五十四 五事業資金積立金	何	何
五十五 六道難救恤積立金	何	何
五十六 七道難救恤積立金	何	何
五十七 八役員及職員身元保	何	何
五十八 九何	何	何
五十九 一雜 收 入	何	何
六十 二雜 收 入	何	何
六十一 支 出	何	何
六十二 一漁業資金貸付金	何	何
六十三 二委託販賣代金前渡及	何	何
六十四 三委託販賣代金前渡及	何	何
六十五 四共同購入品代金	何	何
六十六 五事業資金積立金	何	何
六十七 六道難救恤積立金	何	何
六十八 七道難救恤積立金	何	何
六十九 八役員及職員身元保	何	何
七十 九何	何	何
七十一 一雜 收 入	何	何
七十二 二雜 收 入	何	何
七十三 支 出	何	何
七十四 一漁業資金貸付金	何	何
七十五 二委託販賣代金前渡及	何	何
七十六 三委託販賣代金前渡及	何	何
七十七 四共同購入品代金	何	何
七十八 五事業資金積立金	何	何
七十九 六道難救恤積立金	何	何
八十 七道難救恤積立金	何	何
八十一 八役員及職員身元保	何	何
八十二 九何	何	何
八十三 一雜 收 入	何	何
八十四 二雜 收 入	何	何
八十五 支 出	何	何
八十六 一漁業資金貸付金	何	何
八十七 二委託販賣代金前渡及	何	何
八十八 三委託販賣代金前渡及	何	何
八十九 四共同購入品代金	何	何
九十 五事業資金積立金	何	何
九十一 六道難救恤積立金	何	何
九十二 七道難救恤積立金	何	何
九十三 八役員及職員身元保	何	何
九十四 九何	何	何
九十五 一雜 收 入	何	何
九十六 二雜 收 入	何	何
九十七 支 出	何	何
九十八 一漁業資金貸付金	何	何
九十九 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百零一 四共同購入品代金	何	何
一百零二 五事業資金積立金	何	何
一百零三 六道難救恤積立金	何	何
一百零四 七道難救恤積立金	何	何
一百零五 八役員及職員身元保	何	何
一百零六 九何	何	何
一百零七 一雜 收 入	何	何
一百零八 二雜 收 入	何	何
一百零九 支 出	何	何
一百一十 一漁業資金貸付金	何	何
一百一十一 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百一十二 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百一十三 四共同購入品代金	何	何
一百一十四 五事業資金積立金	何	何
一百一十五 六道難救恤積立金	何	何
一百一十六 七道難救恤積立金	何	何
一百一十七 八役員及職員身元保	何	何
一百一十八 九何	何	何
一百一十九 一雜 收 入	何	何
一百二十 二雜 收 入	何	何
一百二十一 支 出	何	何
一百二十二 一漁業資金貸付金	何	何
一百二十三 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百二十四 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百二十五 四共同購入品代金	何	何
一百二十六 五事業資金積立金	何	何
一百二十七 六道難救恤積立金	何	何
一百二十八 七道難救恤積立金	何	何
一百二十九 八役員及職員身元保	何	何
一百三十 九何	何	何
一百三十一 一雜 收 入	何	何
一百三十二 二雜 收 入	何	何
一百三十三 支 出	何	何
一百三十四 一漁業資金貸付金	何	何
一百三十五 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百三十六 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百三十七 四共同購入品代金	何	何
一百三十八 五事業資金積立金	何	何
一百三十九 六道難救恤積立金	何	何
一百四十 七道難救恤積立金	何	何
一百四十一 八役員及職員身元保	何	何
一百四十二 九何	何	何
一百四十三 一雜 收 入	何	何
一百四十四 二雜 收 入	何	何
一百四十五 支 出	何	何
一百四十六 一漁業資金貸付金	何	何
一百四十七 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百四十八 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百四十九 四共同購入品代金	何	何
一百五十 五事業資金積立金	何	何
一百五十一 六道難救恤積立金	何	何
一百五十二 七道難救恤積立金	何	何
一百五十三 八役員及職員身元保	何	何
一百五十四 九何	何	何
一百五十五 一雜 收 入	何	何
一百五十六 二雜 收 入	何	何
一百五十七 支 出	何	何
一百五十八 一漁業資金貸付金	何	何
一百五十九 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百六十 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百六十一 四共同購入品代金	何	何
一百六十二 五事業資金積立金	何	何
一百六十三 六道難救恤積立金	何	何
一百六十四 七道難救恤積立金	何	何
一百六十五 八役員及職員身元保	何	何
一百六十六 九何	何	何
一百六十七 一雜 收 入	何	何
一百六十八 二雜 收 入	何	何
一百六十九 支 出	何	何
一百七十 一漁業資金貸付金	何	何
一百七十一 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百七十二 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百七十三 四共同購入品代金	何	何
一百七十四 五事業資金積立金	何	何
一百七十五 六道難救恤積立金	何	何
一百七十六 七道難救恤積立金	何	何
一百七十七 八役員及職員身元保	何	何
一百七十八 九何	何	何
一百七十九 一雜 收 入	何	何
一百八十 二雜 收 入	何	何
一百八十一 支 出	何	何
一百八十二 一漁業資金貸付金	何	何
一百八十三 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百八十四 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百八十五 四共同購入品代金	何	何
一百八十六 五事業資金積立金	何	何
一百八十七 六道難救恤積立金	何	何
一百八十八 七道難救恤積立金	何	何
一百八十九 八役員及職員身元保	何	何
一百九十 九何	何	何
一百九十一 一雜 收 入	何	何
一百九十二 二雜 收 入	何	何
一百九十三 支 出	何	何
一百九十四 一漁業資金貸付金	何	何
一百九十五 二委託販賣代金前渡及	何	何
一百九十六 三委託販賣代金前渡及	何	何
一百九十七 四共同購入品代金	何	何
一百九十八 五事業資金積立金	何	何
一百九十九 六道難救恤積立金	何	何
二百 七道難救恤積立金	何	何
二百零一 八役員及職員身元保	何	何
二百零二 九何	何	何
二百零三 一雜 收 入	何	何
二百零四 二雜 收 入	何	何
二百零五 支 出	何	何
二百零六 一漁業資金貸付金	何	何
二百零七 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百零八 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百零九 四共同購入品代金	何	何
二百一十 五事業資金積立金	何	何
二百一十一 六道難救恤積立金	何	何
二百一十二 七道難救恤積立金	何	何
二百一十三 八役員及職員身元保	何	何
二百一十四 九何	何	何
二百一十五 一雜 收 入	何	何
二百一十六 二雜 收 入	何	何
二百一十七 支 出	何	何
二百一十八 一漁業資金貸付金	何	何
二百一十九 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百二十 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百二十一 四共同購入品代金	何	何
二百二十二 五事業資金積立金	何	何
二百二十三 六道難救恤積立金	何	何
二百二十四 七道難救恤積立金	何	何
二百二十五 八役員及職員身元保	何	何
二百二十六 九何	何	何
二百二十七 一雜 收 入	何	何
二百二十八 二雜 收 入	何	何
二百二十九 支 出	何	何
二百三十 一漁業資金貸付金	何	何
二百三十一 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百三十二 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百三十三 四共同購入品代金	何	何
二百三十四 五事業資金積立金	何	何
二百三十五 六道難救恤積立金	何	何
二百三十六 七道難救恤積立金	何	何
二百三十七 八役員及職員身元保	何	何
二百三十八 九何	何	何
二百三十九 一雜 收 入	何	何
二百四十 二雜 收 入	何	何
二百四十一 支 出	何	何
二百四十二 一漁業資金貸付金	何	何
二百四十三 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百四十四 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百四十五 四共同購入品代金	何	何
二百四十六 五事業資金積立金	何	何
二百四十七 六道難救恤積立金	何	何
二百四十八 七道難救恤積立金	何	何
二百四十九 八役員及職員身元保	何	何
二百五十 九何	何	何
二百五十一 一雜 收 入	何	何
二百五十二 二雜 收 入	何	何
二百五十三 支 出	何	何
二百五十四 一漁業資金貸付金	何	何
二百五十五 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百五十六 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百五十七 四共同購入品代金	何	何
二百五十八 五事業資金積立金	何	何
二百五十九 六道難救恤積立金	何	何
二百六十 七道難救恤積立金	何	何
二百六十一 八役員及職員身元保	何	何
二百六十二 九何	何	何
二百六十三 一雜 收 入	何	何
二百六十四 二雜 收 入	何	何
二百六十五 支 出	何	何
二百六十六 一漁業資金貸付金	何	何
二百六十七 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百六十八 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百六十九 四共同購入品代金	何	何
二百七十 五事業資金積立金	何	何
二百七十一 六道難救恤積立金	何	何
二百七十二 七道難救恤積立金	何	何
二百七十三 八役員及職員身元保	何	何
二百七十四 九何	何	何
二百七十五 一雜 收 入	何	何
二百七十六 二雜 收 入	何	何
二百七十七 支 出	何	何
二百七十八 一漁業資金貸付金	何	何
二百七十九 二委託販賣代金前渡及	何	何
二百八十 三委託販賣代金前渡及	何	何
二百八十一 四共同購入品代金	何	何
二百八十二 五事業資金積立金	何	何
二百八十三 六道難救恤積立金	何	何
二百八十四 七道難救恤積立金	何	何
二百八十五 八役員及職員身元保	何	何
二百八十六 九何	何	何
二百八十七 一雜 收 入	何	何
二百八十八 二雜		

項目	金額
貸付金	
預り金	
現金	
債権	
債務	
資本	
準備金	
其他	
合計	

第九號様式ノ二
昭和 年度経理現況表
収入(支出)
(昭和 年月 日現在)

科目	収入	支出	差
前月迄累計			
本月ノ分			
計			

第十號様式ノ左ノ如ク改ム
第十號様式

財産目録

(昭和 年月 日現在)

種別	項目	内容	金額
種別	項目	内容	金額
漁業	漁業		
定置漁業	定置漁業		
土地	土地		
倉庫	倉庫		
事務所	事務所		
建物	建物		
計	計		

種別	項目	内容	金額
種別	項目	内容	金額
倉庫	倉庫		
船舶	船舶		
漁業	漁業		
定置漁業	定置漁業		
土地	土地		
倉庫	倉庫		
事務所	事務所		
建物	建物		
計	計		

種別	項目	内容	金額
種別	項目	内容	金額
漁業	漁業		
定置漁業	定置漁業		
土地	土地		
倉庫	倉庫		
事務所	事務所		
建物	建物		
計	計		

第十號様式ノ二

貸借対照表

(昭和 年月 日現在)

資産	負債
資本	資本
準備金	準備金
其他	其他
計	計

第十六輯 産業第六章 組合

種別	項目	内容	金額
種別	項目	内容	金額
倉庫	倉庫		
船舶	船舶		
漁業	漁業		
定置漁業	定置漁業		
土地	土地		
倉庫	倉庫		
事務所	事務所		
建物	建物		
計	計		

第十號様式ノ三

財産目録

(昭和 年月 日現在)

種別	項目	内容	金額
種別	項目	内容	金額
倉庫	倉庫		
船舶	船舶		
漁業	漁業		
定置漁業	定置漁業		
土地	土地		
倉庫	倉庫		
事務所	事務所		
建物	建物		
計	計		

Table with columns for financial items: 貸付機船, 帆, 什器, 預金, 定期預金, 當座預金, 何, 計. Includes sub-headers for 昭和 and 昭和七年.

第十二號様式 昭和 年度剰餘金處分案. 本年度剰餘金 昭和 年度剰餘金 本年度剰餘金 本年度剰餘金. Includes text about financial distribution and percentages.

Table with columns for financial items: 昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表, 昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表, 昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表. Includes names of committee members.

昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表, 昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表. Includes text about financial statements and dates.

昭和三十三年度決算

Table with columns: 昭和三十三年度決算, 昭和三十三年度決算, 昭和三十三年度決算. Includes financial data for various groups.

昭和三十三年度決算

Table with columns: 昭和三十三年度決算, 昭和三十三年度決算, 昭和三十三年度決算. Includes financial data for various groups.

昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表, 昭和三十三年度決算ニ依ル貸借対照表. Includes text about financial statements.

朝鮮漁業組合規則第十五條第三項ノ規定ニ依ル漁業組合中改正

昭和三十七年八月, 昭和三十七年八月, 昭和三十七年八月. Includes text about amendments and dates.

第十六輯 産業 第六章 組合

昭和三十七年五月

昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月. Includes text about amendments and dates.

昭和三十七年五月

昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月. Includes text about amendments and dates.

昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月. Includes text about amendments and dates.

昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月. Includes text about amendments and dates.

昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月, 昭和三十七年五月. Includes text about amendments and dates.

● 森林組合補助規則廢止

昭和八年五月
總令第四十四號
森林組合補助規則ハ之ヲ廢止ス

第八章 勸業

第二款 獎勵

● 製鐵業獎勵法中改正

昭和八年四月
法律第四十八號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ製鐵業獎勵法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
製鐵業獎勵法中左ノ通改正ス
第六條ニ左ノ一項ヲ加フ
國カ前項ノ前事業者ナル場合ニ於テ其ノ事業カ第二條乃至第四條ノ製鐵事業ニ相當スルモノナルトキハ之ヲ本法ニ依リ營業稅、營業收益稅及所得稅ノ免除ヲ受ケル製鐵事業ト看做ス

第八條 削除
第十條第一項中「前二條」ヲ「前條」ニ、同條第三項中「前二項」ヲ「前項」ニ改メ同條第二項ヲ削ル
附則第三項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
第六條第二項ノ規定ハ國ノ製鐵事業カ前項ノ製鐵事業ニ相當スルモノナル場合ニ之ヲ準用ス

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法施行ノ際現ニ第八條ノ規定ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケルコトヲ得ベキ製鐵事業者カ本法施行前ニ製造シタル銑鐵ノ獎勵金ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル
本法施行前第八條ノ規定ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ニ付テハ仍從前ノ第十條ノ規定ヲ適用ス

● 製鐵業獎勵法施行令中改正

昭和七年六月
勅令第八十四號

朕製鐵業獎勵法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
製鐵業獎勵法施行令中左ノ通改正ス
第十條中「十八圓三十三錢」ヲ「二十四圓六十六錢」ニ、「二十三圓三十三錢」ヲ「三十一圓五十錢」ニ改ム
附則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第十條第一項第二號又ハ第三號ニ該當スル銅材ニシテ本令施行前第八條第一項ノ使用又ハ引渡アリタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第九章 特許 意匠 商標

第二款 意匠

● 意匠法中改正

昭和八年三月
法律第十號

朕帝國議會ノ協贊ヲ經テ意匠法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
意匠法中左ノ通改正ス
第十九條ノ二 特許局ハ意匠公報ヲ發行シ本法ニ規定スル事項其ノ他登錄意匠ニ關スル必要ナル事項ヲ之ニ記載スベシ但シ第六條ノ規定ニ依リ請求ニ依リ秘密ニスベキ登錄意匠ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

露光量違いにより重複撮影

● 森林組合補助規則廢止

昭和八年五月
總令第四十四號
森林組合補助規則ハ之ヲ廢止ス

第八章 勸業

第二款 獎勵

● 製鐵業獎勵法中改正

昭和八年四月
法律第四十八號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ製鐵業獎勵法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

製鐵業獎勵法中左ノ通改正ス

第六條ニ左ノ一項ヲ加フ

四ノ前項ノ前事業者ナル場合ニ於テ其ノ事業ノ第二條乃至第四條ノ製鐵事業ニ相當スルモノナルトキハ之ヲ本法ニ依リ營業稅、營業收得稅及所得稅ノ免除ヲ受ケル製鐵事業ト看做ス

第八條 創除

第十條第一項中「前二條」ヲ「前條」ニ、同條第三項中「前二項」ヲ「前項」ニ改メ同條第二項ヲ附則第三項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第六條第二項ノ規定ハ四ノ製鐵事業ノ前項ノ製鐵事業ニ相當スルモノナル場合ニ之ヲ準用ス

附則

本法施行ノ期日ハ勸令ナリ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際現ニ第八條ノ規定ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケタルコトヲ得ベキ製鐵事業者ガ本法施行前ニ製造シタル錠鐵ノ獎勵金ニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

本法施行前第八條ノ規定ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケタル者ニ付テハ仍從前ノ第十條ノ規定ヲ適用ス

● 製鐵業獎勵法施行令中改正

昭和七年六月
勸令第八十四號

朕製鐵業獎勵法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

製鐵業獎勵法施行令中左ノ通改正ス

第十條中「十八圓三十三錢」ヲ「二十四圓六十錢」ニ、「二十三圓三十三錢」ヲ「三十一圓五十錢」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第十條第一項第二號又ハ第三號ニ該當スル銅材ニシテ本令施行前第八條第一項ノ使用又ハ引渡アリタルモノニ付テハ仍從前ノ例ニ依ル

第九章 特許 意匠

商標

第二款 意匠

● 意匠法中改正

昭和八年三月
法律第十號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經テ意匠法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

意匠法中左ノ通改正ス

第十九條ノ二 特許局ハ意匠公報ヲ發行シ本法ニ規定スル事項其ノ他登錄意匠ニ關スル必要ナル事項之ニ記載スベシ但シ第六條ノ規定ニ依ル請求ニ依リ秘密ニスベキ登錄意匠ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

附則

本法施行ノ期日ハ勸令ナリ以テ之ヲ定ム

第十七輯

交通 電氣 附瓦斯

第十七輯 交通 電氣

附五斯

第一章 通信

第一款 內國郵便

- 郵便規則中改正(昭和八、二、總令二二)
○內地及關東廳管内ニ於ケル遠達郵便取扱地
○郵便切手類及收入印紙賣捌規則中改正(昭
和七、二、總令一三三)
○特別郵便切手類紙貼附郵便切手ニ關スル規
定廢止(昭和八、五、總令四五)
○特別郵便切手類紙貼附郵便切手ノ種類及賣
捌廢止(昭和八、五、總令二二)

第二款 外國郵便

- 日滿兩國間ノ郵便物、郵便爲替及電報ノ取
扱ニ關スル件(昭和七、九、總令三四)
○外國郵便規則中改正(昭和七、八、總令二八)
○同上(昭和七、一、總令四七)
○外國郵便物ノ航空取扱ニ要スル料金
(昭和七、一、總令一四)
○滿洲國航空郵便物ニ付要スル航空取
扱附加料金(昭和七、一、總令六〇七)
○外國小包郵便ニ關スル料金(昭和七、八、總
令四九九)

第三款 郵便爲替

- 外國郵便爲替規則中改正(昭和七、七、總令
二五)

第四款 郵便貯金

- 郵便貯金利率合ノ件中改正(昭和七、八、

第五款 內國電信

- 電報規則中改正(昭和七、九、總令八七)
○電報規則ニ於ケル市内地域中改正(昭和八、
三、總令一〇)
○同上(昭和八、四、總令一七六)
○無線電報規則中改正(昭和七、九、總令八九)
○無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船
舶局、固定局及託送發受所名中改正(昭和
七、九、總令四九三)
○同上(昭和七、一〇、總令五二二)
○同上(昭和八、二、總令五七)
○同上(昭和八、四、總令一八七)
○同上(昭和八、四、總令一九三)
○同上(昭和八、五、總令二二八)
○無線電報規則第八條ノ規定ニ依ル海軍電報
取扱規則中改正(昭和七、六、總令三一〇)
○同上(昭和七、九、總令四九〇)
○同上(昭和八、二、總令六七)
○無線電報規則ニ依ル固定局間傳送ヲ要スル
無線電報ノ取扱制限及無線電報上ノ特定料
金(昭和七、九、總令四九五)
○新開電報認可規則中改正(昭和七、九、總令
八八)

第六款 外國電信

- 外國電報規則中改正(昭和八、三、總令一一)
○外國無線電報規則中改正(昭和七、一〇、總
令四六)

第七款 電話

- 電話加入區域並ニ土地ノ區別中改正(昭和
七、六、總令二九七)
○同上(昭和七、七、總令三六〇)
○同上(昭和七、七、總令三六四)
○同上(昭和七、七、總令三七三)
○同上(昭和七、七、總令三八六)
○同上(昭和七、八、總令四二九)
○同上(昭和七、九、總令四七二)
○同上(昭和七、九、總令四九六)
○同上(昭和七、一〇、總令五四〇)
○同上(昭和七、一〇、總令五五八)
○同上(昭和七、一〇、總令五九五)
○同上(昭和七、一〇、總令六一四)
○同上(昭和七、一〇、總令六一五)
○同上(昭和七、一〇、總令六四四)
○同上(昭和七、一〇、總令六五九)
○同上(昭和八、二、總令一五八)
○同上(昭和八、四、總令二三四)
○同上(昭和八、五、總令二五〇)
○電話架設料中改正(昭和七、七、總令三六六)
○同上(昭和七、七、總令三七五)
○同上(昭和七、七、總令三七七)
○同上(昭和七、七、總令三八七)
○同上(昭和七、七、總令四三〇)
○同上(昭和七、八、總令四八〇)
○同上(昭和七、九、總令四九七)
○同上(昭和七、一〇、總令五五九)
○同上(昭和八、二、總令六五五)
○同上(昭和八、五、總令七三五)
○同上(昭和八、五、總令七五二)
○內鮮電話通話規則(昭和八、二、總令一一)

第二章 運輸

第一款 道路 橋梁

- 一等道路及二等道路表中改正(昭和七、九、總令五〇二).....九
- 同上(昭和七、一、總令六二五).....〇〇
- 同上(昭和八、三、總令一一三).....〇〇
- 隣接道路ノ境界ニ在ル一等道路及二等道路ニ付當時ノ維持修繕ヲ施行スベキ道知事指定(昭和八、一、總令二二).....〇
- 鴨綠江開閉橋ノ開閉ニ關スル取扱及並旗及標旗ノ掲揚方中改正(昭和八、三、總令八〇).....〇
- 境界ニ於ケル等外道路ヲ接続スル渡船ノ管理區域指定(昭和八、五、總令二一八).....〇

第三款 鐵道

- 朝鮮國有鐵道線路名稱中改正(昭和七、七、總令三九三).....〇〇〇
- 同上(昭和七、九、總令四七三).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一〇、總令五五六).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一〇、總令五五八).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一〇、總令五六〇).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一〇、總令五六二).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一〇、總令五六四).....〇〇〇
- 同上(昭和七、一、總令六〇八).....〇〇〇
- 同上(昭和七、二、總令六五六).....〇〇〇
- 同上(昭和八、四、總令一三四).....〇〇〇

第四款 船舶

- 朝鮮船舶令施行規則中改正(昭和七、六、總令五〇).....一
- 同上(昭和七、一〇、總令一〇四).....四
- 朝鮮船舶規則中改正(昭和七、六、總令五〇四).....四
- 朝鮮船舶規則施行手續中改正(昭和七、六、總令三八).....四
- 昭和六年法律第六號船舶積量測定法中改正法律施行期日(昭和七、六、總令八).....五

第五款 船員 水先人

- 朝鮮船舶積量測定規程中改正(昭和七、六、總令五一).....五
- 朝鮮船舶積量測定心得中改正(昭和七、六、總令三七).....六
- 朝鮮船舶積量測定規程(昭和七、六、總令五二).....七
- 朝鮮石數船積量測定規則(昭和七、六、總令五三).....七
- 巴拿馬及蘇士運河噸數證書交付規則中改正(昭和七、六、總令五五).....七
- 船舶職員法中改正(昭和八、三、法律二二).....七
- 船舶職員法施行細則中改正(昭和八、五、選令二四).....八
- 船舶職員試驗規程中改正(昭和八、五、選令二五).....八
- 朝鮮船舶職員令ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員法ニ依リ學術試驗ニ合格スト認ムル者及其ノ者ニ授與スベキ海技免狀中改正(昭和八、四、總令一六〇).....八
- 同上(昭和八、五、總令二四七).....八
- 朝鮮船舶職員試驗規則ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員試驗規程ニ依リ試驗ヲ受ケルコトヲ得ル者、其ノ試驗ノ種類等中改正(昭和八、四、總令一六一).....八
- 同上(昭和八、五、總令二四八).....八
- 朝鮮船舶職員試驗規則ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員規程ニ依ル機關工場中改正(昭和八、一、總令七).....八
- 同上(昭和八、五、總令二一七).....八

第七款 船舶信號及通報

- 朝鮮船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ燈臺中改正(昭和八、一、總令四).....八

第八款 航路標識

- 鴨綠江ニ出入スル船舶ノ注意事項(昭和八、一、總令二).....八
- 朝鮮西岸大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路ヲ航行スル船舶ノ注意事項中改正(昭和七、六、總令三五).....八

第九款 航行及港灣

- 和七、六、總令三一三).....一九
- 稅關棧橋、繫船壁及船渠使用規則中改正(昭和七、九、總令八二).....一九
- 漢江ニ於ケル舟筏ノ航行禁止(昭和七、一〇、總令五七五).....一九

改廢表

頁	公布年	種別	番號	件名	備考
一一	昭和	總令	二一八	内地及關東總管内ニ於ケル遠送郵便取扱地域	昭和八年總令第五十六號ヲ以テ廢止
一八	大正	總令	九九	特別郵便切手裏紙貼附郵便切手ニ關スル規定	昭和八年總令第四十五號ヲ以テ廢止
一八	大正	總令	九九	特別郵便切手裏紙貼附郵便切手ノ種類及賣捌局	昭和八年總令第二百一十一號ヲ以テ廢止
二八	昭和	總令	四九四	外國小包郵便ニ關スル料金	昭和七年總令第四百一十九號ヲ以テ廢止
七六	大正	總令	二七四	無線電報規則ニ依ル固定局間制及無線電報ノ取扱	昭和七年總令第四百一十五號ヲ以テ廢止
三三	三六	大正	六	鴨綠江航路ヲ航行スル船舶ノ注意事項	昭和八年總令第二百二十二號ヲ以テ廢止

第十七輯 交通 電氣

附瓦斯

第一章 通信

第一款 內國郵便

●郵便規則中改正

昭和八年二月
總令第二十一號

郵便規則中左ノ通改正ス
第十六條第一項第四號中「郵便はかき子」郵便はかきニ改ム

附則
本令ハ昭和八年二月十五日ヨリ之ヲ施行ス

●内地及關東廳管内ニ於ケル速達郵便取扱地域

昭和八年四月
總令第五十六號

内地及關東廳管内ニ於ケル速達郵便取扱地域左ノ如シ
昭和四年朝鮮總督府告示第二百十八號ハ之ヲ廢止ス
東京市內各郵便局郵便市内及共ノ相互間但シ左ノ地域ヲ除ク
一 蒲田、世田谷、松澤、板橋、練馬、石神井、王子、赤羽、足立、向島、城東、葛飾、新宿、東小松川及小岩ノ各郵便局郵便市内
二 大森郵便局郵便市内ノ内大森區馬込町、東、馬込町西、南千束町、北千束町、久々原町、上池上町、道徳橋町、池上洗足町、雪ヶ谷町、石川町
三 日暮野郵便局郵便市内ノ内日暮區東町、月光町、向原町、碑文谷、清水町、唐ヶ崎町、本郷町、鷹番町、三谷町、原町、洗足町

●郵便切手類及收入印紙

昭和七年十二月
總令第五十三號

郵便切手類及收入印紙賣捌規則中左ノ通改正ス

第七條第一項中「船舶内」ヲ「鐵道列車食堂内又ハ船舶内」ニ其ノ船舶港ヲ其ノ朝鮮内ニ於ケル始發地若ハ終着地又ハ其ノ船舶港ニ改ム
第八條但書中「鐵道停車場構内」ノ下ニ「鐵道列車食堂内」ヲ加フ
第十八條第二項但書中「船舶内ノ賣捌人」ヲ「鐵道列車食堂内及船舶内ノ賣捌人」ニ改ム
附錄第一號樣式中「何停車場構内」ノ下ニ「何開關何號列車食堂内」ヲ加ヘ同樣式備考中「鐵道停車場構内」ノ下ニ「鐵道列車食堂内」ヲ加ヘ「當該停車場管理者」ヲ「當該停車場又ハ列車等ノ管理者」ニ改ム
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●特別郵便切手臺紙貼附郵便切手ニ關スル規定廢止

昭和八年五月
總令第四十五號

大正六年朝鮮總督府令第九十九號特別郵便切手臺紙貼附郵便切手ニ關スル規定ハ昭和八年五月三十一日限リ之ヲ廢止ス

●特別郵便切手臺紙貼附郵便切手ノ種類及賣捌局廢止

昭和八年五月
總令第五十二號

大正六年朝鮮總督府告示第二百八十七號(特別郵便切手臺紙貼附郵便切手ノ種類及賣捌局ニ關スル件)ハ昭和八年五月三十一日限リ之ヲ廢止ス

●外國郵便

日滿兩國間ノ郵便物、郵便爲替及電報ノ取扱ニ關スル件

昭和七年九月
總令第三十四號

本邦ト中華民國トノ間ニ發着スル郵便物、郵便爲替及電報ノ取扱ニ關スル省令及告示中「中華民國」トアルハ滿洲國ニ適用シ得ヘキ限リ之ヲ「中華民國、滿洲國」ニ改ム
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●外國郵便規則中改正

昭和七年八月
總令第二十八號

外國郵便規則中左ノ通改正ス
本令ハ昭和七年八月二十三日ヨリ之ヲ施行ス
第八條第五號中「中華民國」ノ下ニ「又ハソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第十二條中「中華民國」ノ下ニ「若ハソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第十三條中「海峽殖民地」ノ上ニ「ソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第三十一條第一號中「郵便物」ノ下ニ「ソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第三十四條第二項中「外國相互間發着郵便物」ノ下ニ「及中華民國」ヲ「中華民國及ソウイェト」社會主義共和國聯邦ニ改ム
第三十五條中「聯合ノ約定及」ノ下ニ「ソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第三十九條第一號中「中華民國」ノ下ニ「中華民國、ソウイェト」社會主義共和國聯邦又ハ「ニ改ム
第五十四條中「價格表記郵便物及」ノ下ニ「ソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ
第七十八條第一項及第八十條ノ二中「中華民國」ノ下ニ「ソウイェト」社會主義共和國聯邦ヲ加フ

●同 上

昭和七年十一月
總令第四十七號

外國郵便規則中左ノ通改正ス
本令ハ昭和七年十一月三日ヨリ之ヲ施行ス



第三十五條之三(中)「通常」ヲ削ル
第三十五條之四(中)「外國小包郵便物」ノ下ニ「本邦及滿洲國間ニ發着スルモノヲ除クノ外」ヲ加フ

●外國宛通常郵便物ノ航空取扱ニ要スル料金
(中華民國及滿洲國) 宛封書狀(除ク)

Table with 2 columns: Weight (重量) and Rate (料金). Rows include categories like 航空小包郵便物, 航空郵便物, and 普通郵便物 with their respective rates.

●滿洲國宛航空小包郵便物ニ付要スル航空取扱附加料金
昭和七年十一月 總令第六十七號

●外國小包郵便ニ關スル料金
昭和七年八月 總令第四十九號

一 キログラム五迄ノモノ 四十錢
一 キログラム五ヲ超エ五キログラム迄ノモノ 六十錢
一 キログラム五ヲ超エ十キログラム迄ノモノ 八十錢
一 キログラム十ヲ超エ二十キログラム迄ノモノ 九十錢
一 キログラム二十ヲ超エ五十キログラム迄ノモノ 一百二十錢
一 キログラム五十ヲ超エ一キログラム迄ノモノ 五十錢

●外國郵便爲替規則中改正
昭和七年七月 總令第二十五號

●道歲入收納郵便振替貯金特別取扱規則中改正
昭和八年五月 總令第四十六號

●郵便貯金利息割合ノ件
昭和七年八月 總令第二十七號

●國債募集、賣出及元利金支拂郵便振替貯金特別取扱規則中改正
昭和八年三月 總令第二十二號

●郵便振替貯金ノ加入ニ基キ本預金ノ拂込ヲ要セザル者中改正
昭和八年五月 總令第二十九號

●電報規則中改正
昭和七年九月 總令第八十七號

●無線電報規則中改正
昭和七年九月 總令第八十九號

●電報規則中改正
昭和七年九月 總令第八十七號

●電報規則ニ於ケル市内地域中改正
昭和八年三月 總令第一號

通

和文 十五字以内 二十五錢
和文 十五字以上 五十錢
英文 五語以内 二十五錢
英文 五語以上 五十錢

新聞電報 和文 五十字以内 二十五錢
新聞電報 和文 五十字以上 五十錢
新聞電報 英文 十語以内 二十五錢
新聞電報 英文 十語以上 五十錢

固定局及託送發受所名中改正

昭和七年九月 昭和中八八號
昭和七年十月 昭和中九二號
昭和七年十一月 昭和中九六號
昭和七年十二月 昭和中一〇〇號

無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海岸局、船舶局、

昭和七年九月二十六日ヨリ之ヲ施行ス
本令ハ昭和七年九月二十六日ヨリ之ヲ施行ス

Table with columns for locations (e.g., 東京, 神戶, 大阪) and call letters (e.g., J J, J B, J C). Includes a section for '新聞電報認可規則中改正' (Amendment to News Telegraph Approval Rules).

第三號中「三 固定局」ヲ「二 固定局」ニ改ム
第四號中「四 託送發受所」ヲ「三 託送發受所」ニ改ム

同 上

昭和八年四月 昭和中九三號

同 上

昭和八年五月 昭和中九四號

昭和八年六月 昭和中九五號

無線電報規則第八條ノ規定ニ依ル海軍電報取扱規則中改正

大正十四年朝鮮總督府告示第百八十八號(無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海軍電報取扱規則)中左ノ通改正ス

同 上

大正十四年朝鮮總督府告示第百八十八號

大正十四年朝鮮總督府告示第百八十八號(無線電報規則第二條ノ規定ニ依ル海軍電報取扱規則)中左ノ通改正ス
附表第一號海軍電報船名及海軍無線電報所名略符號中二等海軍電報船名及二等海軍無線電報所名略符號中二等海軍電報船名及二等海軍無線電報所名略符號

一、條第四號ノ二、第六號又ハ第七號ニ改ム
第十七條中「按約字數」ノ下ニ「若ハ按約字數」
ヲ加フ
附則
本令ハ昭和七年九月二十六日ヨリ之ヲ施行ス
昭七年十月
私設無線電信規則中ノ改正ス
第六條第一項第五號中「船員數」ノ下ニ「信號
符號」(總數二十噸未満ノ船舶)ヲ加フ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●私設無線電信規則中ノ改正

昭七年十月
總令第八號
私設無線電信規則中ノ改正ス
第六條第一項第五號中「船員數」ノ下ニ「信號
符號」(總數二十噸未満ノ船舶)ヲ加フ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●無線通信士資格檢定規則中ノ改正

昭七年八月
總令第七十六號
無線通信士資格檢定規則中ノ改正ス
第三條第一項第一號中「第二號ノ檢定ニ合格
シタル後」ノ下ニ「二年以上無線電信法第二條
第三號ノ規定ニ依リ施設シタル私設無線電信
ノ通信ニ從事シタル者又ハ」ヲ加フ
附則
本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

●水底電線陸域中改正

昭七年八月
總令第四十四號
大正二年朝鮮總督府告示第三百九十七號(珍
島海峽外二箇所水底電線陸域ニ關スル
件)中左ノ通改正ス
第三號及同箇所各左ノ如ク改ム
一、全羅北道海浦郡内面龜岩里ト忠清南道
舒川郡馬東面水東里トノ間ハ左圖ノ通陸揚
地電線ノ左右ニ建設シタル各二本ノ陸揚標
以テ指定スルニ依リ點線以內
(圖略)

●同 上

昭和七年十二月
總令第六十四號
明治四十二年統監府告示第二十二號(釜山經
影島間外一箇所水底電線陸域ニ關スル
件)中左ノ通改正ス
第一號及同箇所各左ノ如ク改ム
一、慶尚南道釜山府南濱町陸揚地ヨリ同府瀛
仙町陸揚地ニ至ル間ハ左圖ノ通陸揚地ニ
建設シタル二本ノ陸揚標以テ指示スル直線
ノ左右各六十米以內
(圖略)

●外國電報規則中改正

昭和八年三月
選令第十二號
外國電報規則中左ノ通改正ス
本令ハ昭和八年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
第十一條ノ三、至急私報ノ料金ハ業務規則第
五十一條第一項ノ規定ニ拘ラス通常電報ノ
料金ノ二倍トス
第五十八條、後送電報ハ之ヲ取扱フ但シ業務
規則第七十一條第二項第一節、第三項第一
節、第六項、第八項及第九項ノ規定ハ後送電
報ニ之ヲ適用セズ
第五十九條、後送電報ノ本文ハ普通電報ニ
同ノ國語ヲ以テ之ヲ記載スルコトヲ要ス但
シ左ニ掲ケルモノハ之ヲ使用スルコトヲ妨
ケス
一、業務規則第八條第二項ニ普通電報電報
ノ性質ヲ變セサルモノトシテ掲ケタル文
句
二、他ノ國語ヲ以テ記載シタル固有文句
會社名又ハ商標若ハ商品ノ型ヲ示ス文句
第五十九條ノ三、後送電報ニ「H.C.T」ナル標
金指定ヲ附ス
第五十九條ノ三、後送電報ノ本文ニ於ケル數
字ヲ以テ記載シタル標金、商標及略語ノ課金
額數ハ本文及署名ノ課金額數ノ三分ノ一ヲ

●外國無線電報規則中改正

昭和七年十月
選令第四十六號
外國無線電報規則中左ノ通改正ス
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
第二十條ノ二、新聞社又ハ通信社ニシテ外國
ニ於ケル通信社其ノ他ト特約シテ外國無線
電信局ノ發送スル新聞電報線以下外國發送無
線電信ノ發送スル新聞電報ヨリ受領セムトス
ル者ハ左記事項ヲ記載シタル申請書ヲ提出
シテ選任ノ許可ヲ受ケルベシ
一、電報ヲ發送スル外國無線電信局ノ名
稱、經營者名、呼出符號、周波數、發送時刻
「H.C.T」ニ準シ
二、電報ノ語數
三、電報ノ交付ヲ受ケル電信官署名
四、新聞社又ハ通信社ノ名稱、所在地及電
報名宛
五、關係通信社其ノ他トノ契約期間
前項ノ申請書ニハ關係通信社其ノ他トノ契
約書ノ寫又ハ該契約ヲ證明スル書類ヲ添附
スベシ
第一項ノ許可ヲ受ケタル後其ノ各號ノ事項
ヲ變更セムトスルキハ申請書ヲ提出シテ
選任大臣ノ許可ヲ受ケルベシ但シ外國無線電
電信局ノ經營者名、呼出符號、周波數及新聞
社又ハ通信社ノ所在地若ハ電報名宛ニ異動

●電話加入區域並ニ土地ノ區別中改正

昭和七年六月
總令第二百九十七號
昭和五年朝鮮總督府告示第七十一號(電話
加入區域及土地ノ區別ニ關スル件)中昭和七
年六月一日ヨリ左ノ通改正ス

Table with columns for region (e.g., 春川, 清道, 江口), land type (e.g., 壬地), and details of telephone service changes.

Table with columns for region (e.g., 永安, 宜寧, 宜寧), land type (e.g., 壬地), and details of telephone service changes.

第二章 運輸

第一款 道路橋梁

第一等道路及第二等道路表中改正

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

第二款 運輸

第一等道路及第二等道路表中改正

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

第三款 鐵道

第一等道路及第二等道路表中改正

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

昭和三十七年九月 昭和三十七年十一月 昭和三十七年十二月 昭和三十八年一月

第三號書式ヲ左ノ如ク改ム
甲(朝鮮船舶令施行規則第十七條ノ二)
第一項ニ掲グル船舶ニ用フルモノ

第二十一セシテメイトル
三十七セシテメイトル

船舶登記簿

Table with columns for ship name, registration date, and various technical specifications like length, width, and engine power.

船舶登記簿

Table with columns for ship name, registration date, and various technical specifications like length, width, and engine power.

乙(朝鮮船舶令施行規則第十七條ノ二)
第二項ニ掲グル船舶ニ用フルモノ

第二十八セシテメイトル
三十二セシテメイトル

第四號書式ヲ左ノ如ク改ム

Table with columns for ship name, registration date, and various technical specifications like length, width, and engine power.

第二十六セシテメイトル
二十七セシテメイトル

第五號書式ヲ左ノ如ク改ム
假令船舶登記簿交付申請書
汽(帆)船何九

- List of regulations (一 through 十四) regarding ship registration, including details on vessel types, dimensions, and documentation requirements.

第六號書式
航行認可書
汽(帆)船何九

- List of regulations (第一 through 第五) regarding vessel operation, including rules on navigation permits, vessel types, and documentation.



第六條 附則第五條ノ規定ニ依ル船舶國籍證書ノ書換及之ニ基ク英譯書ノ書換或ハ登記ノ申請ニ要スル船舶原簿ノ書換或ハ抄本ノ交付ニ付テハ手数料ヲ徴セズ

同 上

朝鮮船舶令施行規則中左ノ通改正ス 第十七條ノ三 信號符字ハ丁字頭字トスル

朝鮮船舶令施行規則中左ノ通改正ス 第十七條ノ三 信號符字ハ丁字頭字トスル

朝鮮船舶令施行規則中左ノ通改正ス 第一條中又ハ積石五石未満及「又ハ積石五石未満」ヲ削ル

本令施行ノ際現ニ受有スル船舶國籍證書ハ昭和九年六月三十日迄、假令船舶國籍證書ハ其ノ證書ニ記載スル有効期間内其ノ效力ヲ妨ケラ

朝鮮船舶令施行規則施行手續中左ノ通改正ス 第七條 削除 第八條 地方官廳ハ毎年一月中ニ其ノ前年未

朝鮮船舶令施行規則施行手續中左ノ通改正ス 第七條 削除 第八條 地方官廳ハ毎年一月中ニ其ノ前年未

汽機ノミチ有スルモノ 汽機又ハ電動機ノミチ有スルモノ 帆裝ノミチ有スルモノ

Table with columns: 汽機, 帆, 船, 汽機, 帆, 船, 汽機, 帆, 船. Includes sub-tables for 汽機, 帆, 船 and 汽機, 帆, 船.

汽機ノミチ有スルモノ 汽機又ハ電動機ノミチ有スルモノ 帆裝ノミチ有スルモノ

汽機ノミチ有スルモノ 汽機又ハ電動機ノミチ有スルモノ 帆裝ノミチ有スルモノ

汽機ノミチ有スルモノ 汽機又ハ電動機ノミチ有スルモノ 帆裝ノミチ有スルモノ

船舶職員法施行細則中改正

昭和八年五月 總令第二十四號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

船舶職員試驗規程中改正

昭和八年五月 總令第二十五號

船舶職員試驗規程中左ノ通改正ス

朝鮮船舶職員令ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員法ニ依リ學術試驗ニ合格スト認ムル者及其ノ者ニ授與スベキ海技免狀中改正

昭和八年四月 總令第六十號

船舶職員試驗規程ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員試驗規程ニ依リ試驗ヲ受クルコトヲ得ル者、其ノ試驗ノ種類等中改正

昭和八年四月 總令第六十一號

昭和五年朝鮮總督府告示第二十四號(朝鮮船舶職員試驗規程)ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員試驗規程第十條ノ規定ニ依リ試驗ヲ受クルコトヲ得ル者、其ノ試驗種類及朝鮮船舶職員試驗規則第四條ノ規定ニ依リ筆記試驗ヲ免除スベキ場合ニ關スル件)中左ノ通改正ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十四號

昭和五年朝鮮總督府告示第二十九號(朝鮮船舶職員令)ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員法第五條第二項ノ規定ニ依リ學術試驗ニ合格スト認ムル者及其ノ者ニ授與スベキ海技免狀(關スル件)中左ノ通改正シ昭和八年五月十七日ヨリ之ヲ適用ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十七號

昭和五年朝鮮總督府告示第二十四號(朝鮮船舶職員令)ニ於テ依ルコトヲ定メタル船舶職員法第五條第二項ノ規定ニ依リ學術試驗ニ合格スト認ムル者及其ノ者ニ授與スベキ海技免狀(關スル件)中左ノ通改正シ昭和八年五月十七日ヨリ之ヲ適用ス

船舶信號及通報 第七款 船舶通報及通報務ヲ取扱フ燈臺中改正

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

船舶信號及通報 第七款 船舶通報及通報務ヲ取扱フ燈臺中改正

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

同 上

昭和八年五月 總令第二十七號

船舶職員法施行細則中左ノ通改正シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

注意事項

昭和八年一月 總令第二十二號

朝鮮西岸韓江ニ出入スル船舶ハ航行上左ノ各號ニ付注意スルコトヲ要ス

注意事項

一 本江水路ハ大潮又ハ増水ノ時ニ夏季山水時ニハ水深及シテ堆積ノ形及位置ニ變化スルコトアルコト

注意事項

二 本江水路ハ平時ニ在リテモ屢變化スルコトアリ且最低潮時ニ於ケル水深〇・六米以下ノ箇所アルヲ以テ半潮時以上ニ進スルニ非ザレバ航行困難ナルコト

注意事項

三 本江水路ヲ航行セントスル船舶ハ左ニ掲グル吃水ヲ超エザルヲ可トスルコト

注意事項

四 本江水路ノ航行ハ他船ノ航行ヲ妨グザルヤウ投錨スルコト

注意事項

五 本江水路ニ於ケル浮標、立標及導標等ハ毎年結氷前(十一月月中旬前後)一時之ヲ撤去シ解氷後(四月月上旬前後)ニ至リ漸次之ヲ設置スルモノナルコト

六 本江水路ノ航路標識ハ風雨、潮流其ノ他ノ事故ニ因リ移動スルコトアリ此ノ場合ニ於テハ減水シ又ハ風浪ノ風キタル後ニ至リ之ヲ復舊スルモノナルヲ付復舊ニ多少ノ日時ヲ要スルモノナルコト

七 本江水路ニ變化ヲ生ジタルトキハ隨時浮標、立標若ハ導標ノ位置ヲ移動シ又ハ其ノ増減變更ヲ爲ス場合アルコト

八 本江水路ニ於ケル航路標識ハ著シク其ノ位置、構造等ヲ變更シ又ハ増減シタル場合ニ限リ之ヲ告示スルモノナルコト

九 本江水路ノ變化又ハ浮標、立標若ハ導標等ノ流失若ハ毀損等ヲ發見シタル者ハ速ニ朝鮮總督府通信局、朝鮮總督府通信局海軍出張所又ハ地方官憲ニ之ヲ通報スルコト

年
別
索
引

Table of administrative orders and regulations for 1932, including sections for '大藏省' (Ministry of Finance), '陸軍省' (Ministry of War), '海軍省' (Ministry of Navy), '文部省' (Ministry of Education), '逓信省' (Ministry of Communications), and '朝鮮總督府' (Chosen General Government). Each entry includes a date, a brief description of the order, and a reference number.

Table of administrative orders and regulations for 1932, continuing from the previous page. It includes various orders related to government operations, education, and local administration, with columns for date, description, and reference number.

Table of regulations and decrees for the year 1923, organized by date (昭和三十八年) and type (勅令, 法律, 勅諭, 勅諭). Includes sections for '陸軍省' (Army Ministry) and '海軍省' (Navy Ministry).

Table of regulations and decrees for the year 1923, organized by date (昭和三十八年) and type (勅令, 法律, 勅諭, 勅諭). Includes sections for '陸軍省' (Army Ministry), '海軍省' (Navy Ministry), '朝鮮總督府' (Chosen General Government), and '大藏省' (Ministry of Finance).

昭和八年

五

一	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(一〇)	三五	告一九五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一〇)	六
二	臨時朝鮮米穀調査委員會規程	(一一)	二七	告一九八	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一一)	六
三	刑事情報事務取扱規程	(一二)	二二	告一九九	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一二)	六
四	府、邑、面、學校及學校組合ノ豫算決算關係式及豫算調製ニ關スル心得	(一三)	二二	告二〇〇	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一三)	六
五	道會議員ノ選舉ニ關スル規程	(一四)	二七	告二〇三	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一四)	六
六	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(一五)	二七	告二〇九	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一五)	六
八	朝鮮總督府郵政規程中改正	(一六)	二六	告二一一	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一六)	六
六	朝鮮總督府郵政規程中改正	(一七)	二六	告二一〇	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一七)	六
五	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(一八)	二六	告二一七	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一八)	六
九	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(一九)	二六	告二二一	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(一九)	六
一	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二〇)	二六	告二二二	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二〇)	六
二	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二一)	二六	告二二八	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二一)	六
三	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二二)	二六	告二二六	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二二)	六
四	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二三)	二六	告二二四	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二三)	六
五	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二四)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二四)	六
六	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二五)	二六	告二二八	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二五)	六
七	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二六)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二六)	六
八	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二七)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二七)	六
九	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二八)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二八)	六
一〇	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(二九)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(二九)	六
一一	朝鮮總督府警務分室規程中改正	(三〇)	二六	告二二五	朝鮮總督府警務所及工場ノ名稱、位置及所管區域ニ關スル件及金庫ノ輸出手續等ニ關スル件及金庫ノ輸出手續ニ關スル件	(三〇)	六

昭和八年九月十日印刷
 昭和八年九月十五日發行

朝鮮法令輯覽
 追 錄

朝鮮總督府

定價金四圓參拾錢
 【送料參拾五錢】

發行者 帝國地方行政學會朝鮮本部
 酒井 與三 吉
 印刷者 藤本 外次
 印刷所 行政學會印刷所
 發行所 帝國地方行政學會朝鮮本部
 京城府南米倉町百五十九番地
 振替京城八一五番